

幸手市
高齢者福祉計画・介護保険事業計画
策定のためのアンケート調査
報告書

令和 2 年 3 月

幸手市

目 次

第 1 章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査の種類及び調査対象者	3
3. 調査方法	3
4. 回収状況	3
5. 調査結果を見る上での注意事項	4
第 2 章 65歳以上一般高齢者・要支援者調査の結果	5
調査対象者属性	5
(1) 性別	5
(2) 年齢	5
(3) 性・年齢別	6
(4) 小学校区	6
(5) 圏域	7
調査票記入者について	9
(1) 調査票記入者	9
問 1 あなたのご家族や生活状況について	9
(1) 家族構成	9
(2) 介護・介助の必要性	10
(2) ①介護・介助が必要になった主な原因	11
(2) ②介護、介助を受けている相手	12
(3) 経済的にみた暮らしの状況	12
(4) 住居形態	13
問 2 からだを動かすことについて	14
(1) 階段の昇降	14
(2) 座った状態からの立ち上がり	14
(3) 継続歩行	15
(4) 転倒経験	15
(5) 転倒に対する不安	16
(6) 外出頻度	16
(7) 外出回数	17
(8) 外出を控えている	17
(8) ①外出を控えている理由	18
(9) 外出する際の移動手段	19
問 3 食えることについて	20
(1) 身長・体重・BMI	20
(2) 固いものの食べにくさ	21

(3) お茶や汁物等でむせること	22
(4) 口の渇き	22
(5) 歯磨きの習慣	23
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況	23
(6) ①噛み合わせ	24
(6) ②入れ歯の手入れ	24
(7) かかりつけの歯科医	25
(8) 体重の減少	25
(9) だれかと食事をする機会	26
問4 毎日の生活について	27
(1) 物忘れの状況	27
(2) 電話をかけること	27
(3) 日にちの認識	28
(4) 1人での外出	28
(5) 食品・日用品の買い物	29
(6) 食事の用意	29
(7) 請求書の支払い	30
(8) 預貯金の出し入れ	30
(9) 書類への記入	31
(10) 新聞を読んでいる	31
(11) 本や雑誌を読んでいる	32
(12) 健康への関心	32
(13) 友人宅への訪問	33
(14) 家族や友人の相談	33
(15) 病人を見舞うこと	34
(16) 若い人に話しかけること	34
(17) 趣味	35
(18) 生きがい	35
問5 地域での活動について	36
(1) 地域活動等への参加頻度	36
(2) 地域活動への参加者としての参加意向	38
(3) 地域活動への企画・運営としての参加意向	38
問6 たすけあいについて	39
(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	39
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	39
(3) あなたの看病や世話をしてくれる人	40
(4) あなたが看病や世話をしてあげる人	40
(5) 家族・友人・知人以外の相談相手	41
(6) 友人・知人と会う頻度	41
(7) 友人・知人と会った回数	42

(8) よく会う友人・知人との関係	42
問7 健康について	43
(1) 健康状態	43
(2) 幸せの程度	44
(3) 1か月間の気分の状態	45
(4) 1か月間の物事に対する心の状態	45
(5) 普段さびしく思うこと	46
(6) 飲酒習慣	46
(7) 喫煙習慣	47
(8) 治療中、または後遺症のある病気	48
問8 認知症にかかる相談窓口の把握について	49
(1) 認知症の症状または家族に認知症の症状がある人	49
(2) 認知症に関する相談窓口の認知	49
問9 介護希望について	50
(1) 本人の介護希望	50
(2) 家族の介護希望	51
(3) 寝たきりの状態となった場合の自宅での生活継続希望	52
(4) 人生最期の生活の場	52
(5) 介護や医療が必要になっても、自宅で暮らし続けるために、特に重要と思うもの	53
問10 高齢者施策全般について	54
(1) 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報入手先	54
(2) 地域包括支援センターの認知状況	55
(3) 日常生活の中の困りごと	56
(4) 予防したいと思うもの	57
(5) 介護予防プログラムへの参加意向	57
(6) ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知状況	58
(6) ①ロコモティブシンドロームの予防のための生活習慣の改善	59
(7) フレイル（虚弱）の認知状況	59
(7) ①フレイルの予防や改善のための取り組み	60
(8) 認知症予防のための具体的な取り組みの実践	60
(8) ①認知症予防のための実践内容	61
(9) 介護保険料の負担感	62
(10) 介護保険料と介護保険サービスについての考え	62
(11) 高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うもの	63
介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望	65

第3章. 要介護認定者調査の結果 67

A票 調査対象者について	67
対象者属性	67
(1) 性別	67

(2) 年齢	67
問1 調査票記入者	68
問2 世帯類型	68
問3 施設等への入所・入居の検討状況	69
問4 施設の申し込みで重視したこと	69
問5 介護が必要になった原因	70
問6 介護保険サービスの利用状況	71
問7 利用している介護保険以外の支援・サービス	72
問8 介護保険サービスを利用していない理由	73
問9 在宅生活の継続に必要な支援・サービス	74
問10 訪問診療の利用状況	75
問10-1 利用していない理由	75
問11 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報入手先	76
問12 介護保険料の負担感	76
問13 介護保険料と介護保険サービスについての考え	77
問14 ご家族やご親族の方からの介護頻度	77
B票 主な介護者の方について	78
問1 主な介護者	78
問2 主な介護者の性別	78
問3 主な介護者の年齢	79
問4 介護を理由に仕事を辞めた経験	79
問5 主な介護者が行っている介護等	80
問6 今後不安に感じる介護等	81
問7 主な介護者の勤務形態	82
問8 主な介護者の介護をするにあたっての働き方の調整	82
問9 主な介護者が仕事と介護を両立するために効果があると思う勤め先からの支援	83
問10 今後の主な介護者の働きながらの介護継続	84
介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望	85

第4章 施設入所者調査の結果	87
記入者	87
現在の入所施設	87
1 ご本人について	88
問1 性別・年齢	88
問2 入所前の家族構成	89
問3 施設入所年数	89
問4 入所までの待機期間	90
問5 入所理由	90
問6 希望している施設への入所状況	91
問7 要介護度	91

問 8 介護保険料の負担感	92
2 介護保険のサービスについて	93
問 9 入所前の居宅介護サービスの利用状況	93
問 9-1 自宅での生活継続ができなかった理由	93
問10 居宅介護サービスの利用による自宅生活継続の可能性	94
問11 入所する施設を選んだ方法	94
問12 施設を選んだ時に重視したこと	95
問13 入所している施設の居室	95
問14 個室での暮らしの希望	96
問15 入所施設のサービスの満足度	97
問16 入所している施設のサービスの全般的な満足度	98
問17 入所にかかる1か月の費用	98
問18 費用（自己負担分）の負担感	99
問19 現在治療中、または後遺症のある病気	100
問20 他の施設への入所や自宅での生活の希望	101
問20-1 退所し、住み慣れた地域で生活するために必要な条件	102
介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望	103

第5章. サービス提供事業者調査の結果 104

問 1 事業所の概要	104
問 2 現在提供している介護予防サービス	106
問 3 地域密着型介護予防サービスの事業参入の状況	109
問 3-1 参入に際しての課題や問題点	109
問 4 介護サービス	110
問 5 地域密着型サービスの事業参入の状況	113
問 5-1 参入に際しての課題や問題点	113
問 6 幸手市内で、サービス提供量が不足していると思うサービス	114
問 7 地域密着型サービスのサービス提供量が不足していると思うサービス	116
問 8 経営における問題点	117
問 9 人材確保や雇用管理における問題点	118
問10 職員の外部研修受講	119
問11 ケアマネジャーとの連携	119
問12 ケアマネジャーとの連携における課題	120
問13 過去1年間の利用者からの苦情やトラブル	120
問13-1 苦情やトラブルの内容と対応	121
問14 介護保険制度を円滑に推進するため必要なこと	122
問15 質の高い介護サービスを提供するために、必要な取り組み	123
問16 地域の各種団体や組織との関わりの状況	124
問17 交流のある団体や組織	124
問18 高齢者福祉施策で、力を入れてほしいと思うもの	125

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望	126
------------------------------	-----

第6章. 介護支援専門員調査の結果 127

問1 福祉や保健サービスに関係した経験年数	127
問2 ケアマネジャーの実務年数	127
問3 専任か兼務か	128
問4 むずかしいと思う業務	129
問5 ケアプラン作成人数	130
問6 介護サービスの種類や量の充足度	131
問7 ケアプラン作成時に組み合わせた介護保険以外のサービス	133
問8 地域包括支援センターとの連携についての満足度	134
問9 介護保険サービス事業所との連携	135
問10 介護保険サービス事業所との連携における課題	135
問11 医療機関との連携	136
問12 医療機関との連携で困ること	137
問13 ケアプラン作成などで生じた問題	138
問13-1 問題解決のための対処方法	138
問14 在宅での生活が困難と思われる事例の有無	139
問14-1 在宅での生活が困難だと思われる理由	140
問15 虐待が疑われるような事例の経験の有無	141
問15-1 虐待の内容	141
問15-2 虐待への対応	142
問15-3 対応時の問題	143
問16 認知症高齢者の介護に関して今後必要と思うこと	144
問17 ケアマネジャーとして市に望むこと	144
問18 高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うもの	145
介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望	146

第7章. 40歳から64歳一般・要支援者調査の結果 147

あなた（あて名の方）や家族のことについて	147
問1 性別	147
問2 年齢	147
問3 家族構成	148
問4 住まいの形態	148
健康や日常生活について	149
問5 治療中、または後遺症のある病気	149
問6 「かかりつけ医」について	150
問6-1 通院の状況	150
問7 健康についてふだん気を使っていること	151
問8 住まいの地域の知りたい「情報」	151

問9 平日の昼間の過ごし方	152
問10 生きがいや楽しみ	153
介護予防と健康の増進について	154
問11 健康の保持増進の運動	154
問11-1 運動をしない理由	154
問12 ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知状況	155
問12-1 ロコモティブシンドローム予防のための生活習慣の改善	155
問13 フレイル（虚弱）の認知状況	156
問13-1 フレイル予防のための生活習慣の改善	156
介護保険制度について	157
問14 介護保険制度について	157
問15 介護保険料の負担感	158
問16 介護保険料と介護サービスについての考え	158
問17 高齢者の介護の経験について	159
問17-1 介護の内容	159
介護希望について	160
問18 本人の介護希望	160
問19 家族の介護希望	161
問20 寝たきりの状態となった場合の自宅での生活について	162
問21 終末期の生活の場について	162
問22 在宅で暮らし続けるために重要と思うもの	163
市の保健福祉サービスについて	164
問23 予防したいと思うもの	164
問24 介護予防プログラムへの参加希望	165
問25 地域包括支援センターの認知状況	165
問26 保健サービスや福祉サービスなどに関する情報入手先	166
問27 高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うもの	167
介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望	168

資料編	171
-----	-----

第 1 章 調査の概要

1. 調査実施の目的

本調査は「幸手市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定するにあたって、高齢者の生活状況や健康状態などをうかがい、介護の実態や課題、意見や要望を把握し、策定の基礎資料とするために実施しました。

2. 調査の種類及び調査対象者

調査名	調査対象
①65歳以上一般高齢者・要支援者調査 【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】	要支援者を含む65歳以上の市民の中から無作為で抽出
②要介護認定者調査 【在宅介護実態調査】	40歳以上の市民で、令和元年11月1日現在、要介護に認定されており、かつ施設に入所されていない方
③施設入所者調査	幸手市の介護保険被保険者で、令和元年11月現在、介護保険施設等に入所している方
④サービス提供事業者調査	幸手市及び幸手市の近隣で事業を展開している介護サービス提供事業者
⑤介護支援専門員調査	幸手市の介護保険事業に携わっている介護支援専門員（ケアマネジャー）
⑥40歳から64歳一般・要支援者調査	令和元年11月1日現在、40歳から64歳の市民の中から無作為で抽出

3. 調査方法

調査方法：郵送によるアンケート調査

調査期間：令和元年12月12日（木）～令和2年1月6日（月）

4. 回収状況

調査名	配布数	有効回収数	有効回収率
①65歳以上一般高齢者・要支援者調査	2,000件	1,402件	70.1%
②要介護認定者調査	922件	572件	62.0%
③施設入所者調査	451件	218件	48.3%
④サービス提供事業者調査	104件	74件	71.2%
⑤介護支援専門員調査	47件	42件	89.4%
⑥40歳から64歳一般調査・要支援者調査	1,000件	438件	43.8%

5. 調査結果を見る上での注意事項

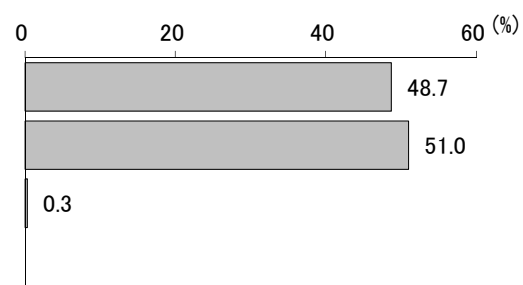
- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

第2章. 65歳以上一般高齢者・要支援者調査の結果

調査対象者属性

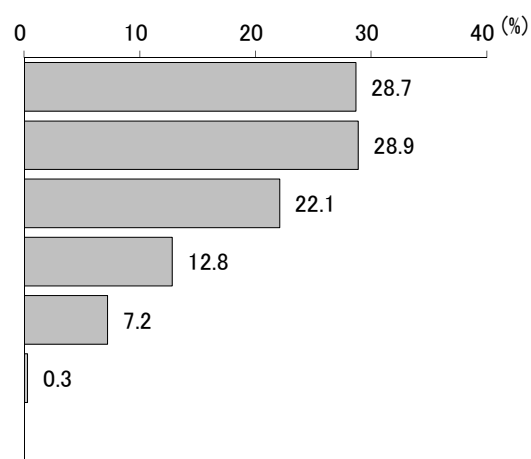
(1) 性別

	基数	構成比
男性	683	48.7%
女性	715	51.0%
無回答	4	0.3%
全 体	1,402	100.0%



(2) 年齢

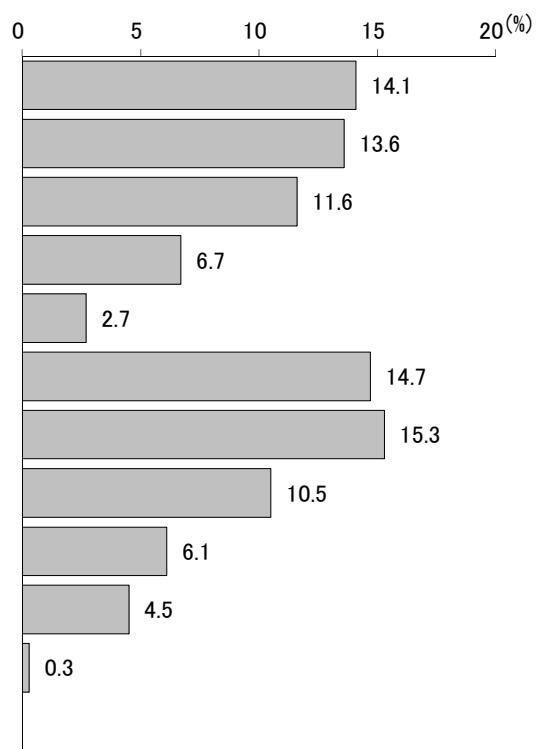
	基数	構成比
65歳～69歳	403	28.7%
70歳～74歳	405	28.9%
75歳～79歳	310	22.1%
80歳～84歳	179	12.8%
85歳以上	101	7.2%
無回答	4	0.3%
全 体	1,402	100.0%



第2章. 65歳以上一般高齢者・要支援者調査の結果

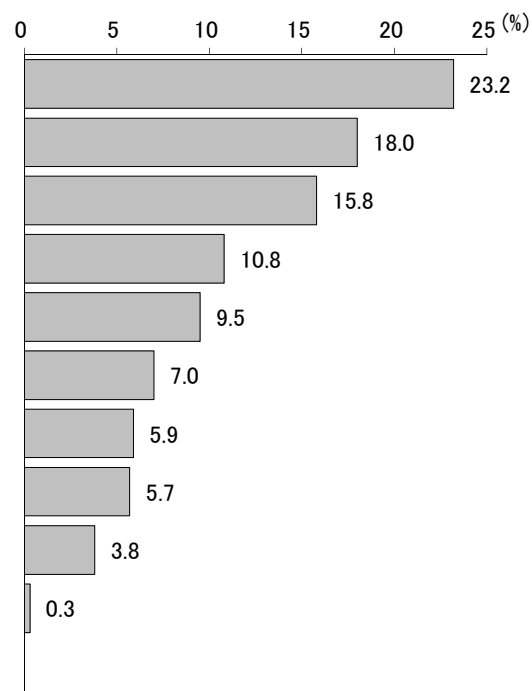
(3) 性・年齢別

	基数	構成比
男性 65歳～69歳	197	14.1%
男性 70歳～74歳	191	13.6%
男性 75歳～79歳	163	11.6%
男性 80歳～84歳	94	6.7%
男性 85歳以上	38	2.7%
女性 65歳～69歳	206	14.7%
女性 70歳～74歳	214	15.3%
女性 75歳～79歳	147	10.5%
女性 80歳～84歳	85	6.1%
女性 85歳以上	63	4.5%
無回答	4	0.3%
全 体	1,402	100.0%



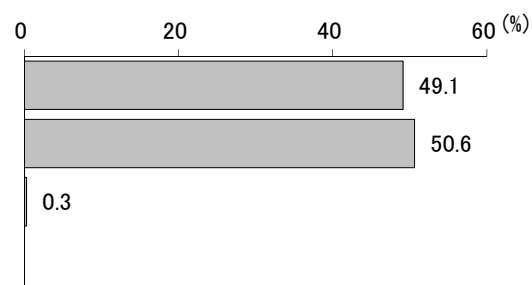
(4) 小学校区

	基数	構成比
さくら小学校	325	23.2%
長倉小学校	253	18.0%
幸手小学校	222	15.8%
上高野小学校	151	10.8%
さかえ小学校	133	9.5%
八代小学校	98	7.0%
行幸小学校	83	5.9%
吉田小学校	80	5.7%
権現堂川小学校	53	3.8%
無回答	4	0.3%
全 体	1,402	100.0%



(5) 圏域

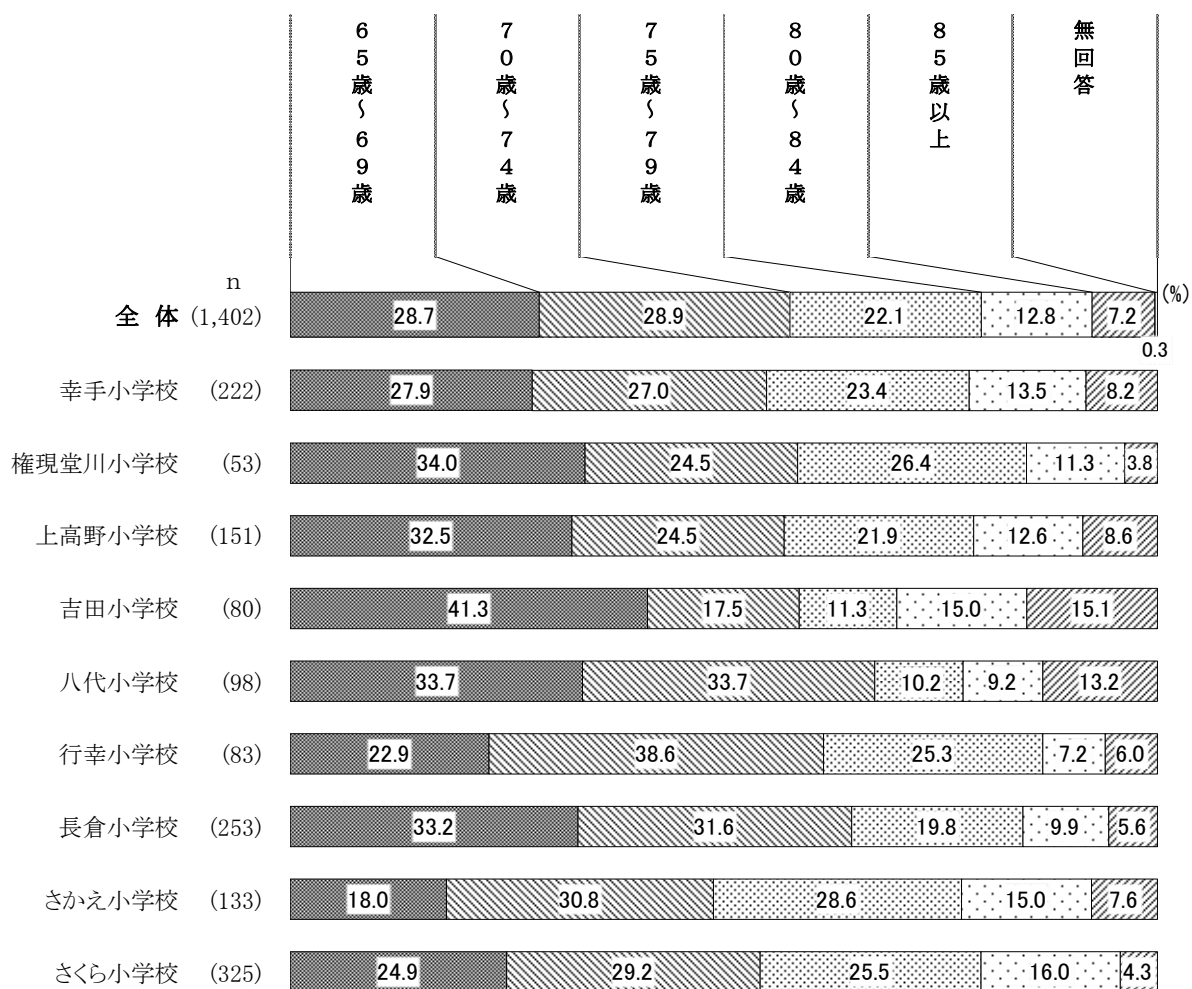
	基数	構成比
東圏域	689	49.1%
西圏域	709	50.6%
無回答	4	0.3%
全 体	1,402	100.0%



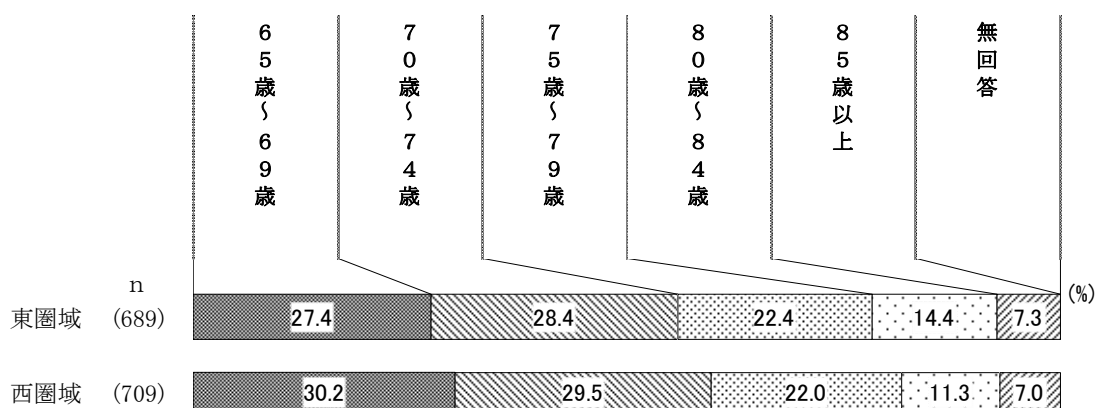
小学校区と圏域の関係

小学校名	圏域
さくら小学校	東圏域
長倉小学校	西圏域
幸手小学校	西圏域
上高野小学校	西圏域
さかえ小学校	東圏域
八代小学校	東圏域
行幸小学校	西圏域
吉田小学校	東圏域
権現堂川小学校	東圏域

【小学校区別年齢構成】



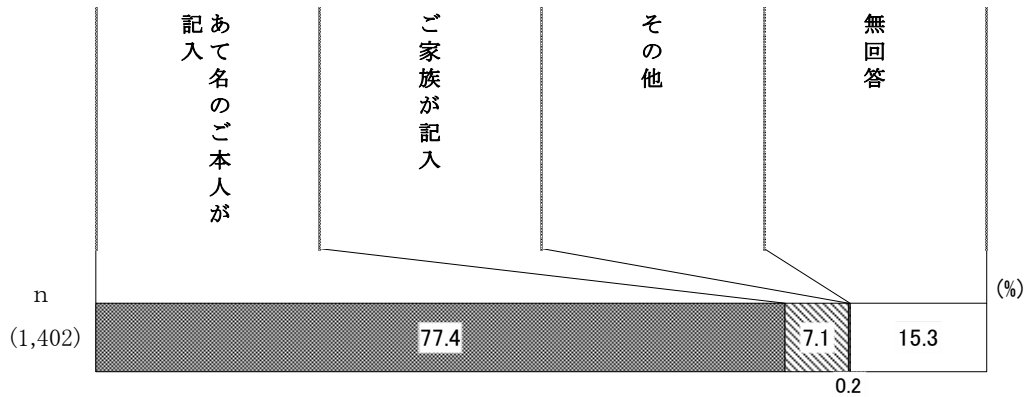
【圏域別年齢構成】



調査票記入者について

(1) 調査票記入者

調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）

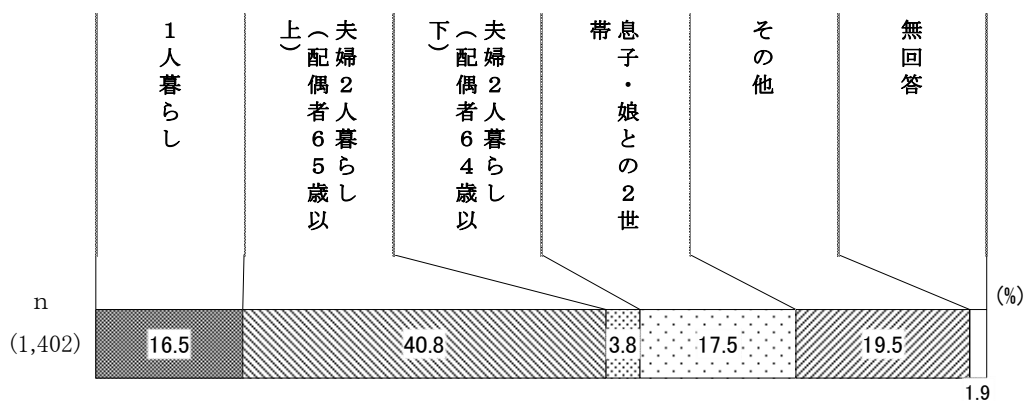


調査票記入者については「あて名のご本人が記入」が77.4%で最も多くなっています。

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成

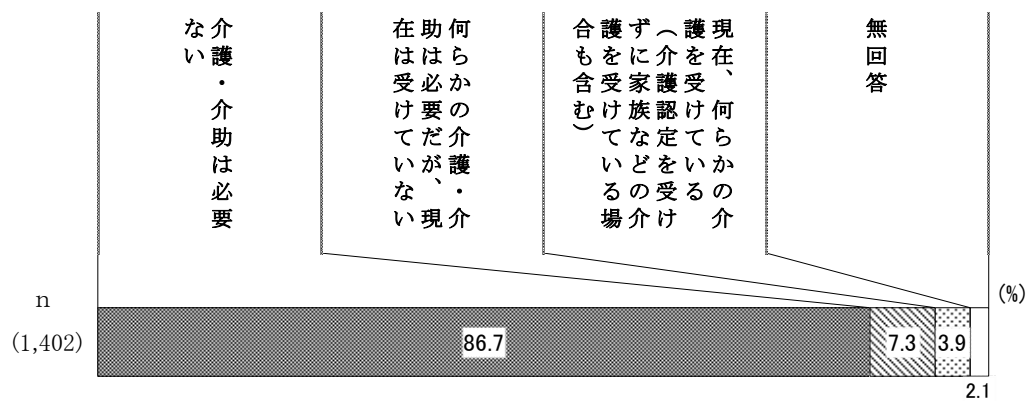
家族構成をお教えてください。（1つに○）



家族構成については、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が40.8%で最も多く、次いで「その他」（19.5%）、「息子・娘との2世帯」（17.5%）となっています。

(2) 介護・介助の必要性

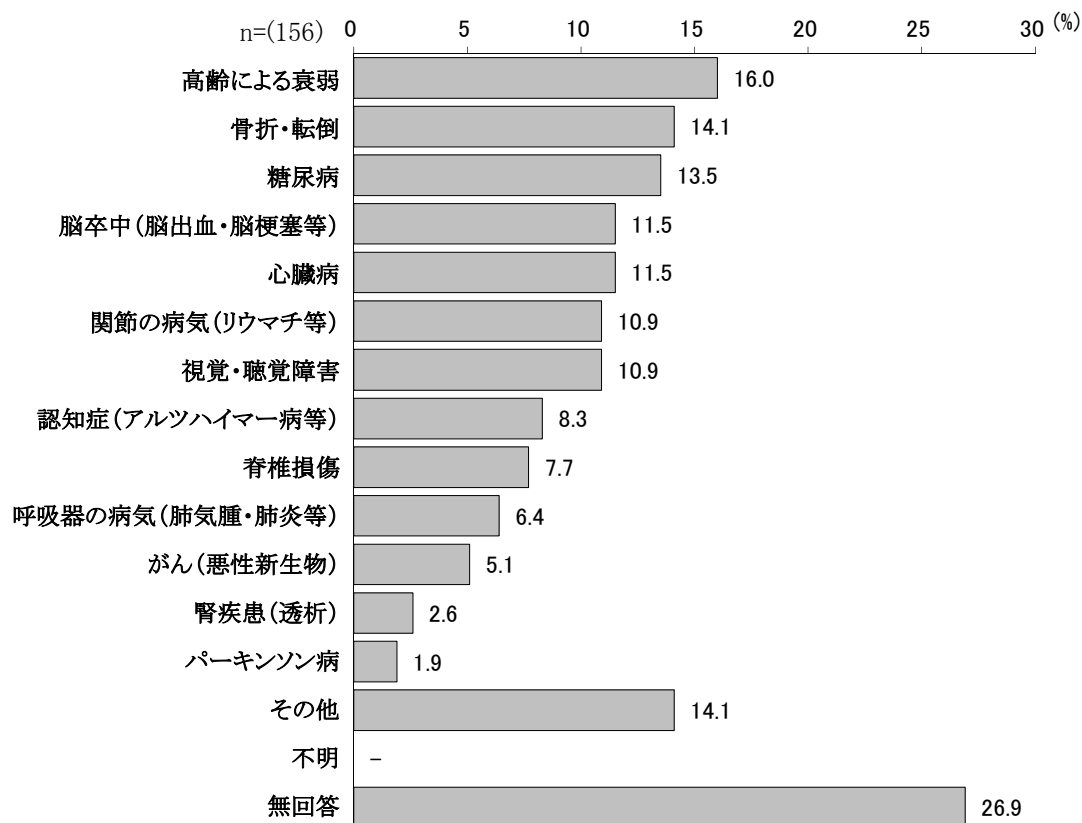
あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)



介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が86.7%で最も多くなっています。

(2) ①介護・介助が必要になった主な原因

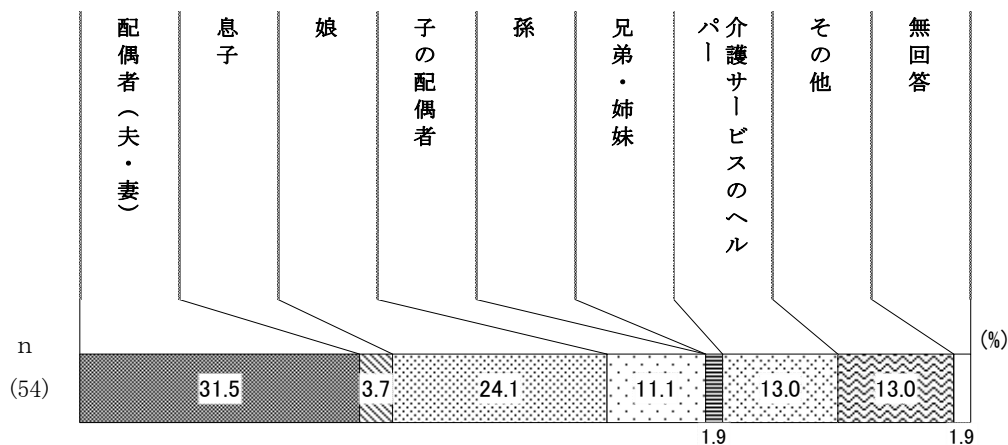
【(2) において「1 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】
 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)



介護・介助が必要になった主な原因については、「高齢による衰弱」が16.0%で最も多く、次いで「骨折・転倒」(14.1%)、「糖尿病」(13.5%)となっています。

(2) ②介護、介助を受けている相手

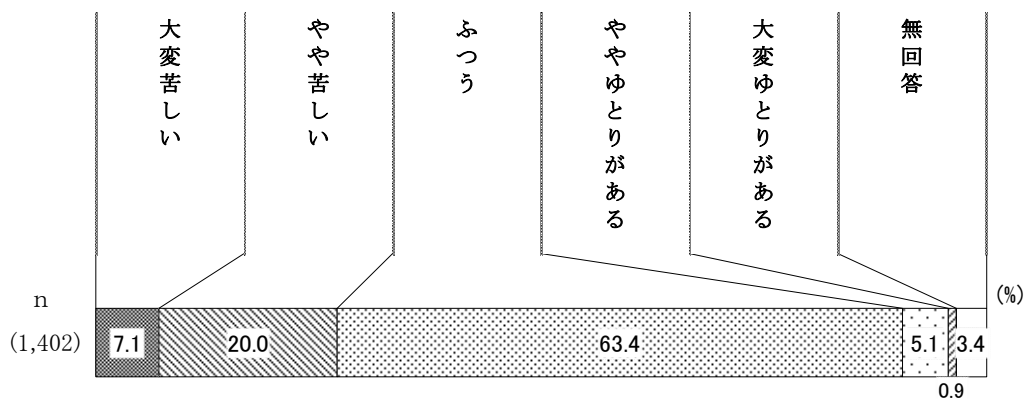
【(2) において「3 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】
主にどなたの介護、介助を受けていますか。(1つに○)



介護、介助を受けている相手については、「配偶者 (夫・妻)」が 31.5%で最も多く、次いで「娘」(24.1%)、「介護サービスのヘルパー」、「その他」(ともに 13.0%) となっています。

(3) 経済的にみた暮らしの状況

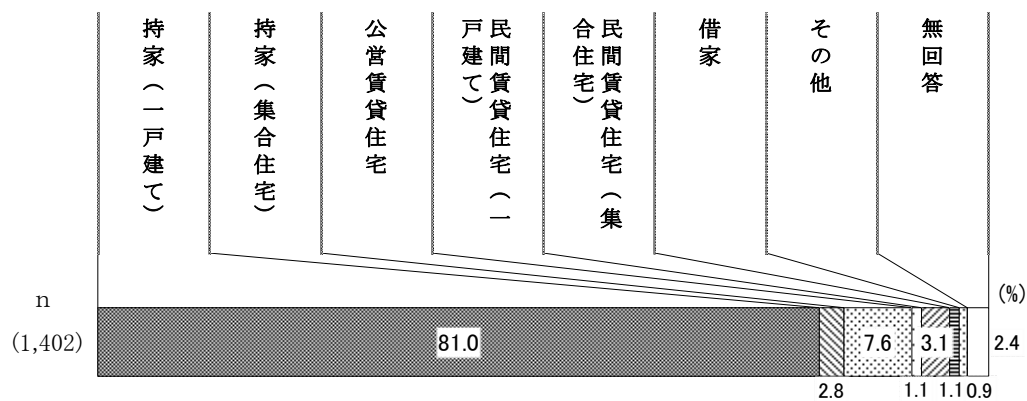
現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)



経済的にみた暮らしの状況については、「ふつう」が 63.4%で最も多く、次いで「やや苦しい」が (20.0%)、「大変苦しい」(7.1%) となっています。

(4) 住居形態

お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つに○)

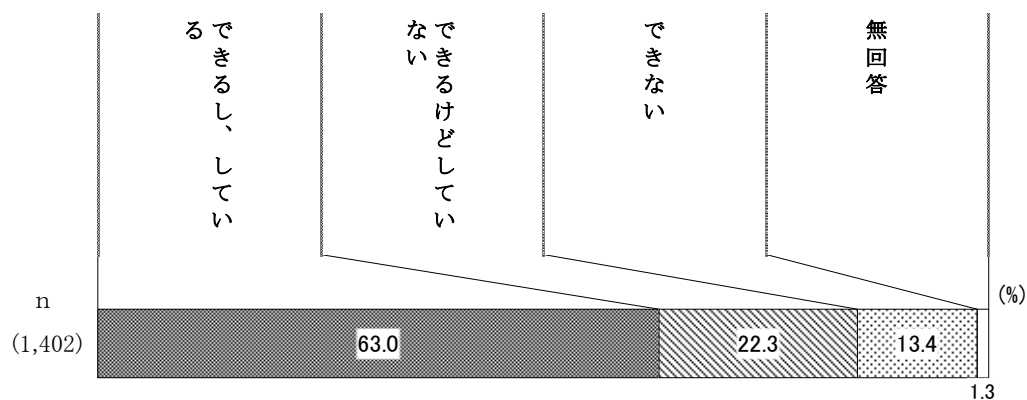


住居形態については「持家（一戸建て）」が81.0%で最も多くなっています。

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段の昇降

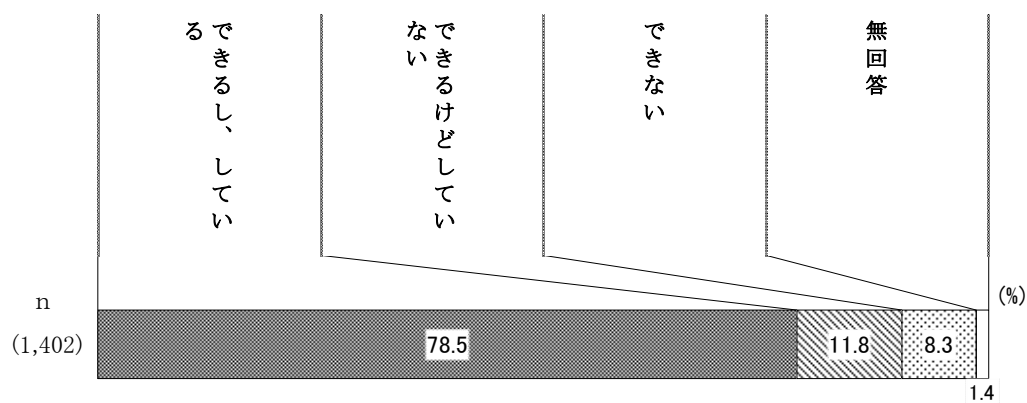
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つに○)



階段の昇降については、虚弱と推測される「できない」は13.4%となっています。

(2) 座った状態からの立ち上がり

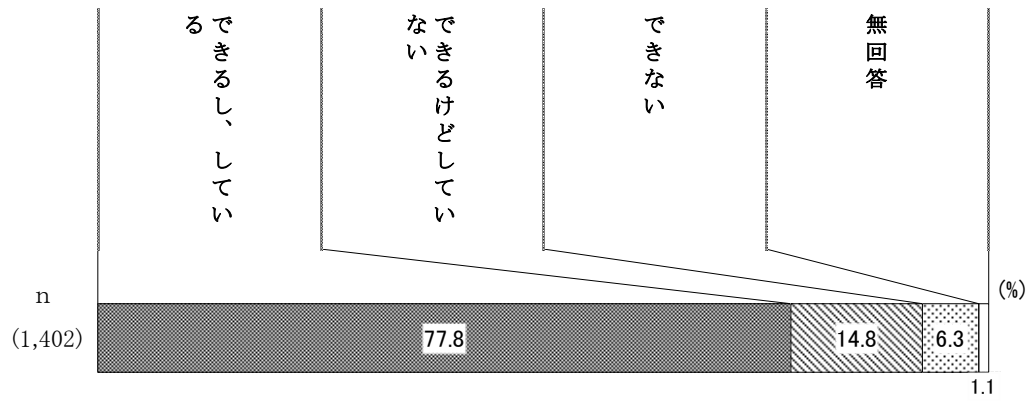
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つに○)



座った状態からの立ち上がりについては、虚弱と推測される「できない」は8.3%となっています。

(3) 継続歩行

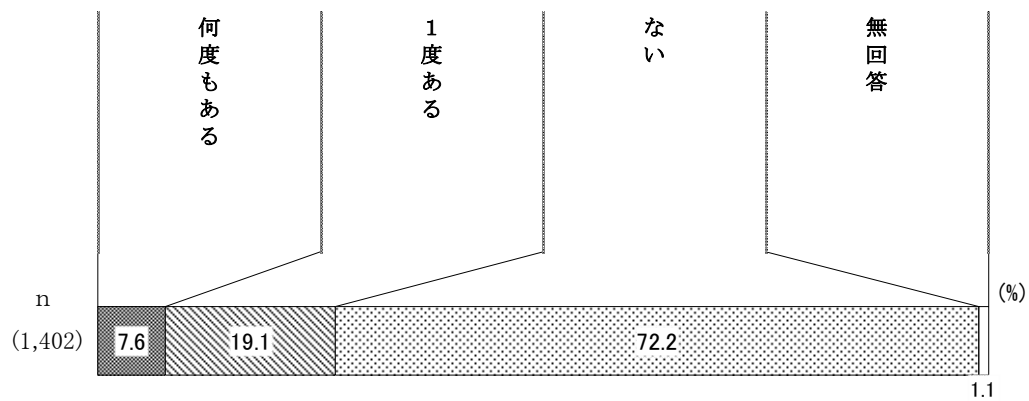
15分位続けて歩いていますか。(1つに○)



階段の昇降については、虚弱と推測される「できない」は6.3%となっています。

(4) 転倒経験

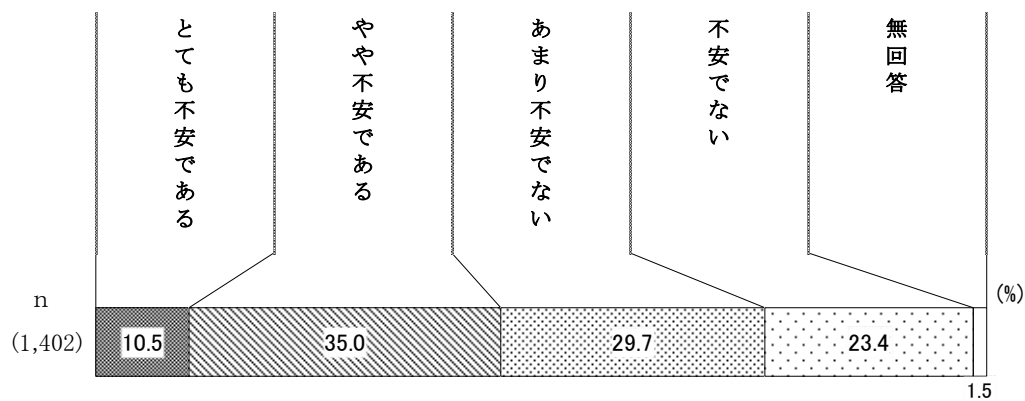
過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)



転倒経験については、虚弱と推測される「何度もある」が7.6%、「1度ある」が19.1%となっています。

(5) 転倒に対する不安

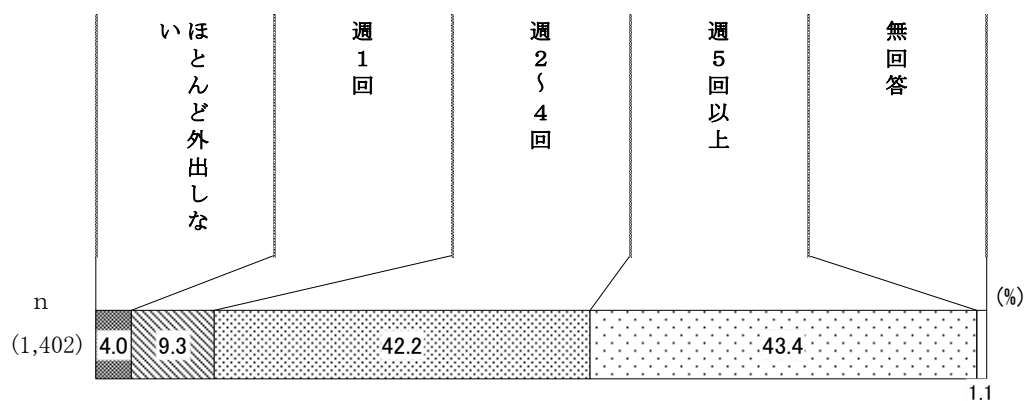
転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)



転倒に対する不安については、虚弱と推測される「とても不安である」が 10.5%、「やや不安である」が 35.0%となっています。

(6) 外出頻度

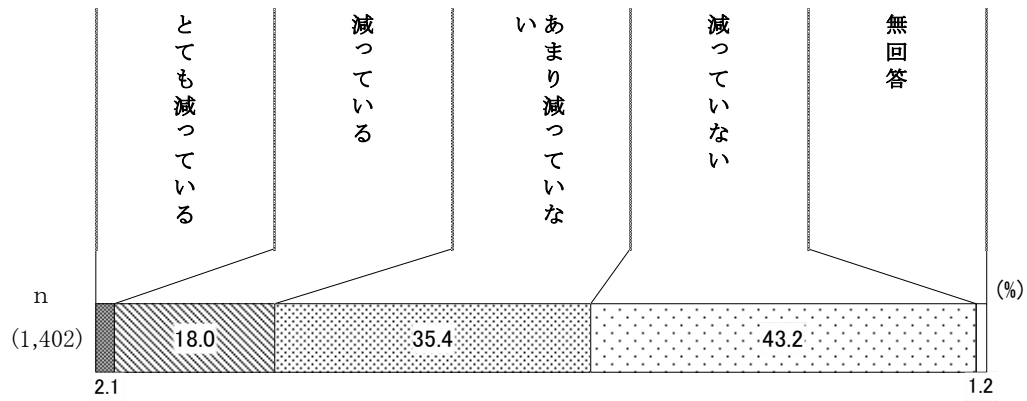
週に1回以上は外出していますか。(1つに○)



外出頻度については、閉じこもり及び虚弱と推測される「ほとんど外出しない」は 4.0%となっています。

(7) 外出回数

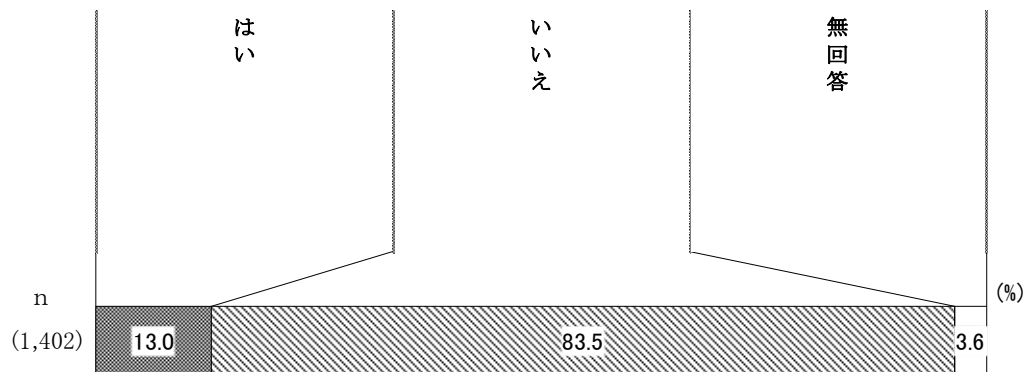
昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)



外出回数については、虚弱と推測される「とても減っている」が2.1%、「減っている」が18.0%となっています。

(8) 外出を控えている

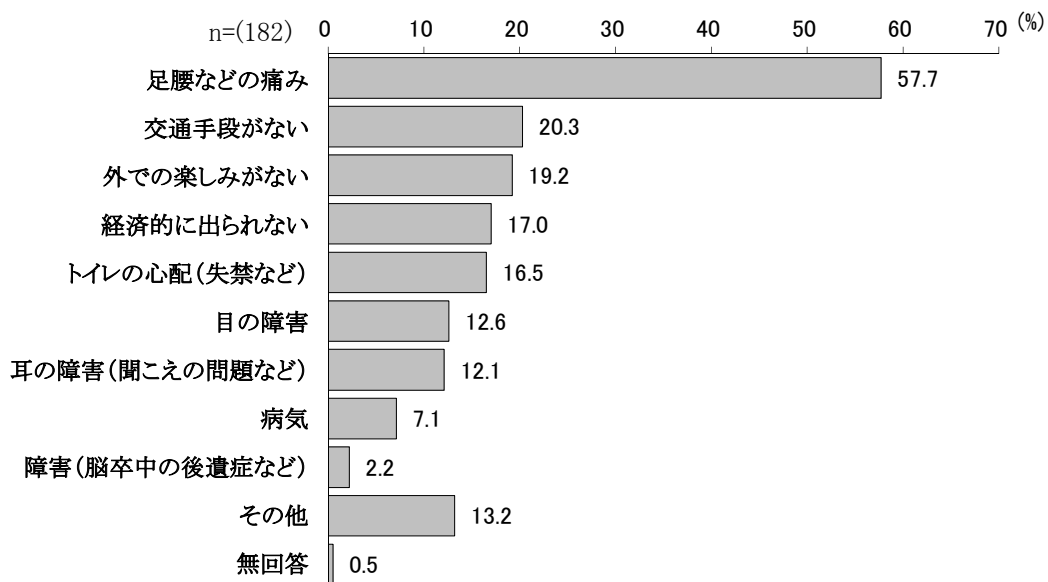
外出を控えていますか。(1つに○)



外出を控えているかについては、「はい」が13.0%、「いいえ」が83.5%となっています。

(8) ①外出を控えている理由

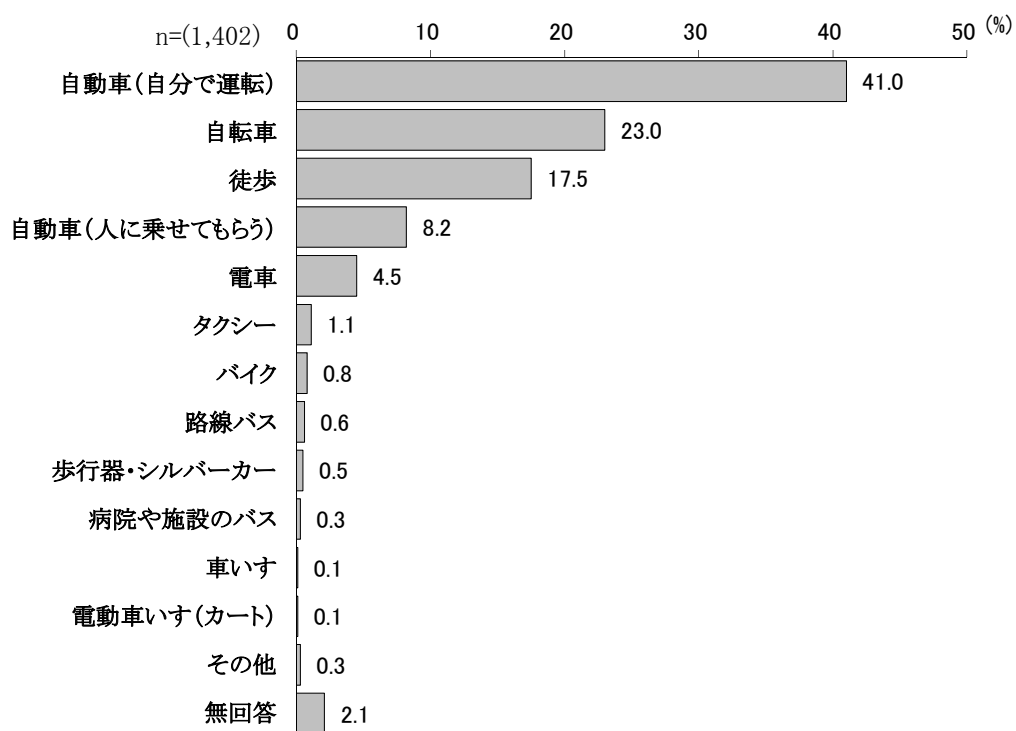
【(8) で「1 はい」(外出を控えている)の方のみ】
外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)



外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が57.7%で最も多く、次いで「交通手段がない」(20.3%)、「外での楽しみがない」(19.2%)となっています。

(9) 外出する際の移動手段

外出する際の移動手段は何ですか。(1つに○)



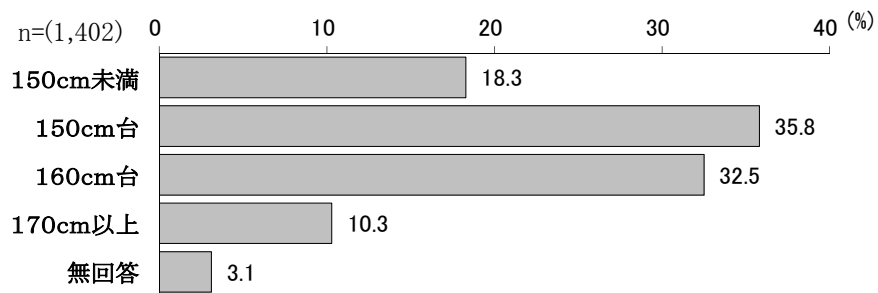
外出する際の移動手段については、「自動車（自分で運転）」が41.0%で最も多く、次いで「自転車」(23.0%)、「徒歩」(17.5%)となっています。

問3 食べることについて

(1) 身長・体重・BMI

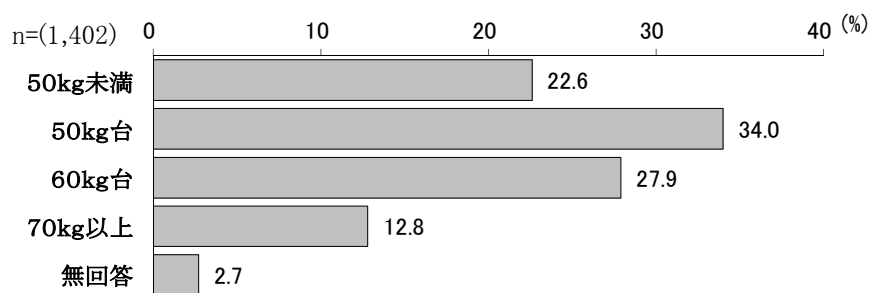
身長・体重

【身長】



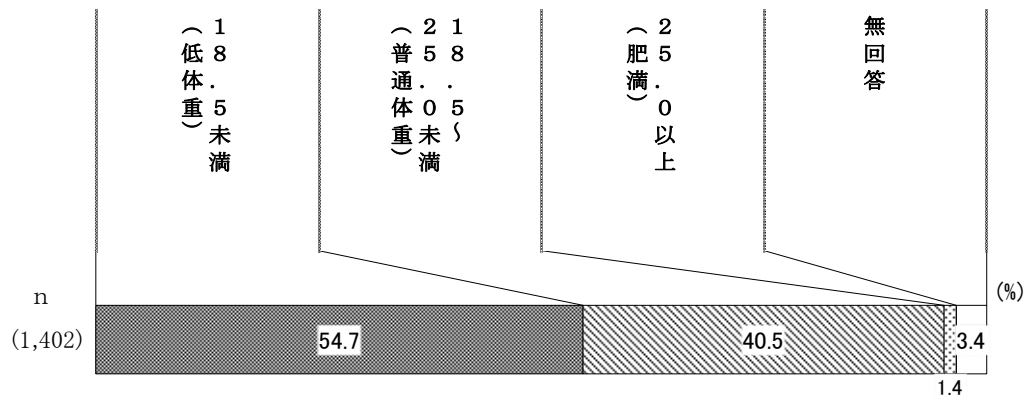
身長は、「150 cm台」が 35.8%で最も多く、次いで「160 cm台」(32.5%)、「150 cm未満」(18.3%)となっています。

【体重】



体重は、「50 kg台」が 34.0%で最も多く、次いで「60 kg台」(27.9%)、「50 kg未満」(22.6%)となっています。

【BMI】

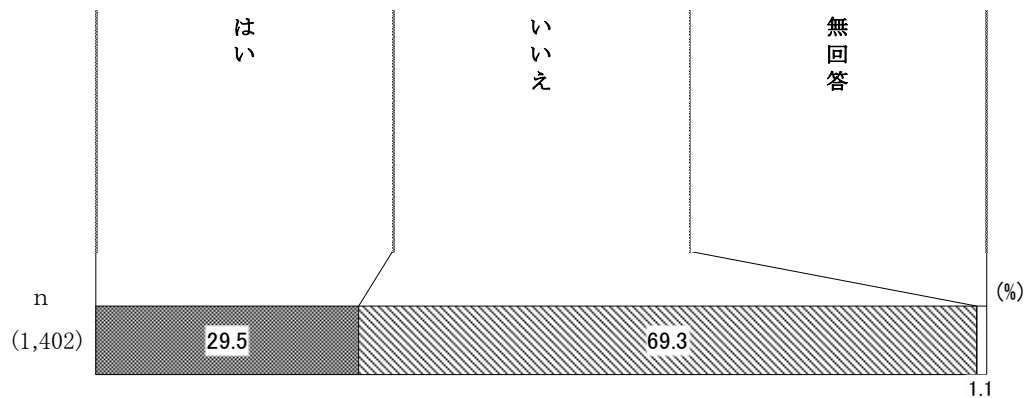


身長と体重から算出した BMI (Body Mass Index) は、「肥満」にあたる「25.0 以上」は 1.4%となっています。「低体重」にあたる「18.5 未満」は 54.7%、「普通体重」にあたる「18.5～25.0 未満」は 40.5%となっています。

注：BMI はやせや肥満の程度を表す指数であり、 $\text{体重} \div (\text{身長(m)} \times \text{身長(m)})$ の式で算出します。

(2) 固いものの食べにくさ

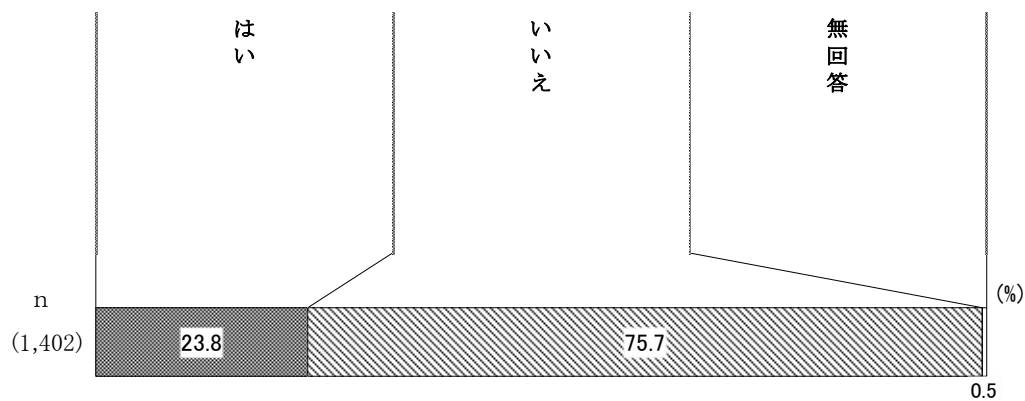
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つに○)



固いものの食べにくさについては、虚弱と推測される「はい」は 29.5%となっています。

(3) お茶や汁物等でむせること

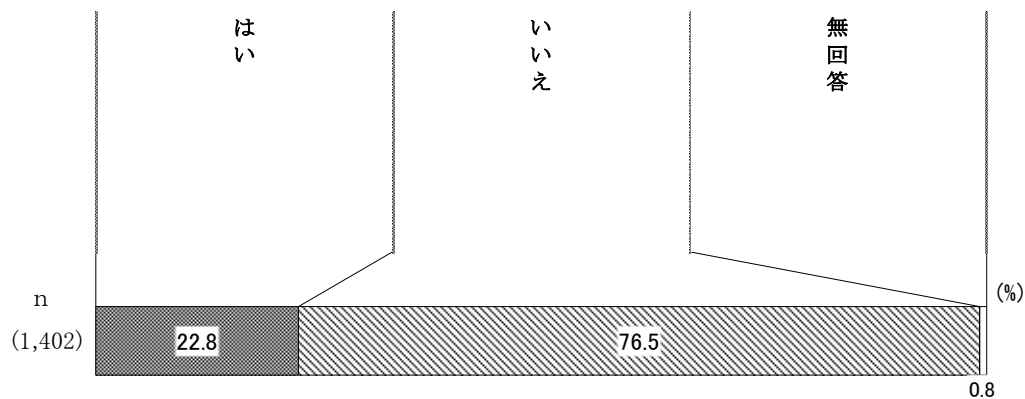
お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つに○)



お茶や汁物等でむせることについては、虚弱と推測される「はい」は23.8%となっています。

(4) 口の渇き

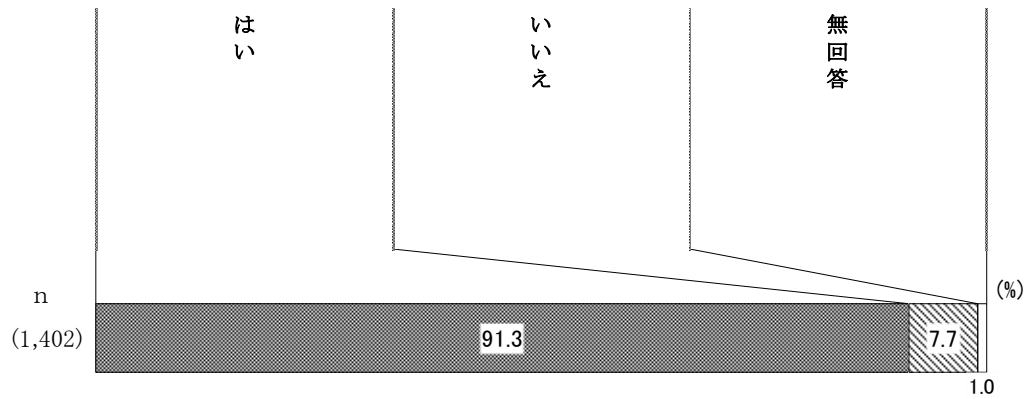
口の渇きが気になりますか。(1つに○)



口の渇きについては、虚弱と推測される「はい」は22.8%となっています。

(5) 歯磨きの習慣

歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つに○）

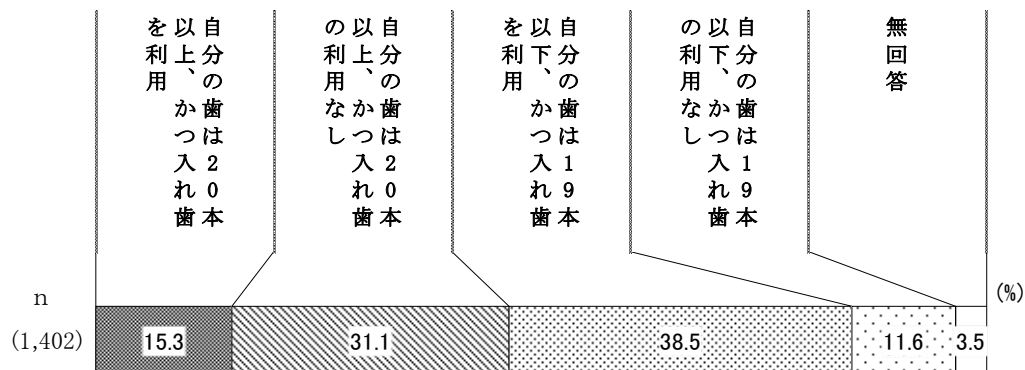


歯磨きを毎日しているかたずねたところ、「はい」が91.3%、「いいえ」が7.7%となっています。

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（1つに○）

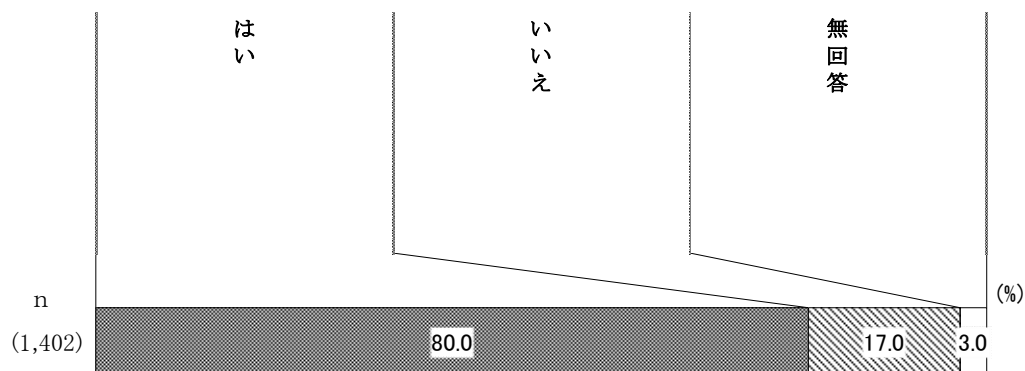
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）



歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が38.5%で最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし」(31.1%)、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(15.3%)となっています。

(6) ①噛み合わせ

噛み合わせは良いですか。(1つに○)

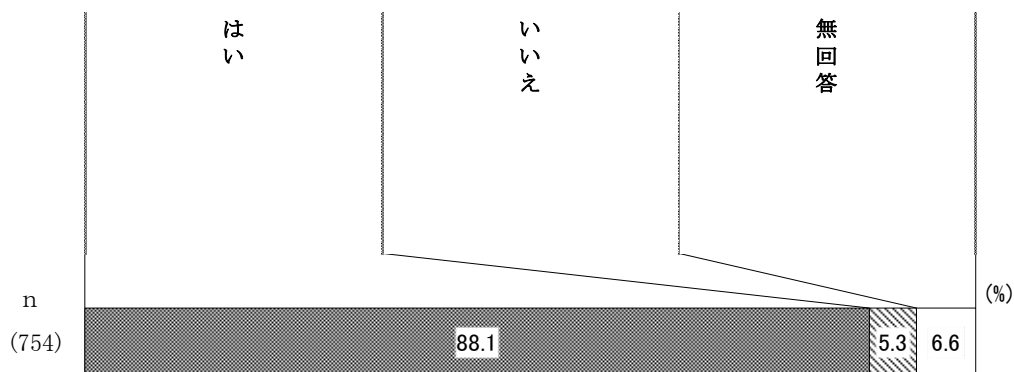


噛み合わせは良いかたずねたところ、「はい」が80.0%、「いいえ」が17.0%となっています。

(6) ②入れ歯の手入れ

【(6)で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

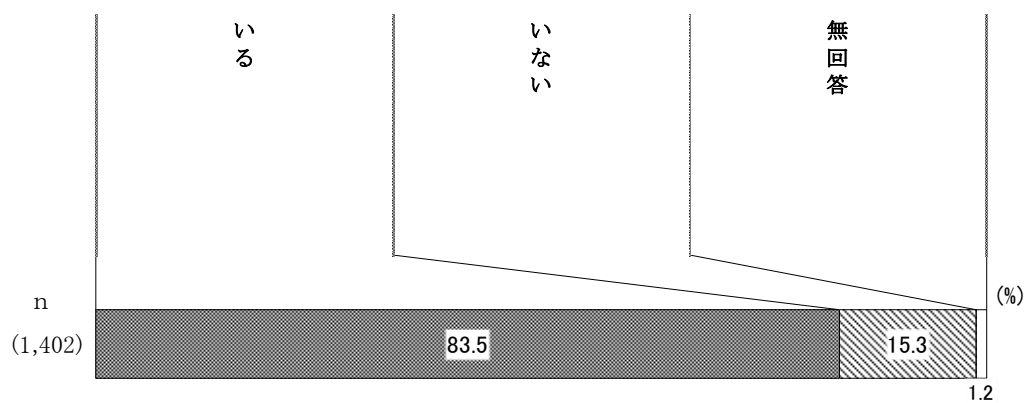
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つに○)



(6)で入れ歯を利用している人に毎日入れ歯の手入れをしているかたずねたところ、「はい」が88.1%、「いいえ」が5.3%となっています。

(7) かかりつけの歯科医

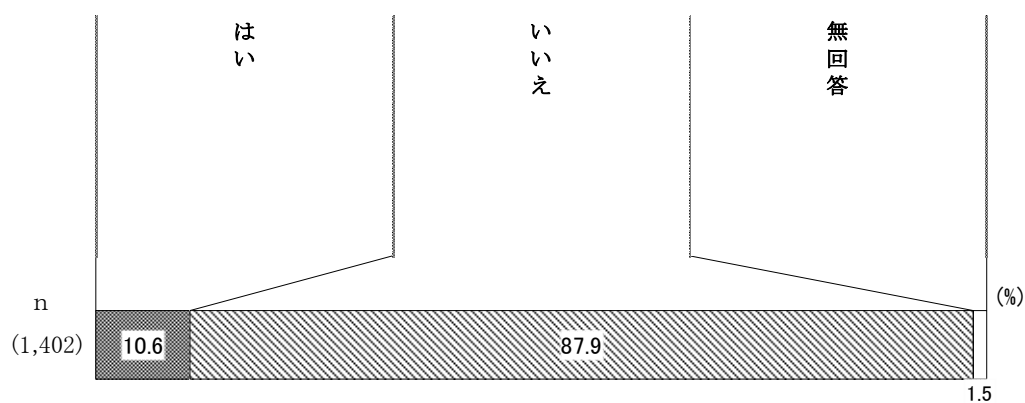
かかりつけの歯科医がいますか。(1つに○)



かかりつけの歯科医については、「いる」が83.5%、「いない」が15.3%となっています。

(8) 体重の減少

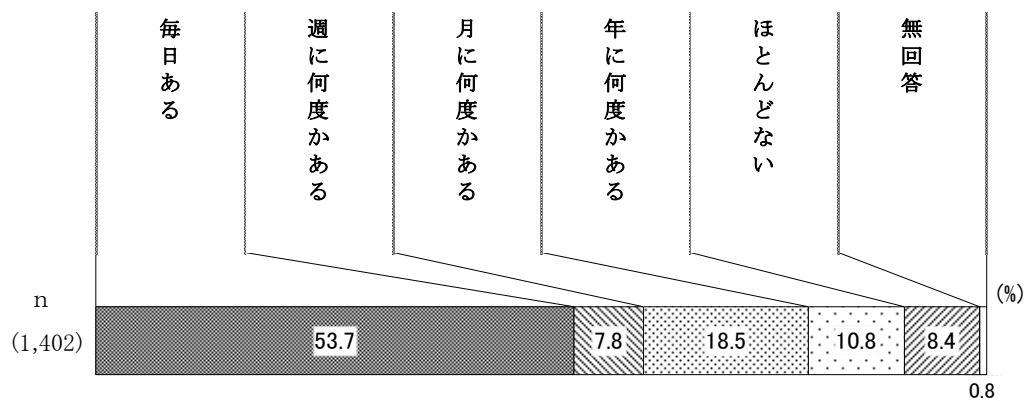
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つに○)



6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかたずねたところ、虚弱と推測される「はい」は10.6%となっています。

(9) だれかと食事をする機会

どなたかと食事をともにする機会がありますか。(1つに○)

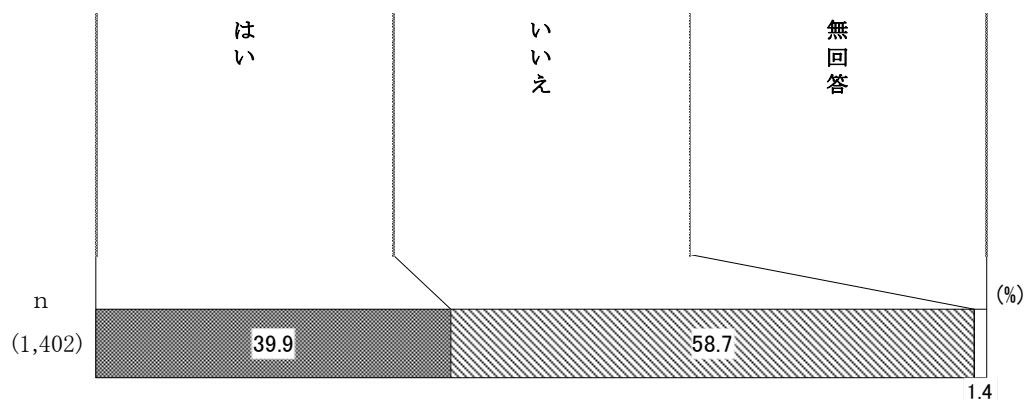


だれかと食事をする機会については、「毎日ある」が53.7%で最も多く、次いで「月に何度かある」(18.5%)、「年に何度かある」(10.8%) となっています。

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れの状況

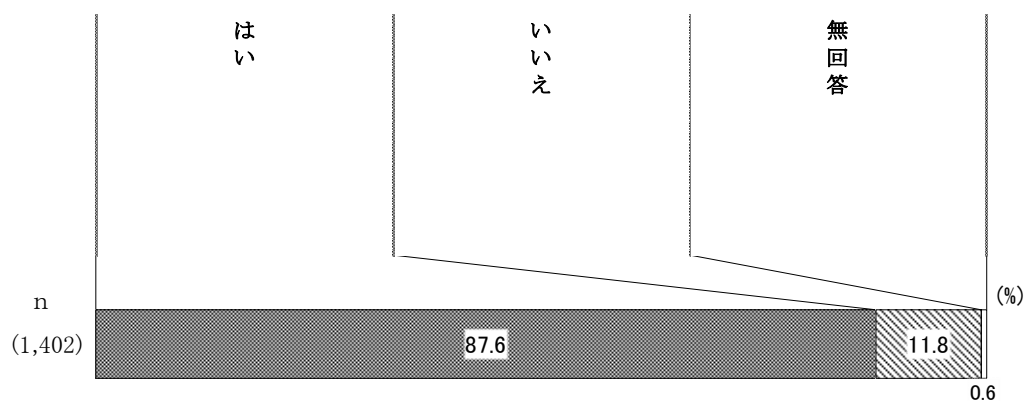
物忘れが多いと感じますか。(1つに○)



物忘れが多いと感じるかたずねたところ、認知症及び虚弱と推測される「はい」は39.9%となっています。

(2) 電話をかけること

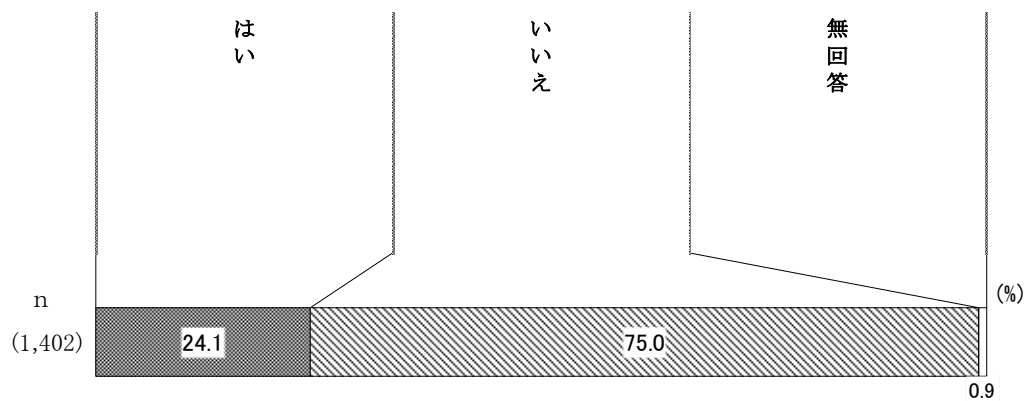
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つに○)



自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかたずねたところ、認知症及び虚弱と推測される「いいえ」は11.8%となっています。

(3) 日にちの認識

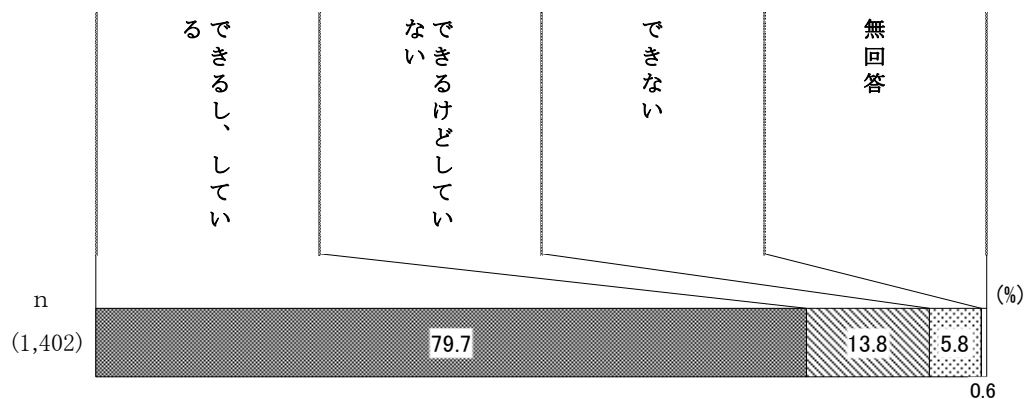
今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つに○)



今日が何月何日かわからない時があるかたずねたところ、認知症及び虚弱と推測される「はい」は24.1%となっています。

(4) 1人での外出

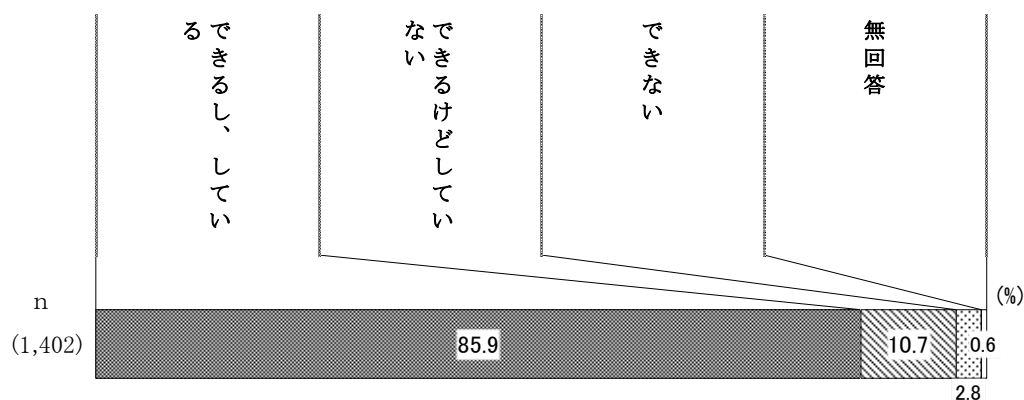
バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)(1つに○)



バスや電車を使って1人で外出しているかたずねたところ、虚弱と推測される「できない」は5.8%となっています。また、「できるし、している」(79.7%)、「できるけどしていない」(13.8%)となっています。

(5) 食品・日用品の買い物

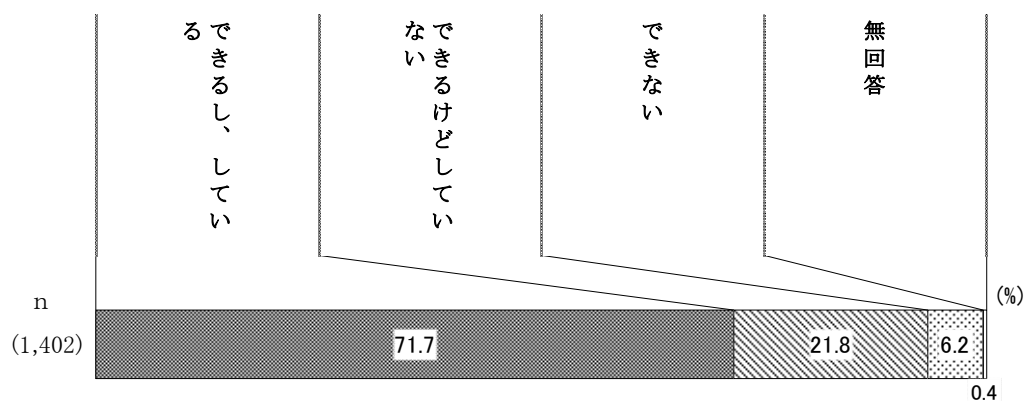
自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(1つに○)



自分で食品・日用品の買い物をしているかたずねたところ、虚弱と推測される「できない」は2.8%となっています。また、「できるし、している」(85.9%)、「できるけどしていない」(10.7%)となっています。

(6) 食事の用意

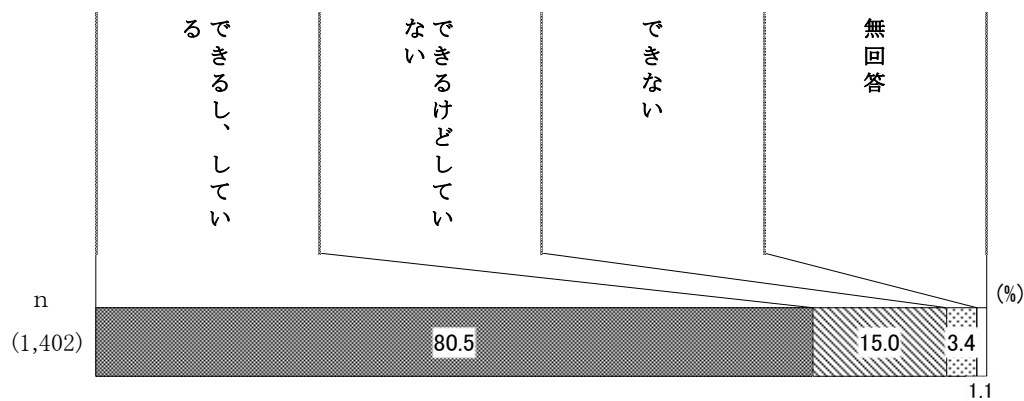
自分で食事の用意をしていますか。(1つに○)



自分で食事の用意をしているかたずねたところ、「できるし、している」は71.7%となっています。また、「できるけどしていない」(21.8%)、「できない」(6.2%)となっています。

(7) 請求書の支払い

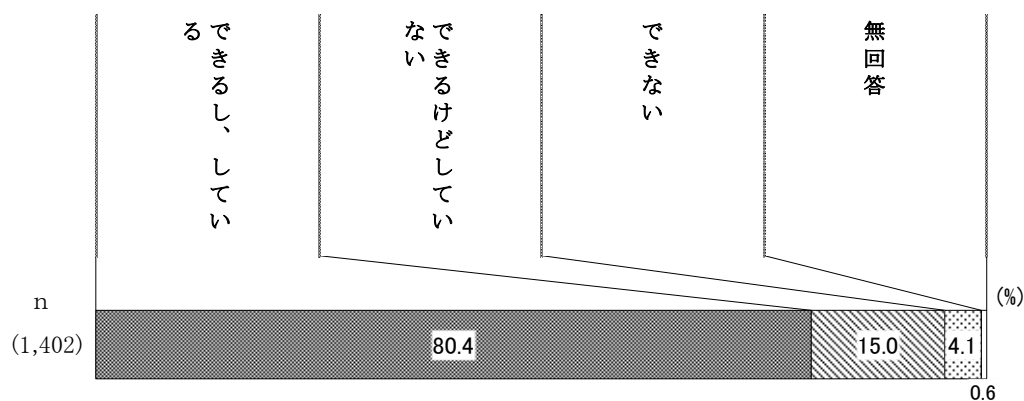
自分で請求書の支払いをしていますか。(1つに○)



自分で請求書の支払いをしているかたずねたところ、「できるし、している」は80.5%となっています。また、「できるけどしていない」(15.0%)、「できない」(3.4%)となっています。

(8) 預貯金の出し入れ

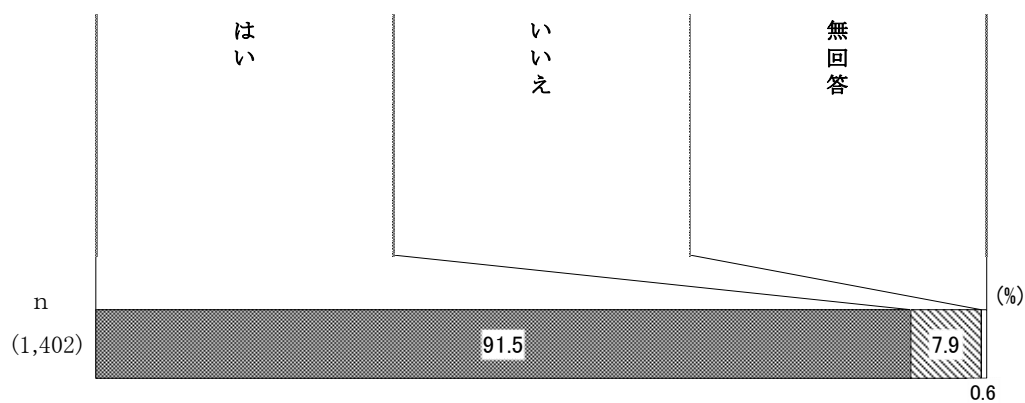
自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つに○)



自分で預貯金の出し入れをしているかたずねたところ、虚弱と推測される「できない」は4.1%となっています。また、「できるし、している」(80.4%)、「できるけどしていない」(15.0%)となっています。

(9) 書類への記入

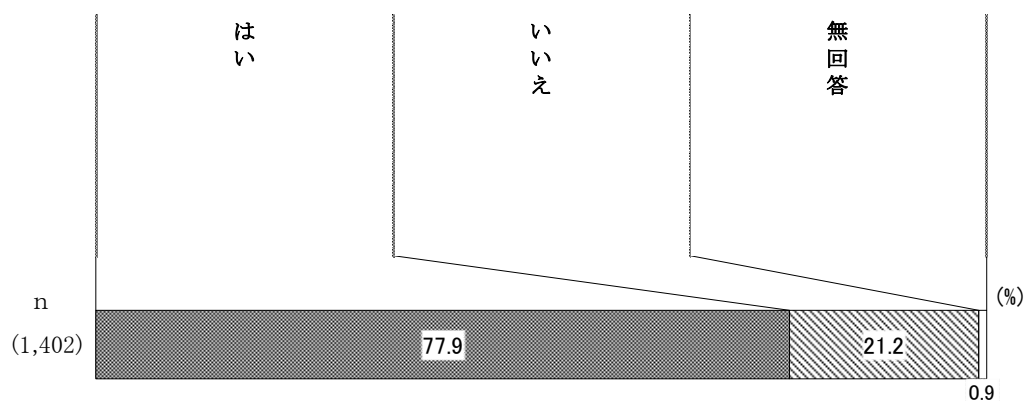
年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つに○）



年金などの書類が書けるかたずねたところ、知的能動性の低下と推測される「いいえ」は7.9%となっています。

(10) 新聞を読んでいる

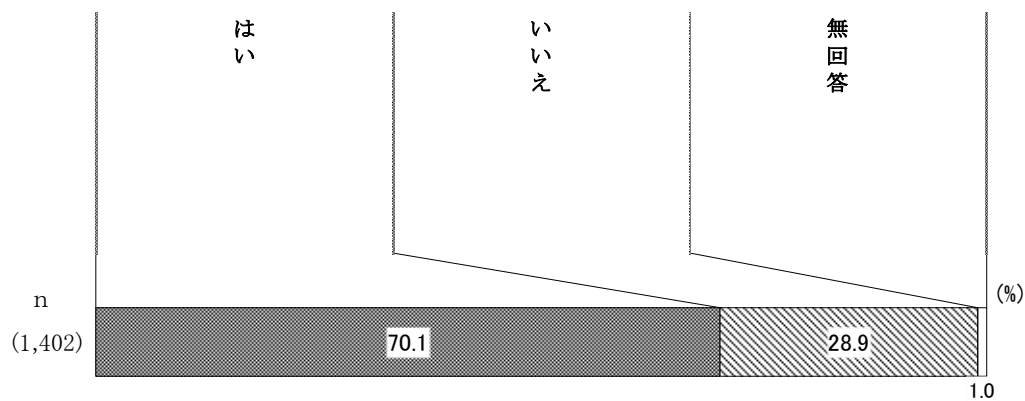
新聞を読んでいますか。（1つに○）



新聞を読んでいるかたずねたところ、知的能動性の低下と推測される「いいえ」は21.2%となっています。

(11) 本や雑誌を読んでいる

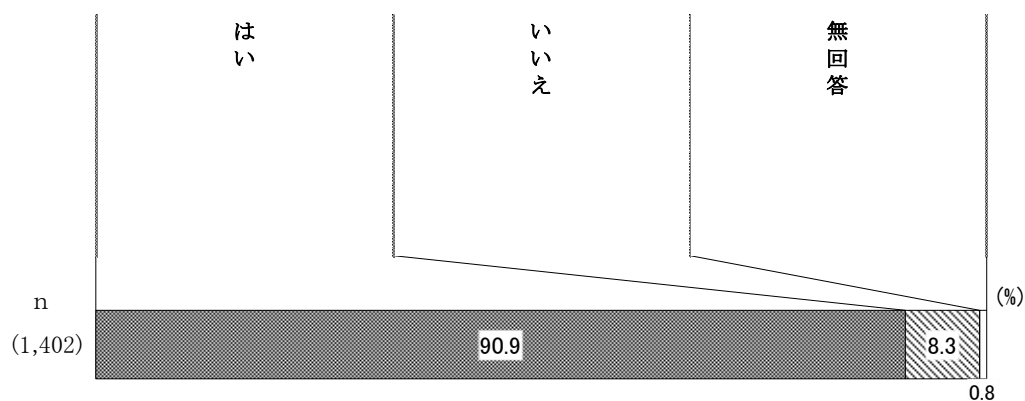
本や雑誌を読んでいますか。(1つに○)



本や雑誌を読んでいるかたずねたところ、知的能動性の低下と推測される「いいえ」は28.9%となっています。

(12) 健康への関心

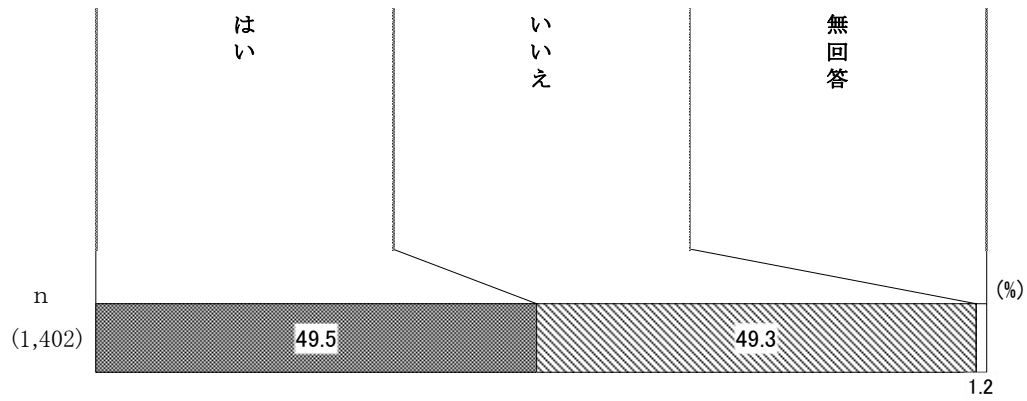
健康についての記事や番組に関心はありますか。(1つに○)



健康についての記事や番組に関心はあるかたずねたところ、知的能動性の低下と推測される「いいえ」は8.3%となっています。

(13) 友人宅への訪問

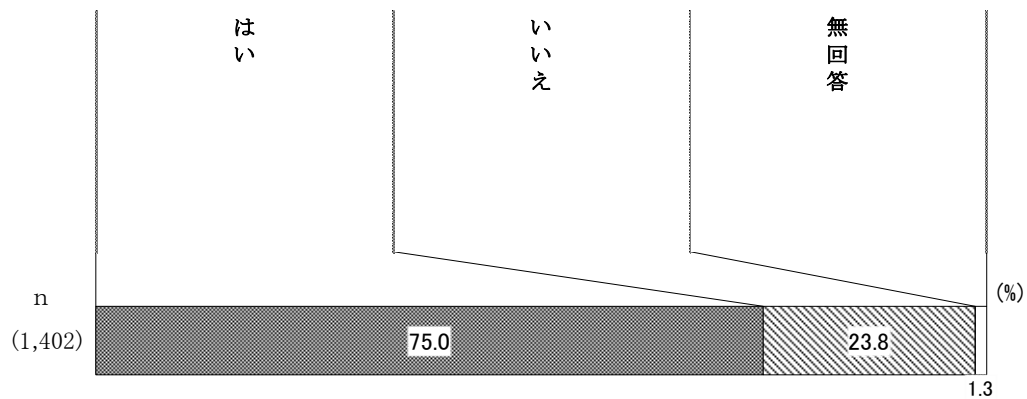
友人の家を訪ねていますか。(1つに○)



友人の家を訪ねているかたずねたところ、虚弱及び社会的役割の低下と推測される「いいえ」は49.3%となっています。

(14) 家族や友人の相談

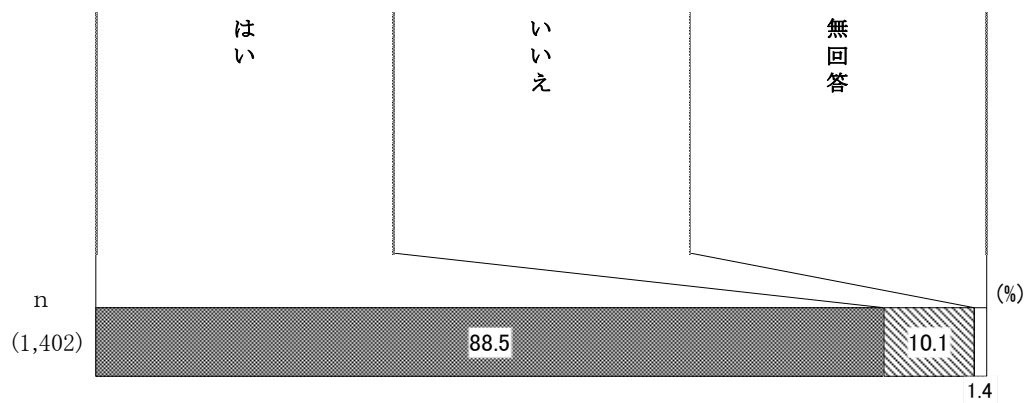
家族や友人の相談にのっていますか。(1つに○)



家族や友人の相談にのっているかたずねたところ、虚弱及び社会的役割の低下と推測される「いいえ」は23.8%となっています。

(15) 病人を見舞うこと

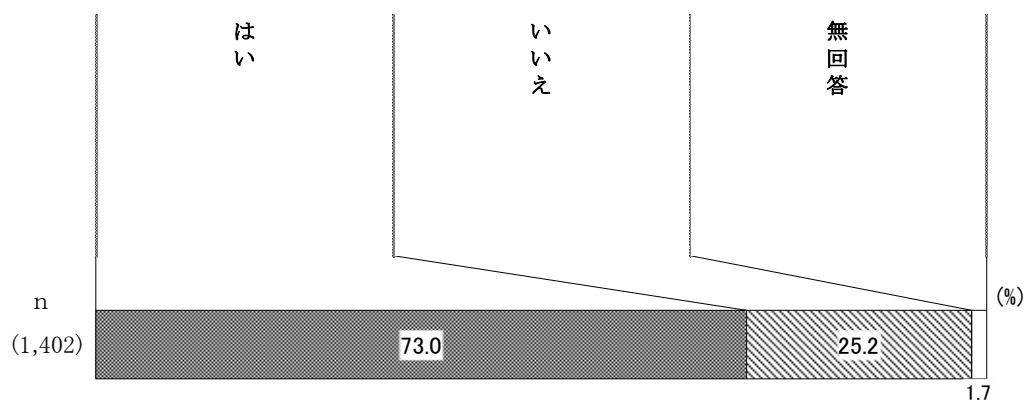
病人を見舞うことができますか。(1つに○)



病人を見舞うことができるかたずねたところ、社会的役割の低下と推測される「いいえ」は10.1%となっています。

(16) 若い人に話しかけること

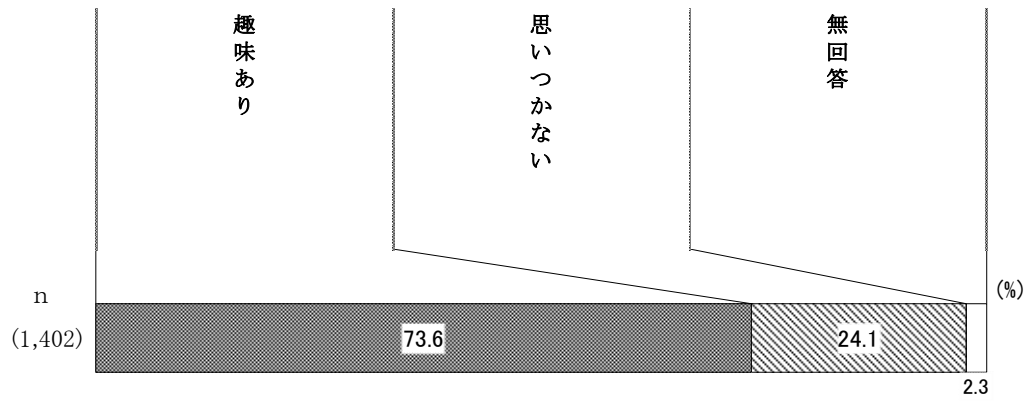
若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つに○)



若い人に自分から話しかけることがあるかたずねたところ、社会的役割の低下と推測される「いいえ」は25.2%となっています。

(17) 趣味

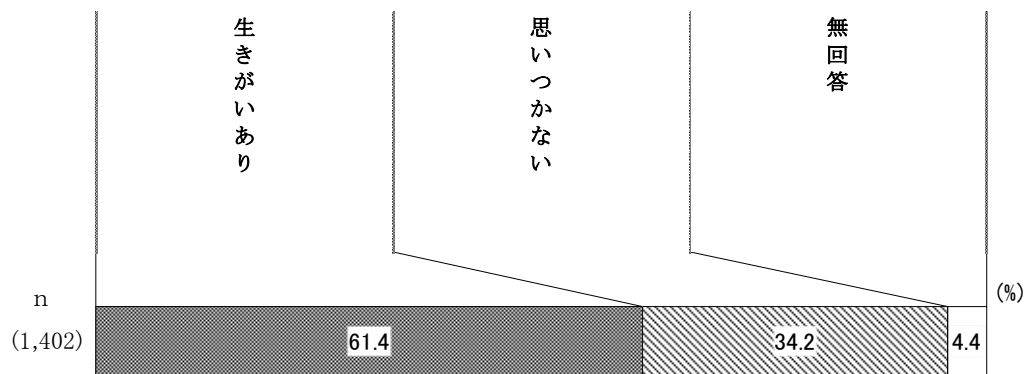
趣味はありますか。(1つに○)



趣味はあるかたずねたところ、「趣味あり」が73.6%、「思いつかない」が24.1%となっています。

(18) 生きがい

生きがいはありますか。(1つに○)

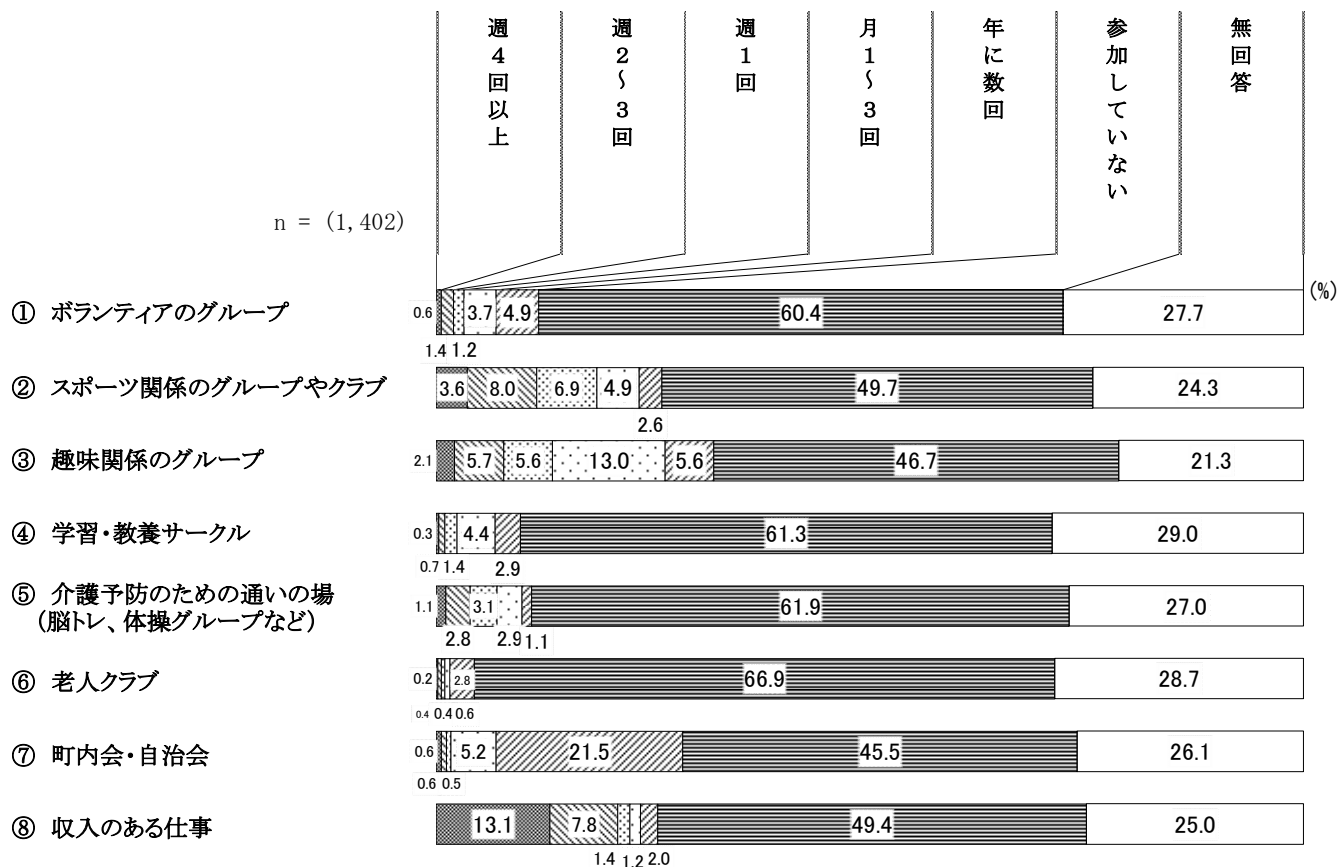


生きがいはあるかたずねたところ、「生きがいあり」が61.4%、「思いつかない」が34.2%となっています。

問5 地域での活動について

(1) 地域活動等への参加頻度

以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。



(上段：人、下段：%)

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	1402 100.0	9 0.6	19 1.4	17 1.2	52 3.7	69 4.9	847 60.4	389 27.7
② スポーツ関係のグループやクラブ	1402 100.0	51 3.6	112 8.0	97 6.9	68 4.9	36 2.6	697 49.7	341 24.3
③ 趣味関係のグループ	1402 100.0	30 2.1	80 5.7	79 5.6	182 13.0	78 5.6	655 46.7	298 21.3
④ 学習・教養サークル	1402 100.0	4 0.3	10 0.7	20 1.4	62 4.4	41 2.9	859 61.3	406 29.0
⑤ 介護予防のための通いの場 (脳トレ、体操グループなど)	1402 100.0	16 1.1	39 2.8	44 3.1	41 2.9	15 1.1	868 61.9	379 27.0
⑥ 老人クラブ	1402 100.0	3 0.2	5 0.4	6 0.4	9 0.6	39 2.8	938 66.9	402 28.7
⑦ 町内会・自治会	1402 100.0	8 0.6	9 0.6	7 0.5	73 5.2	301 21.5	638 45.5	366 26.1
⑧ 収入のある仕事	1402 100.0	184 13.1	109 7.8	20 1.4	17 1.2	28 2.0	693 49.4	351 25.0

※網掛け箇所：「参加していない」、「無回答」を除いた、最も割合が多い回答

①ボランティアのグループへの参加頻度は、「年に数回」が4.9%で最も多くなっています。

なお、60.4%は「参加していない」と回答しています。

②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度は、「週1回」が6.9%で最も多くなっています。

なお、49.7%は「参加していない」と回答しています。

③趣味関係のグループの参加頻度は、「月1～3回」が13.0%で最も多くなっています。

なお、46.7%は「参加していない」と回答しています。

④学習・教養サークルの参加頻度は、「月1～3回」が4.4%で最も多くなっています。

なお、61.3%は「参加していない」と回答しています。

⑤介護予防のための通いの場の参加頻度は、「週1回」が3.1%で最も多くなっています。

なお、61.9%は「参加していない」と回答しています。

⑥老人クラブの参加頻度は、「年に数回」が2.8%で最も多くなっています。

なお、66.9%は「参加していない」と回答しています。

⑦町内会・自治会の参加頻度は、「年に数回」が21.5%で最も多くなっています。

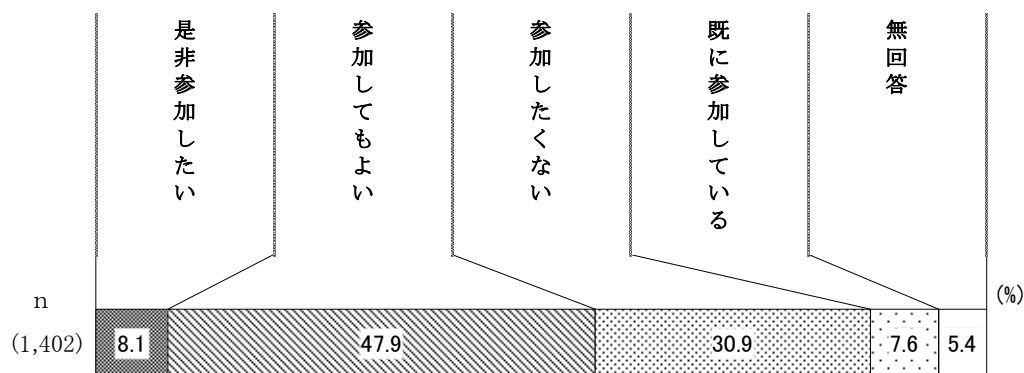
なお、45.5%は「参加していない」と回答しています。

⑧収入のある仕事の参加頻度は、「週4回以上」が13.1%で最も多くなっています。

なお、49.4%は「参加していない」と回答しています。

(2) 地域活動への参加者としての参加意向

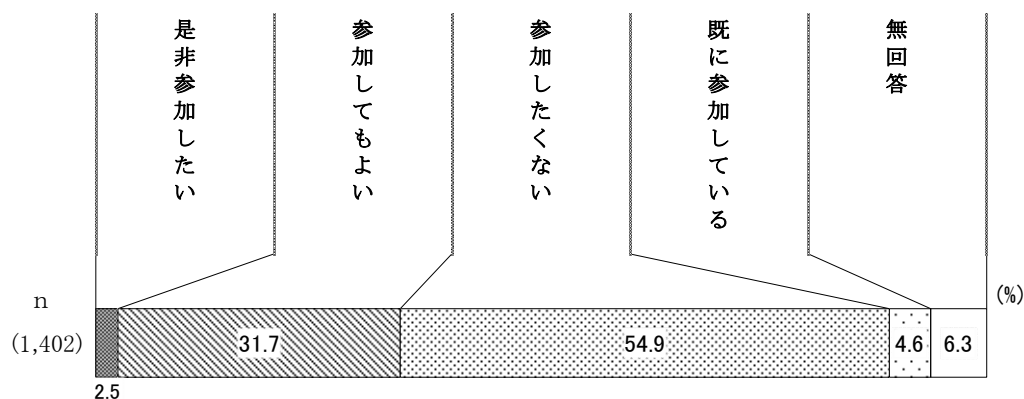
地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)



地域住民による活動に参加者として参加してみたいかたずねたところ、「是非参加したい」が8.1%、「参加してもよい」が47.9%と、参加意向は5割台後半となっています。一方、「参加したくない」は30.9%となっています。

(3) 地域活動への企画・運営としての参加意向

地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。(1つに○)



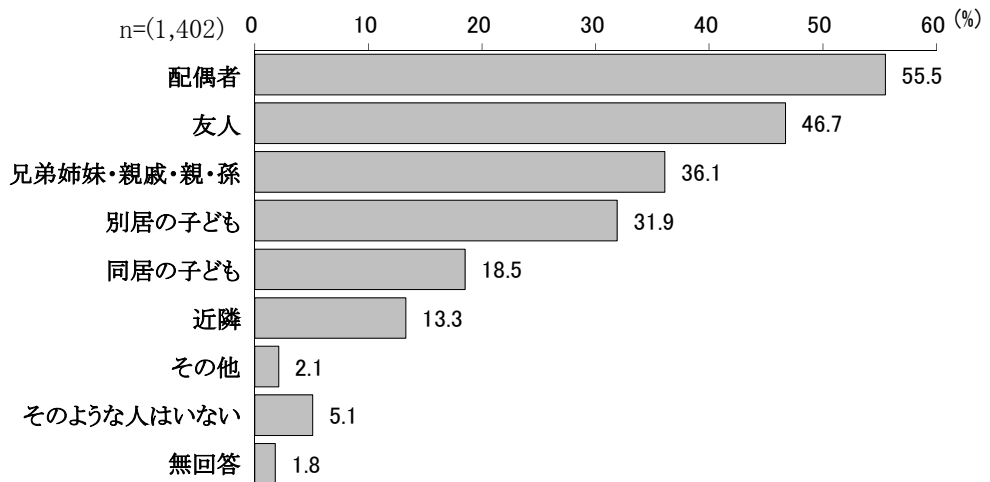
地域住民による活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいかたずねたところ、「是非参加したい」が2.5%、「参加してもよい」が31.7%と、参加意向は3割台前半となっています。一方、「参加したくない」は54.9%となっています。

問6 たすけあいについて

あなたと周りの人の「たすけあい」についておうかがいします。

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人

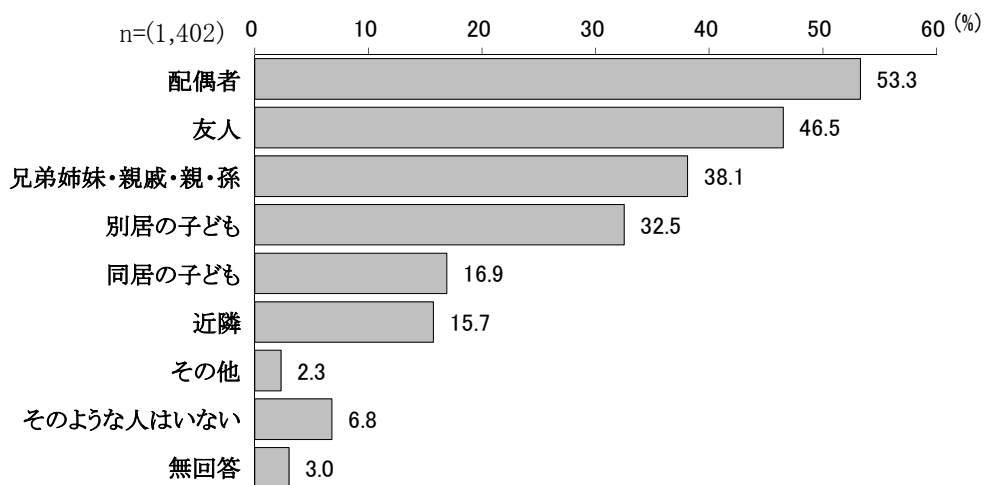
あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人。(○はいくつでも)



心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」が55.5%で最も多く、次いで「友人」(46.7%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(36.1%)となっています。

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

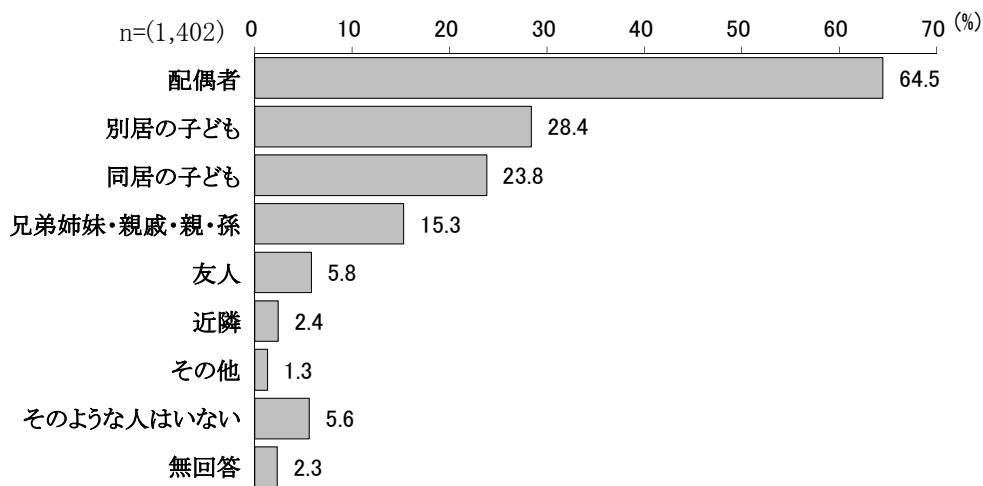
反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人。(○はいくつでも)



反対に心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」が53.3%で最も多く、次いで「友人」(46.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(38.1%)となっています。

(3) あなたの看病や世話をしてくれる人

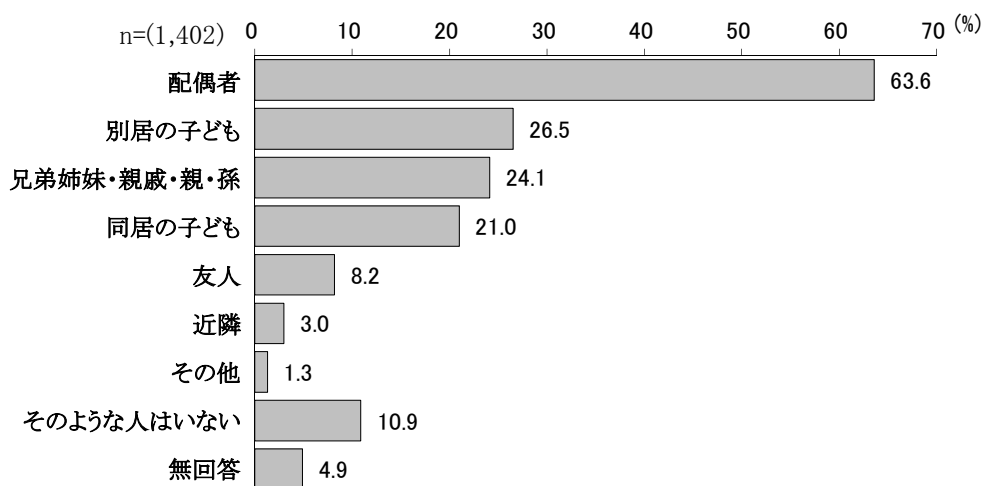
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。
(〇はいくつでも)



看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が64.5%で最も多く、次いで「別居の子ども」(28.4%)、「同居の子ども」(23.8%)となっています。

(4) あなたが看病や世話をしてあげる人

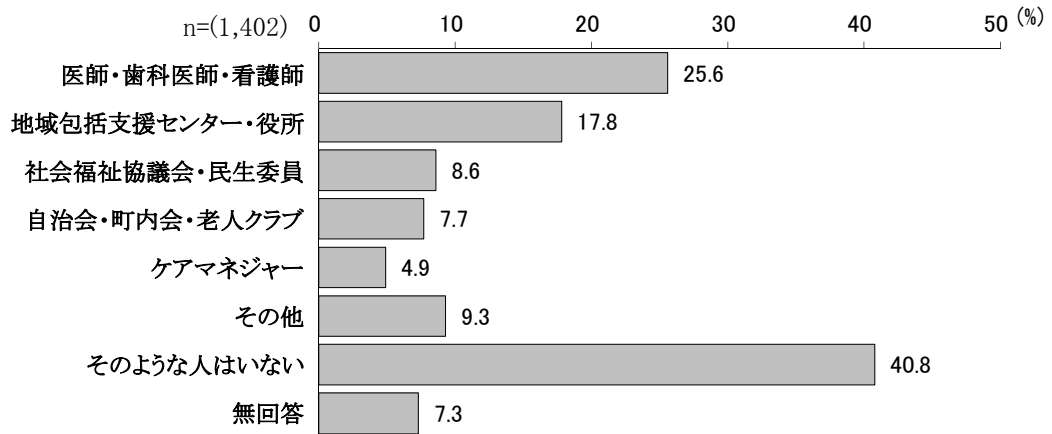
反対に、看病や世話をしてあげる人。(〇はいくつでも)



反対に、看病や世話をしてあげる人については、「配偶者」が63.6%で最も多く、次いで「別居の子ども」(26.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(24.1%)となっています。

(5) 家族・友人・知人以外の相談相手

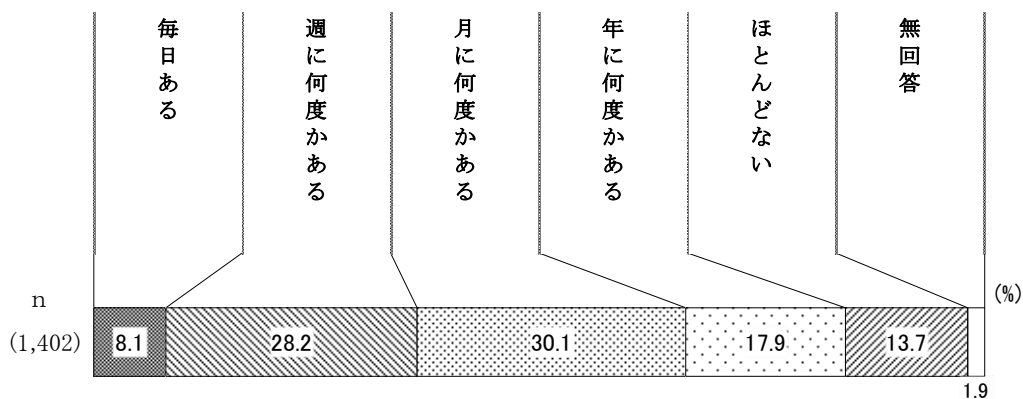
家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手を教えてください。(〇はいくつでも)



家族・友人・知人以外の相談相手については、「医師・歯科医師・看護師」が25.6%で最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所」(17.8%)、「社会福祉協議会・民生委員」(8.6%)となっています。一方、「そのような人はいない」は40.8%となっています。

(6) 友人・知人と会う頻度

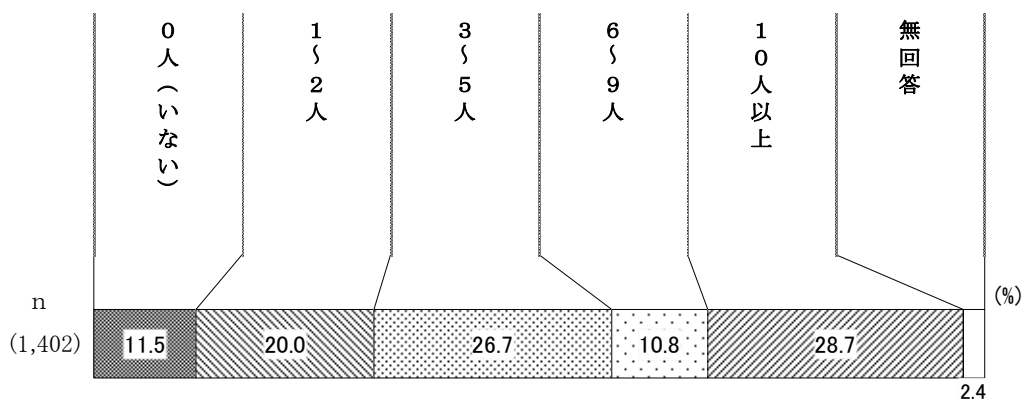
友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つに〇)



友人・知人と会う頻度については、「月に何度かある」が30.1%で最も多く、次いで「週に何度かある」(28.2%)、「年に何度かある」(17.9%)となっています。一方、「ほとんどない」は13.7%となっています。

(7) 友人・知人と会った回数

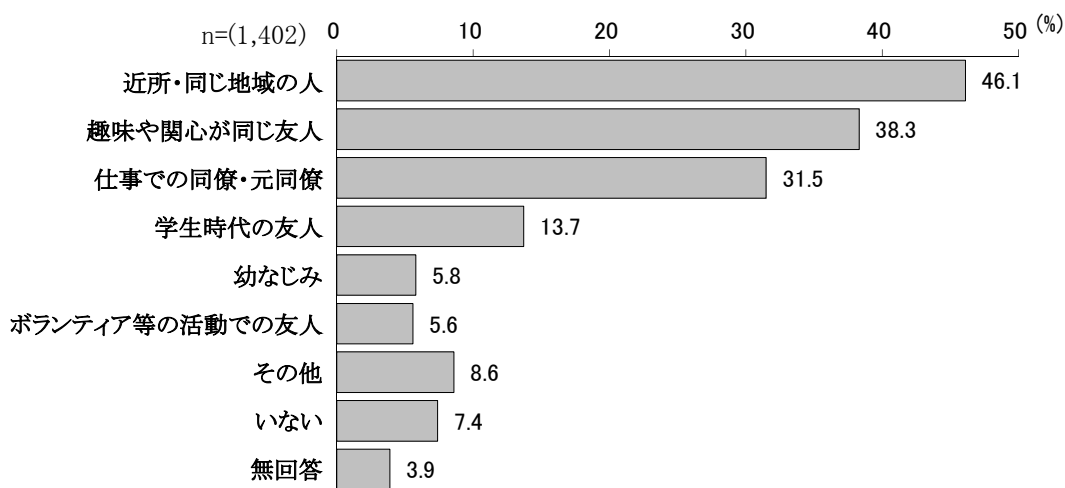
この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つに○)



友人・知人と会った回数については、「10人以上」が28.7%で最も多く、次いで「3～5人」(26.7%)、「1～2人」(20.0%)となっています。一方、「0人 (いない)」は11.5%となっています。

(8) よく会う友人・知人との関係

よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(○はいくつでも)

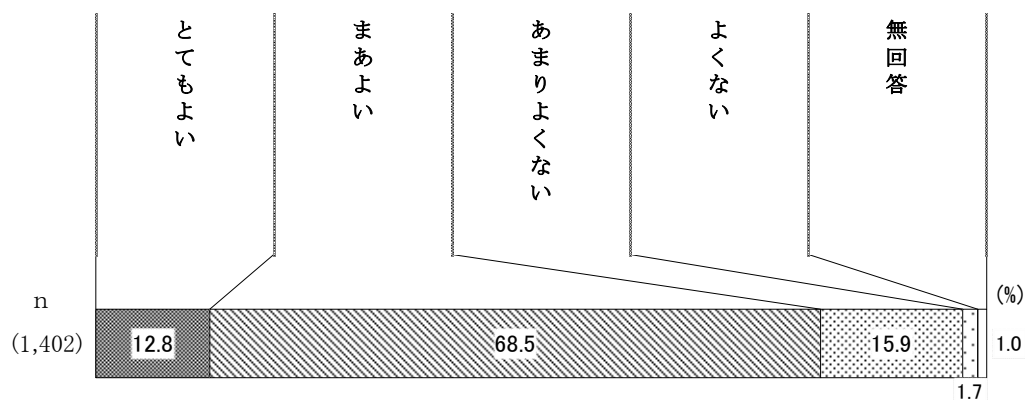


よく会う友人・知人との関係については、「近所・同じ地域の人」が46.1%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」(38.3%)、「仕事での同僚・元同僚」(31.5%)となっています。

問7 健康について

(1) 健康状態

現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

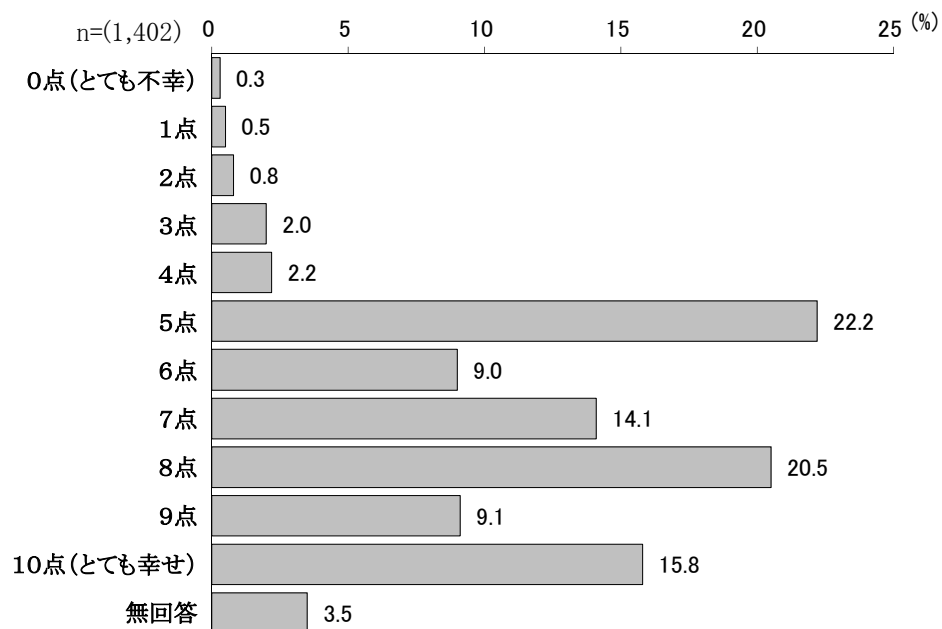


現在の健康状態をたずねたところ、「まあよい」が68.5%で最も多く、次いで「あまりよくない」(15.9%)、「とてもよい」(12.8%)、「よくない」(1.7%)となっています。大別して、『健康状態がよいと思う人の割合』(「とてもよい」及び「まあよい」の合計)は8割台前半を占めています。

(2) 幸せの程度

あなたは、現在どの程度幸せですか。

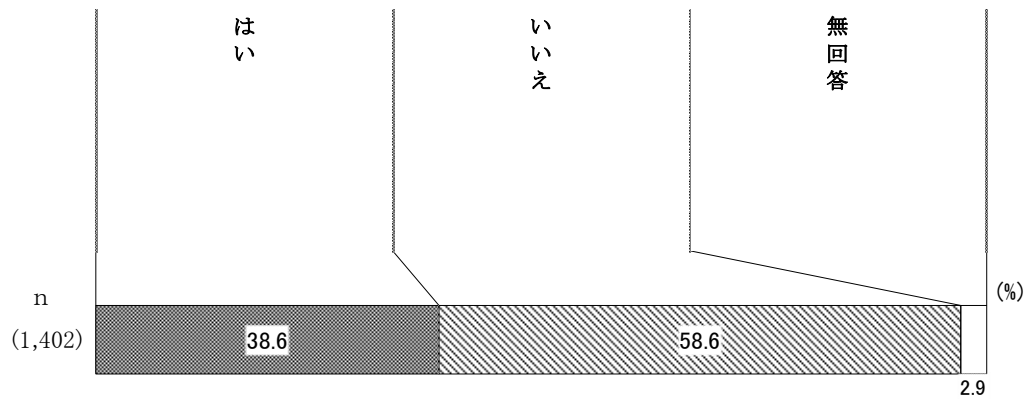
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)



現在の幸せを点数でたずねたところ、「5点」が22.2%で最も多く、次いで「8点」(20.5%)、「10点」(15.8%)、「7点」(14.1%)、「9点」(9.1%)、「6点」(9.0%)などの順となっており、5点以上が90.7%となっています。

(3) 1か月の気分の状態

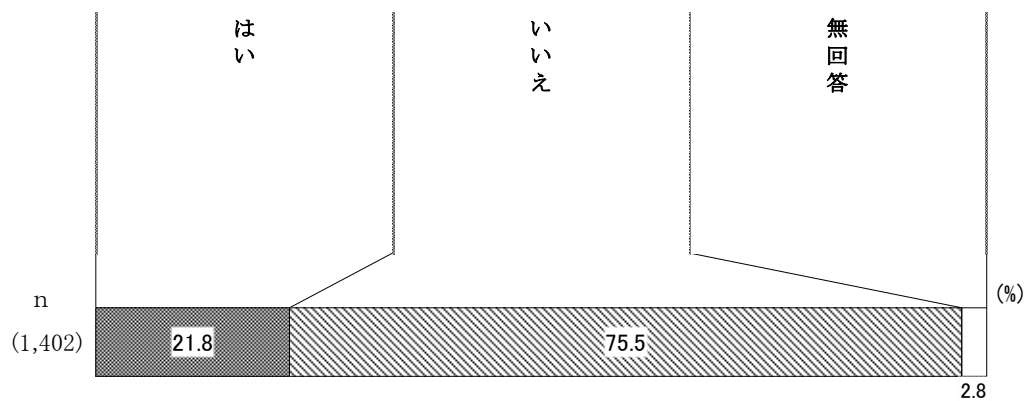
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つに○)



この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかたずねたところ、「はい」が38.6%となっています。

(4) 1か月の物事に対する心の状態

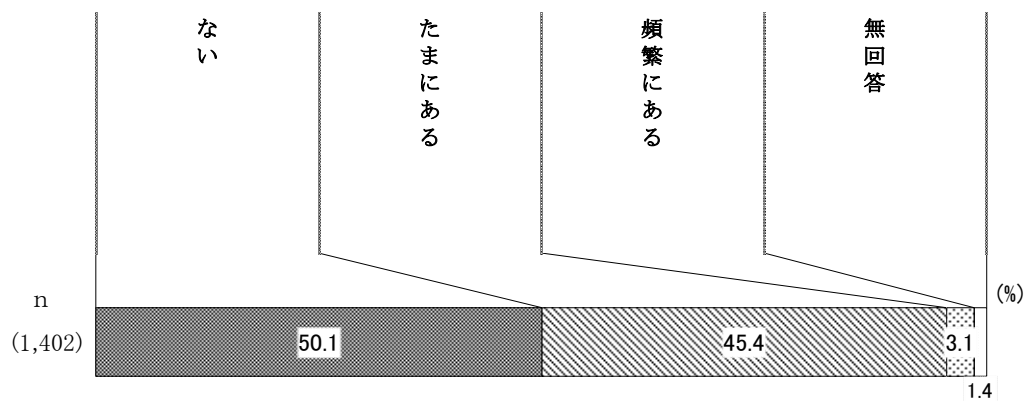
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つに○)



この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかたずねたところ、「はい」が21.8%となっています。

(5) 普段さびしく思うこと

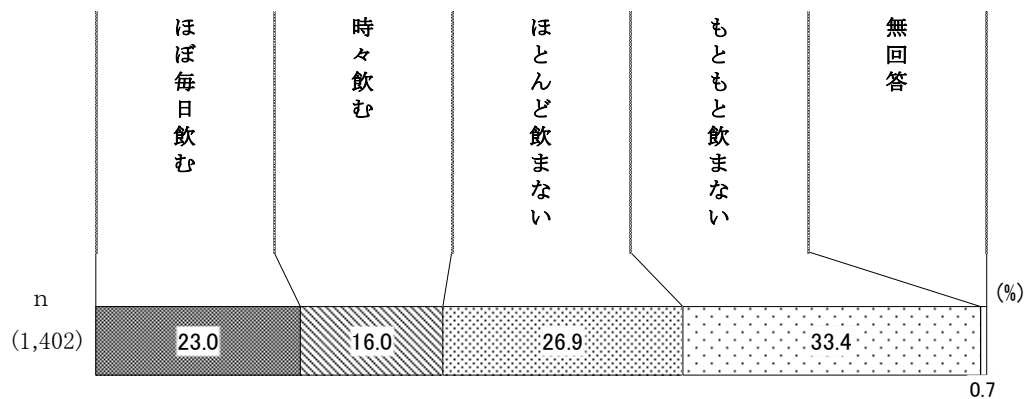
普段さびしく思うことがありますか。(1つに○)



普段さびしく思うことがあるかたずねたところ、「はい」が50.1%となっています。

(6) 飲酒習慣

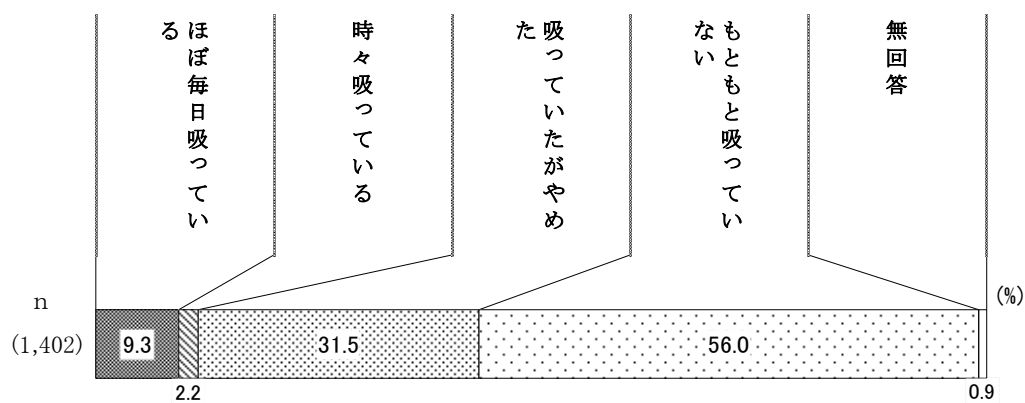
お酒は飲みますか。(1つに○)



飲酒については、「もともと飲まない」が33.4%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」(26.9%)、「ほぼ毎日飲む」(23.0%)、「時々飲む」(16.0%)となっています。『飲酒する人の割合』(「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」の合計)は39.0%となっています。

(7) 喫煙習慣

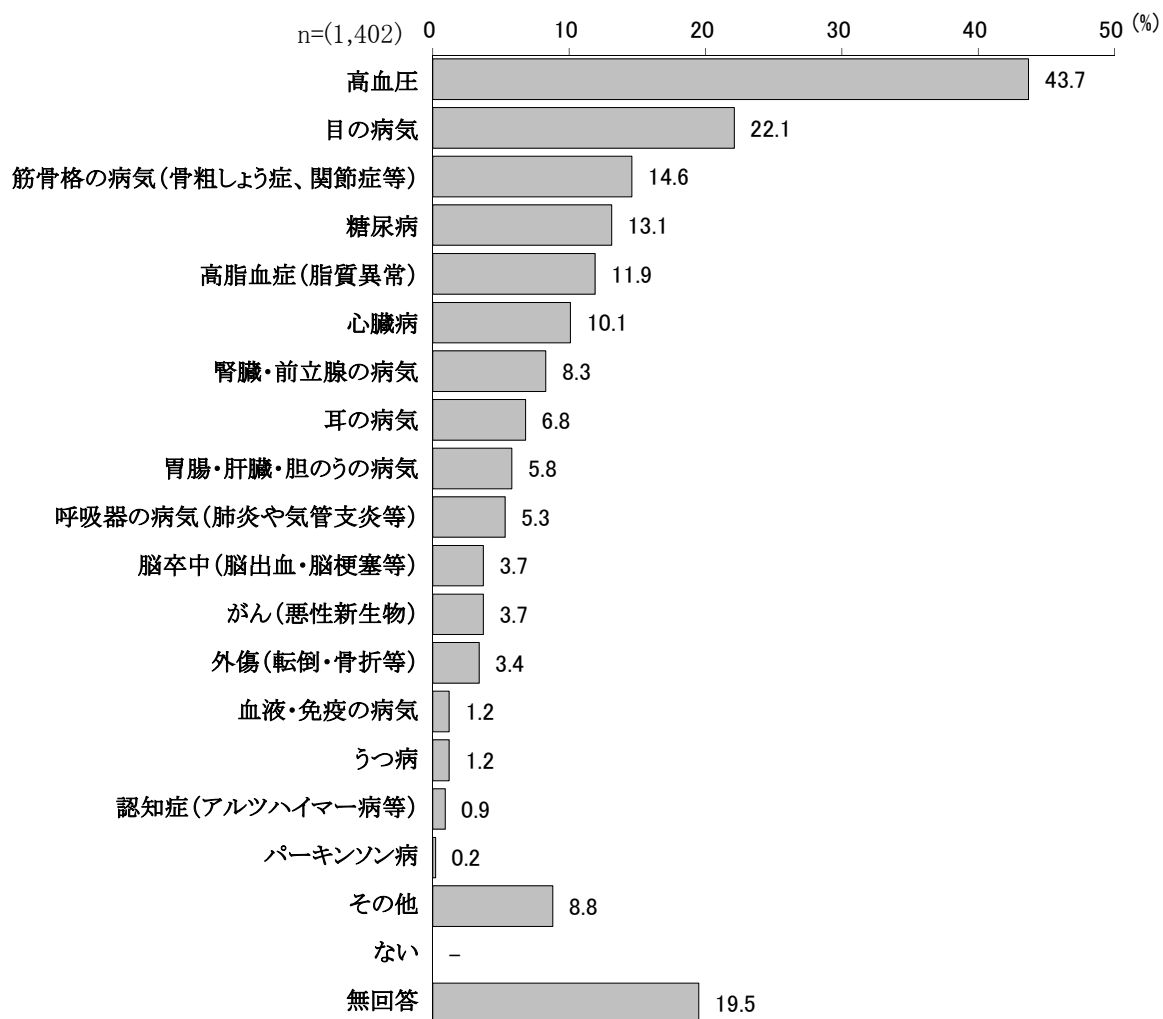
タバコは吸っていますか。(1つに○)



喫煙については、「もともと吸っていない」が56.0%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」(31.5%)、「ほぼ毎日吸っている」(9.3%)、「時々吸っている」(2.2%)となっています。『喫煙者の割合』(「ほぼ毎日吸っている」及び「時々吸っている」の合計)は11.5%となっています。

(8) 治療中、または後遺症のある病気

現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

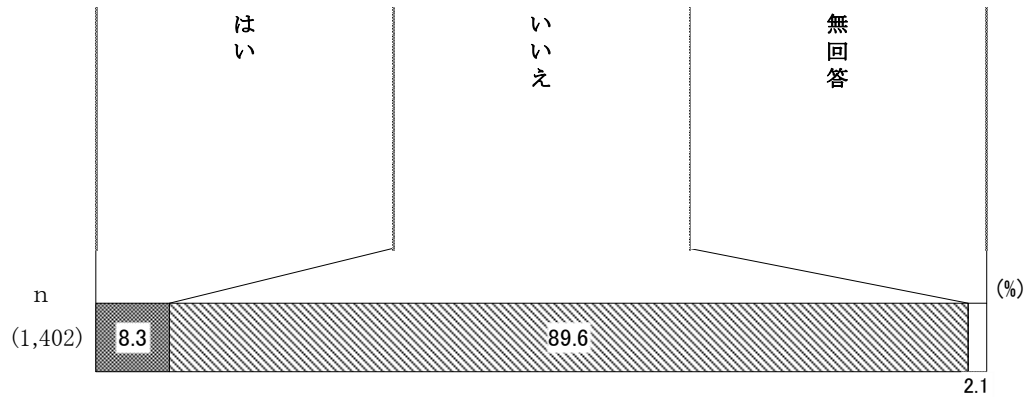


現在治療中もしくは後遺症のある病気は、「高血圧」が43.7%と最も多く、次いで「目の病気」(22.1%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(14.6%)、「糖尿病」(13.1%)、「高脂血症(脂質異常)」(11.9%)などの順となっています。

問8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状または家族に認知症の症状がある人

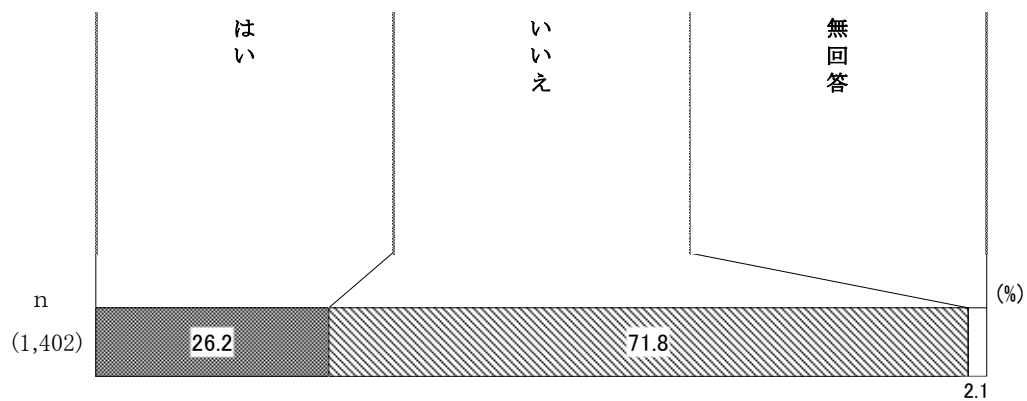
認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つに○)



認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいるかたずねたところ、「はい」が8.3%、「いいえ」が89.6%となっています。

(2) 認知症に関する相談窓口の認知

認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

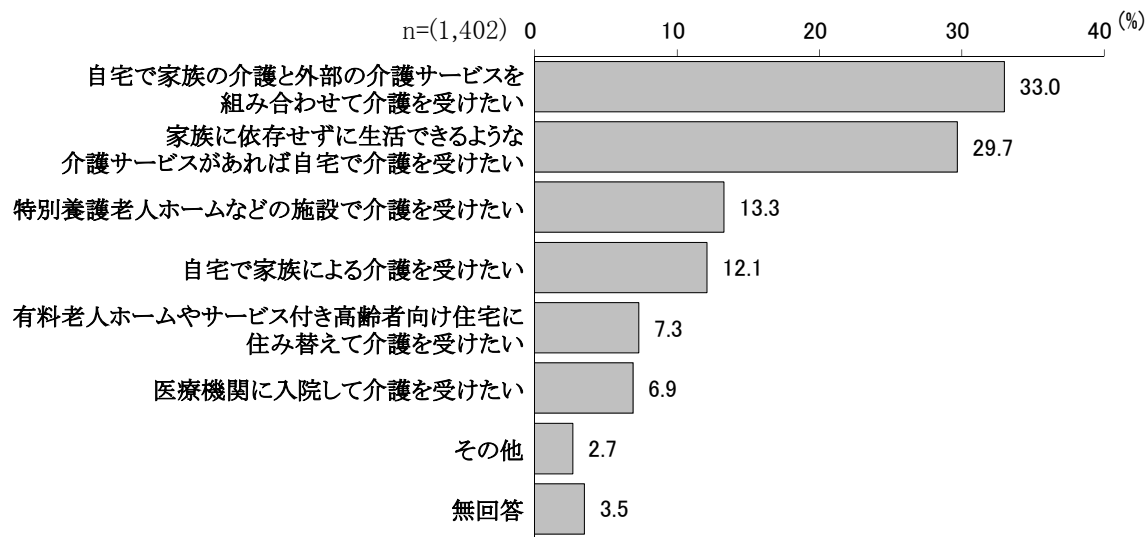


認知症に関する相談窓口を知っているかたずねたところ、「はい」が26.2%、「いいえ」が71.8%となっています。

問9 介護希望について

(1) 本人の介護希望

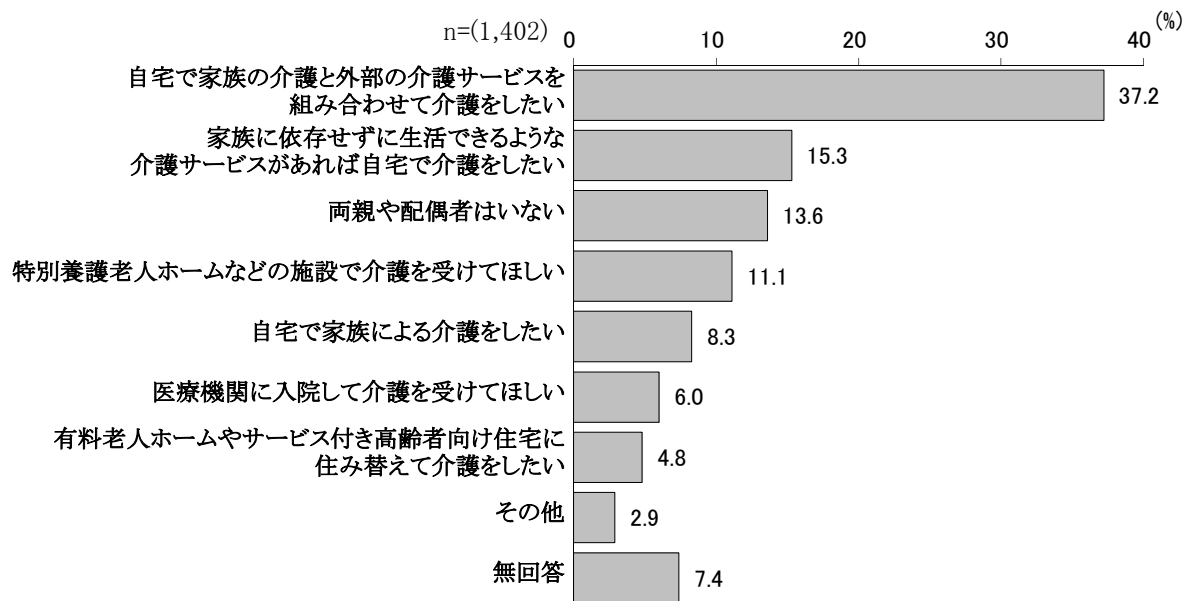
あなたに介護が必要になった場合の希望をおたずねします。



自身に介護が必要になった場合の希望は、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」が33.0%と最も多く、次いで「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」(29.7%)、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」(13.3%)などの順となっています。

(2) 家族の介護希望

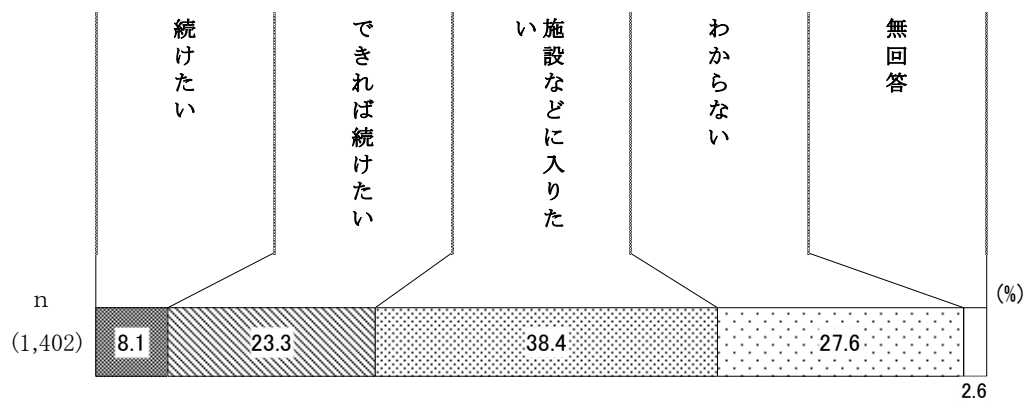
あなたの両親や配偶者など家族に介護が必要になった場合の希望をおたずねします。



両親や配偶者など家族に介護が必要になった場合の希望は、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護をしたい」が37.2%と最も多く、次いで「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護をしたい」(15.3%)、「両親や配偶者はいない」(13.6%)などの順となっています。

(3) 寝たきりの状態となった場合の自宅での生活継続希望

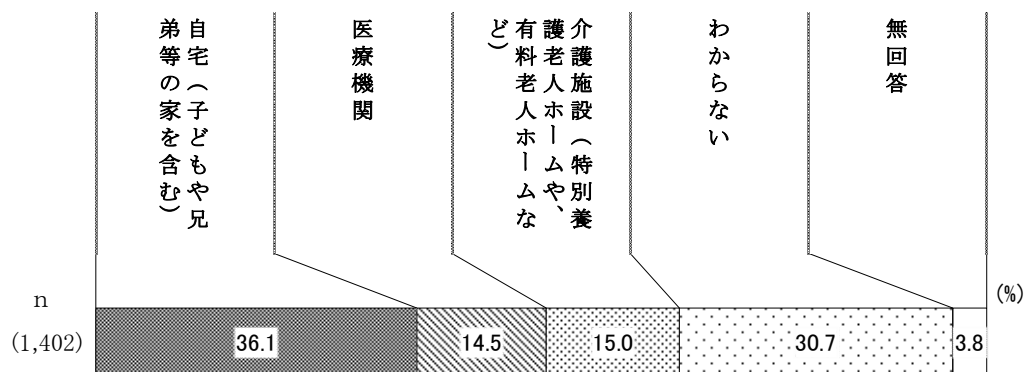
あなたは寝たきりの状態となった場合、自宅での生活を続けたいですか（1つに○）



寝たきりの状態となった場合の自宅での生活継続希望については、「施設などに入りたい」が38.4%と最も多く、次いで「できれば続けたい」（23.3%）、「続けたい」（8.1%）となっています。一方、「わからない」は27.6%となっています。

(4) 人生最期の生活の場

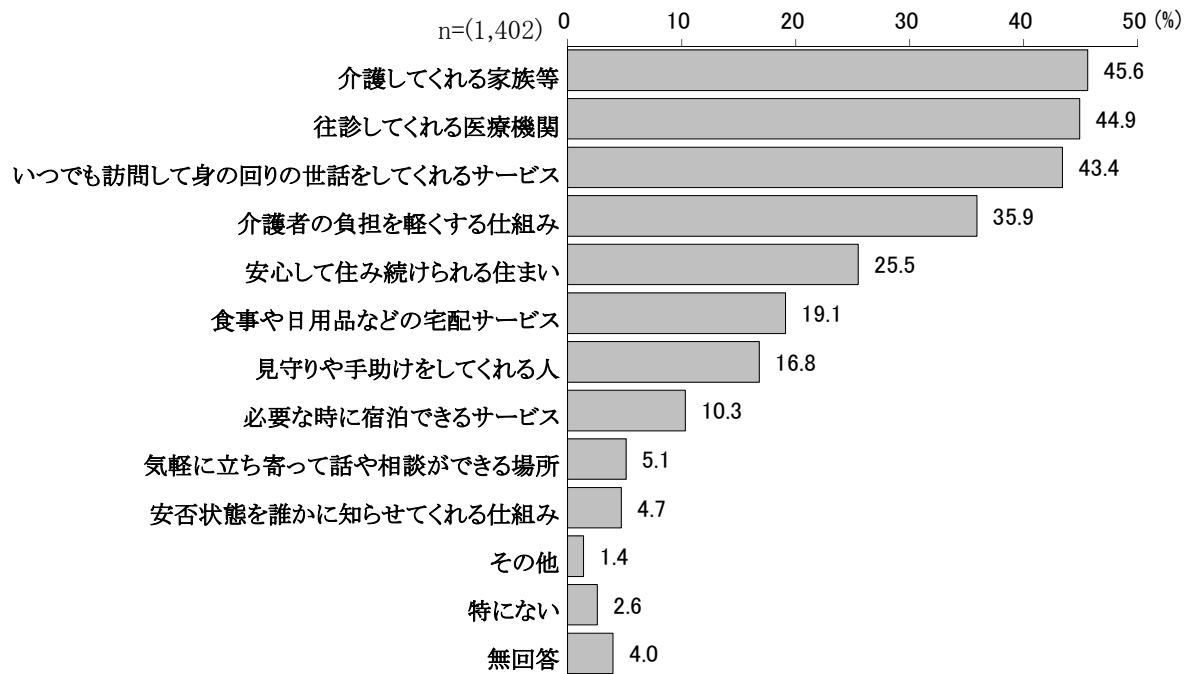
あなたは人生最期の生活の場について、どこを希望しますか。（1つに○）



人生最期の生活の場の希望については、「自宅（子どもや兄弟等の家を含む）」が36.1%と最も多く、次いで「介護施設（特別養護老人ホームや、有料老人ホームなど）」（15.0%）、「医療機関」（14.5%）となっています。一方、「わからない」は30.7%となっています。

(5) 介護や医療が必要になっても、自宅で暮らし続けるために、特に重要と思うもの

介護や医療が必要になっても、自宅で暮らし続けるために、あなたが特に重要だと思うものは何ですか。(あてはまるもの3つに○)

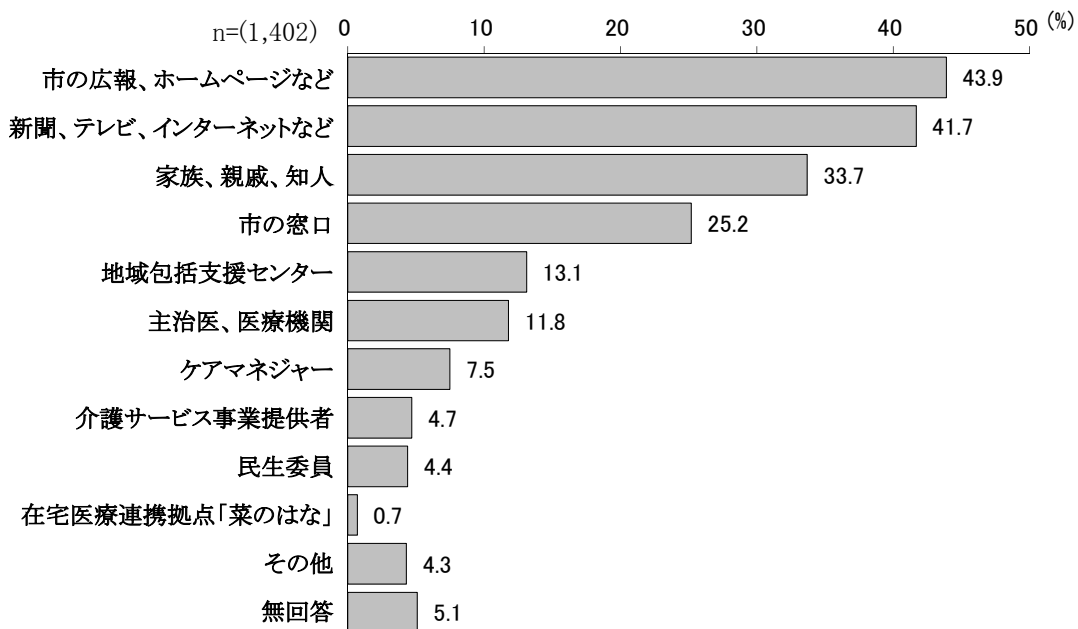


介護や医療が必要になっても、自宅で暮らし続けるために、特に重要と思うものについては、「介護してくれる家族等」が45.6%で最も多く、次いで「往診してくれる医療機関」(44.9%)、「いつでも訪問して身の回りの世話をしてくれるサービス」(43.4%)となっています。

問10 高齢者施策全般について

(1) 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報入手先

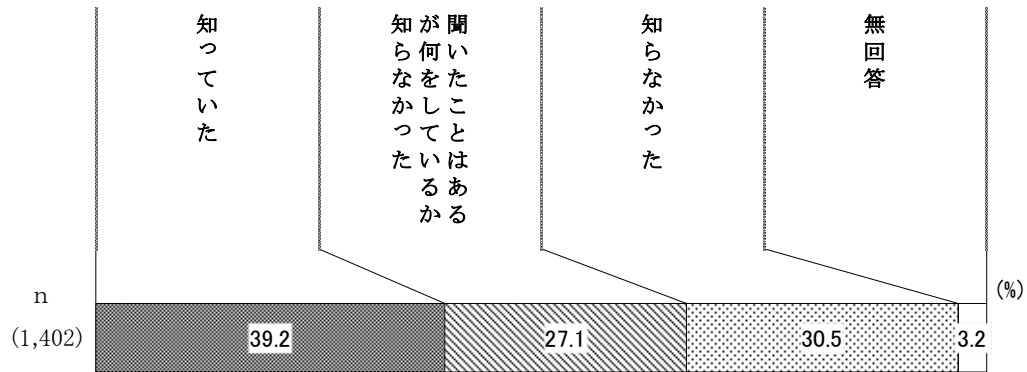
あなたは、介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。
(〇はいくつでも)



介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報入手先については、「市の広報、ホームページなど」が43.9%で最も多く、次いで「新聞、テレビ、インターネットなど」(41.7%)、「家族、親戚、知人」(33.7%)となっています。

(2) 地域包括支援センターの認知状況

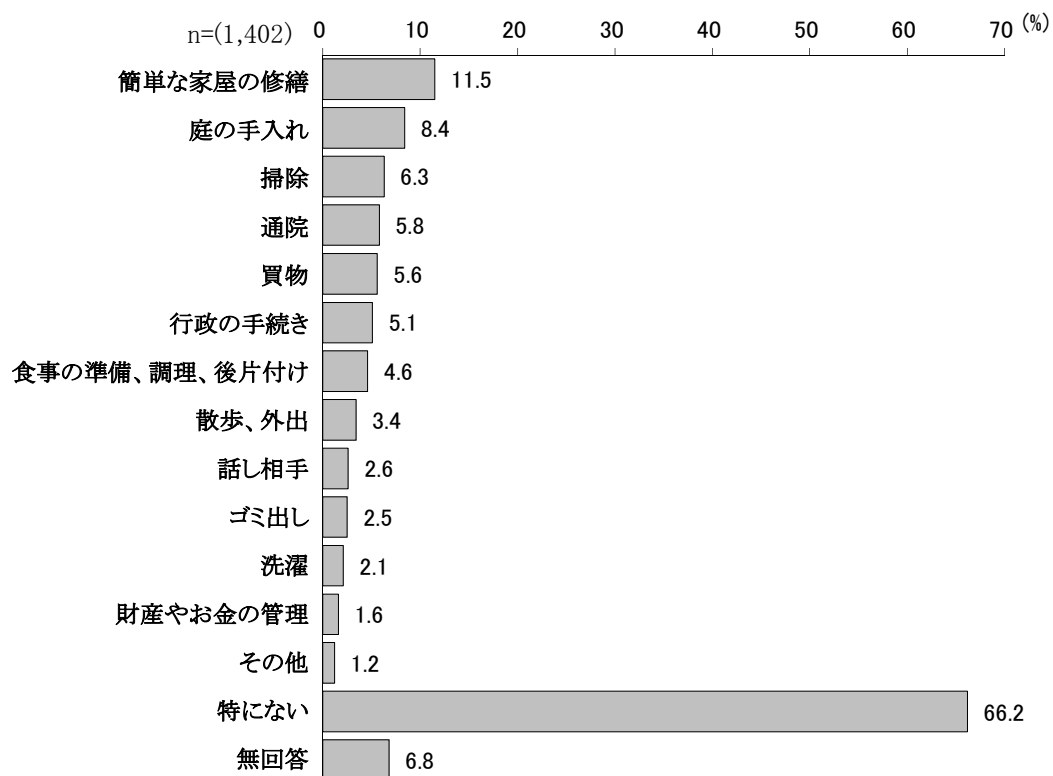
高齢者の総合的な相談窓口として地域包括支援センターが設置されていますが、ご存知ですか。(1つに○)



地域包括支援センターの認知状況については、「知っていた」が39.2%で最も多く、「知らなかった」(30.5%)、「聞いたことはあるが何をしているか知らなかった」(27.1%)となっています。

(3) 日常生活の中の困りごと

あなたは、日常生活の中で困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

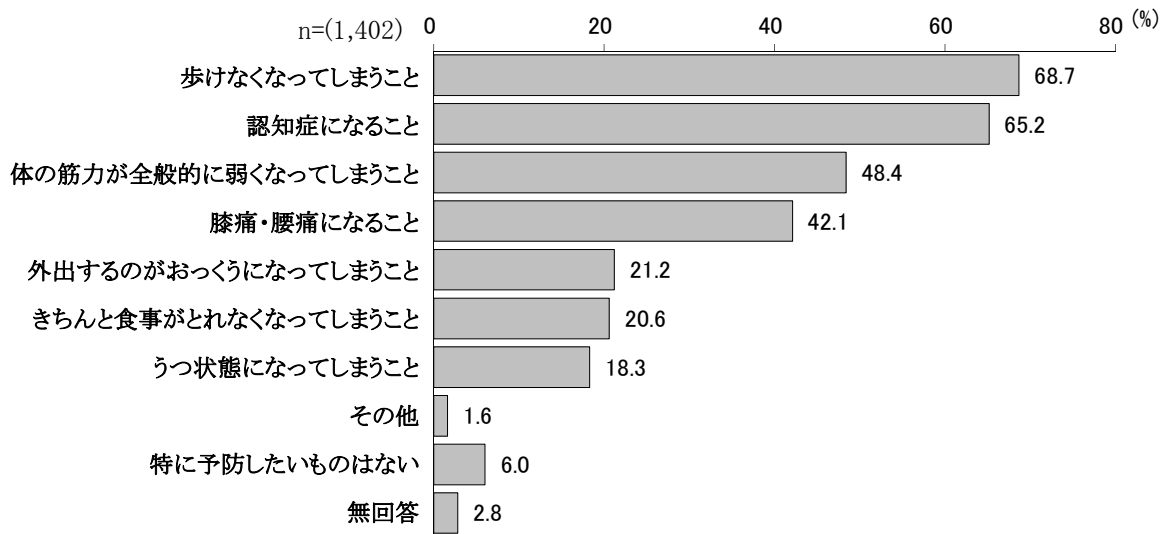


日常生活の中の困りごとについては、「簡単な家屋の修繕」が11.5%で最も多く、次いで「庭の手入れ」(8.4%)、「掃除」(6.3%)となっています。

一方、「特にない」は66.2%となっています。

(4) 予防したいと思うもの

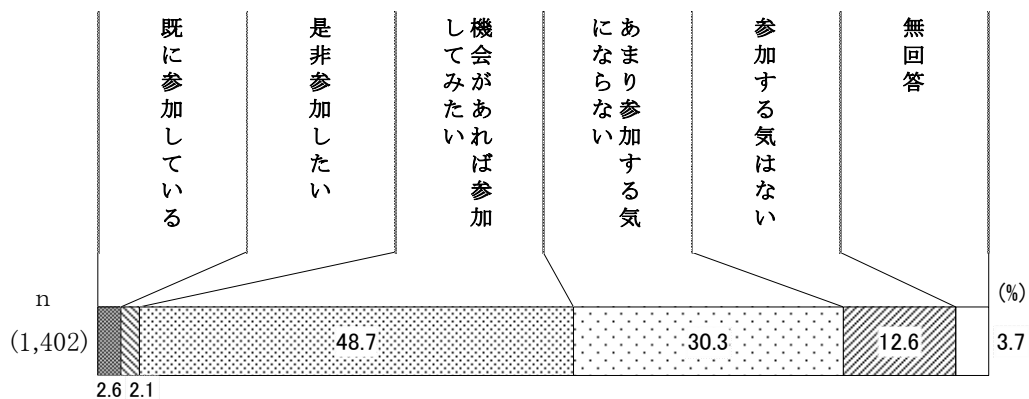
次のうち、あなたが予防したいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)



予防したいと思うものについては、「歩けなくなってしまうこと」が68.7%で最も多く、次いで「認知症になること」(65.2%)、「体の筋力が全般的に弱くなってしまうこと」(48.4%)となっています。

(5) 介護予防プログラムへの参加意向

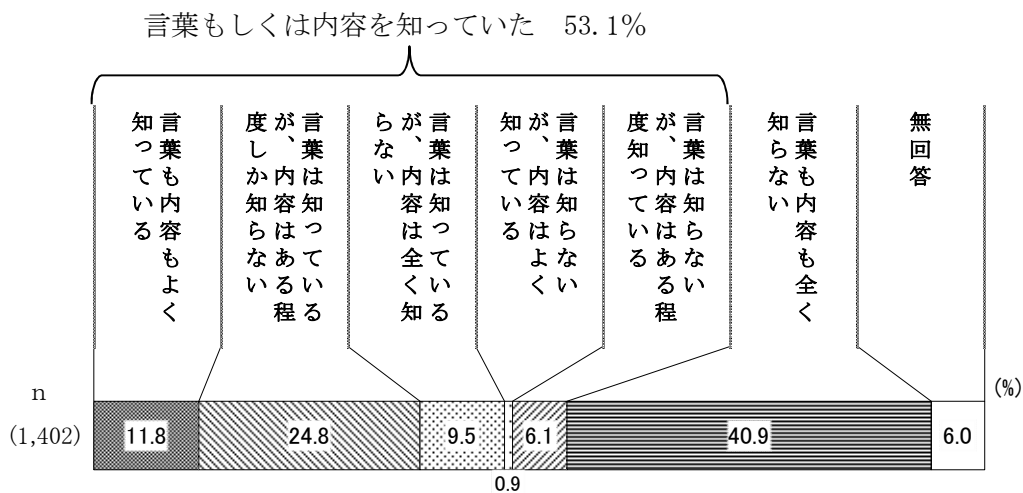
市では、おおむね上記の(4)に対応した介護予防プログラムの提供やサポートを行っていますが、参加してみたいと思いますか。(1つに〇)



介護予防プログラムへの参加意向については、「機会があれば参加してみたい」が48.7%と最も多く、次いで「あまり参加する気にならない」(30.3%)、「参加する気はない」(12.6%)、「既に参加している」(2.6%)となっています。

(6) ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知状況

あなたは、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）という言葉やその意味を知っていますか。（1つに○）

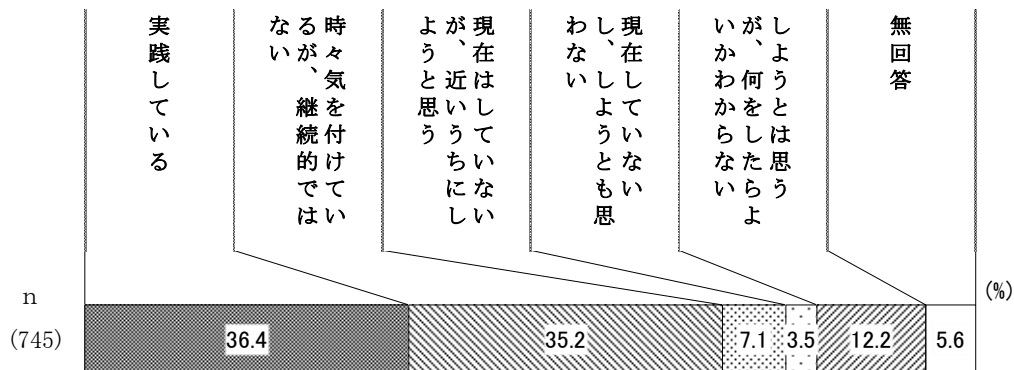


ロコモティブシンドロームの認知状況については、「言葉も内容も全く知らない」が40.9%で最も多く、次いで「言葉は知っているが、内容は知っている程度」(24.8%)、「言葉も内容もよく知っている」(11.8%)、「言葉は知っているが、内容は全く知らない」(9.5%)となっています。

(6) ①ロコモティブシンドロームの予防のための生活習慣の改善

【(6)で「言葉も内容もよく知っている」から「言葉は知らないが、内容はある程度知っている」とお答えの方のみ】

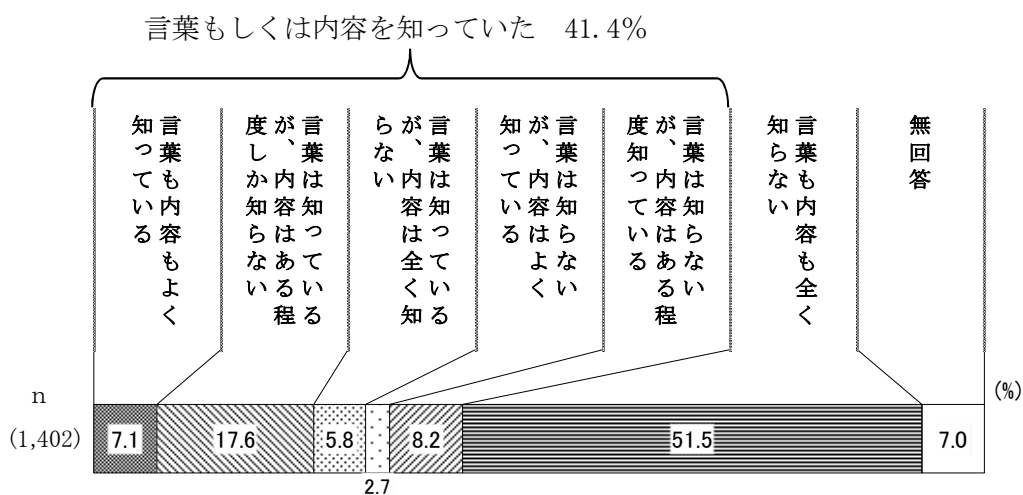
あなたはロコモティブシンドロームの予防や改善のために、適切な運動を行うなど生活習慣の改善を実践していますか。(1つに○)



ロコモティブシンドロームの予防のための生活習慣の改善については、「実践している」が36.4%で最も多く、次いで「時々気を付けているが、継続的ではない」(35.2%)、「しようとは思いますが、何をしたらよいかわからない」(12.2%)となっています。

(7) フレイル（虚弱）の認知状況

あなたはフレイル（虚弱）という言葉やその意味を知っていますか。(1つに○)

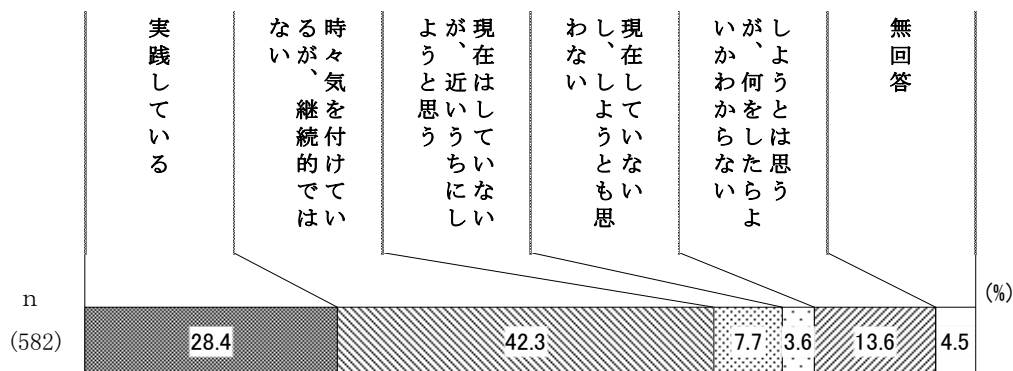


フレイルの認知状況については、「言葉も内容も全く知らない」が51.5%で最も多く、次いで「言葉は知っているが、内容は知らない」(17.6%)、「言葉は知らないが、内容は知っている」(8.2%)、「言葉も内容もよく知っている」(7.1%)となっています。

(7) ①フレイルの予防や改善のための取り組み

【(7)で「言葉も内容もよく知っている」から「言葉は知らないが、内容はある程度知っている」とお答えの方のみ】

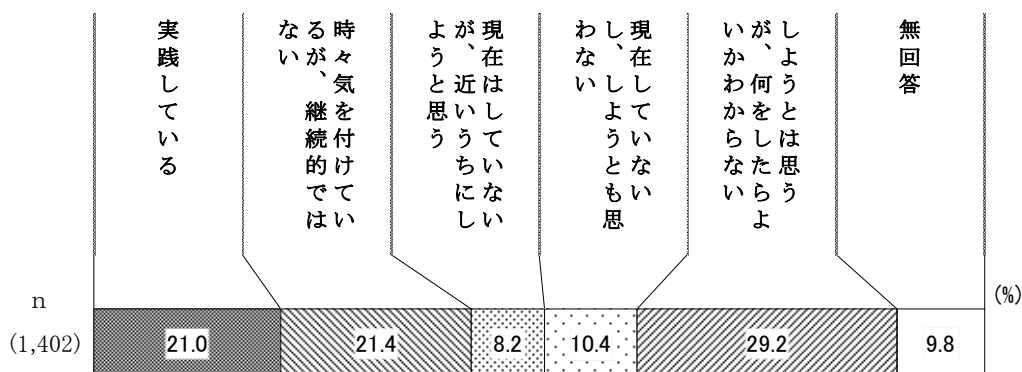
あなたはフレイルの予防や改善のための取り組みをしていますか。(1つに○)



フレイルの予防のための生活習慣の改善については、「時々気を付けているが、継続的ではない」が42.3%で最も多く、次いで「実践している」(28.4%)、「しようとは思ってるが、何をしたらいいかわからない」(13.6%)となっています。

(8) 認知症予防のための具体的な取り組みの実践

あなたは認知症予防のために、具体的な取り組みを実践していますか。(1つに○)

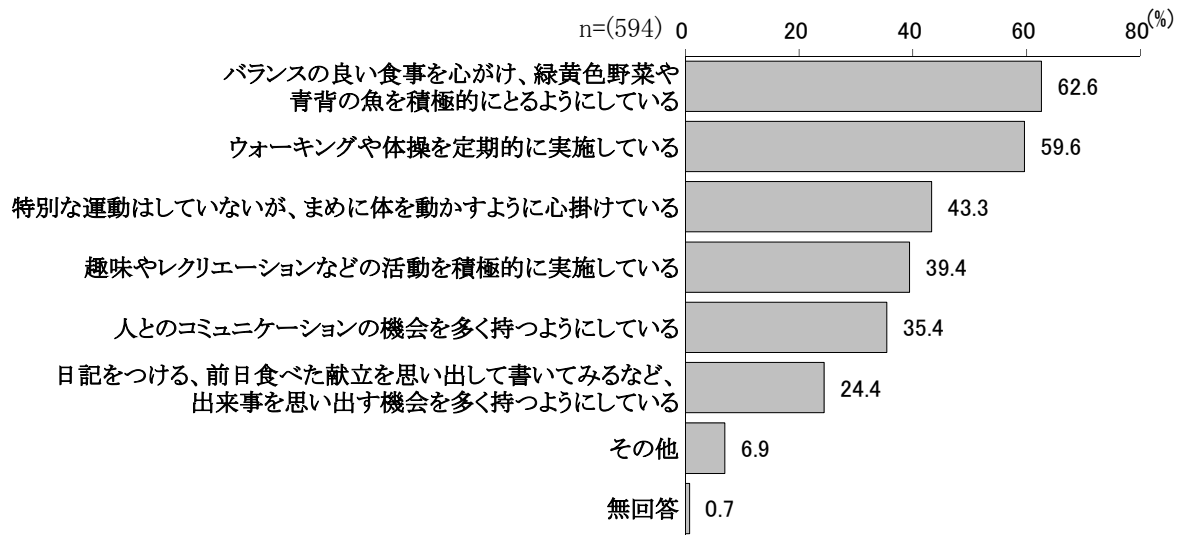


認知症予防のための具体的な取り組みの実践については、「しようとは思ってるが、何をしたらいいかわからない」が29.2%で最も多く、次いで「時々気を付けているが、継続的ではない」(21.4%)、「実践している」(21.0%)となっています。

(8) ①認知症予防のための実践内容

【(8) で「実践している」「時々気を付けているが、継続的ではない」とお答えの方のみ】

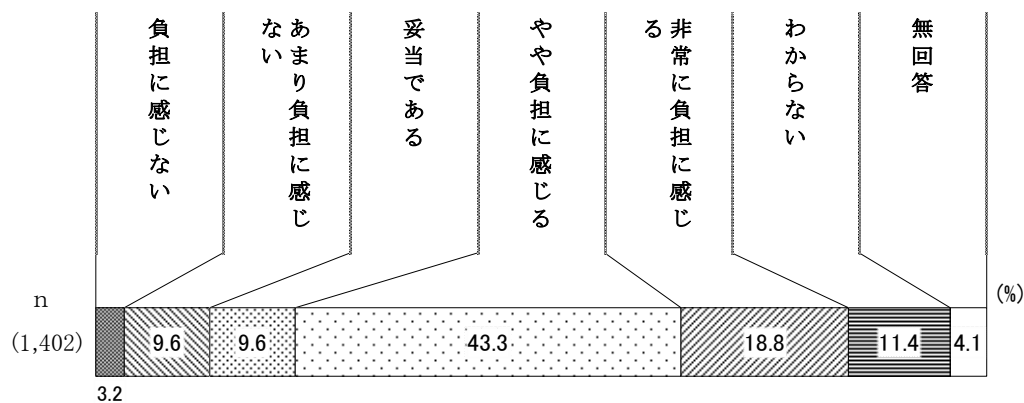
どのようなことを実践していますか。(〇はいくつでも)



認知症予防のための実践内容については、「バランスの良い食事を心がけ、緑黄色野菜や青背の魚を積極的にとるようにしている」が62.6%で最も多く、次いで「ウォーキングや体操を定期的の実施している」(59.6%)、「特別な運動はしていないが、まめに体を動かすように心掛けている」(43.3%)となっています。

(9) 介護保険料の負担感

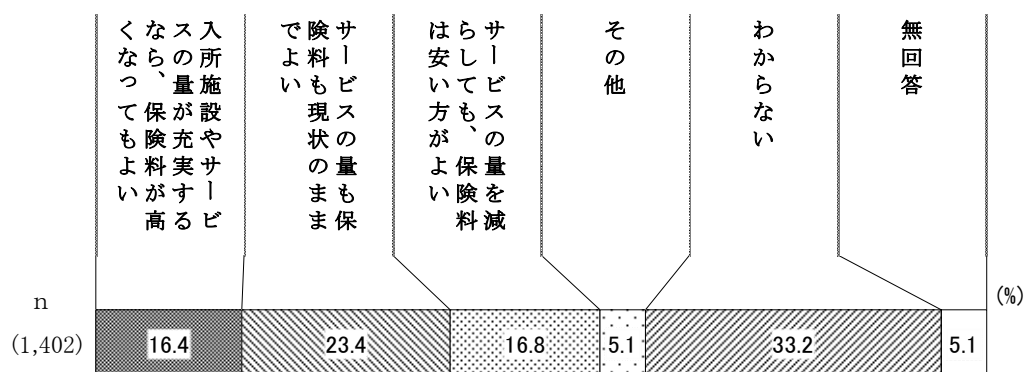
現在のあなたの介護保険料についてどのように感じていますか。(1つに○)



介護保険料の負担感については、「やや負担に感じる」が43.3%で最も多く、次いで「非常に負担に感じる」(18.8%)となっています。

(10) 介護保険料と介護保険サービスについての考え

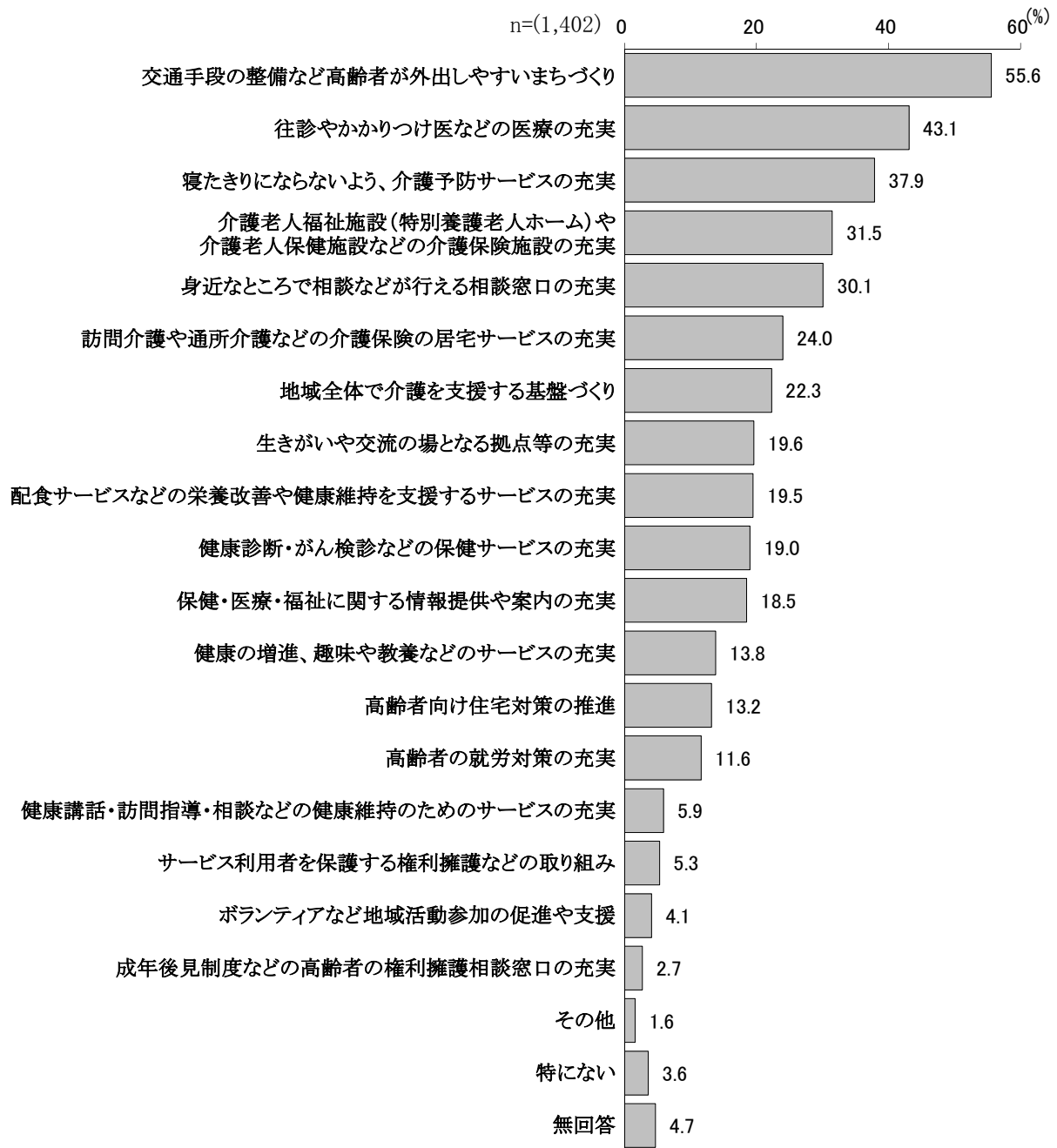
介護保険制度では、施設サービスの利用者が多いほど、また、利用者一人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。保険料と介護保険サービスについてあなたはどのようにお考えですか。(1つに○)



介護保険料と介護保険サービスについての考えについては、「わからない」が33.2%で最も多く、次いで「サービスの量も保険料も現状のままでよい」(23.4%)、「サービスの量を減らしても、保険料は安い方がよい」(16.8%)、「入所施設やサービスの量が充実するならば、保険料が高くなっていてもよい」(16.4%)となっています。

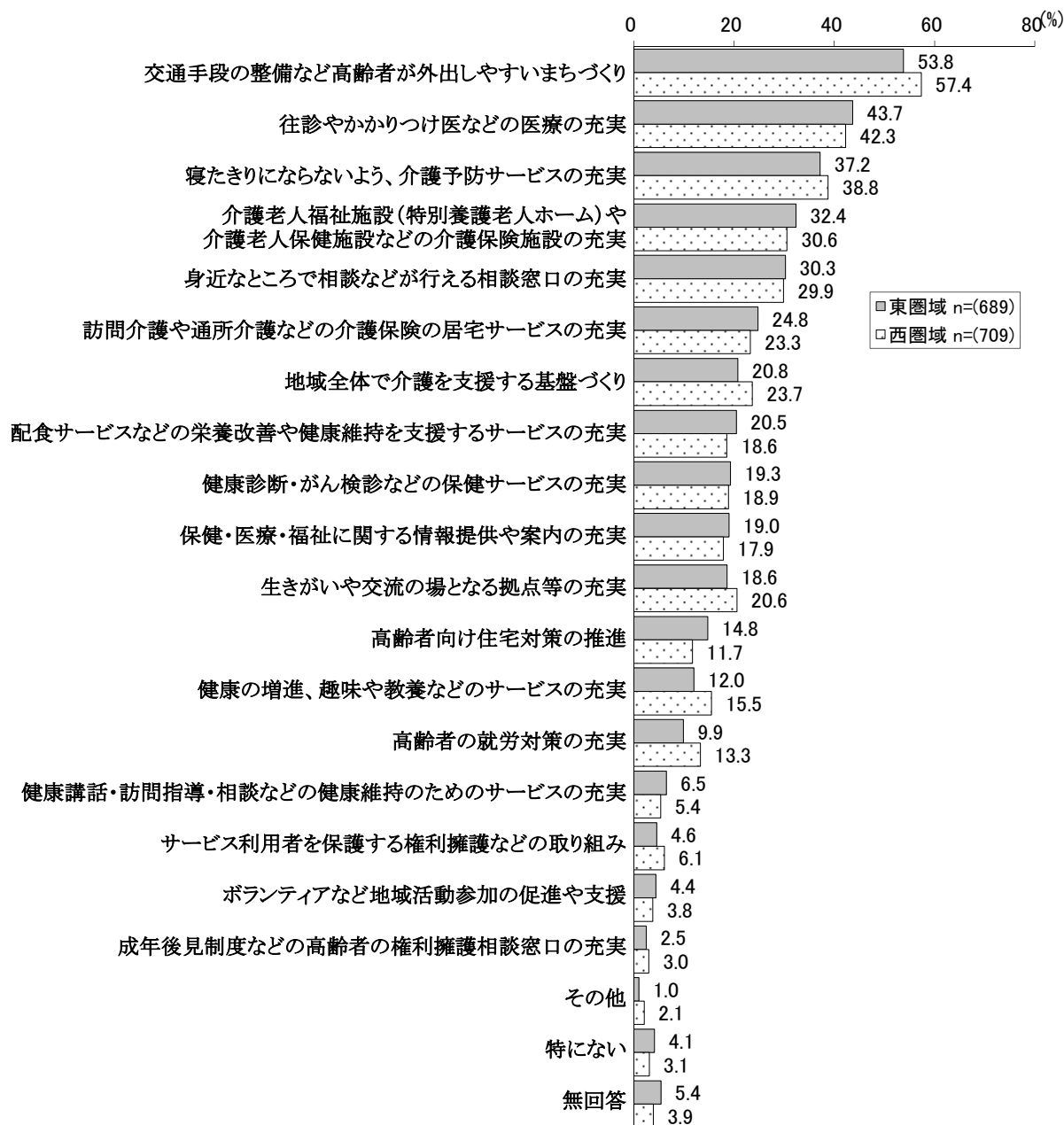
(11) 高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うもの

これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(5つまでに○)



高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うものについては、「交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり」が55.6%で最も多く、次いで「往診やかかりつけ医などの医療の充実」(43.1%)、「寝たきりにならないよう、介護予防サービスの充実」(37.9%)となっています。

【東西圏域別】



東西圏域別にみると、回答の割合の差が大きいものは、「交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり」(3.6ポイント差)、「健康の増進、趣味や教養などのサービスの充実」(3.5ポイント差)、「高齢者の就労対策の充実」(3.4ポイント差)であり、全て西圏域が多くなっている。

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどついてたずねたところ、226人からの回答があった。回答の多かった内容は、「サービス（の充実）について」「介護予防について」「まちづくりについて」の順であった。

各事項（その他除く）について、回答の中からいくつかの意見を示す。

サービス（の充実）について	介護予防について	まちづくりについて	介護施設（の充実）／空きについて	情報／案内／広報PRについて	医療・病院について	住宅／住まいについて	ボランティア／地域活動について	生きがい／交流の場・拠点について	その他
61	43	30	28	28	23	11	7	6	22

※1人で複数の記載内容があるため、合計の件数と回答者数は一致しない。

【サービス（の充実）について：61件】

- ・デマントバスを1時間に1台ぐらいにだしてほしい。朝8時～5時ぐらいまで、特に病院関係の場所に行くのを多くしてほしい。
- ・「あたまの健康チェック」を時々、受けていますが、内容がいつも同じなのでもっと、多項目な内容にするなど、工夫して欲しいです。
- ・車の運転ができなくなった場合、タクシー券の配付があると助かります。
- ・1人暮らしで足、腰が弱くなった時、家庭訪問で家の中の雑用の手伝いをして頂けるような制度。
- ・特に70才以上の方は、歩行のため「つえ」をお使いの方がぶつかってしまうと、転倒してしまうのではないと思う方が多く、マイカートのしっかりした商品をお借りした方が良いと感じる事が多いです。足で歩く事が重要と考えておりますので市役所でたくさん借りられると良いと考えます。
- ・介護保険を長年払っても、サービスを受けたい時には、面倒過ぎて、サービスを受けられなくている方が多いのでは。簡単にできたら、と思っています。

【介護予防について：43件】

- ・予防対策に力を入れて頂き、予防のために努力している人（健康増進など）にポイント制で付与するなどし、それが保険料とか介護サービスに反映されてはいかがでしょうか。
- ・高齢者の外出に対する市内でのバス等の整備の充実、又は地域での外出の手助けをする人の育成。家にこもらない工夫が必要だと思う。
- ・地域で予防介護に力を入れて頂きたい。知ってる顔があると安心出来る。
- ・体力増強の為の施設が欲しい。

【まちづくりについて：30件】

- ・現運転免許返納に伴う交通機関の充実をはかってほしい。現行のデマンドバス運行は、不便で利用しにくいという話をよく聞きます。もとのバスにもどしていただく事は、できないでしょうか。
- ・地域でコーヒーとか安い昼食が食べられる場所があるといいです。
- ・その日に使う食材を、自分の目で見て栄養や価格など総合的に考えながら食事の支度が出来れば認知症など少しでも遅らせる事が出来るのでは。幸手商店街をもっと活性化してほしいです。

【介護施設（の充実）/空きについて：28件】

- ・介護を受ける人が増えるばかりなので平等にサービスが受けられるよう福祉施設の充実をはかって欲しい
- ・保険料や介護施設使用の際の無収入者へのさらなる金銭的支援、免除制度。
- ・本当に通う必要がない人まで施設に行き、本人の個人負担は1割なので安易に遊びで通っている人が多いのではないかな。

【情報/案内/広報PRについて：28件】

- ・市民の方からは相談するのは何かと抵抗があるので市の方から積極的に能動的に状況を把握して指導してもらいたいです。
- ・家族も含め、もしも、介護や医療が必要になった場合の、わかりやすい情報提供や相談窓口のことを知りたいと思います。
- ・介護状態になる前に保険のつかい方等詳細な事を知りたい。説明会（セミナー等）があれば健康なうちに受講したい。

【医療・病院について：23件】

- ・投薬の適正化を、進めることを考えてもらえたらと思います。処方された薬を服用しないで医者に叱られるからと、新しく処方された薬を服用し前のは捨てる、という話を聞いた事があります。
- ・地域から病院行きのバスなどがあつたらと思います。

【住宅/住まいについて：11件】

- ・ある程度の負担はしかたないにしても主に公的サービスを利用して住み慣れた地域で暮らしたい。

【ボランティア/地域活動について：7件】

- ・これからは、地域全体で介護や援助、手助けする必要があります。又、徒歩で行けるところに、生きがいやお互いの交流が出来る場所となる拠点等の充実が大切です。

【生きがい/交流の場・拠点について：6件】

- ・介護予防を含む高齢者の生きがい対策を充実させた方が良くと思う。

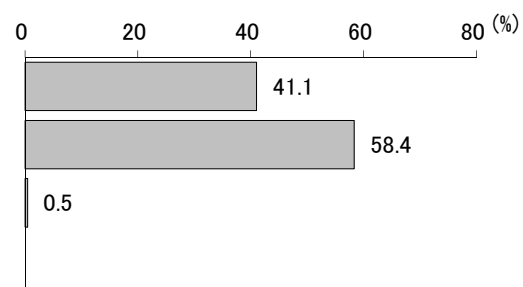
第3章. 要介護認定者調査の結果

A票 調査対象者について

対象者属性

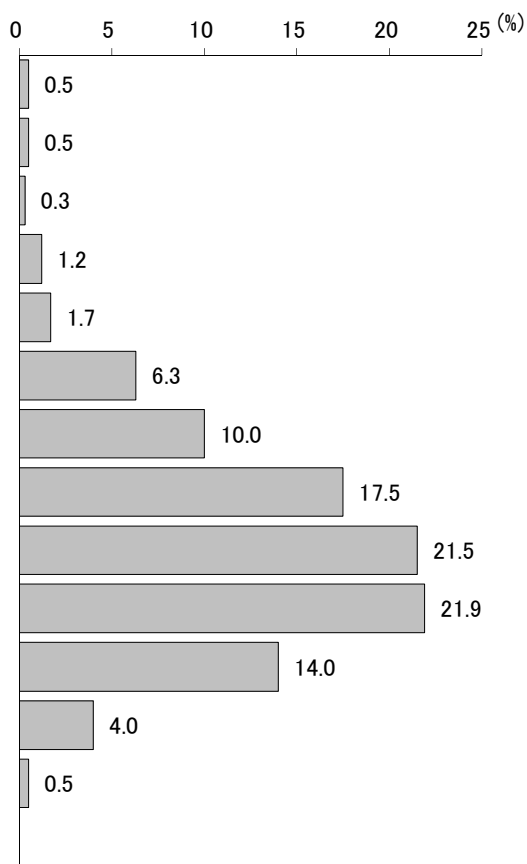
(1) 性別

	基数	構成比
男性	235	41.1%
女性	334	58.4%
無回答	3	0.5%
全 体	572	100.0%



(2) 年齢

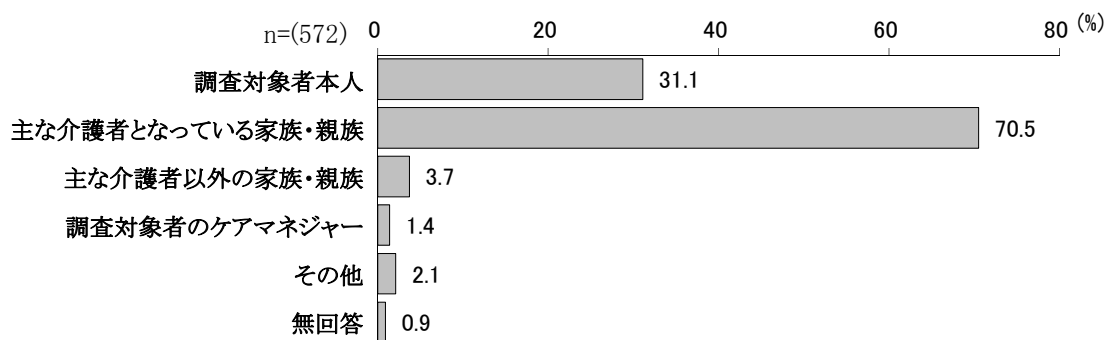
	基数	構成比
44歳以下	3	0.5%
45歳～49歳	3	0.5%
50歳～54歳	2	0.3%
55歳～59歳	7	1.2%
60歳～64歳	10	1.7%
65歳～69歳	36	6.3%
70歳～74歳	57	10.0%
75歳～79歳	100	17.5%
80歳～84歳	123	21.5%
85歳～89歳	125	21.9%
90歳～94歳	80	14.0%
95歳以上	23	4.0%
無回答	3	0.5%
全 体	572	100.0%



第3章. 要介護認定者調査の結果

問1 調査票記入者

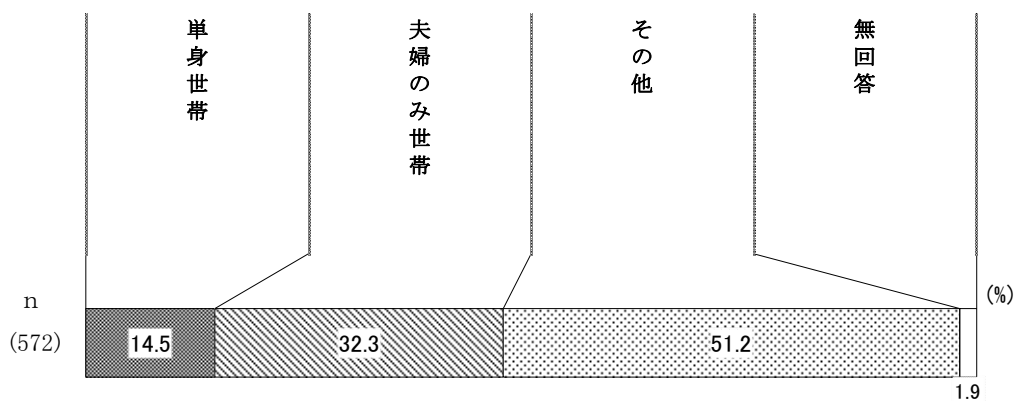
現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか（〇はいくつでも）



調査票記入者については、「主な介護者となっている家族・親族」が70.5%で最も多く、次いで「調査対象者本人」(31.1%)、「主な介護者以外の家族・親族」(3.7%)、「その他」(2.1%)となっています。

問2 世帯類型

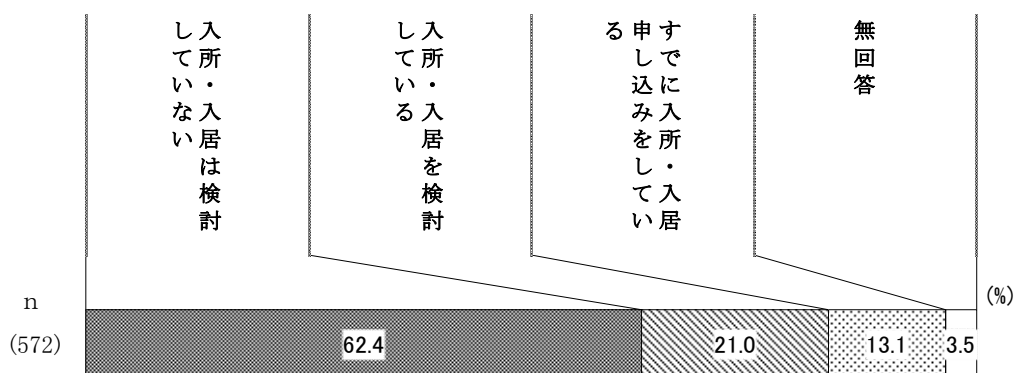
世帯類型について、ご回答ください（1つに〇）



世帯類型については、「夫婦のみ世帯」が32.3%、「単身世帯」(14.5%)となっています。

問3 施設等への入所・入居の検討状況

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つに○）

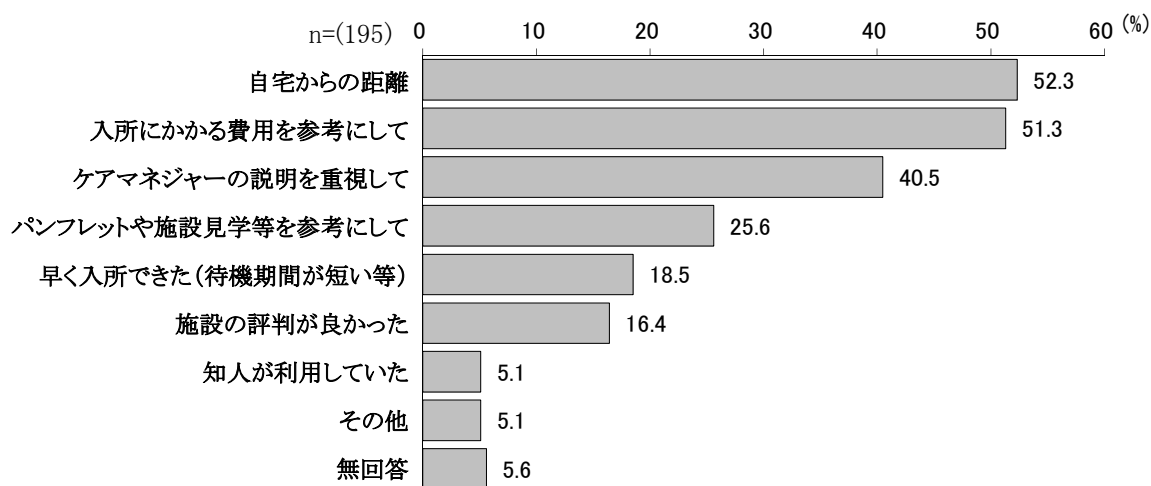


施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が 62.4%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」(21.0%)、「すでに入所・入居申し込みをしている」(13.1%)となっています。

問4 施設の申し込みで重視したこと

【問3で「入所・入居を検討している」、「すでに入所・入居申し込みをしている」と回答した方にお伺いします。】

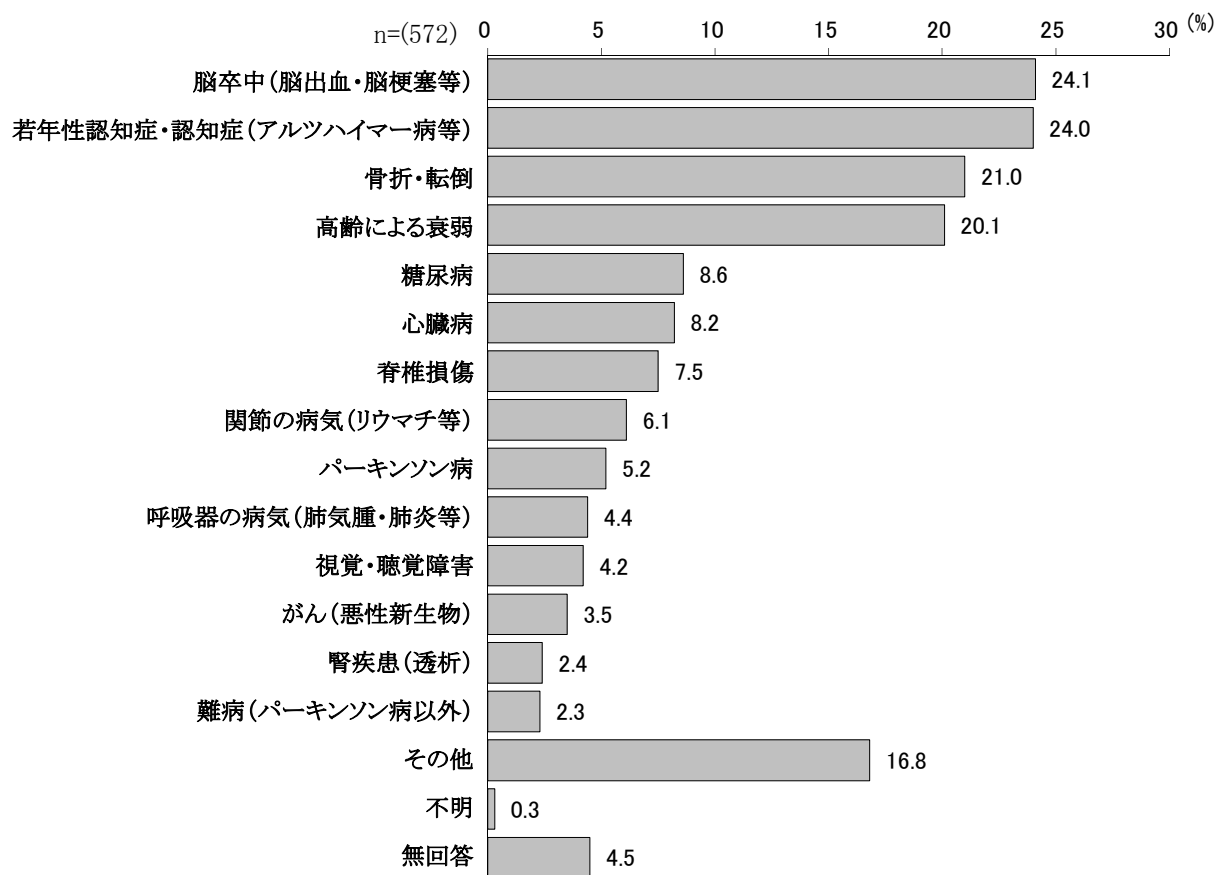
施設の申し込みのときに重視したことは何ですか（○はいくつでも）



施設の申し込みで重視したことについては、「自宅からの距離」が 52.3%で最も多く、次いで「入所にかかる費用を参考にして」(51.3%)、「ケアマネジャーの説明を重視して」(40.5%) となっています。

問5 介護が必要になった原因

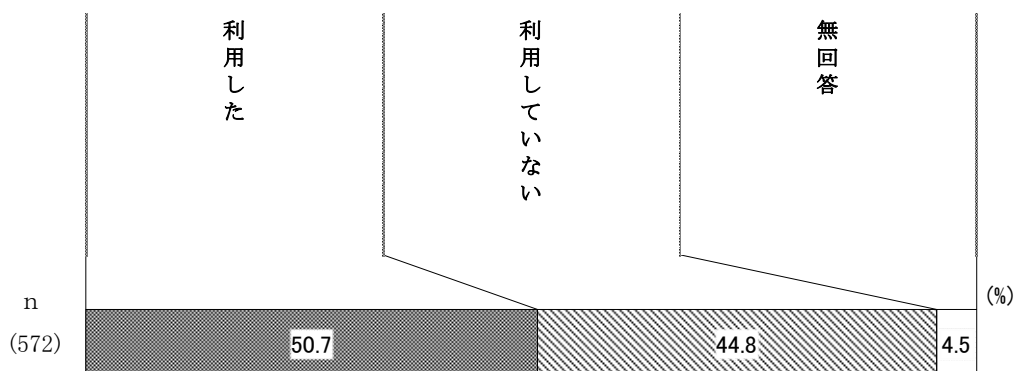
介護が必要になった原因は何ですか（〇はいくつでも）



介護が必要になった原因は、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が24.1%で最も多く、次いで「若年性認知症・認知症（アルツハイマー病等）」（24.0%）、「骨折・転倒」（21.0%）となっています。

問6 介護保険サービスの利用状況

令和元年11月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか（1つに○）

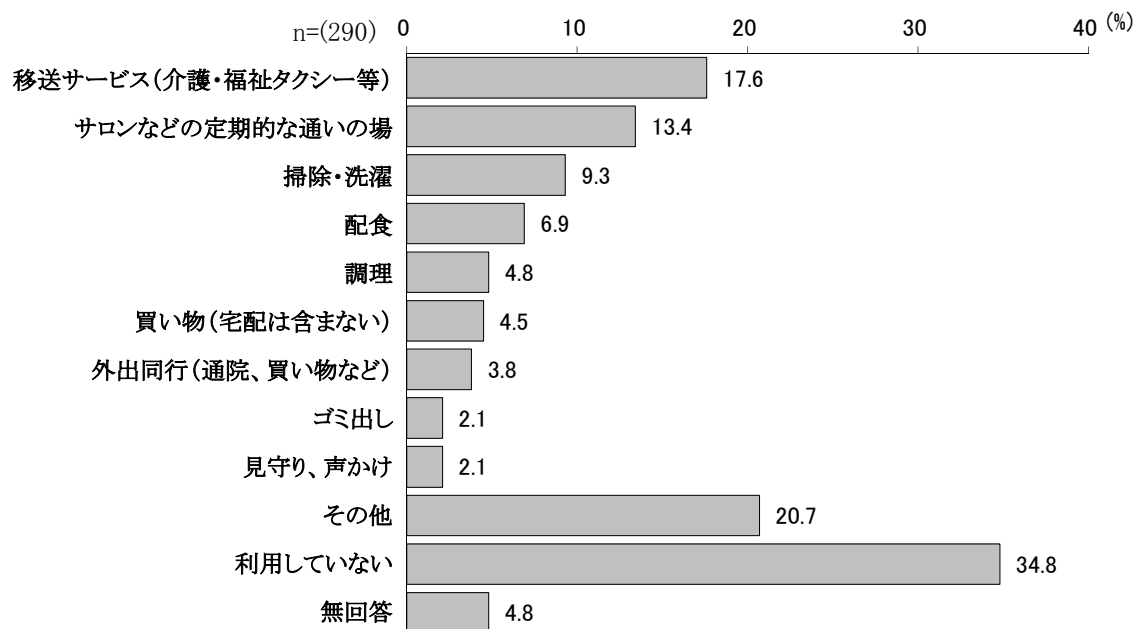


令和元年11月の1か月の間の介護保険サービスの利用状況については、「利用した」が50.7%、「利用していない」が44.8%となっています。

問7 利用している介護保険以外の支援・サービス

【問6で「1 利用した」と回答した方にお伺いします。】

現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（〇はいくつでも）



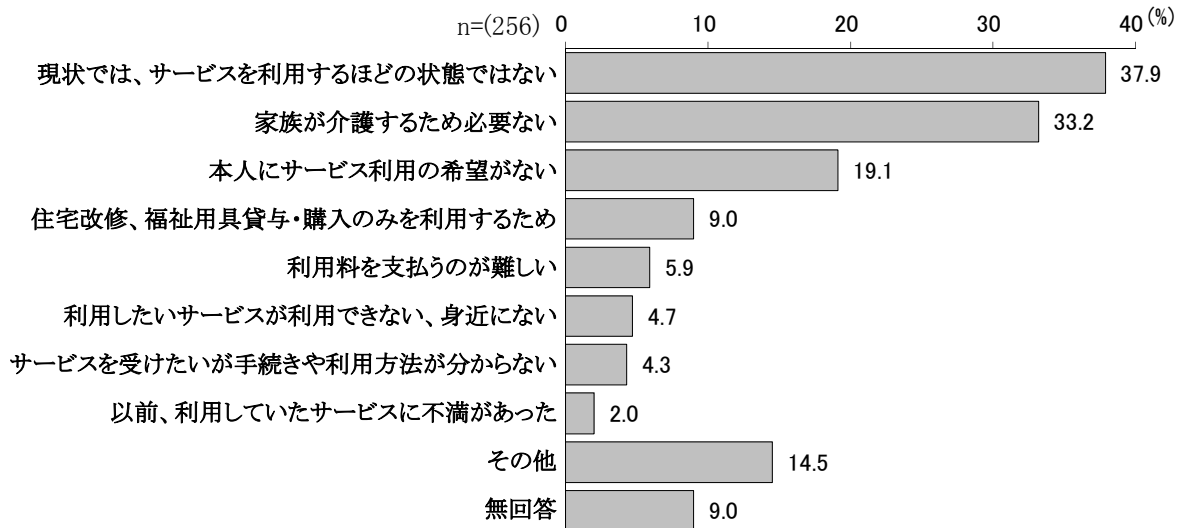
利用している介護保険以外の支援・サービスについては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が17.6%で最も多く、次いで「サロンなどの定期的な通いの場」（13.4%）、「掃除・洗濯」（9.3%）、「配食」（6.9%）となっています。

一方、「利用していない」は34.8%となっています。

問8 介護保険サービスを利用していない理由

【問6で「2 利用していない」と回答した方にお伺いします。】

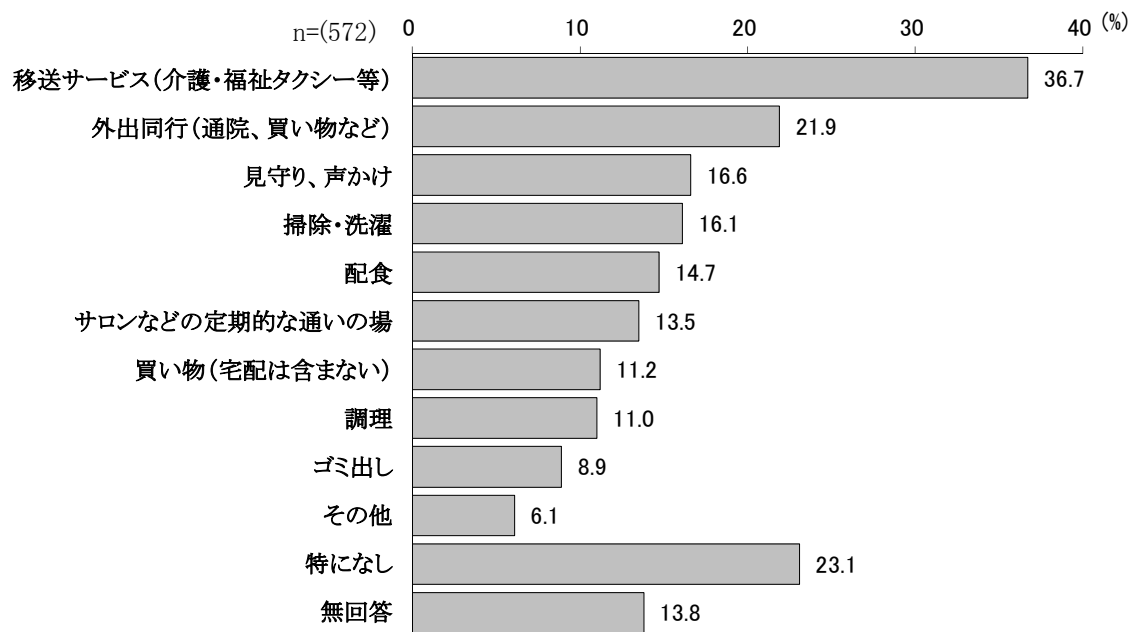
介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（〇はいくつでも）



介護保険サービスを利用していない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が37.9%で最も多く、次いで「家族が介護するため必要ない」（33.2%）、「本人にサービス利用の希望がない」（19.1%）となっています。

問9 在宅生活の継続に必要な支援・サービス

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください
（〇はいくつでも）

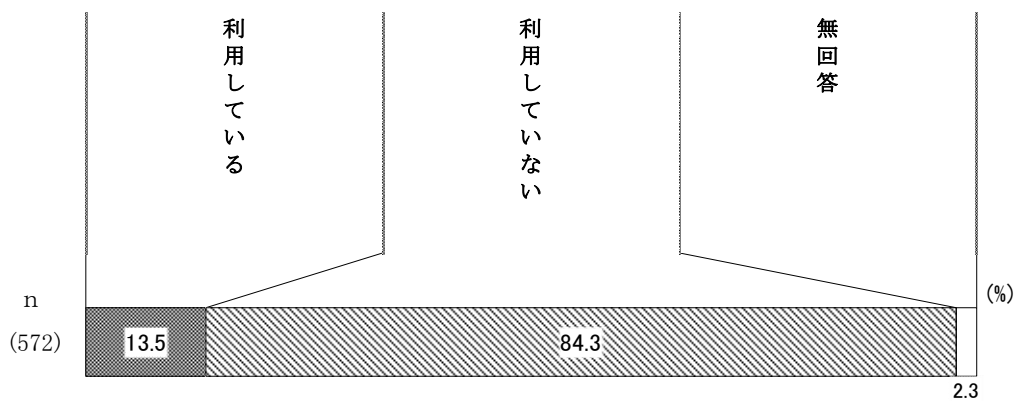


今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 36.7%で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」（21.9%）、「見守り、声かけ」（16.6%）となっています。

一方、「特になし」は 23.1%となっています。

問 10 訪問診療の利用状況

ご本人（調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つに○）

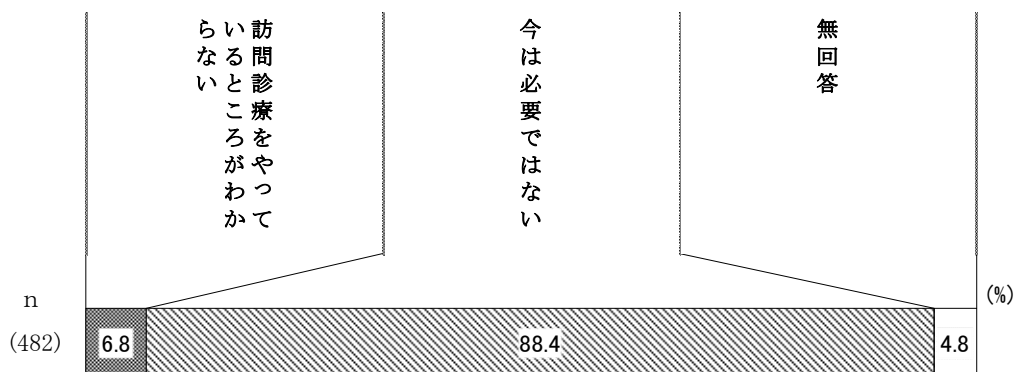


訪問診療の利用状況については、「利用していない」が84.3%で最も多くなっています。

問 10-1 利用していない理由

【問10で「2 利用していない」と回答した方にお伺いします。】

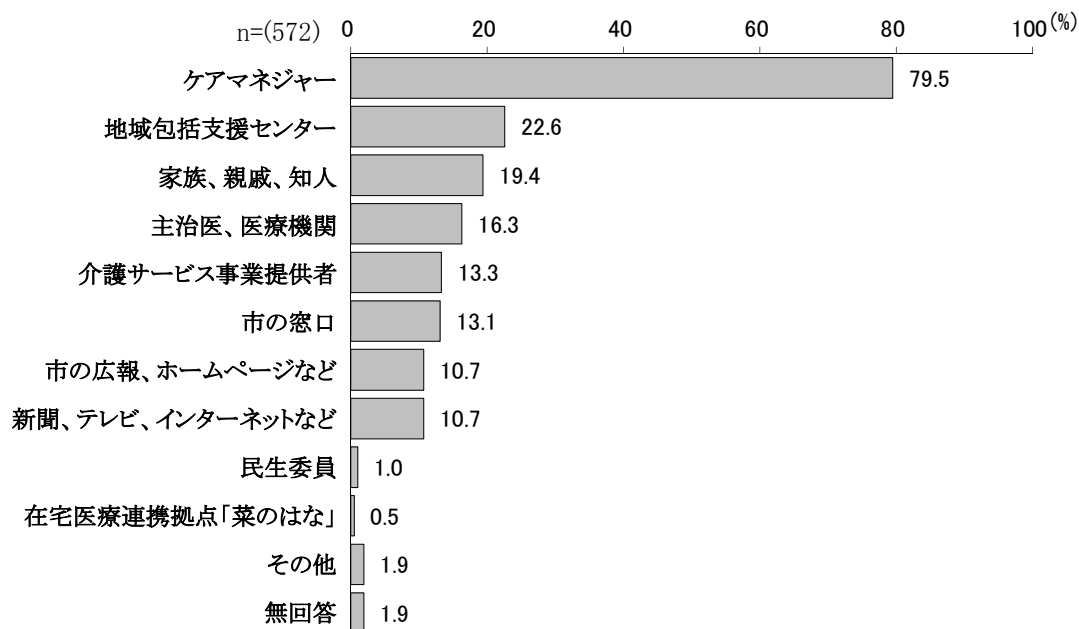
利用していない理由はなんですか（1つに○）



訪問診療を利用していない理由については、「今は必要ではない」が88.4%で最も多くなっています。

問 11 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報入手先

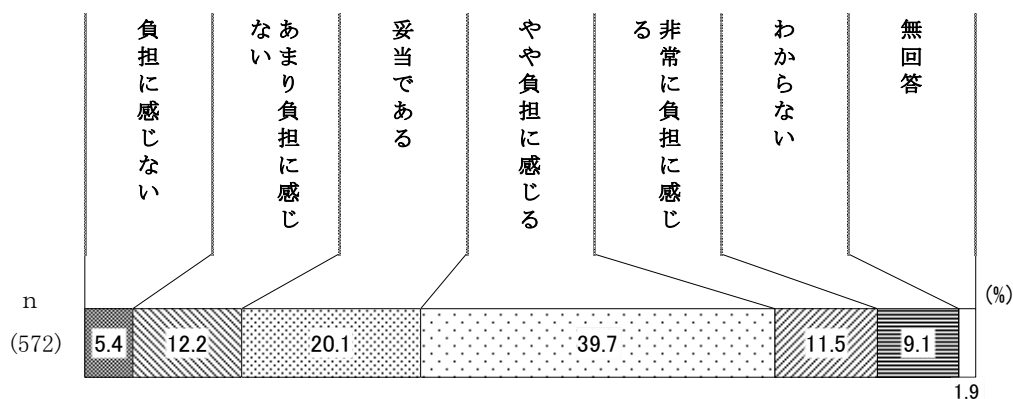
あなたは、介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか
(○はいくつでも)



介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報入手先については、「ケアマネジャー」が79.5%で最も多く、次いで「地域包括支援センター」(22.6%)、「家族、親戚、知人」(19.4%)となっています。

問 12 介護保険料の負担感

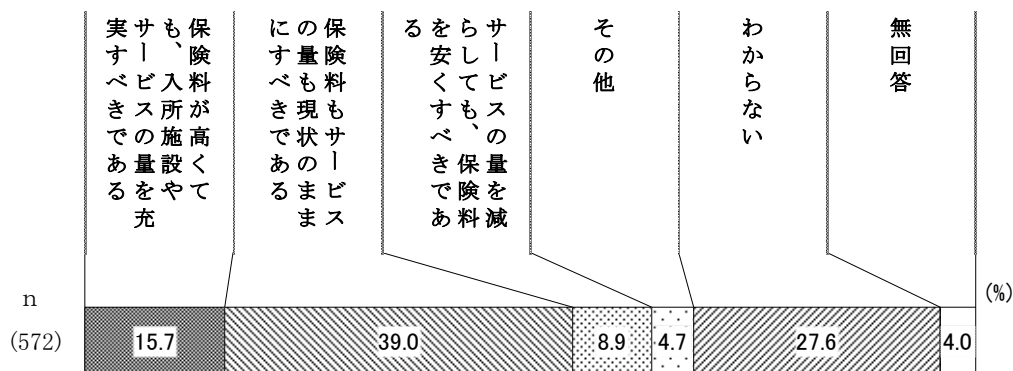
現在のご本人（調査対象者）の介護保険料について、どのように感じていますか
(1つに○)



介護保険料の負担感については、「やや負担に感じる」が39.7%で最も多く、次いで「妥当である」(20.1%)、「あまり負担に感じない」(12.2%)となっています。

問 13 介護保険料と介護保険サービスについての考え

介護保険制度では、施設サービスの利用者が多いほど、また、利用者一人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。保険料と介護保険サービスについてあなたはどのようにお考えですか（1つに○）

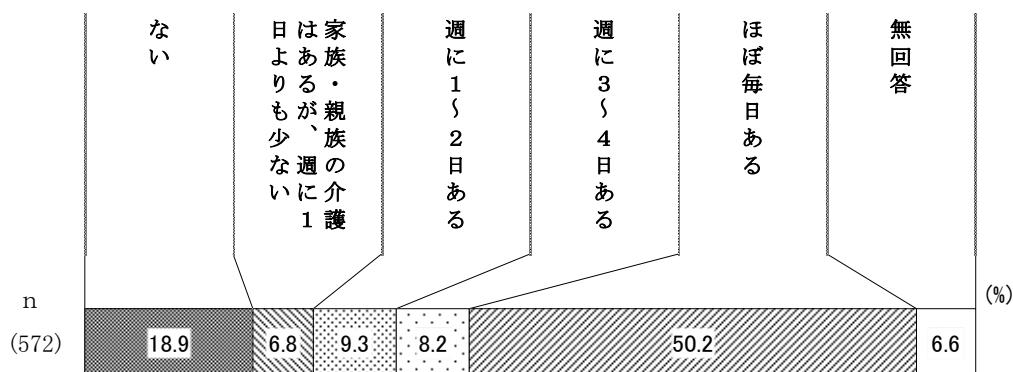


介護保険料と介護保険サービスについての考えについては、「保険料もサービスの量も現状のままにすべきである」が39.0%で最も多く、「保険料が高くて、入所施設やサービスの量を充実すべきである」(15.7%)、「サービスの量を減らしても、保険料を安くすべきである」(8.9%)となっています。

一方、「わからない」は27.6%となっています。

問 14 ご家族やご親族の方からの介護頻度

ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つに○）



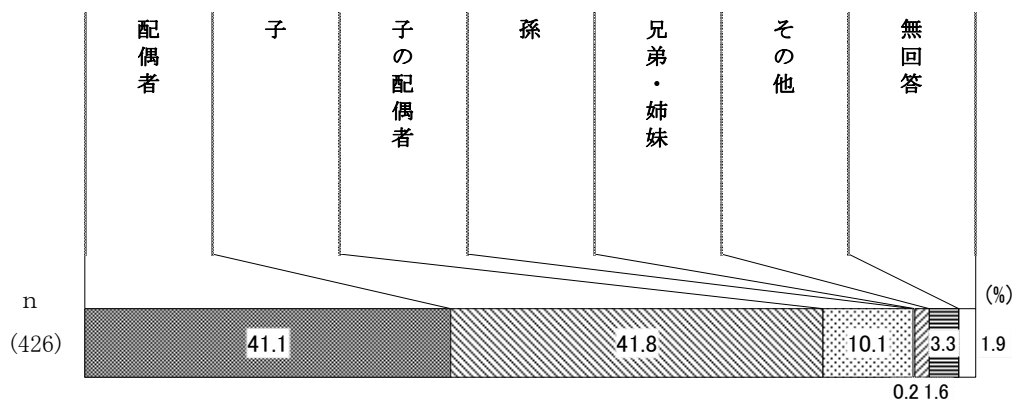
家族や親族の方からの介護頻度については、「ほぼ毎日ある」が50.2%で最も多く、次いで「ない」(18.9%)、「週に1～2回ある」(9.3%)、「週に3～4回ある」(8.2%)となっています。

【A票 問14で「1 ない」以外を回答した方のみ】

B票 主な介護者の方について

問1 主な介護者

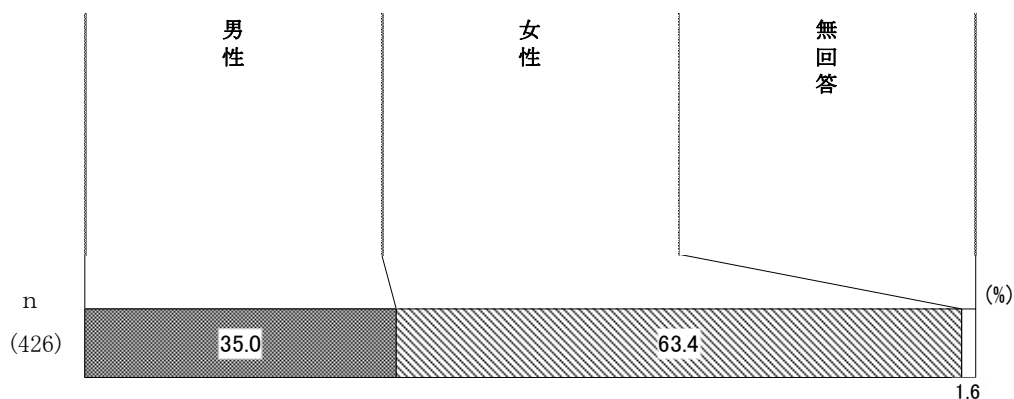
主な介護者の方は、どなたですか（1つに○）



主な介護者については、「子」が41.8%で最も多く、次いで「配偶者」(41.1%)、「子の配偶者」(10.1%)となっています。

問2 主な介護者の性別

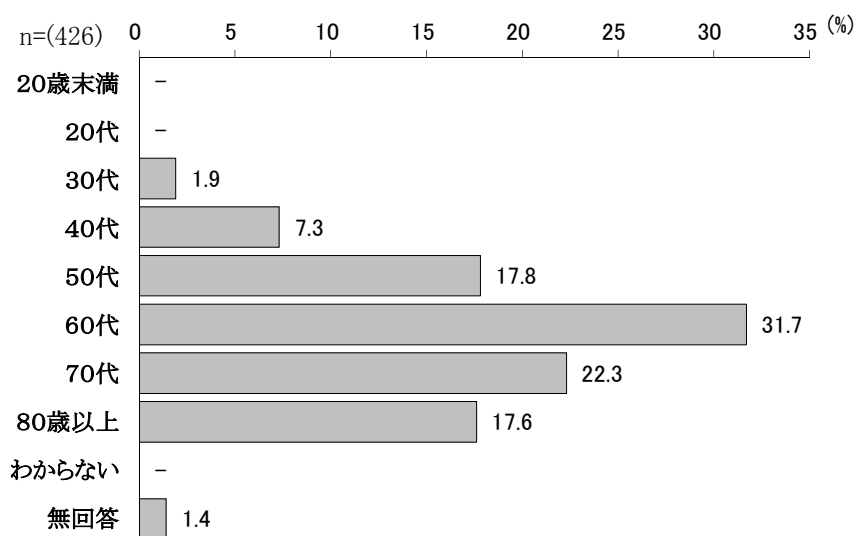
主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つに○）



主な介護者の性別については、「男性」が35.0%、「女性」が63.4%となっています。

問3 主な介護者の年齢

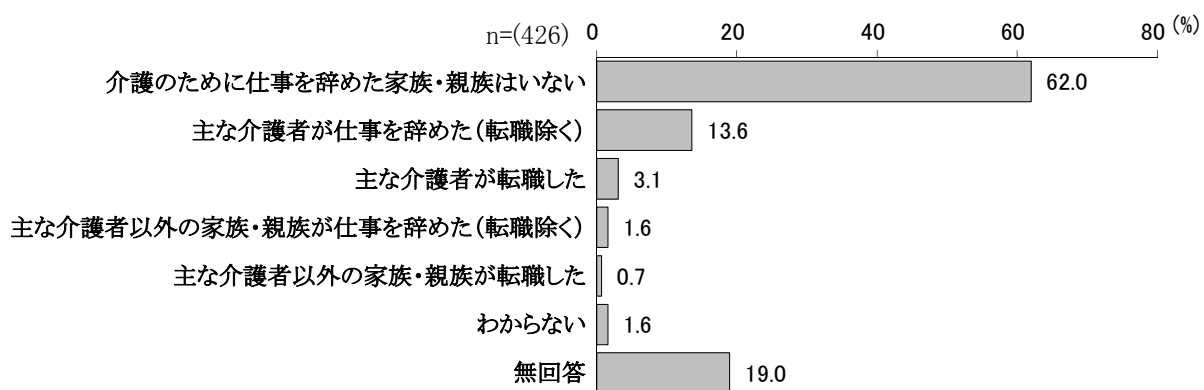
主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つに○）



主な介護者の年齢については、「60代」が31.7%で最も多く、次いで「70代」（22.3%）、「50代」（17.8%）となっています。

問4 介護を理由に仕事を辞めた経験

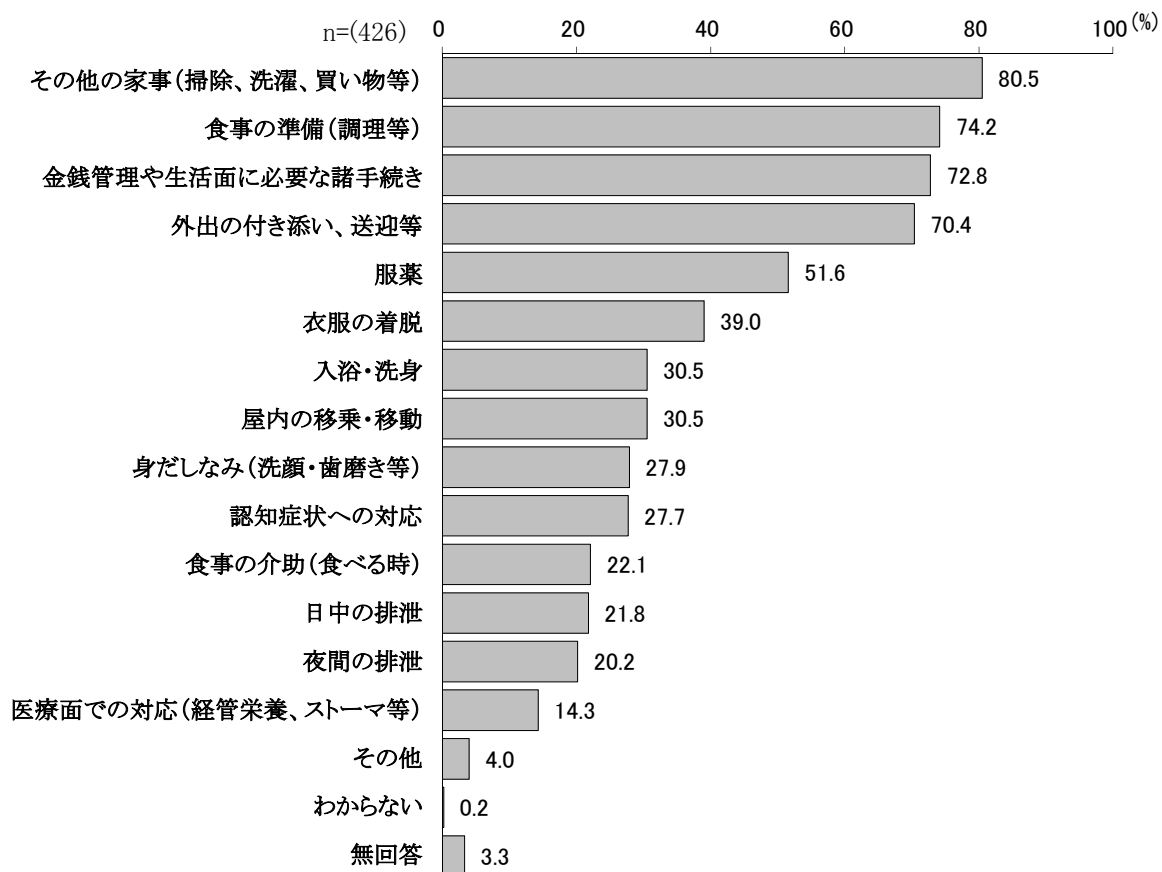
ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（○はいくつでも）



介護を理由に仕事を辞めた経験については、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が62.0%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（13.6%）、「主な介護者が転職した」（3.1%）となっています。

問5 主な介護者が行っている介護等

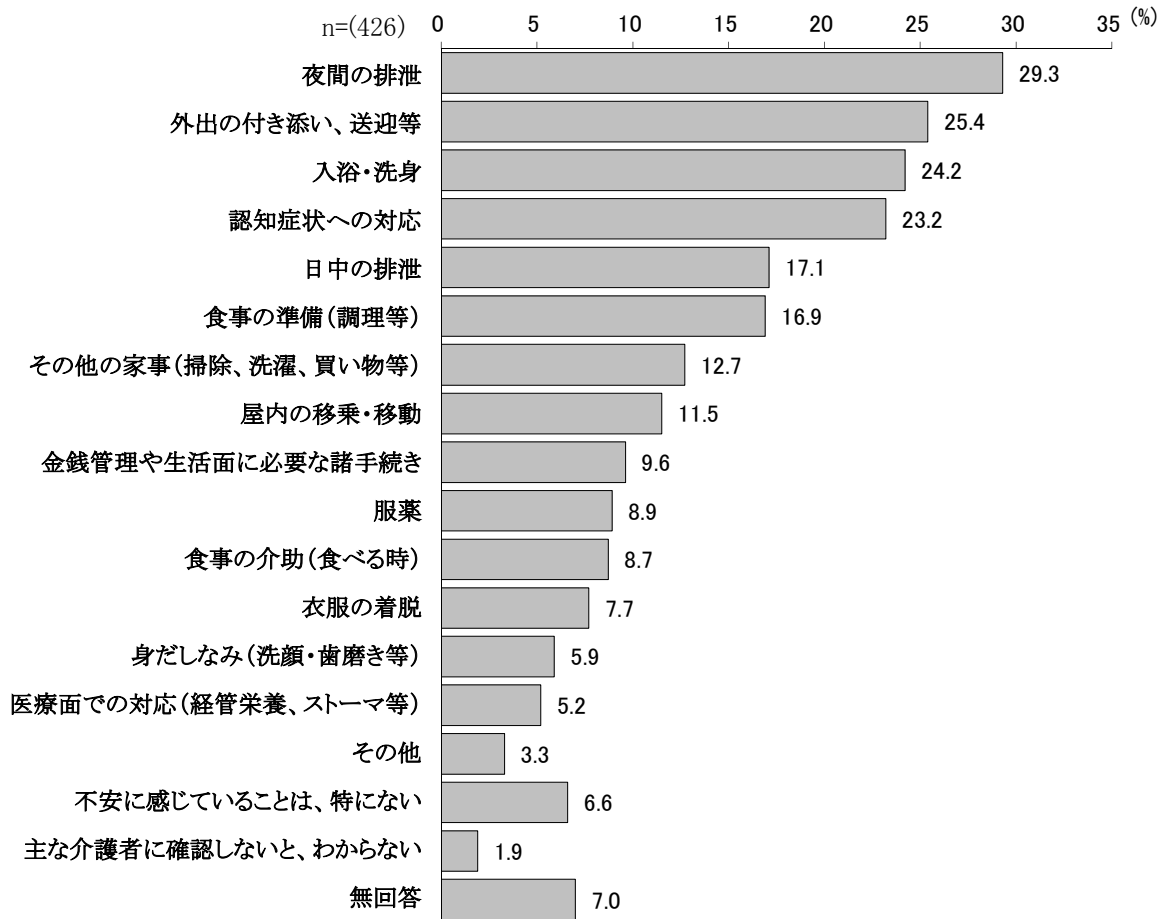
現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください
(〇はいくつでも)



主な介護者が行っている介護等については、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が80.5%で最も多く、次いで「食事の準備（調理等）」（74.2%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（72.8%）となっています。

問6 今後不安に感じる介護等

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（○は3つまで）

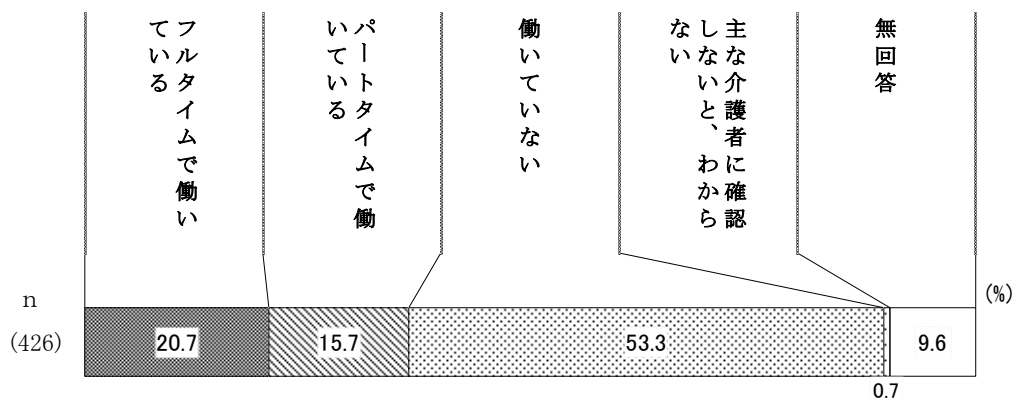


今後不安に感じる介護等については、「夜間の排泄」が 29.3%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」(25.4%)、「入浴・洗身」(24.2%)となっています。

第3章. 要介護認定者調査の結果

問7 主な介護者の勤務形態

主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つに○）

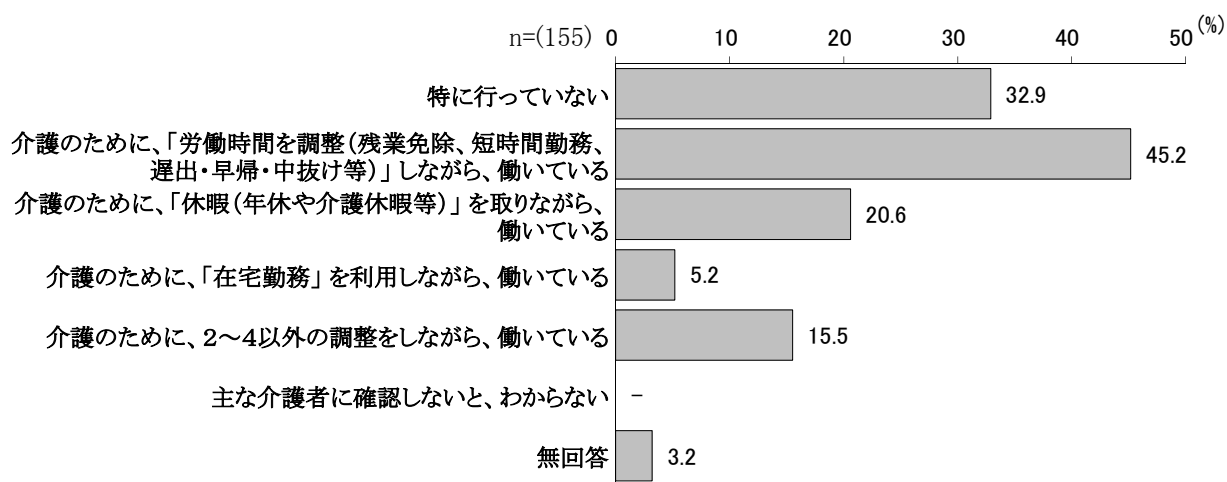


主な介護者の勤務形態については、「働いていない」が53.3%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」(20.7%)、「パートタイムで働いている」(15.7%)となっています。

問8 主な介護者の介護をするにあたっての働き方の調整

【問7で「1 フルタイムで働いている」「2 パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。】

主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（○はいくつでも）

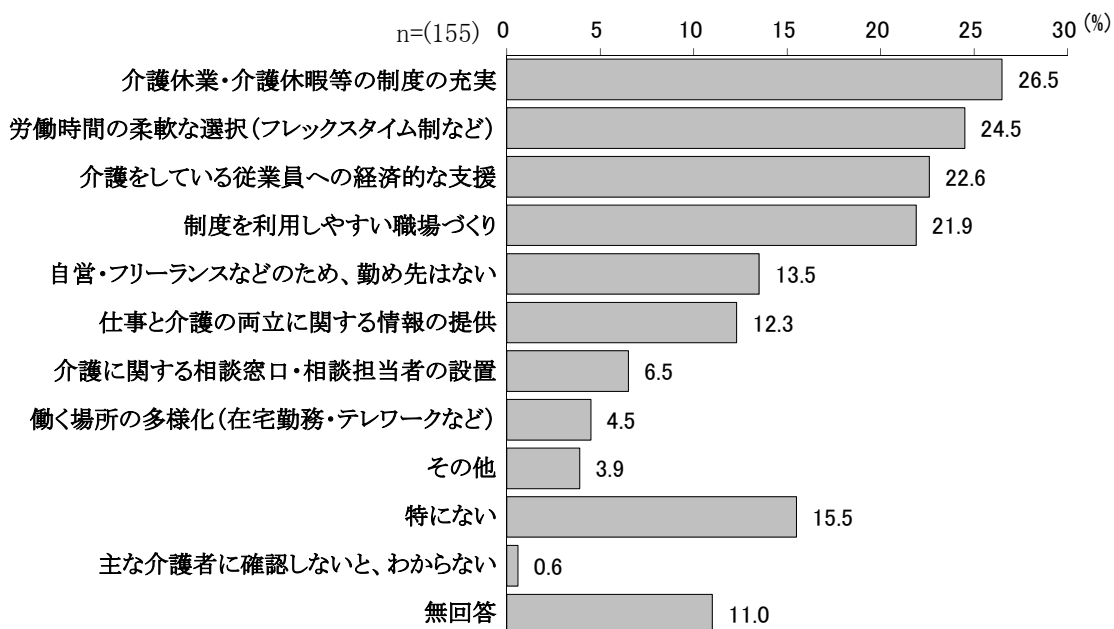


主な介護者の介護をするにあたっての働き方の調整については、「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が45.2%で最も多く、次いで「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」(20.6%)となっています。一方、「特に行ってない」は32.9%となっています。

問9 主な介護者が仕事と介護を両立するために効果があると思う勤め先からの支援

【問7で「1 フルタイムで働いている」、「2 パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。】

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（〇は3つまで）

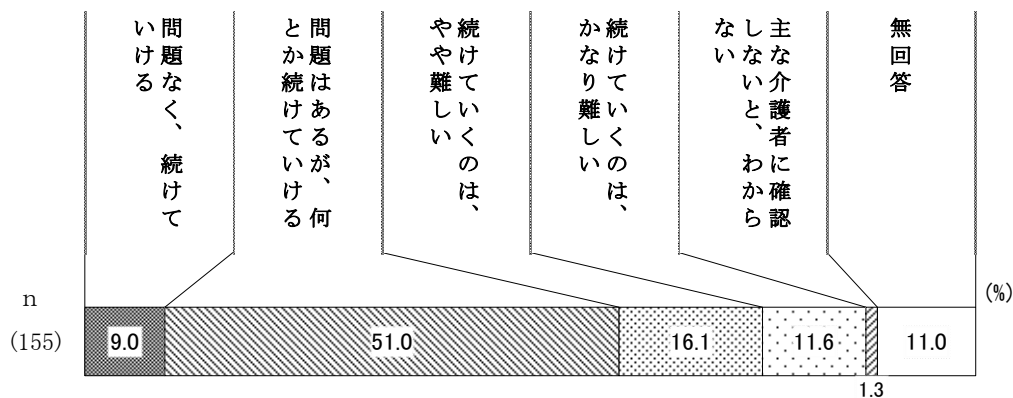


仕事と介護を両立するために効果があると思う勤め先からの支援については、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が26.5%で最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」（24.5%）、「介護をしている従業員への経済的な支援」（22.6%）となっています。

問10 今後の主な介護者の働きながらの介護継続

【問7で「1 フルタイムで働いている」、「2 パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。】

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つに○）



主な介護者の働きながらの介護継続については、「問題はあるが、何とか続けていける」が51.0%で最も多く、次いで「続けていくのは、やや難しい」(16.1%)、「続けていくのは、かなり難しい」(11.6%)となっています。

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどついてたずねたところ、114人からの回答があった。回答の多かった内容は、「サービスの充実について」「介護施設の充実/空きについて」「医療・病院について」の順であった。

各事項（その他除く）について、回答の中からいくつかの意見を示す。

サービス（の充実）について	介護施設（の充実）/空きについて	医療・病院について	情報・案内・広報PRについて	住宅・住まいについて	介護予防について	まちづくりについて	ボランティア・地域活動について	その他
57	22	15	15	9	4	4	2	8

※1人で複数の記載内容があるため、合計の件数と回答者数は一致しない。

【サービス（の充実）について：57件】

- ・市の事なので土、日は休みですが介護区分の見なおし等早急の時、スムーズな対応をお願いしたいと思います。
- ・介護タクシーの介護保険の適用範囲が限定されているのを広げてほしい。買い物に行くときにも使いたい。
- ・急に必要になった場合にも、臨機応変に対応できる（受けられる）ようなサービスを希望します。介護をする側に手厚い制度が大事だと思います。
- ・訪問サービスを充実させて、できる限り自宅で暮らせるようになれば良いと思う。
- ・介護認定の調査・確認と要介護見直し変更を最低6ヶ月に一度は行って欲しい。
- ・デマンド交通の見直しをお願い致します。

【介護施設（の充実）/空きについて：22件】

- ・特養、有料ホーム等の月当りの入居費用が高いので減額する施策を講じてほしい。
- ・施設（特養等）への入所の待機日数を減らす為、施設を増やす事をお願いしたい。

【医療・病院について：15件】

- ・診療所、医院等の質と量の向上をお願いします。
- ・入院しなくてはならない時、病院側は認知症があると受け入れに難色を示す事が多く完全付き添いを求めてくると聞いている。

第3章. 要介護認定者調査の結果

【情報/案内/広報PRについて：15件】

- ・介護や認知症への理解を深めるセミナーを催してもらいたい。
- ・制度やサービスを受けるのに、平日のみの受付では介護している人も平日勤務の為休みを取って申請する事が負担です。

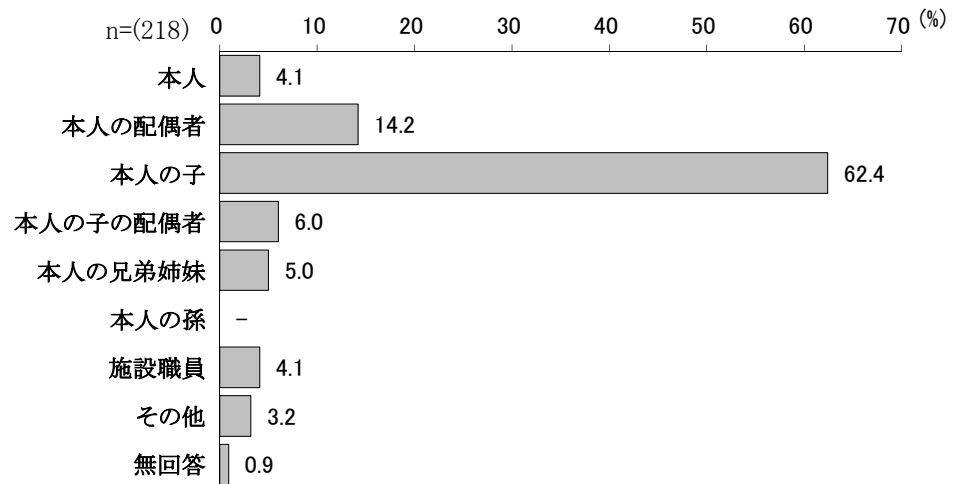
【住宅/住まいについて：9件】

- ・“仕事付き高齢者住宅” の様な入居住宅ができるといいですね。

第4章. 施設入所者調査の結果

記入者

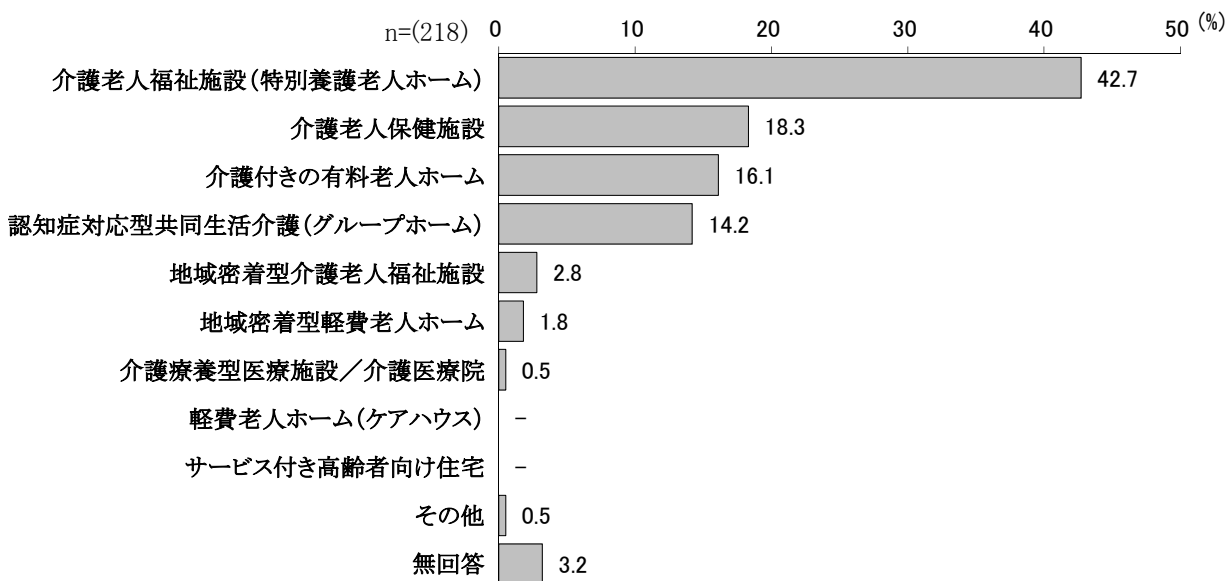
この調査の記入者はどなたですか。(1つに○)



記入者については、「本人の子」が62.4%で最も多く、次いで「本人の配偶者」(14.2%)、「本人の子の配偶者」(6.0%)となっています。

現在の入所施設

現在の入所施設の種類のどれですか。(1つに○)



現在の入所施設の種類のについては、「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)」が42.7%で最も多く、次いで「介護老人保健施設」(18.3%)、「介護付きの有料老人ホーム」(16.1%)となっています。

第4章. 施設入所者調査の結果

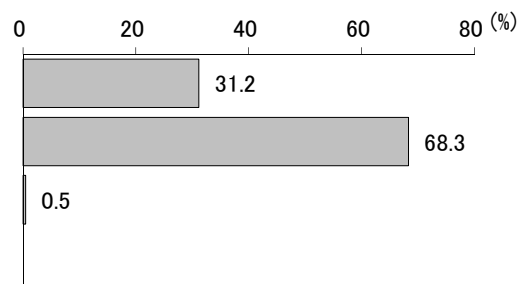
1 ご本人について

問1 性別・年齢

ご本人の性別、年齢についてうかがいます。

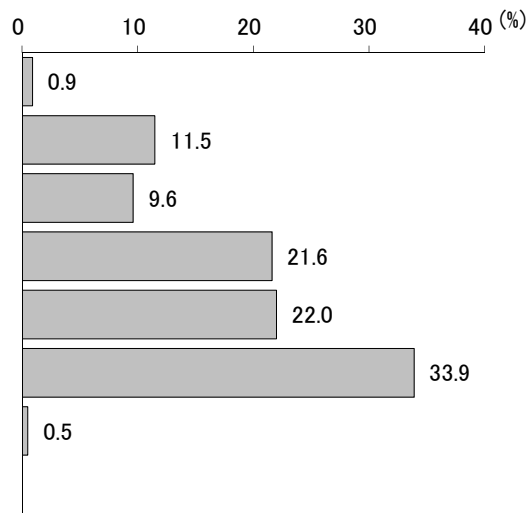
(1) 性別 (1つに○)

	基数	構成比
男性	68	31.2%
女性	149	68.3%
無回答	1	0.5%
全 体	218	100.0%



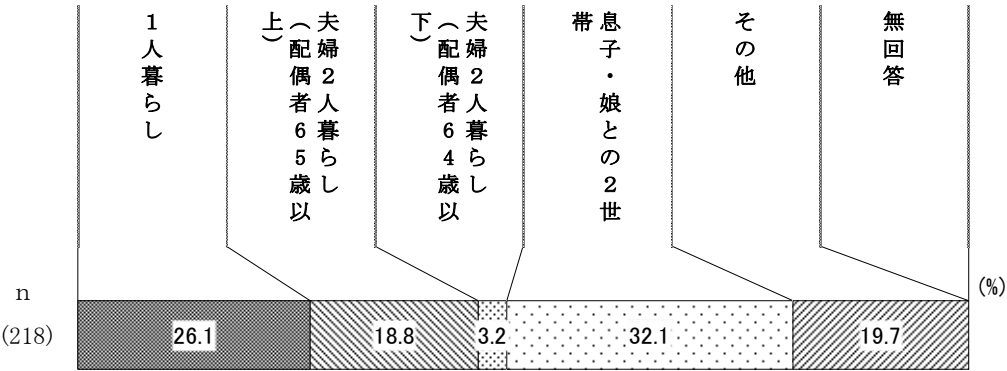
(2) 年齢 (令和元年11月1日現在) (1つに○)

	基数	構成比
65歳未満	2	0.9%
65～74歳	25	11.5%
75～79歳	21	9.6%
80～84歳	47	21.6%
85～89歳	48	22.0%
90歳以上	74	33.9%
無回答	1	0.5%
全 体	218	100.0%



問 2 入所前の家族構成

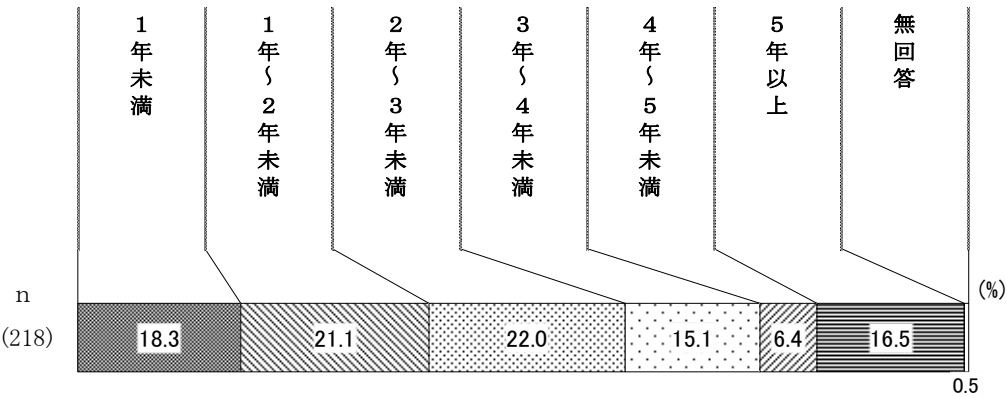
入所前のご家族の状況についてうかがいます。(1つに○)



入所前の家族構成については、「息子・娘との2世帯」が32.1%で最も多く、次いで「1人暮らし」(26.1%)、「夫婦2人暮らし (配偶者 65 歳以上)」(18.8%) となっています。

問 3 施設入所年数

現在暮らしている施設に入所されて、どのくらいですか。(1つに○)

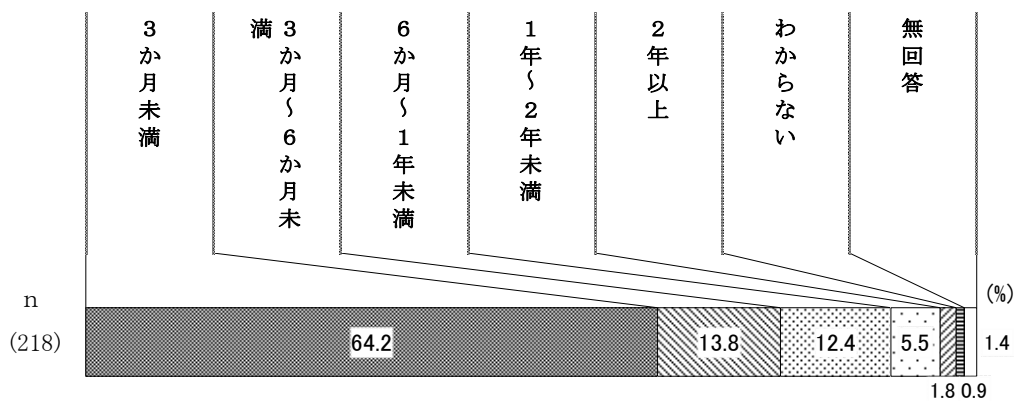


施設入所年数については、「2年～3年未満」が22.0%で最も多く、次いで「1年～2年未満」(21.1%)、「1年未満」(18.3%) となっています。

第4章．施設入所者調査の結果

問4 入所までの待機期間

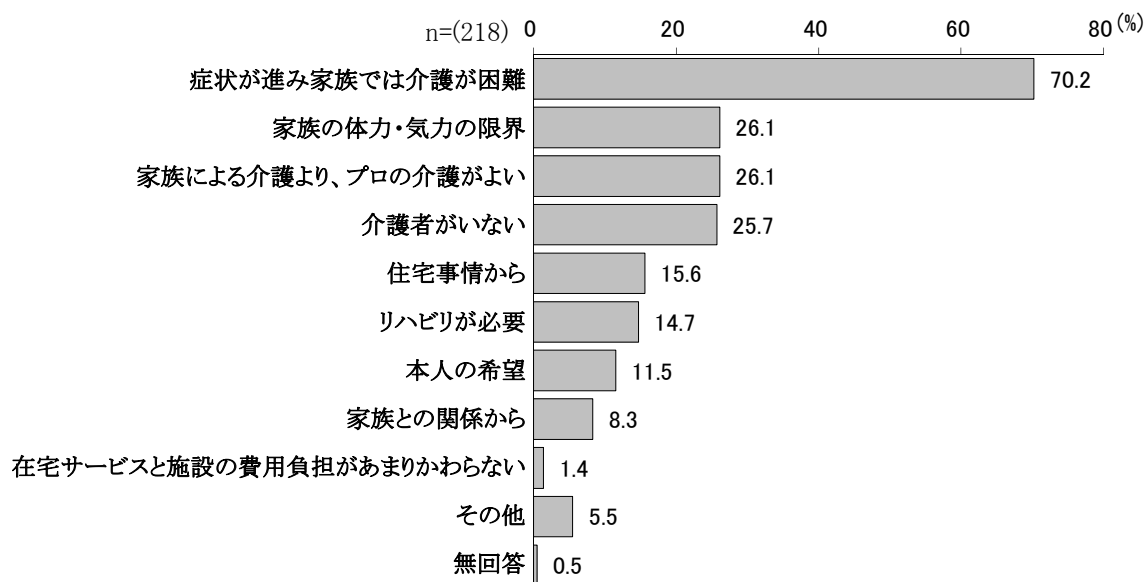
申込みから入所するまでの待機期間は、どのくらいありましたか。（1つに○）



入所までの待機期間については、「3 か月未満」が 64.2%で最も多く、次いで「3 か月～6 か月未満」(13.8%)、「6 か月～1 年未満」(12.4%) となっています。

問5 入所理由

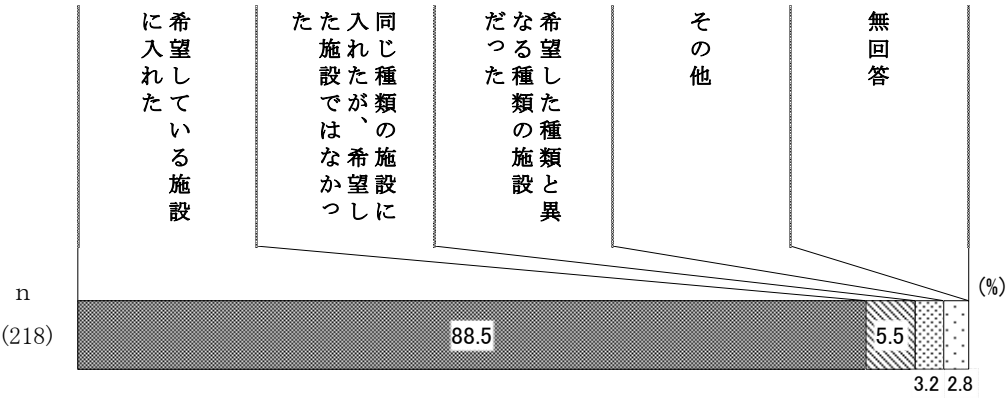
主に、どのような理由で入所されましたか。（○は3つまで）



入所理由については、「症状が進み家族では介護が困難」が 70.2%で最も多く、次いで「家族の体力・気力の限界」「家族による介護より、プロの介護がよい」（ともに 26.1%）、「介護者がいない」（25.7%）となっています。

問 6 希望している施設への入所状況

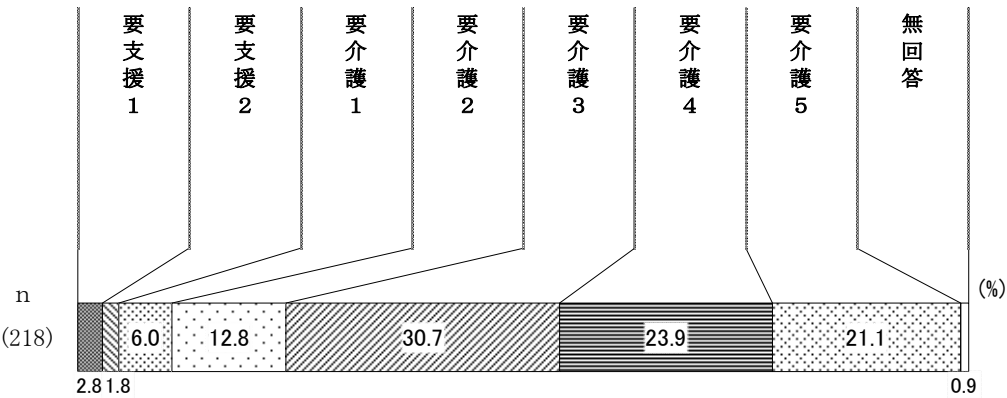
希望している施設に入れましたか。(1つに○)



希望している施設への入所状況については、「希望している施設に入れた」が 88.5%で最も多く、次いで「同じ種類の施設に入れたが、希望した施設ではなかった」(5.5%)、「希望した種類と異なる種類の施設だった」(3.2%) となっています。

問 7 要介護度

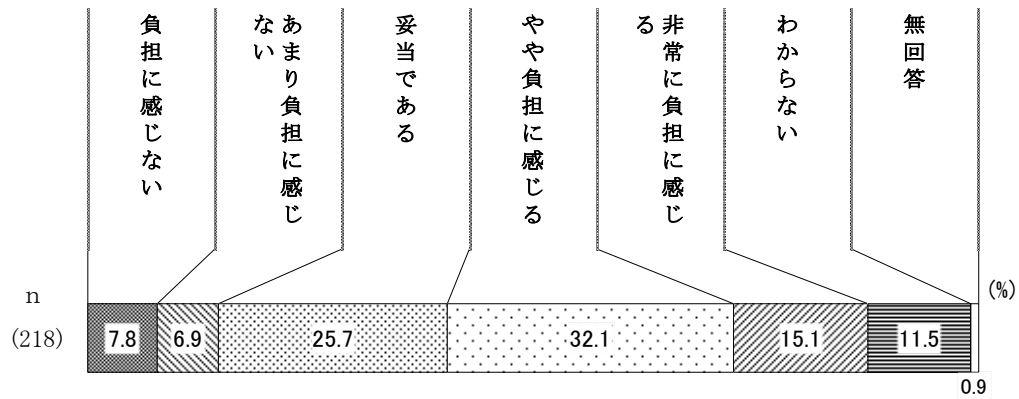
現在、認定されている要介護度はどれですか。(1つに○)



要介護度については、「要介護 3」が 30.7%と最も多く、次いで「要介護 4」(23.9%)、「要介護 5」(21.1%)、「要介護 2」(12.8%) となっています。

問8 介護保険料の負担感

介護保険料について、どう思いますか。(1つに○)

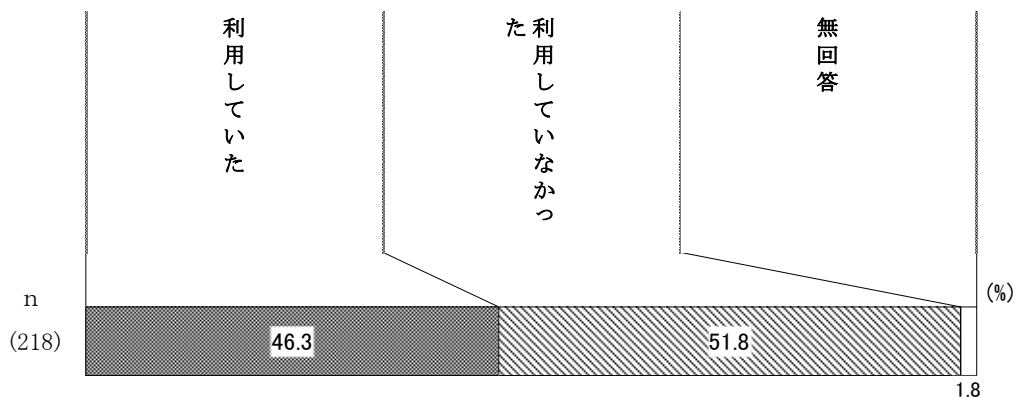


介護保険料の負担感については、「やや負担に感じる」が32.1%で最も多く、次いで「妥当である」(25.7%)、「非常に負担に感じる」(15.1%)となっています。

2 介護保険のサービスについて

問9 入所前の居宅介護サービスの利用状況

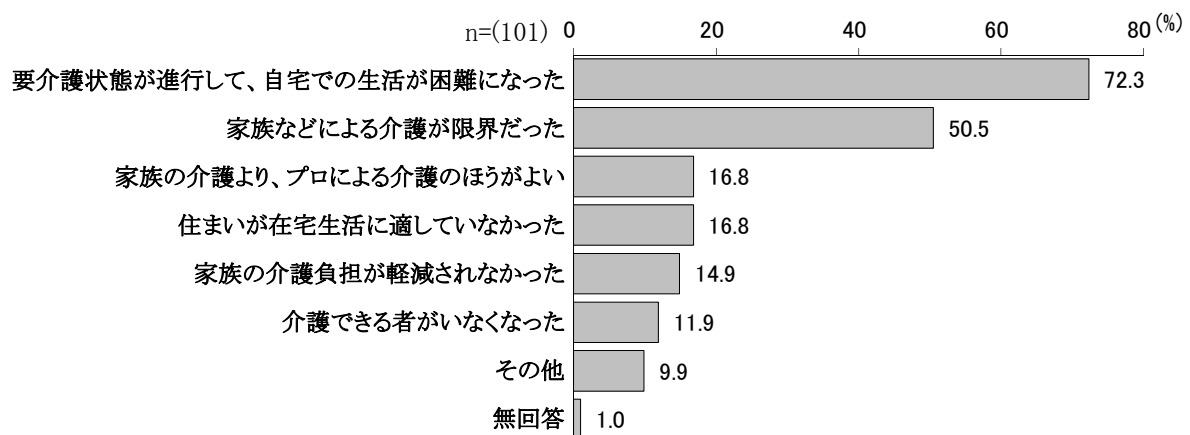
施設に入所する以前、自宅などで介護保険による居宅介護サービスを利用していましたか。(1つに○)



入所前の居宅介護サービスの利用状況については、「利用していた」が46.3%、「利用していなかった」が51.8%となっています。

問9-1 自宅での生活継続ができなかった理由

【問9で「1 (居宅介護サービスを) 利用していた」と回答した方にお伺いします。】
居宅介護サービスを利用しながら、自宅での生活が続けられなかった主な理由は何ですか。(○は3つまで)

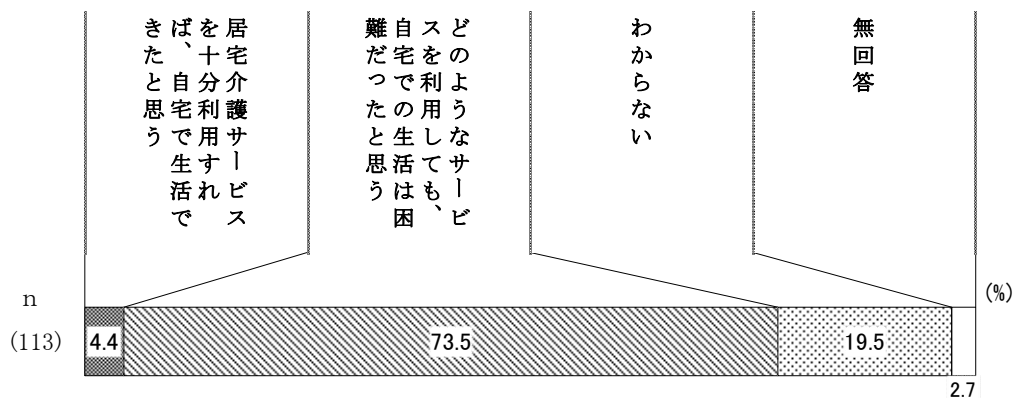


自宅での生活継続ができなかった理由については、「要介護状態が進行して、自宅での生活が困難になった」が72.3%で最も多く、次いで「家族などによる介護が限界だった」(50.5%)、「家族の介護より、プロによる介護のほうがよい」「住まいが在宅生活に適していなかった」(ともに16.8%)となっています。

問 10 居宅介護サービスの利用による自宅生活継続の可能性

【問9で「2 (居宅介護サービスを) 利用していなかった」と回答した方にお伺いします。】

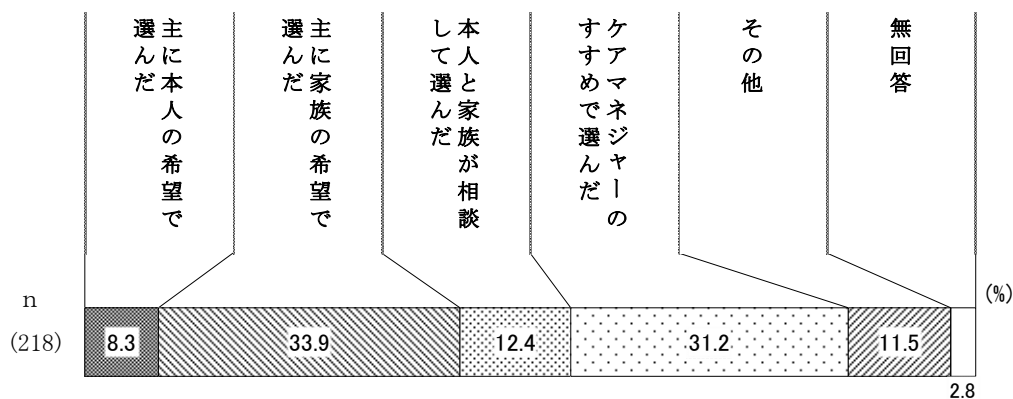
居宅介護サービスを利用すれば、自宅でも生活できたと思いますか。(1つに○)



居宅介護サービスの利用による自宅生活継続の可能性については、「どのようなサービスを利用しても、自宅での生活は困難だったと思う」が73.5%で最も多くなっています。

問 11 入所する施設を選んだ方法

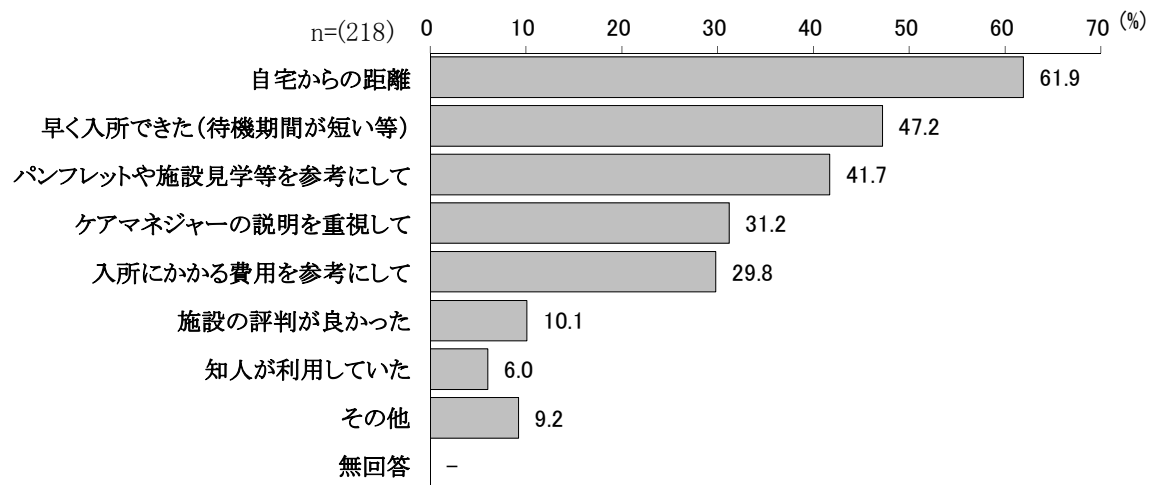
入所している施設は、どのように選びましたか。(1つに○)



入所する施設を選んだ方法については、「主に家族の希望で選んだ」が33.9%で最も多く、次いで「ケアマネジャーのすすめで選んだ」(31.2%)、「本人と家族が相談して選んだ」(12.4%) となっています。

問 12 施設を選んだ時に重視したこと

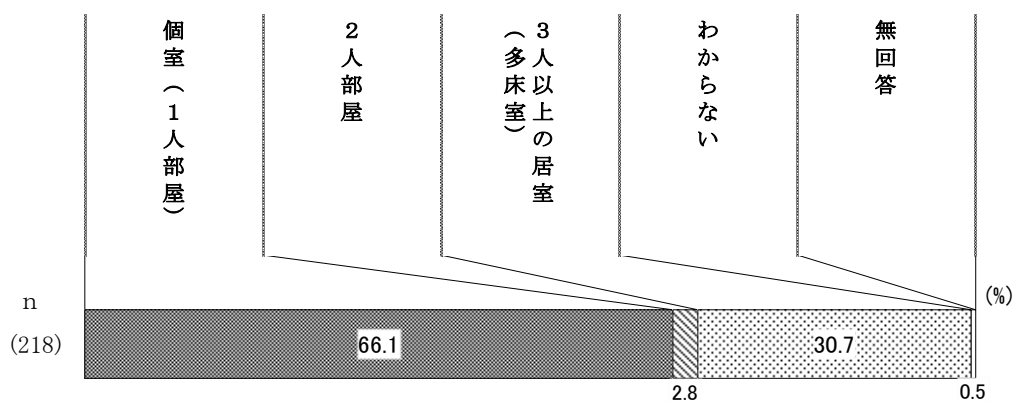
施設を選んだ時に重視したことは何ですか。(〇はいくつでも)



施設を選んだ時に重視したことについては、「自宅からの距離」が61.9%で最も多く、次いで「早く入所できた(待機期間が短い等)」(47.2%)、「パンフレットや施設見学等を参考にして」(41.7%)となっています。

問 13 入所している施設の居室

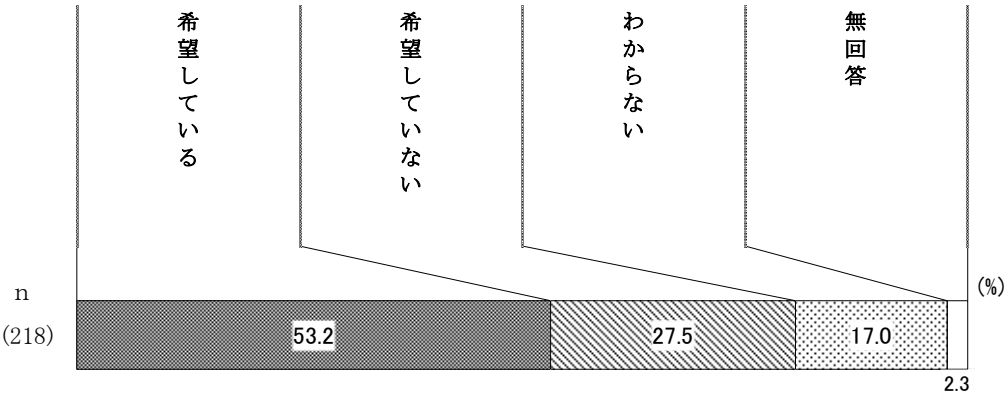
入所している施設のご本人の居室は、どのような部屋ですか。(1つに〇)



入所している施設の居室については、「個室(1人部屋)」が66.1%で最も多く、次いで「3人以上の居室(多床室)」(30.7%)、「2人部屋」(2.8%)となっています。

問 14 個室での暮らしの希望

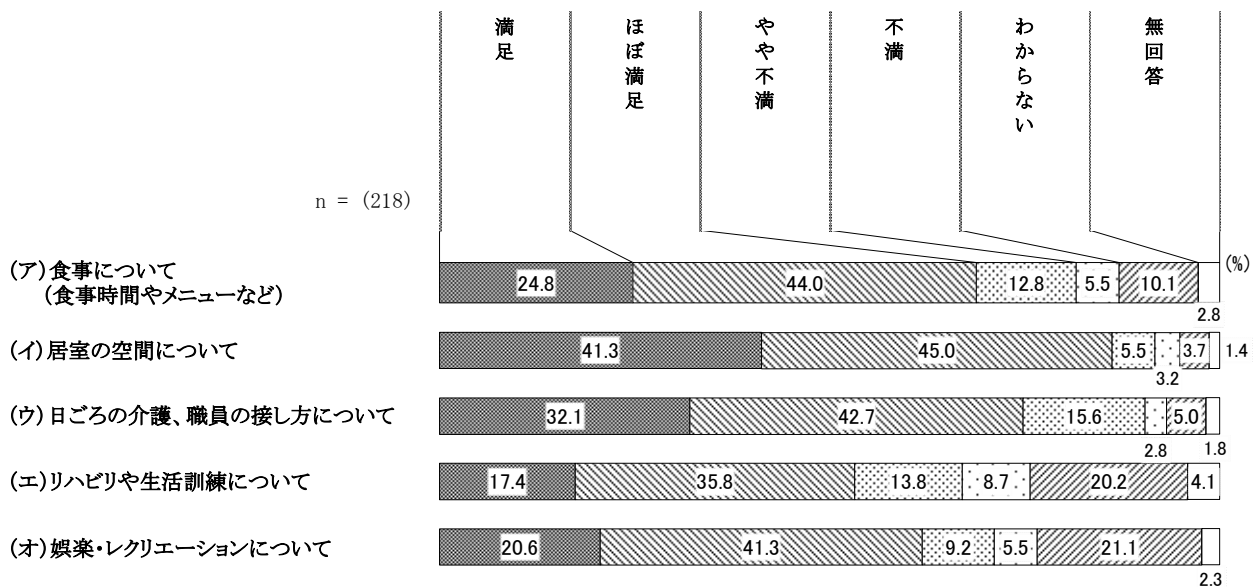
個室での暮らしを希望していますか。(1 つに○)



個室での暮らしについては、「希望している」が 53.2%で最も多くなっています。

問 15 入所施設のサービスの満足度

入所している施設について、(ア)～(オ)それぞれのサービスの満足度はいかがですか。(項目ごとに、1つずつに○)

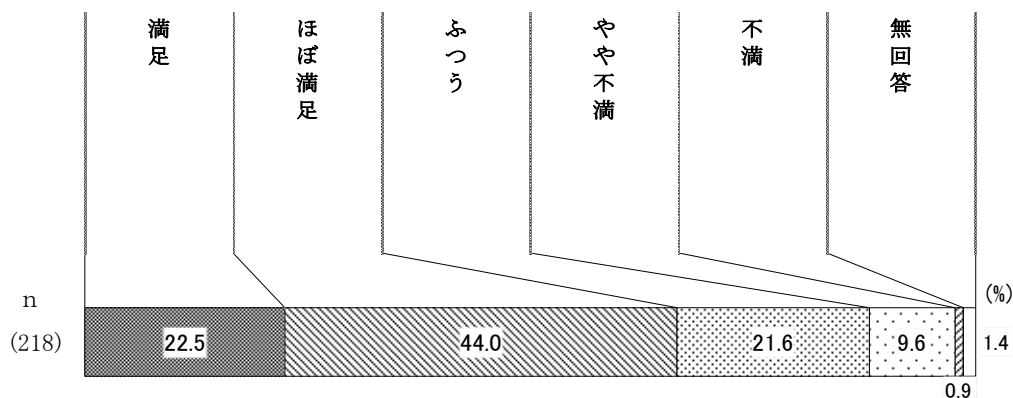


- (ア) 食事について（食事時間やメニューなど）は、「ほぼ満足」が44.0%で最も多く、次いで「満足」(24.8%)、「やや不満」(12.8%)となっています。
- (イ) 居室の空間については、「ほぼ満足」が45.0%で最も多く、次いで「満足」(41.3%)、「やや不満」(5.5%)となっています。
- (ウ) 日ごろの介護、職員の接し方については、「ほぼ満足」が42.7%で最も多く、次いで「満足」(32.1%)、「やや不満」(15.6%)となっています。
- (エ) リハビリや生活訓練については、「ほぼ満足」が35.8%で最も多く、次いで「満足」(17.4%)、「やや不満」(13.8%)となっています。一方、「わからない」は20.2%となっています。
- (オ) 娯楽・レクリエーションについては、「ほぼ満足」が41.3%で最も多く、次いで「満足」(20.6%)、「やや不満」(9.2%)となっています。一方、「わからない」は21.1%となっています。

第4章. 施設入所者調査の結果

問 16 入所している施設のサービスの全般的な満足度

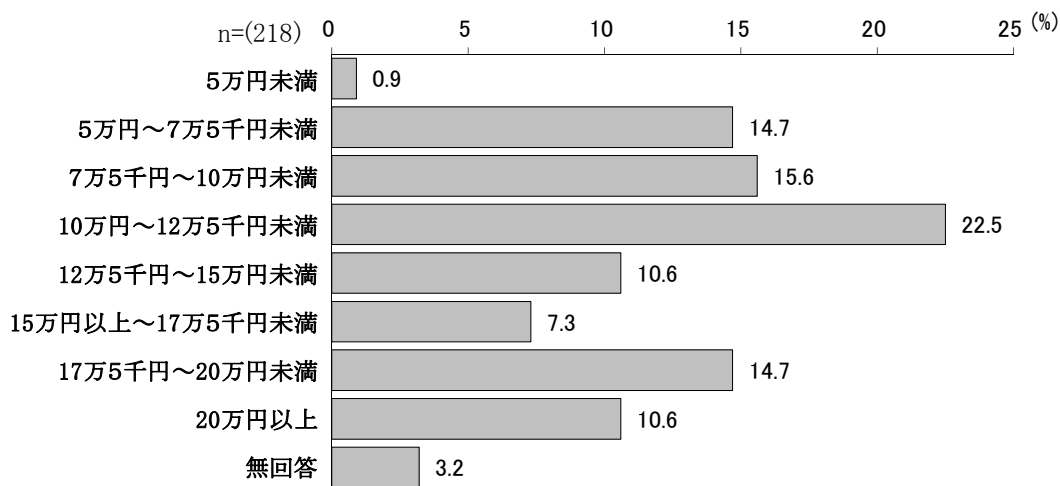
入所している施設のサービスについて、全般的な満足度はいかがですか。(1つに○)



入所している施設のサービスの全般的な満足度については、「ほぼ満足」が 44.0%で最も多く、次いで「満足」(22.5%)、「ふつう」(21.6%) となっています。

問 17 入所にかかる1か月の費用

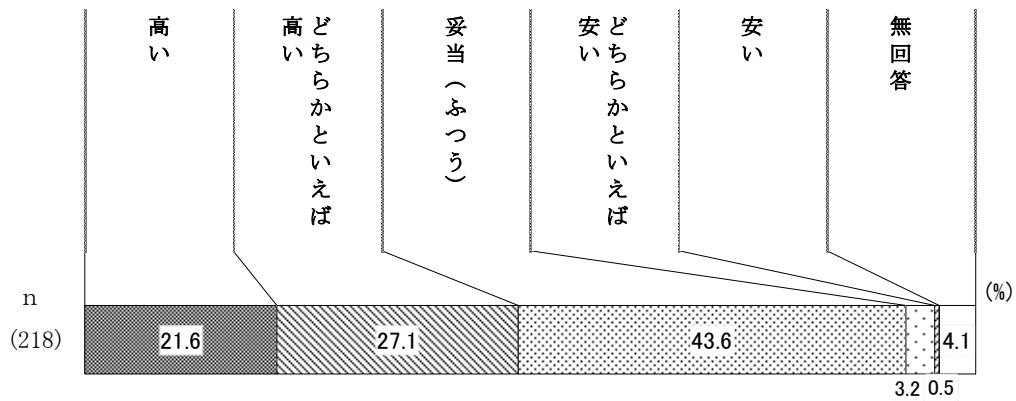
入所にかかる1か月の費用(介護サービスの自己負担分及び食費等の自己負担分の総額)は、どのくらいになりますか。(1つに○)



入所にかかる1か月の費用については、「10万円～12万5千円未満」が 22.5%で最も多く、次いで「7万5千円～10万円未満」(15.6%)、「5万円～7万5千円未満」、「17万5千円～20万円未満」(ともに 14.7%) となっています。

問 18 費用（自己負担分）の負担感

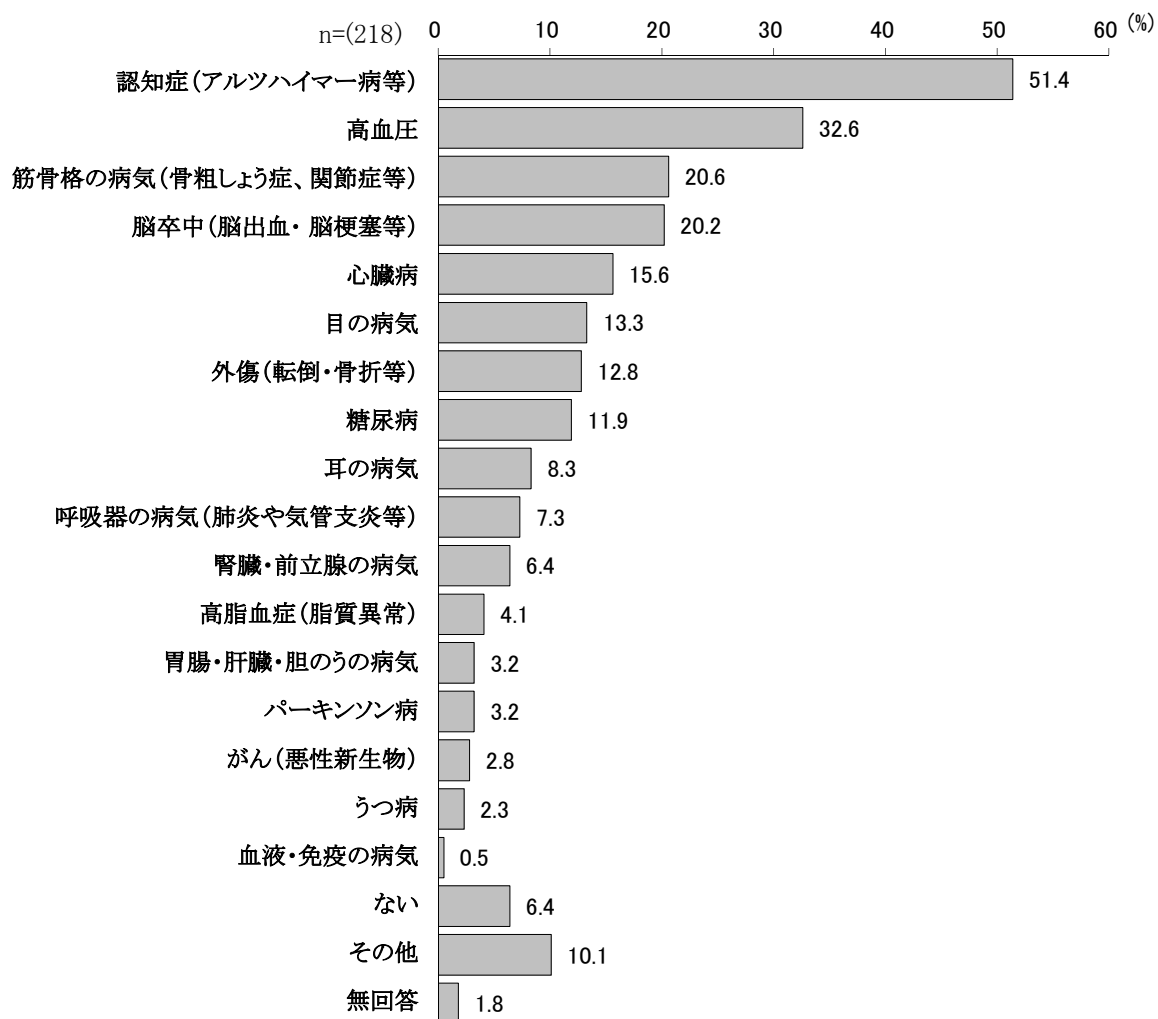
入所にかかる1か月の費用（自己負担分）について、どのように感じますか。
（1つに○）



入所にかかる1か月の費用（自己負担分）の負担感については、「妥当（ふつう）」が43.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば高い」（27.1%）、「高い」（21.6%）となっています。

問 19 現在治療中、または後遺症のある病気

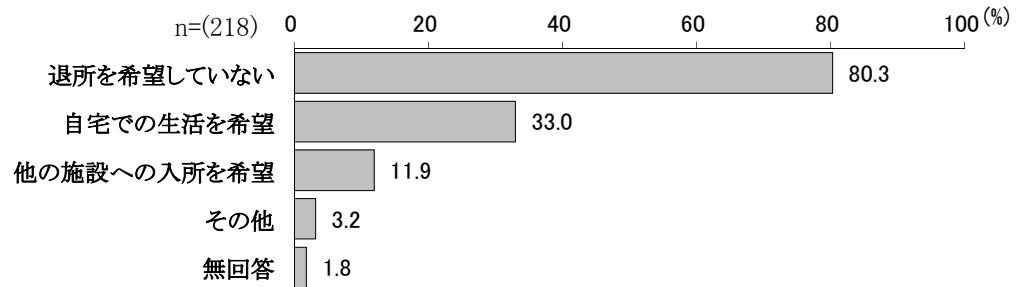
現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)



現在治療中、または後遺症のある病気については、「認知症（アルツハイマー病等）」が 51.4%と最も多く、次いで「高血圧」（32.6%）、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」（20.6%）、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（20.2%）となっています。

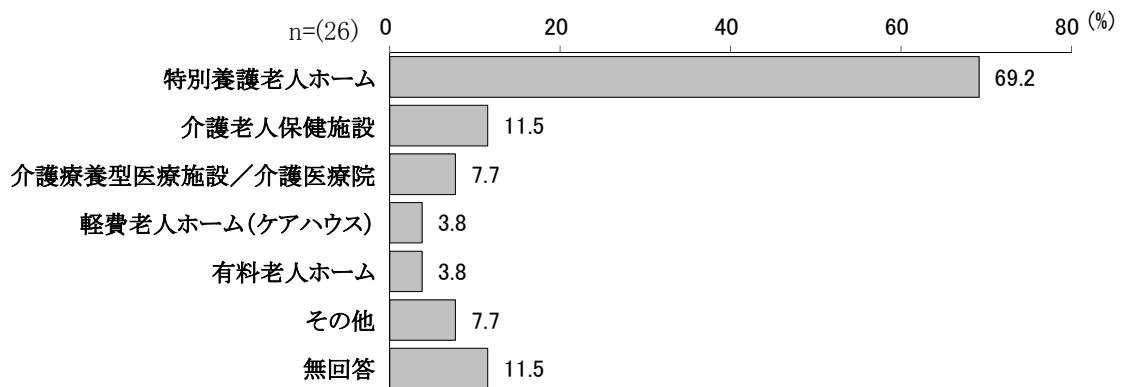
問 20 他の施設への入所や自宅での生活の希望

現在の施設を退所して、他の施設への入所や、ご自宅での生活を望んでいますか。
(〇はいくつでも)



他の施設への入所や自宅での生活の希望については、「退所を希望していない」が 80.3%で最も多く、次いで「自宅での生活を希望」(33.0%)、「他の施設への入所を希望」(11.9%)となっています。

【他の施設への入所を希望された方が入所を希望する施設の種類の種類】

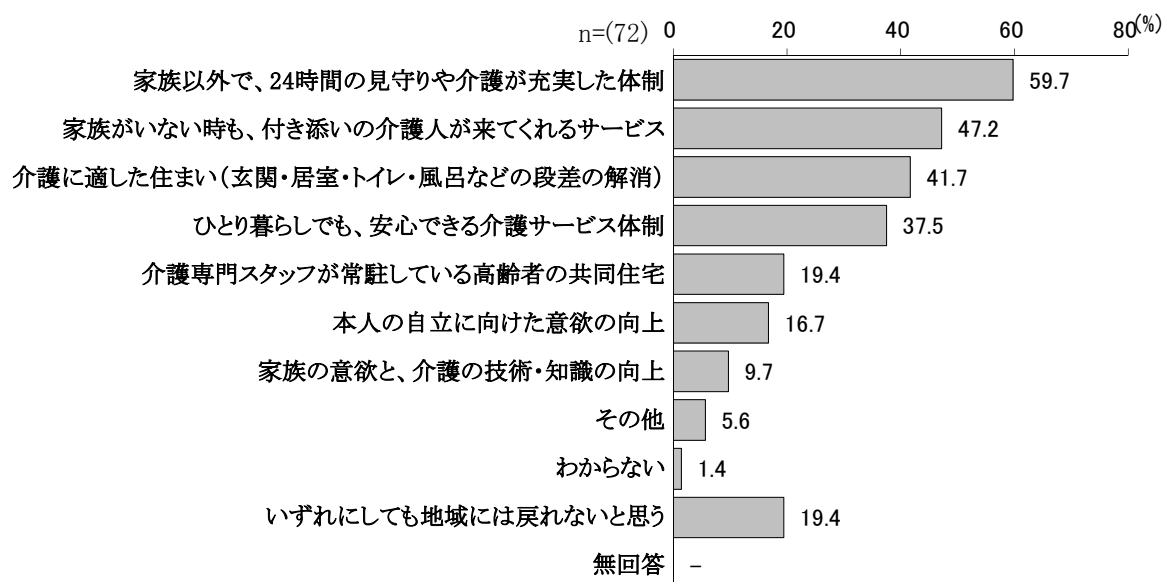


他の施設への入所を希望された方が入所を希望する施設の種類については、「特別養護老人ホーム」が 69.2%で最も多く、次いで「介護老人保健施設」(11.5%)、「介護療養型医療施設／介護医療院」(7.7%)となっています。

問 20-1 退所し、住み慣れた地域で生活するために必要な条件

【問 20 で「3 自宅での生活を希望」と回答した方にお伺いします。】

現在の施設を退所し、自宅などの住み慣れた地域で生活するためには、どのような条件が整うことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)



退所し、住み慣れた地域で生活するために必要な条件については、「家族以外で、24時間の見守りや介護が充実した体制」が59.7%で最も多く、次いで「家族がいない時も、付き添いの介護人が来てくれるサービス」(47.2%)、「介護に適した住まい(玄関・居室・トイレ・風呂などの段差の解消)」(41.7%)、「ひとり暮らしでも、安心できる介護サービス体制」(37.5%)となっています。

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどついてたずねたところ、75人からの回答があった。回答の多かった内容は、「介護施設（の充実）/空きについて」「サービス（の充実）について」「医療・病院について」の順であった。

各事項（その他除く）について、回答の中からいくつかの意見を示す。

介護施設（の充実）/空きについて	サービス（の充実）について	医療・病院について	情報案内/広報PRについて	介護予防について	その他
29	27	5	4	3	4

※1人で複数の記載内容があるため、合計の件数と回答者数は一致しない。

【介護施設（の充実）/空きについて：29件】

- ・認知症の進行が早いので、昼間の時間に何かもう少し刺激があったり、動く活動があったら有難いと思います。
- ・近年、若い職員さんの辞職が重なり、人手不足の状況を手に取る様に感じます。
- ・特養に入所しやすいように、もっと増やしてほしい。

【サービス（の充実）について：27件】

- ・体力を維持するためのリハビリが特養ではできないことが不満でした。サ高住でリハビリしていたので、特養でも希望に応じてリハビリができればよりよいと感じました。
- ・リハビリが少ないような気がする。
- ・おむつ、紙パットの安く購入できるサービスがあると良いです。

【医療・病院について：5件】

- ・入所費・医療費が重むので月2万円位補助を受けたい。

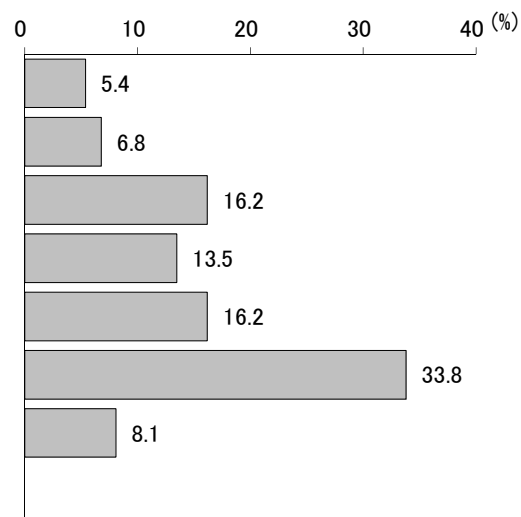
第5章. サービス提供事業者調査の結果

問1 事業所の概要

貴事業所の概要についてご記入ください。

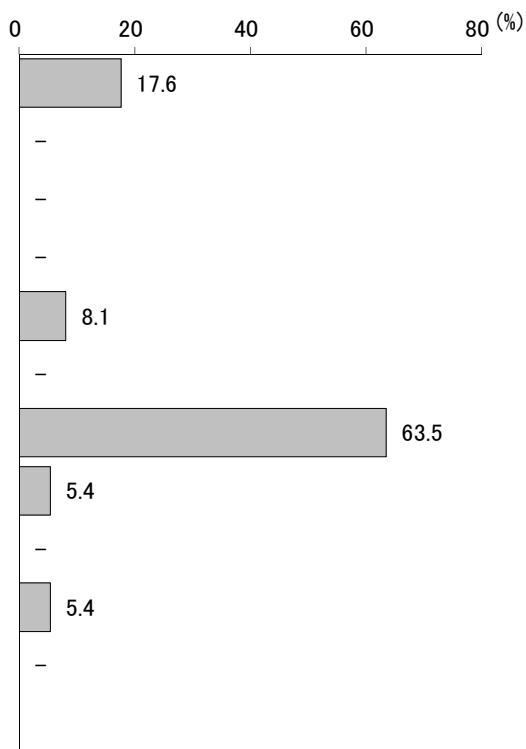
【開設年】

	基数	構成比
昭和64年以前	4	5.4%
平成元年～平成10年	5	6.8%
平成11年～平成15年	12	16.2%
平成16～平成20年	10	13.5%
平成21～平成25年	12	16.2%
平成26年以降	25	33.8%
無回答	6	8.1%
全 体	74	100.0%

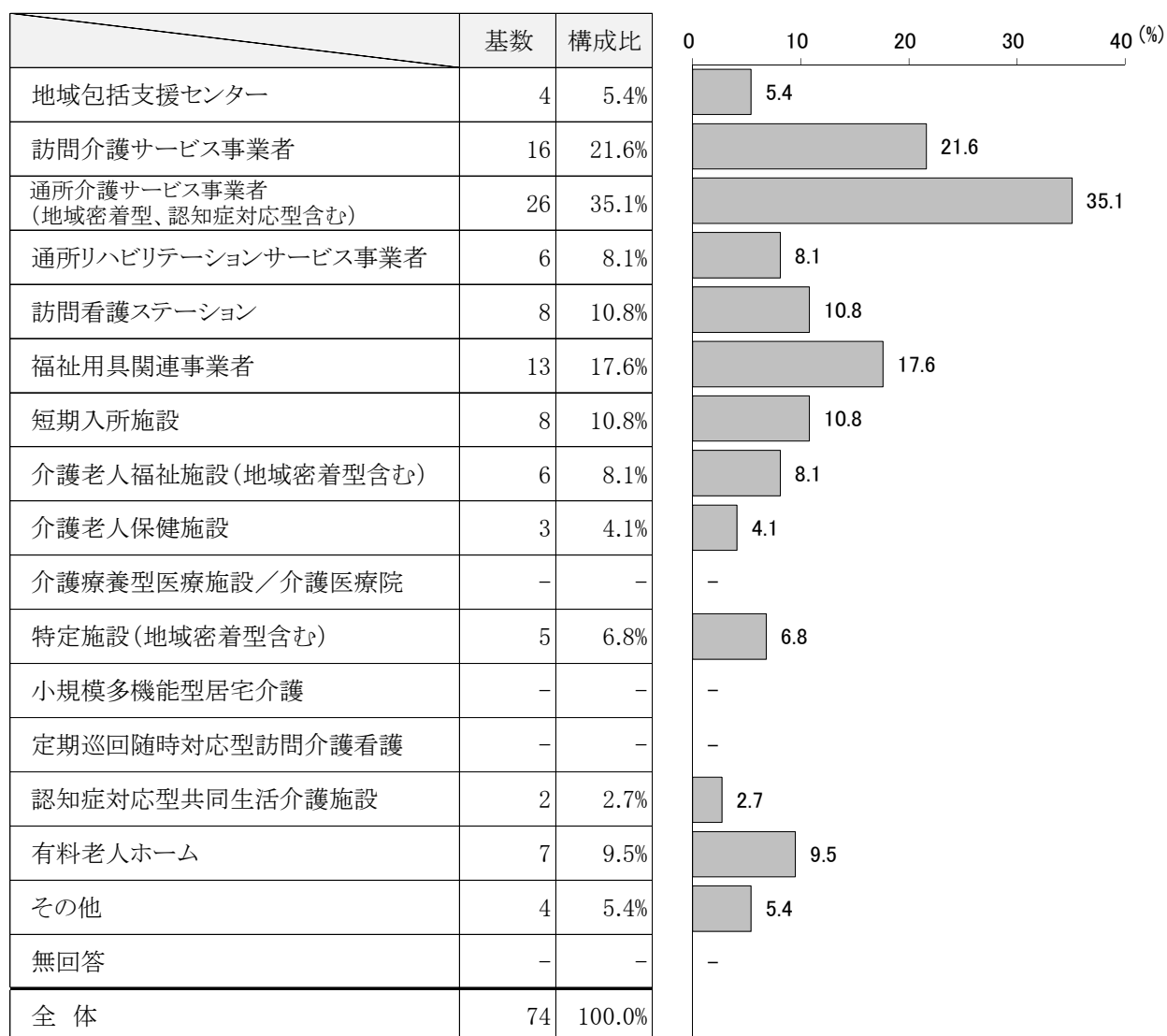


【組織形態（1つに○）】

	基数	構成比
社会福祉法人	13	17.6%
社会福祉協議会	-	-
社団法人	-	-
財団法人	-	-
医療法人	6	8.1%
JA・生協	-	-
株式会社	47	63.5%
有限会社	4	5.4%
NPO法人	-	-
その他	4	5.4%
無回答	-	-
全 体	74	100.0%



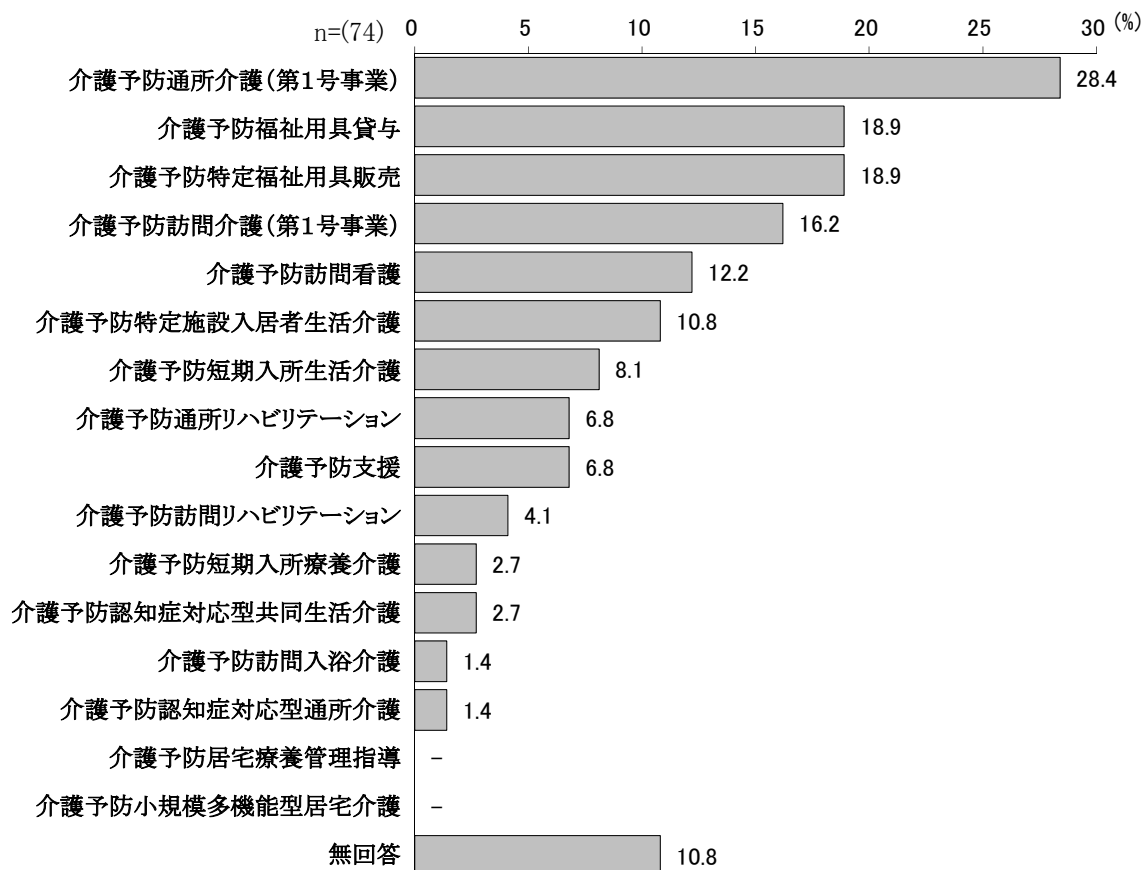
【事業所の種類（該当するもの すべてに○）】



問2 現在提供している介護予防サービス

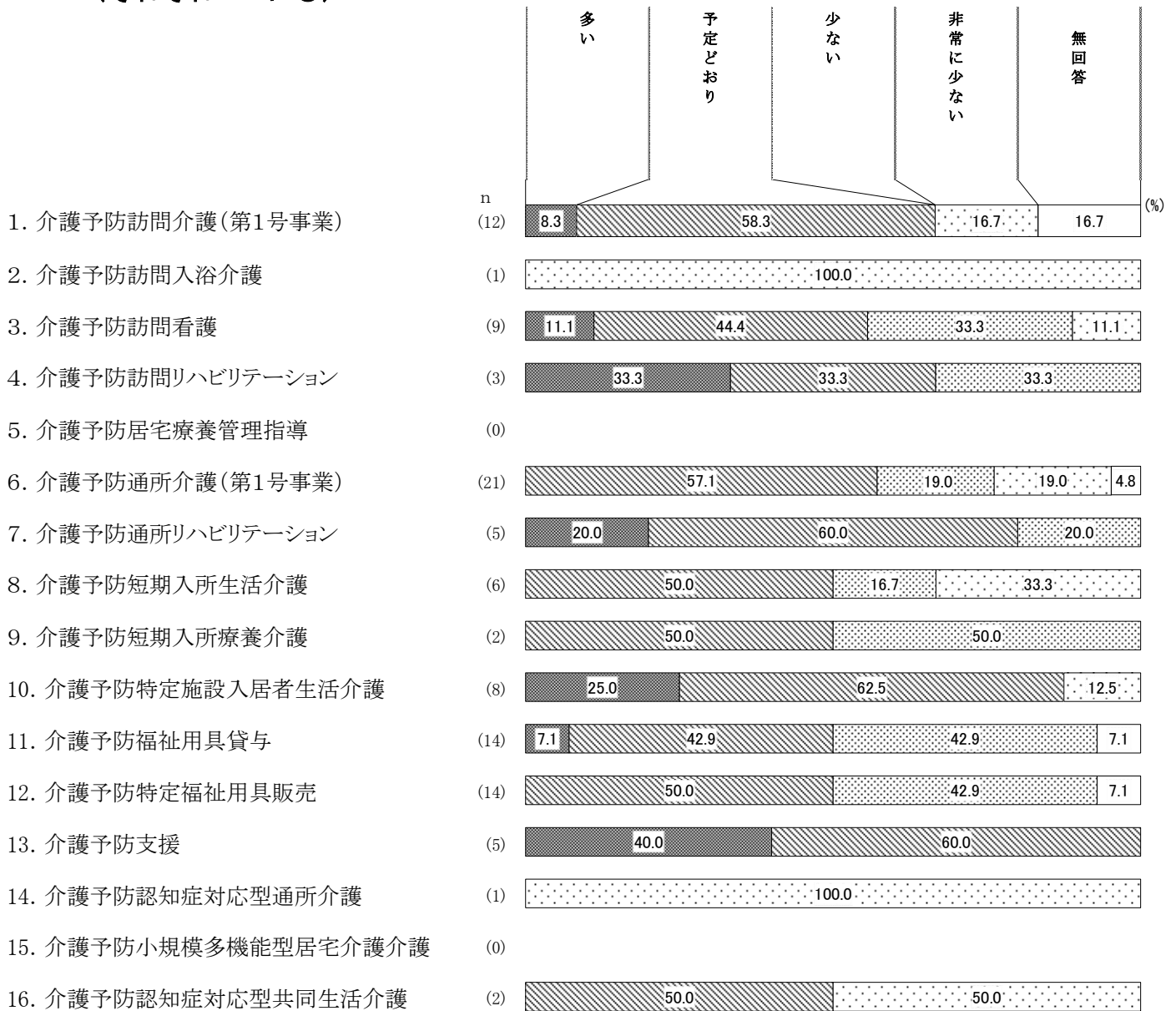
介護予防サービスについて

(1) 現在提供しているサービス（該当するものすべてに○）



現在提供している介護予防サービスについては、「介護予防通所介護（第1号事業）」が28.4%で最も多く、次いで「介護予防福祉用具貸与」、「介護予防特定福祉用具販売」（ともに18.9%）、「介護予防訪問介護（第1号事業）」（16.2%）となっています。

(2) 平成30年度のサービス利用者(当初、予定していた人数に対して)
(それぞれ1つに○)



平成30年度のサービス利用者については、「介護予防訪問介護(第1号事業)」「介護予防訪問看護」「介護予防通所介護(第1号事業)」「介護予防通所リハビリテーション」「介護予防短期入所生活介護」「介護予防特定施設入居者生活介護」「介護予防特定福祉用具販売」「介護予防支援」は「予定どおり」が最も多くなっています。

(3) 現在、提供中のサービスも含めた、今後の予定（それぞれ1つに○）

（上段：事業所数、下段：％）

	調査数	新規	拡大	現状維持	縮小	廃止	未定	予定なし	無回答
1. 介護予防訪問介護(第1号事業)	74 100.0	- -	- -	9 12.2	- -	- -	2 2.7	6 8.1	57 77.0
2. 介護予防訪問入浴介護	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.4	6 8.1	67 90.5
3. 介護予防訪問看護	74 100.0	1 1.4	1 1.4	7 9.5	- -	- -	- -	6 8.1	59 79.7
4. 介護予防訪問リハビリテーション	74 100.0	- -	2 2.7	- -	1 1.4	- -	- -	6 8.1	65 87.8
5. 介護予防居宅療養管理指導	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9
6. 介護予防通所介護(第1号事業)	74 100.0	1 1.4	3 4.1	13 17.6	1 1.4	- -	1 1.4	6 8.1	49 66.2
7. 介護予防通所リハビリテーション	74 100.0	- -	- -	5 6.8	- -	- -	- -	6 8.1	63 85.1
8. 介護予防短期入所生活介護	74 100.0	- -	- -	4 5.4	1 1.4	- -	- -	6 8.1	63 85.1
9. 介護予防短期入所療養介護	74 100.0	- -	- -	2 2.7	- -	- -	- -	6 8.1	66 89.2
10. 介護予防特定施設入居者生活介護	74 100.0	- -	- -	7 9.5	1 1.4	- -	- -	6 8.1	60 81.1
11. 介護予防福祉用具貸与	74 100.0	- -	4 5.4	8 10.8	- -	- -	1 1.4	6 8.1	55 74.3
12. 介護予防特定福祉用具販売	74 100.0	- -	3 4.1	9 12.2	- -	- -	1 1.4	6 8.1	55 74.3
13. 介護予防支援	74 100.0	- -	- -	4 5.4	1 1.4	- -	- -	4 5.4	65 87.8
14. 介護予防認知症対応型通所介護	74 100.0	- -	- -	1 1.4	- -	- -	- -	5 6.8	68 91.9
15. 介護予防小規模多機能型居宅介護介護	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9
16. 介護予防 認知症対応型共同生活介護	74 100.0	- -	- -	2 2.7	- -	- -	- -	5 6.8	67 90.5

※網掛け箇所：各サービスにおける、最も割合が多い回答

現在、提供中のサービスも含めた、今後の予定については、「介護予防訪問介護（第1号事業）」「介護予防訪問看護」「介護予防通所介護（第1号事業）」「介護予防特定施設入居者生活介護」「介護予防福祉用具貸与」「介護予防特定福祉用具販売」では「現状維持」が最も多くなっています。

問3 地域密着型介護予防サービスの事業参入の状況

地域密着型介護予防サービスについて、事業参入の状況をお答えください。
(それぞれ1つに○)

(上段：事業所数、下段：%)

	調査数	現在提供している	令和5年度までに参入を計画している	検討中	検討したことはあるが見送った	特に検討していない	わからない	無回答
1. 介護予防認知症対応型通所介護	74 100.0	1 1.4	- -	- -	- -	48 64.9	4 5.4	21 28.4
2. 介護予防小規模多機能型居宅介護	74 100.0	1 1.4	- -	- -	- -	47 63.5	4 5.4	22 29.7
3. 介護予防認知症対応型共同生活介護	74 100.0	3 4.1	- -	- -	- -	46 62.2	4 5.4	21 28.4

地域密着型介護予防サービスの事業参入の状況については各サービスともに「特に検討していない」が最も多くなっています。

問3-1 参入に際しての課題や問題点

【問3で「検討中」「検討したことはあるが見送った」と答えた法人へおたずねします。】

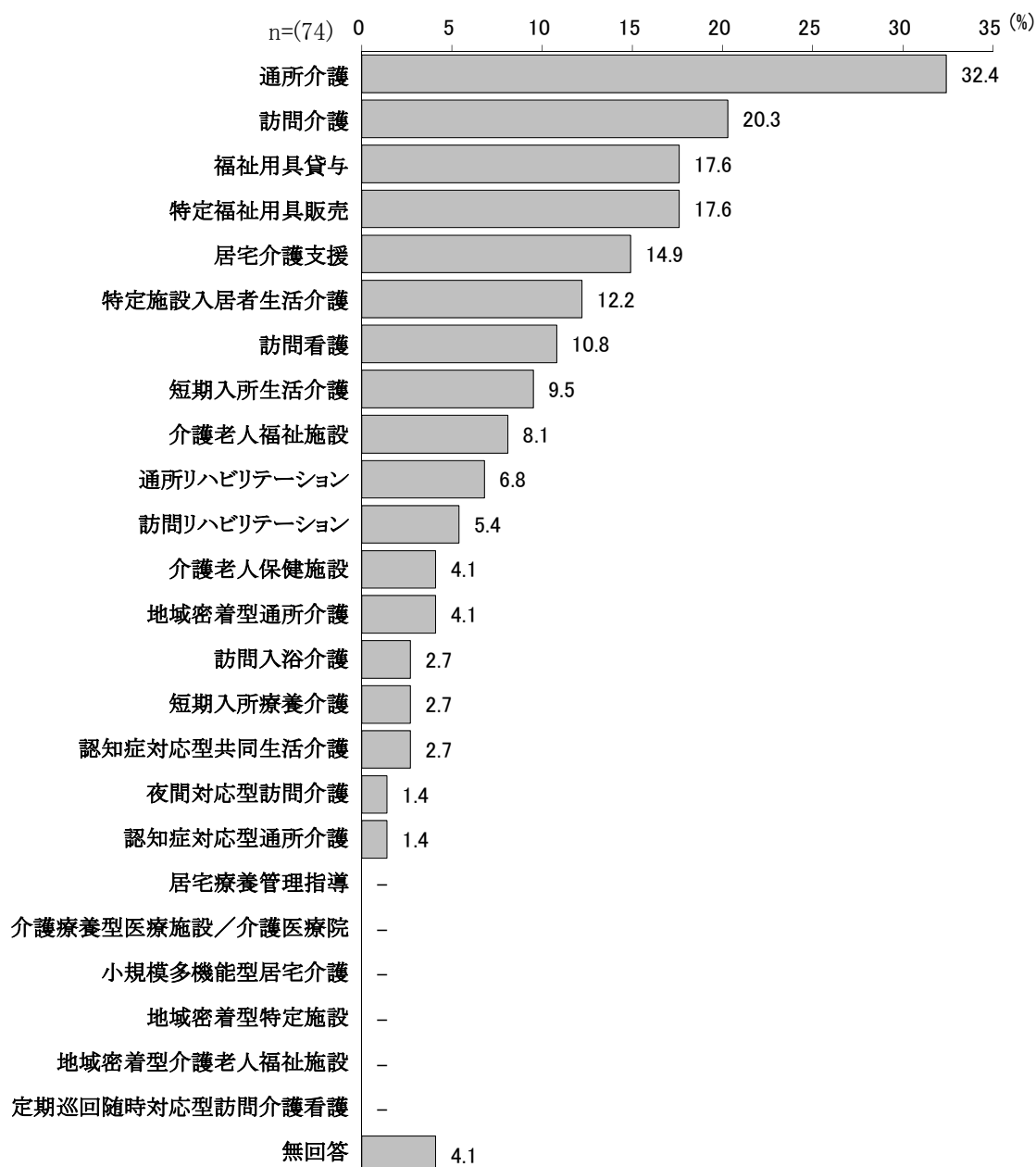
サービスごとに、事業参入に際してどのような課題や問題点がありますか。
(○はいくつでも)

《対象者なし》

問4 介護サービス

介護サービスについて

(1) 現在提供しているサービス（該当するものすべてに○）



現在提供している介護サービスについては、「通所介護」が32.4%で最も多く、次いで「訪問介護」(20.3%)、「福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」(ともに17.6%)となっています。

(2) 平成30年度のサービス利用者(当初、予定していた人数に対して)
(それぞれ1つに○)



平成30年度のサービス利用者については、「訪問介護」「訪問リハビリテーション」「通所介護」「短期入所生活介護」「特定施設入居者生活介護」「福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」「居宅介護支援」「介護老人福祉施設」「地域密着型通所介護」「認知症対応型共同生活介護」は「予定どおり」が最も多くなっています。

(3) 現在、提供中のサービスを含め、今後の予定を選んでください。
(それぞれ1つに○)

(上段：事業所数、下段：%)

	調査数	新規	拡大	現状維持	縮小	廃止	未定	予定なし	無回答
1. 訪問介護	74 100.0	1 1.4	1 1.4	8 10.8	- -	- -	- -	7 9.5	57 77.0
2. 訪問入浴介護	74 100.0	1 1.4	- -	- -	- -	- -	1 1.4	6 8.1	66 89.2
3. 訪問看護	74 100.0	1 1.4	7 9.5	- -	- -	- -	- -	6 8.1	60 81.1
4. 訪問リハビリテーション	74 100.0	- -	2 2.7	2 2.7	- -	- -	- -	6 8.1	64 86.5
5. 居宅療養管理指導	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9
6. 通所介護	74 100.0	1 1.4	4 5.4	16 21.6	- -	- -	1 1.4	4 5.4	48 64.9
7. 通所リハビリテーション	74 100.0	- -	- -	5 6.8	- -	- -	- -	6 8.1	63 85.1
8. 短期入所生活介護	74 100.0	- -	- -	5 6.8	1 1.4	- -	- -	7 9.5	61 82.4
9. 短期入所療養介護	74 100.0	- -	- -	2 2.7	- -	- -	- -	6 8.1	66 89.2
10. 特定施設入居者生活介護	74 100.0	- -	1 1.4	8 10.8	- -	- -	- -	6 8.1	59 79.7
11. 福祉用具貸与	74 100.0	- -	4 5.4	7 9.5	- -	- -	1 1.4	6 8.1	56 75.7
12. 特定福祉用具販売	74 100.0	- -	3 4.1	8 10.8	- -	- -	1 1.4	6 8.1	56 75.7
13. 居宅介護支援	74 100.0	- -	2 2.7	6 8.1	- -	- -	1 1.4	5 6.8	60 81.1
14. 介護老人福祉施設	74 100.0	- -	- -	5 6.8	- -	- -	- -	7 9.5	62 83.8
15. 介護老人保健施設	74 100.0	- -	- -	2 2.7	- -	- -	- -	7 9.5	65 87.8
16. 介護療養型医療施設／介護医療院	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9
17. 地域密着型通所介護	74 100.0	- -	1 1.4	2 2.7	- -	- -	- -	6 8.1	65 87.8
18. 夜間対応型訪問介護	74 100.0	- -	- -	- -	1 1.4	- -	- -	5 6.8	68 91.9
19. 認知症対応型通所介護	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	5 6.8	69 93.2
20. 小規模多機能型居宅介護	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9
21. 認知症対応型共同生活介護	74 100.0	- -	- -	2 2.7	- -	- -	- -	5 6.8	67 90.5
22. 地域密着型特定施設	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9
23. 地域密着型介護老人福祉施設	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9
24. 定期巡回随時対応型訪問介護看護	74 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 8.1	68 91.9

※網掛け箇所：各サービスにおける、最も割合が多い回答

現在、提供中のサービスも含めた、今後の予定については、「訪問看護」では「拡大」が最も多くなっています。また、「訪問介護」「通所介護」「特定施設入居者生活介護」「福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」「居宅介護支援」では「現状維持」が最も多くなっています。

問5 地域密着型サービスの事業参入の状況

地域密着型サービスについて、事業参入の状況をお答えください。

(上段：事業所数、下段：%)

	調査数	現在提供している	令和5年度までに参入を計画している	検討中	検討したことはあるが見送った	特に検討していない	わからない	無回答
1. 地域密着型通所介護	74 100.0	4 5.4	- -	- -	1 1.4	46 62.2	3 4.1	20 27.0
2. 夜間対応型訪問介護	74 100.0	1 1.4	- -	- -	- -	48 64.9	3 4.1	22 29.7
3. 認知症対応型通所介護	74 100.0	1 1.4	- -	- -	- -	48 64.9	4 5.4	21 28.4
4. 小規模多機能型居宅介護	74 100.0	1 1.4	- -	1 1.4	1 1.4	48 64.9	3 4.1	20 27.0
5. 認知症対応型共同生活介護	74 100.0	4 5.4	- -	- -	- -	48 64.9	3 4.1	19 25.7
6. 地域密着型特定施設	74 100.0	- -	- -	- -	- -	50 67.6	3 4.1	21 28.4
7. 地域密着型介護老人福祉施設	74 100.0	- -	- -	- -	- -	49 66.2	3 4.1	22 29.7
8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	74 100.0	1 1.4	1 1.4	- -	- -	49 66.2	3 4.1	20 27.0
9. 看護小規模多機能型居宅介護	74 100.0	- -	- -	1 1.4	1 1.4	48 64.9	3 4.1	21 28.4

地域密着型の事業参入の状況については各サービスともに「特に検討していない」が最も多くなっています。

問5-1 参入に際しての課題や問題点

【問5で「検討中」「検討したことはあるが見送った」と答えた法人へおたずねします。】

サービスごとに、事業参入に際してどのような課題や問題点がありますか。

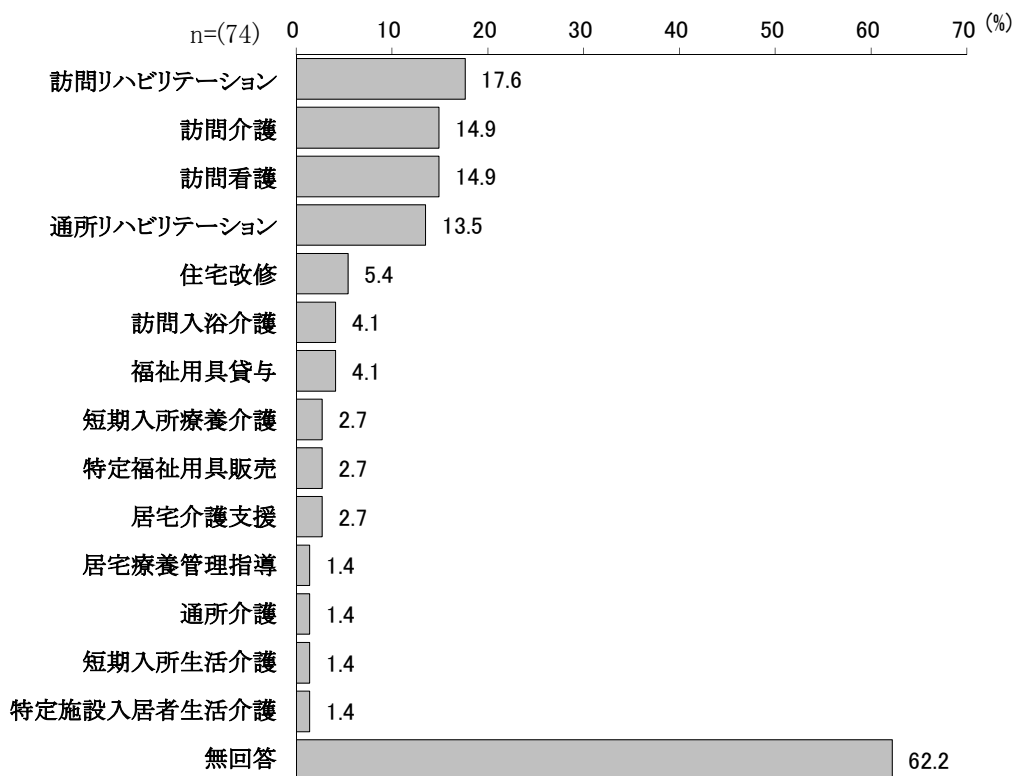
(〇はいくつでも)

《対象事業所少数のため未掲載》

問6 幸手市内で、サービス提供量が不足していると思うサービス

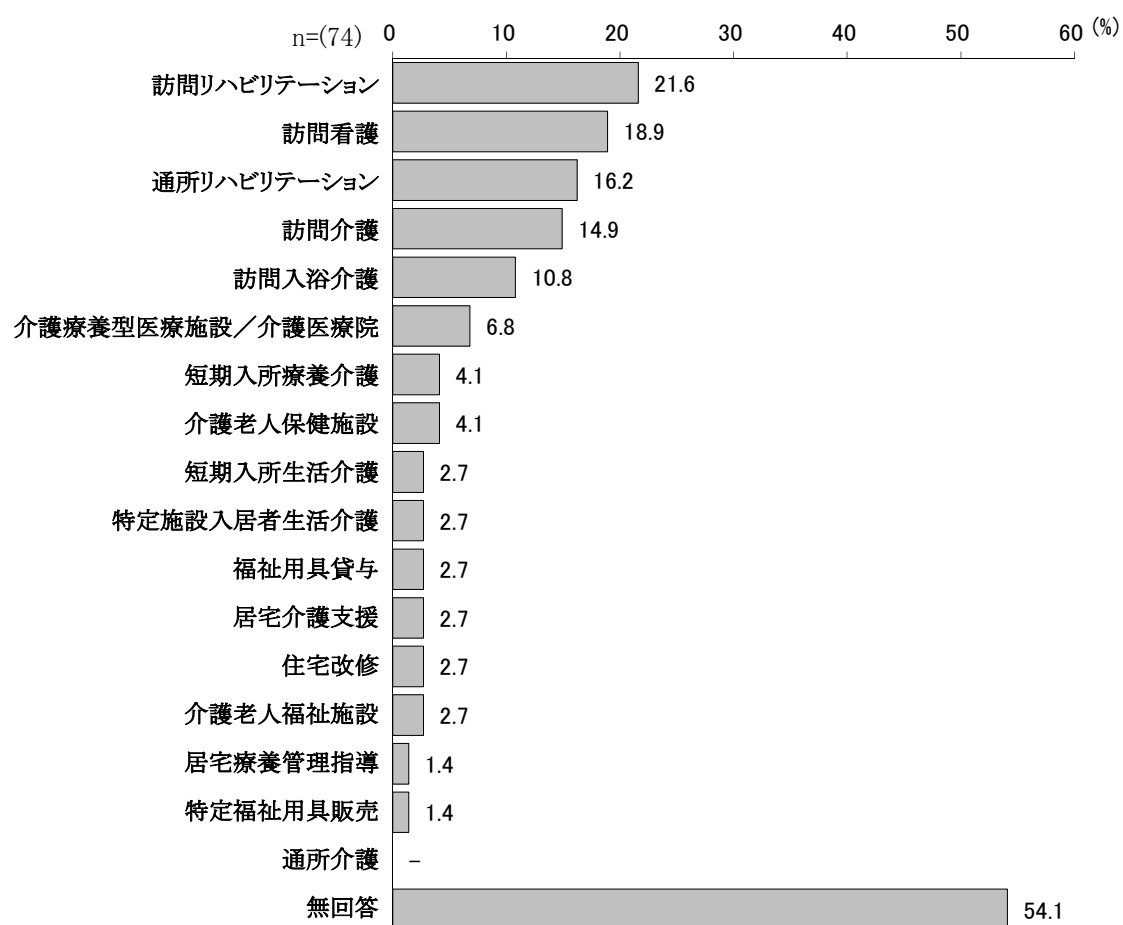
幸手市内で、サービス提供量が不足していると思うサービスはありますか。
 ①介護予防サービス、②介護サービスのそれぞれについて、不足していると思うサービスに○をつけてください。(○はいくつでも)

①介護予防サービス



幸手市内で、サービス提供量が不足していると思う介護予防サービスについては、「訪問リハビリテーション」が17.6%で最も多く、次いで「訪問介護」、「訪問看護」(ともに14.9%)、「通所リハビリテーション」(13.5%)となっています。

②介護サービス

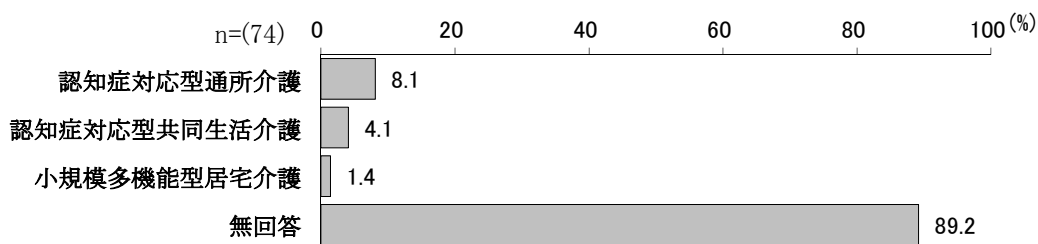


幸手市内で、サービス提供量が不足していると思う介護サービスについては、「訪問リハビリテーション」が21.6%で最も多く、次いで「訪問看護」(18.9%)、「通所リハビリテーション」(16.2%)となっています。

問7 地域密着型サービスのサービス提供量が不足していると思うサービス

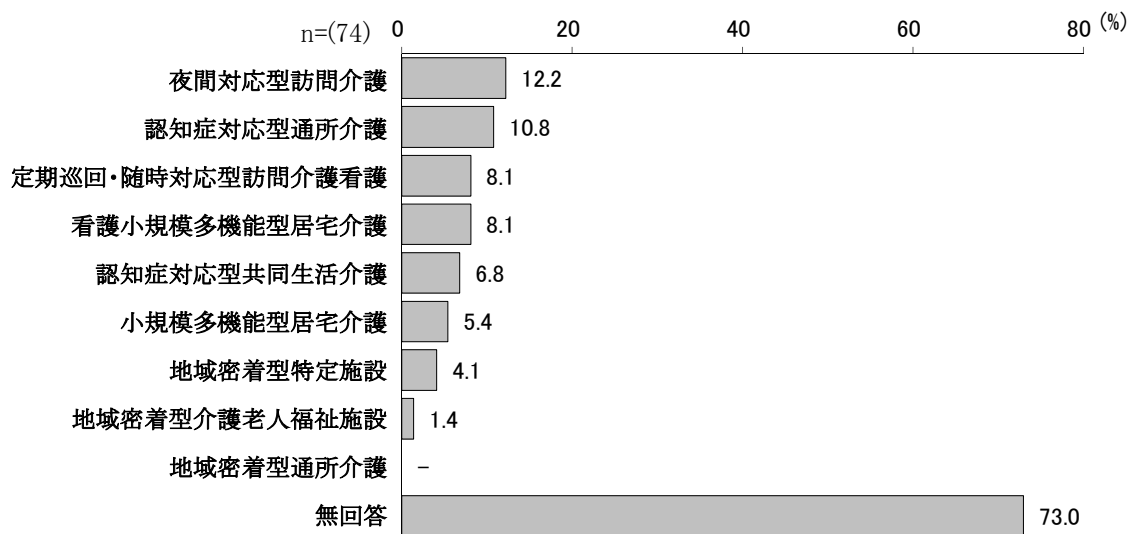
地域密着型サービスについて、サービス提供量が不足していると思うサービスはありますか。①介護予防サービス、②介護サービスのそれぞれについて、不足していると思うサービスに○をつけてください。(○はいくつでも)

①介護予防サービス



地域密着型サービスのサービス提供量が不足していると思う介護予防サービスについては、「認知症対応型通所介護」が 8.1%で最も多く、次いで「認知症対応型共同生活介護」(4.1%) となっています。

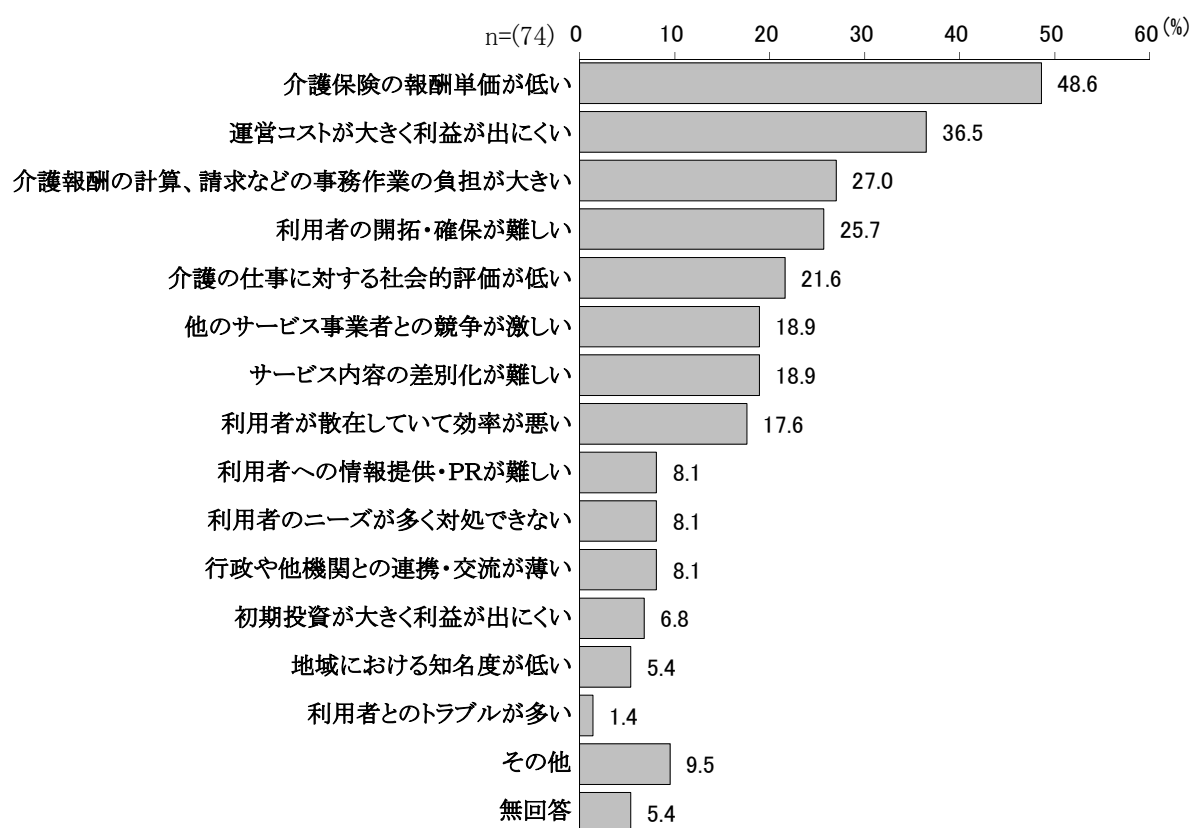
②介護サービス



地域密着型サービスのサービス提供量が不足していると思う介護サービスについては、「夜間対応型訪問介護」が 12.2%で最も多く、次いで「認知症対応型通所介護」(10.8%)、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「看護小規模多機能型居宅介護」(ともに 8.1%) となっています。

問8 経営における問題点

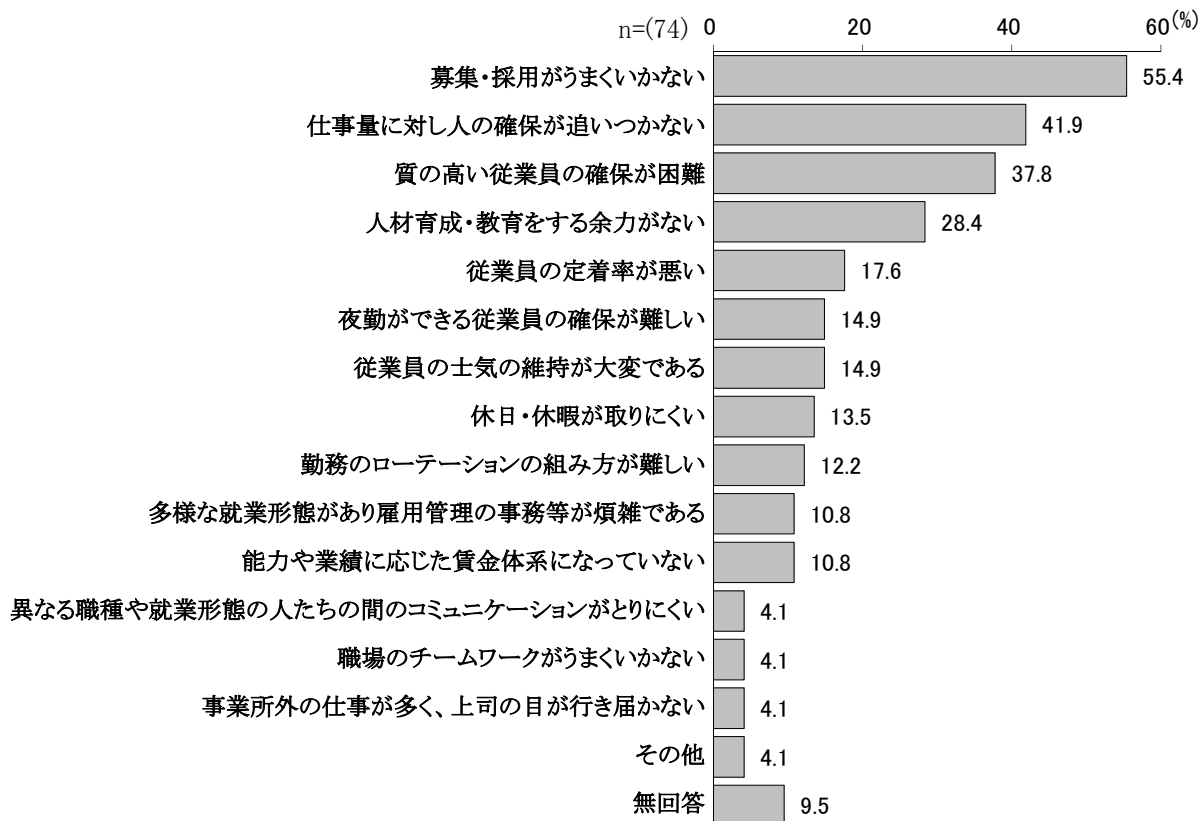
現在、経営において、問題になっていることはありますか。(〇はいくつでも)



経営における問題点は、「介護保険の報酬単価が低い」が48.6%で最も多く、次いで「運営コストが大きく利益が出にくい」(36.5%)、「介護報酬の計算、請求などの事務作業の負担が大きい」(27.0%)となっています。

問9 人材確保や雇用管理における問題点

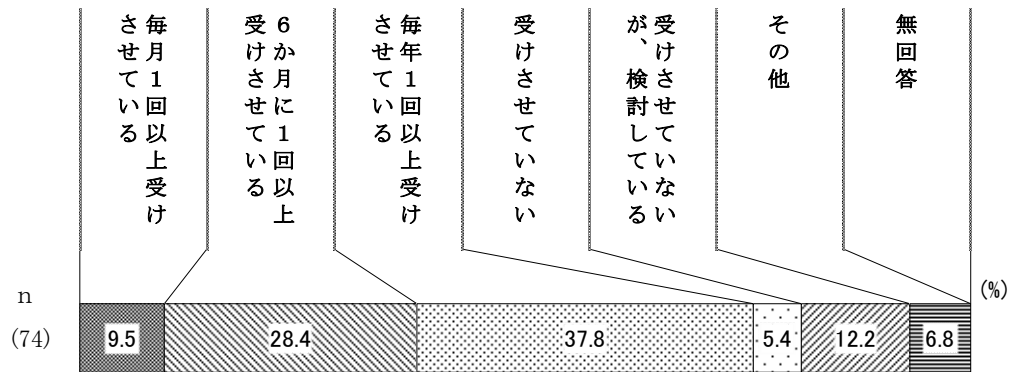
現在、人材の確保や雇用管理において、問題になっていることはありますか。
(〇はいくつでも)



人材確保や雇用管理における問題点については、「募集・採用がうまくいかない」が55.4%で最も多く、次いで「仕事量に対し人の確保が追いつかない」(41.9%)、「質の高い従業員の確保が困難」(37.8%)となっています。

問 10 職員の外部研修受講

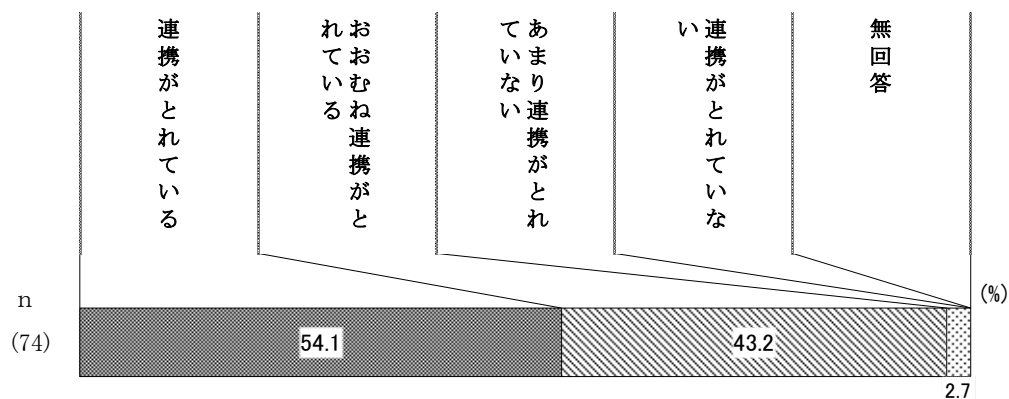
職員の技術・知識向上のための外部研修を受講させていますか。(1つに○)



職員の外部研修受講については、「毎年1回以上受けさせている」が37.8%で最も多く、次いで「6か月に1回以上受けさせている」(28.4%)、「受けさせていないが、検討している」(12.2%)となっています。

問 11 ケアマネジャーとの連携

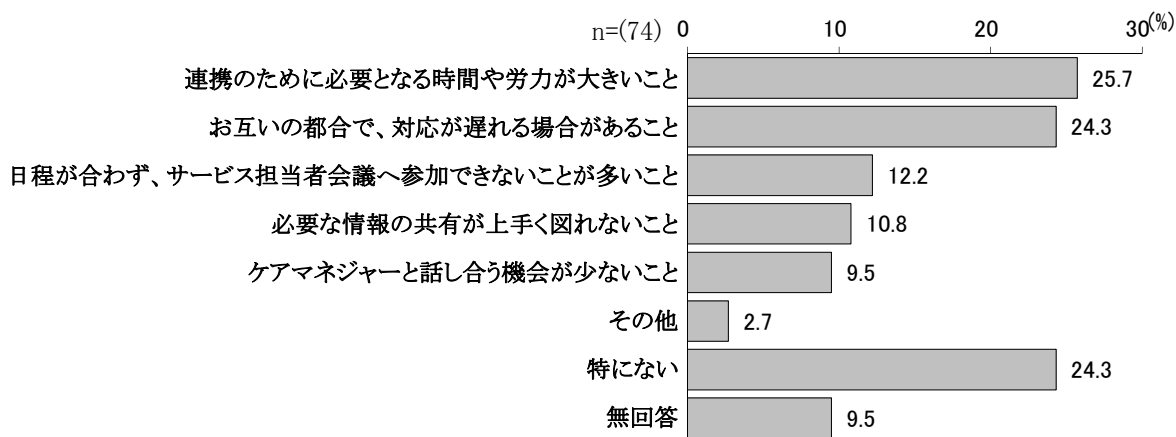
貴事業所において、ケアマネジャーとの連携はとれていますか。(1つに○)



ケアマネジャーとの連携については、「連携がとれている」が54.1%、「おおむね連携がとれている」が43.2%となり、合計すると97.3%となっています。

問 12 ケアマネジャーとの連携における課題

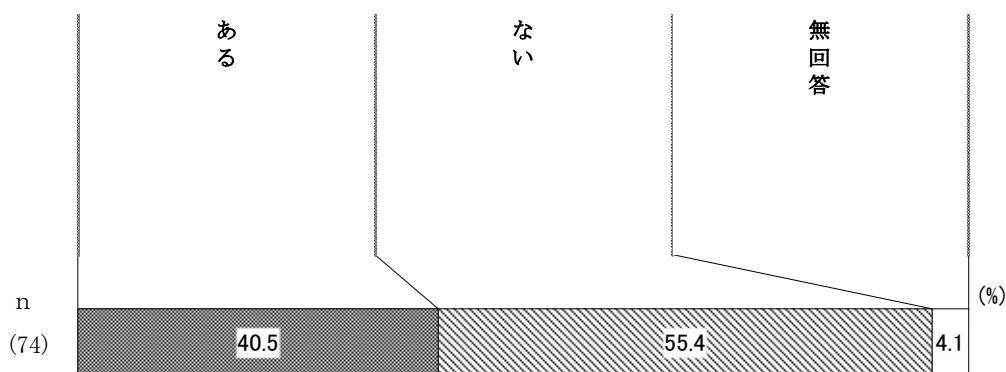
貴事業所にとって、ケアマネジャーとの連携における課題は何だと思われますか。
(○はいくつでも)



ケアマネジャーとの連携における課題については、「連携のために必要となる時間や労力が大きいこと」が25.7%で最も多く、次いで「お互いの都合で、対応が遅れる場合があること」(24.3%)、「日程が合わず、サービス担当者会議へ参加できないことが多いこと」(12.2%)となっています。

問 13 過去1年間の利用者からの苦情やトラブル

利用者から過去1年間に苦情やトラブルはありましたか。(1つに○)



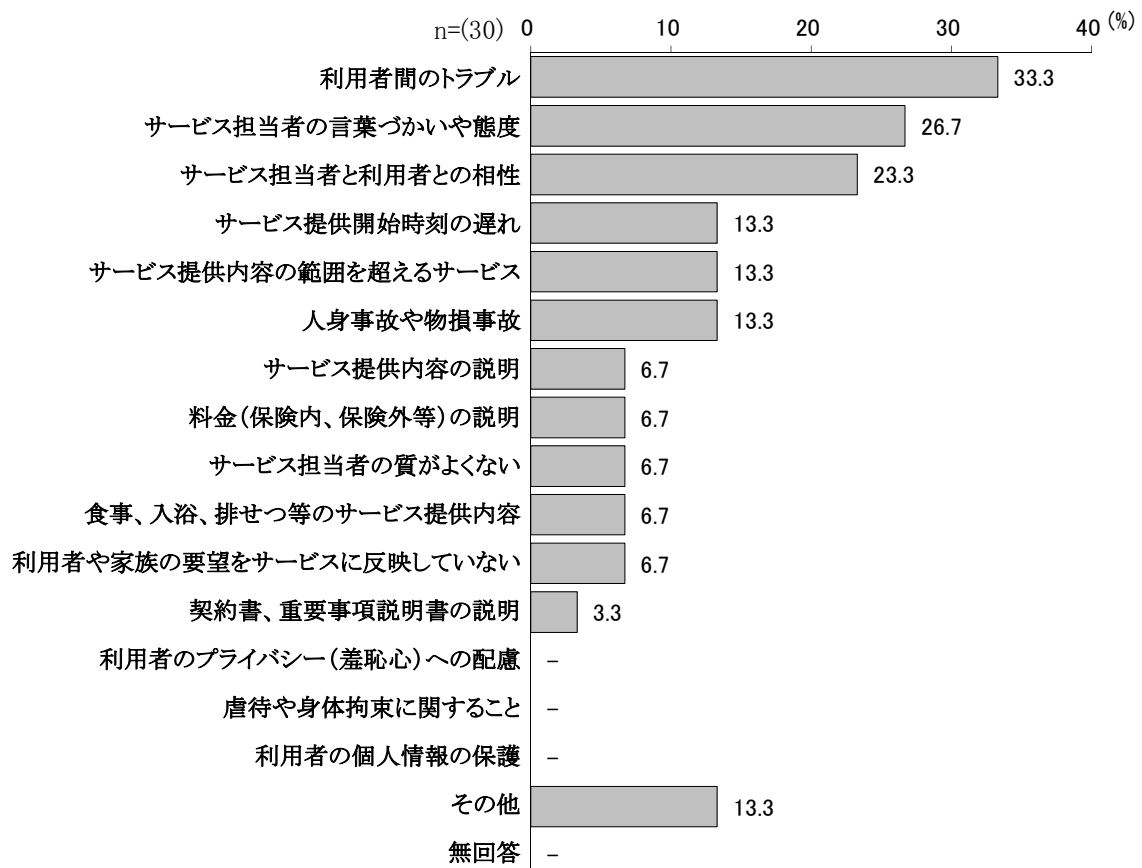
過去1年間の利用者からの苦情やトラブルについては「ある」が40.5%、「ない」が55.4%となっており、「ない」が「ある」を14.9ポイント上回っています。

問13-1 苦情やトラブルの内容と対応

【問13で「1 ある」と答えた法人へおたずねします。】

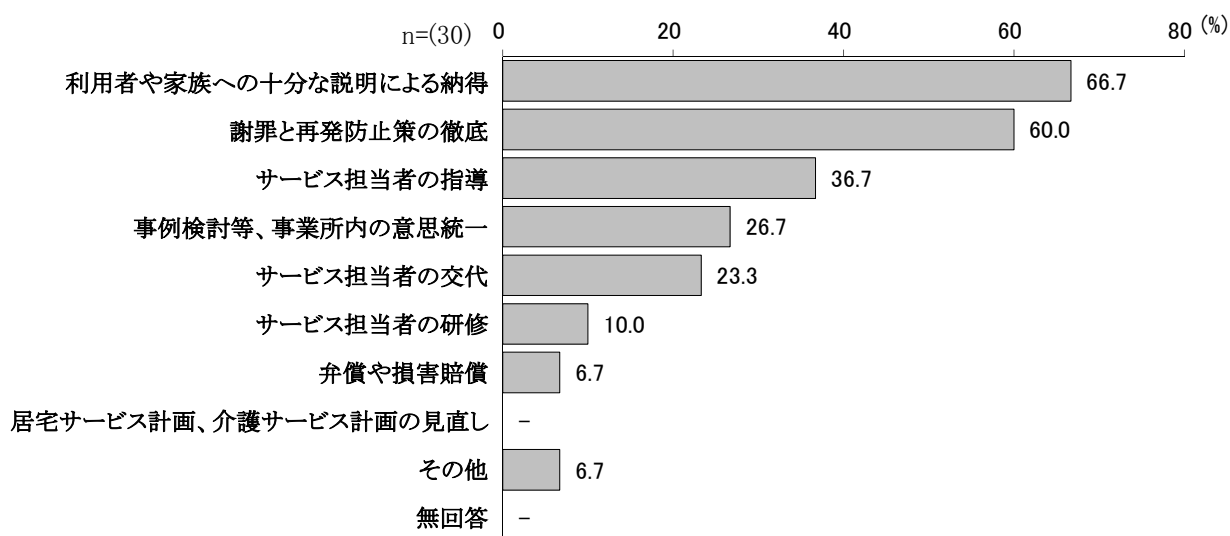
苦情やトラブルの内容はどのようなものですか。また、その対応をどのようにしましたか。(〇はそれぞれいくつでも)

【1】苦情やトラブルの内容



苦情やトラブルの内容については、「利用者間のトラブル」が33.3%で最も多く、次いで「サービス担当者の言葉づかいや態度」(26.7%)、「サービス担当者との相性」(23.3%)となっています。

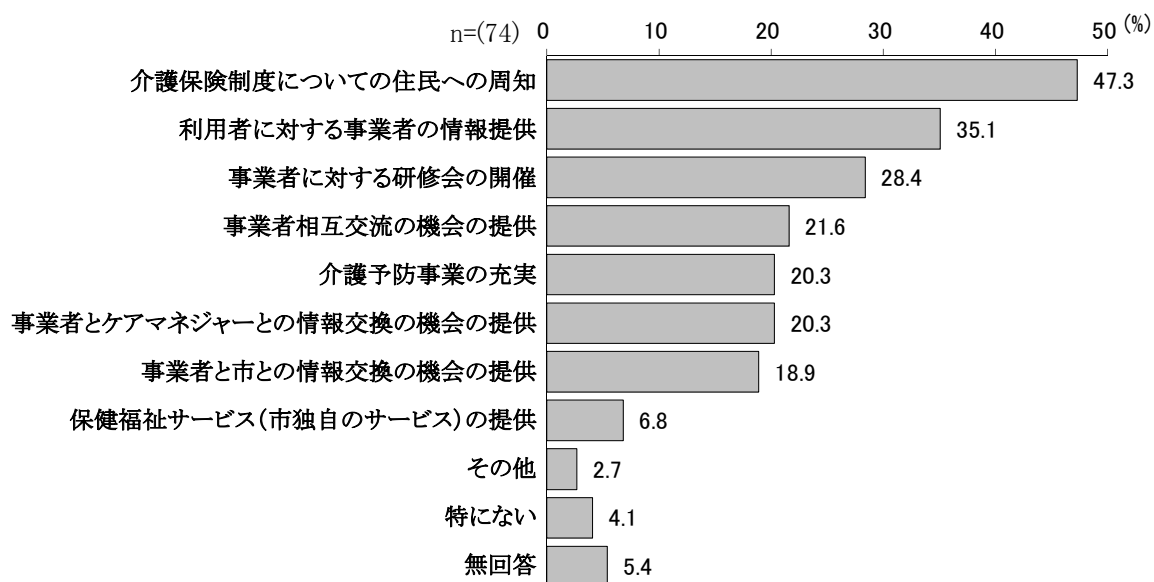
【2】苦情やトラブルへの対応



苦情やトラブルへの対応については、「利用者や家族への十分な説明による納得」が 66.7%で最も多く、次いで「謝罪と再発防止策の徹底」(60.0%)、「サービス担当者の指導」(36.7%) となっています。

問 14 介護保険制度を円滑に推進するため必要なこと

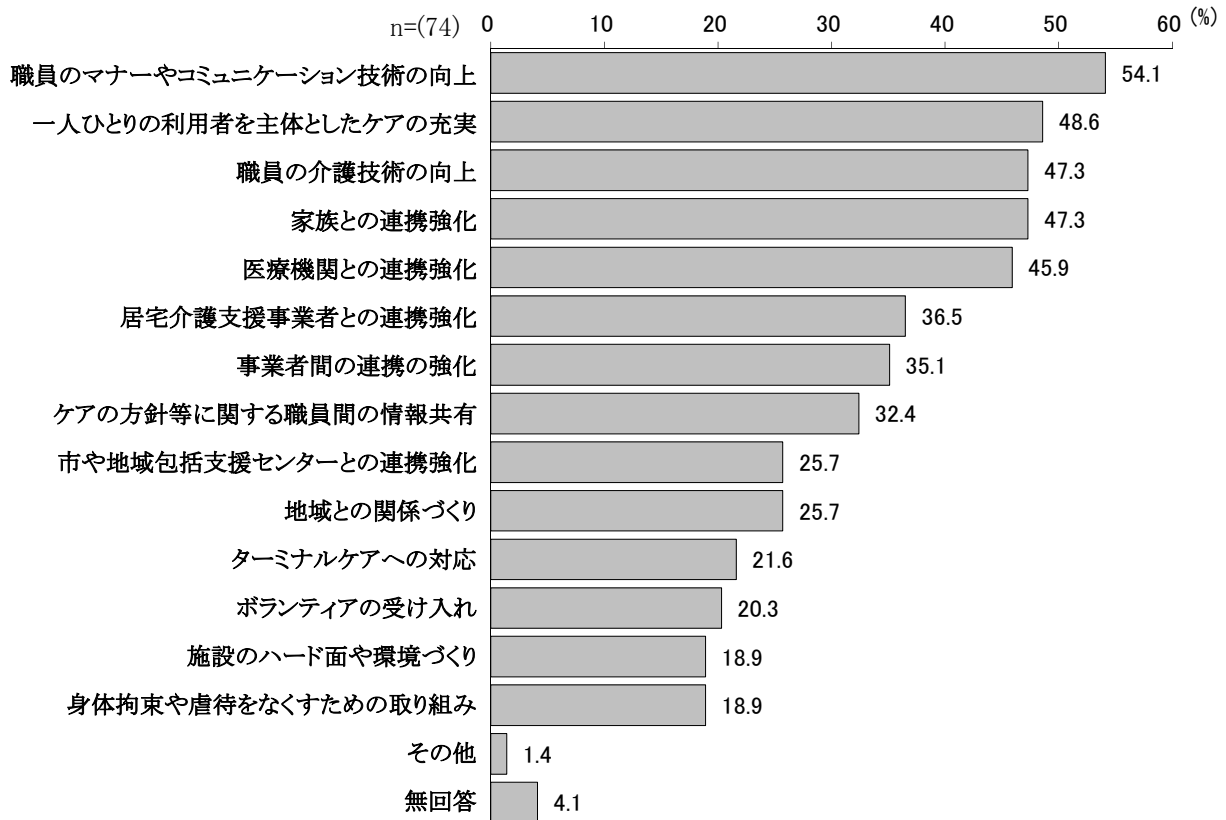
介護保険制度を円滑に推進するために、どのようなことが必要だと思いますか。
(〇はいくつでも)



介護保険制度を円滑に推進するため必要なことについては、「介護保険制度についての住民への周知」が 47.3%で最も多く、次いで「利用者に対する事業者の情報提供」(35.1%)、「事業者に対する研修会の開催」(28.4%) となっています。

問 15 質の高い介護サービスを提供するために、必要な取り組み

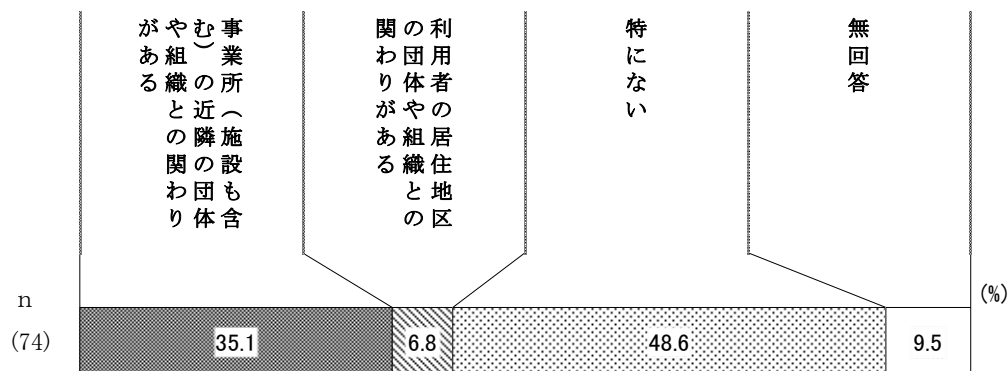
より質の高い介護サービスを提供するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)



質の高い介護サービスを提供するために、必要な取り組みについては、「職員のマナーやコミュニケーション技術の向上」が54.1%で最も多く、次いで「一人ひとりの利用者を主体としたケアの充実」(48.6%)、「職員の介護技術の向上」、「家族との連携強化」(ともに47.3%)となっています。

問 16 地域の各種団体や組織との関わりの状況

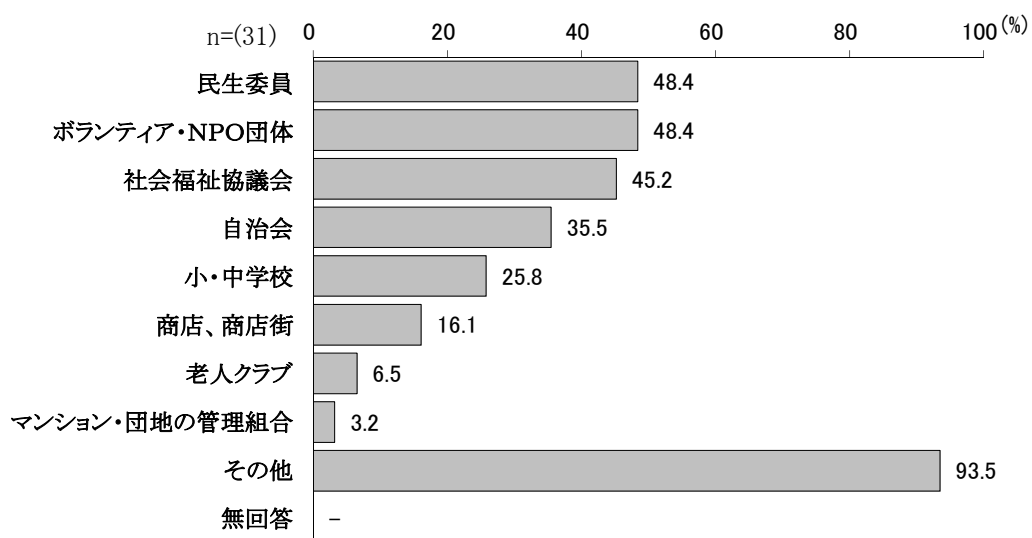
地域の各種団体や組織（民生委員、自治会等）との関わりの状況はいかがですか。
（1つに○）



地域の各種団体や組織との関わりの状況については、「事業所（施設も含む）の近隣の団体や組織との関わりがある」が 35.1%、「利用者の居住地区の団体や組織との関わりがある」が 6.8%となっています。一方、「特にない」は 48.6%となっています。

問 17 交流のある団体や組織

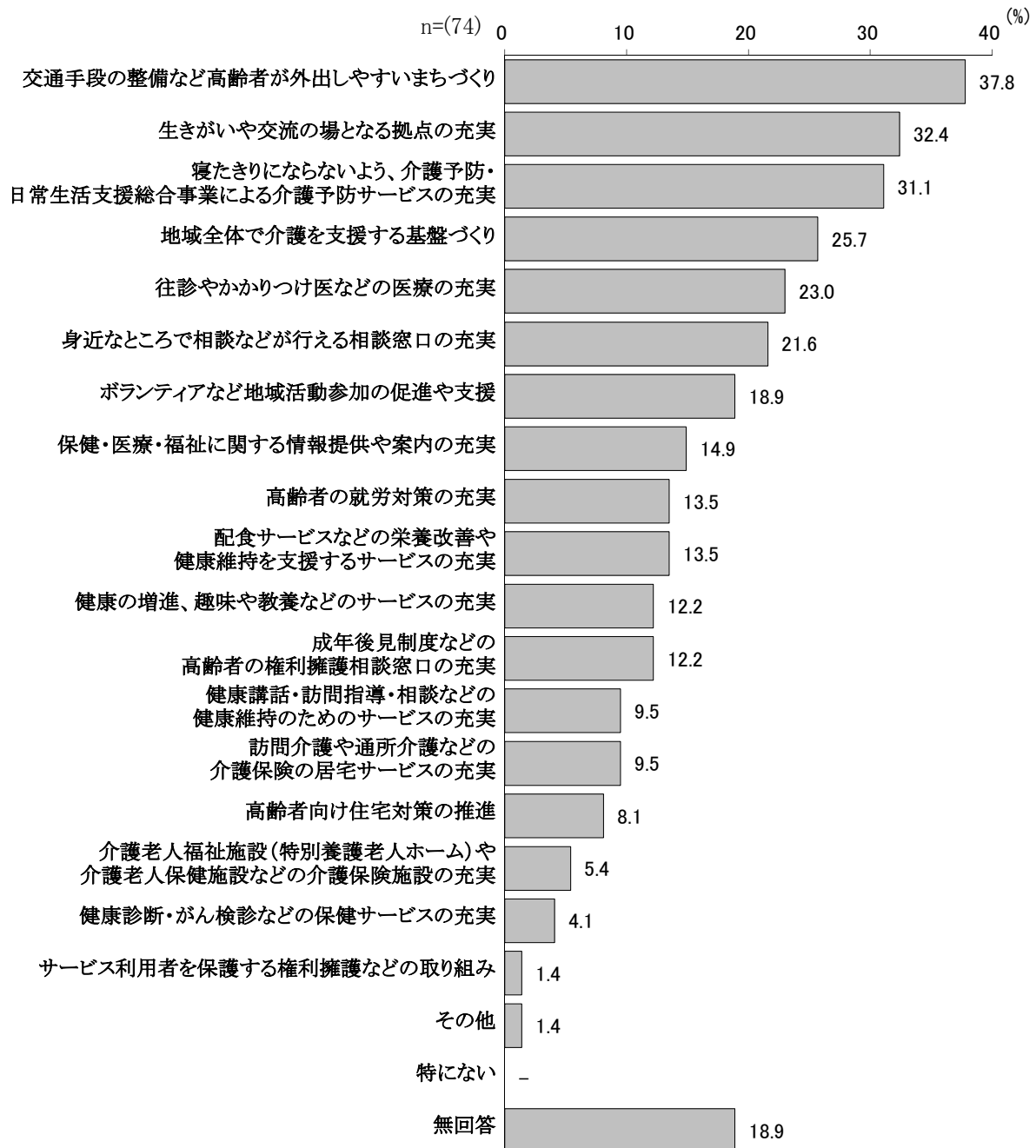
【問 16 で「事業所（施設も含む）の近隣の団体や組織との関わりがある」、「利用者の居住地区の団体や組織との関わりがある」と答えた法人へおたずねします。】
貴事業所が交流のある団体や組織についてお答えください。（○はいくつでも）



交流のある団体や組織については、「民生委員」、「ボランティア・NPO団体」がともに 48.4%で最も多く、次いで「社会福祉協議会」（45.2%）となっています。

問 18 高齢者福祉施策で、力を入れてほしいと思うもの

これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(〇は5つまで)



これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものについては、「交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり」が37.8%で最も多く、次いで「生きがいや交流の場となる拠点の充実」(32.4%)、「寝たきりにならないよう、介護予防・日常生活支援総合事業による介護予防サービスの充実」(31.1%)となっています。

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどついてたずねたところ、7事業所からの回答があった。各事項（その他除く）について、回答の中からいくつかの意見を示す。

サービス （の充実に） ついて	情報／案内／広報PR について	その他
4	1	2

【サービス（の充実）について：4件】

- ・介護認定を受けていない高齢者のための機能訓練、脳トレ、談話などのできる低額なサービスがあると良いと思う。

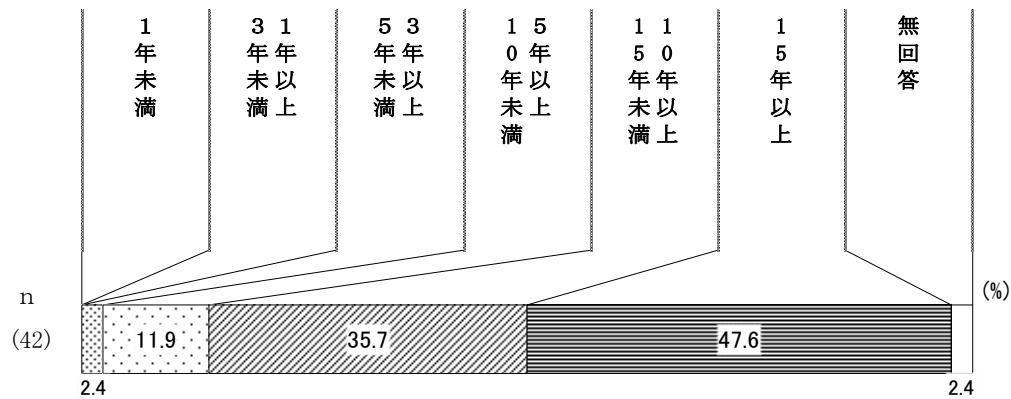
【情報／案内／広報PRについて：1件】

- ・処遇改善加算や特定処遇改善加算等、介護職員の待遇改善の施策が、一般の人達になかなか認知されておらず、もっと広報誌等でアピールして頂ければ、働き手も増えてくるのではないかと思います。

第6章. 介護支援専門員調査の結果

問1 福祉や保健サービスに関係した経験年数

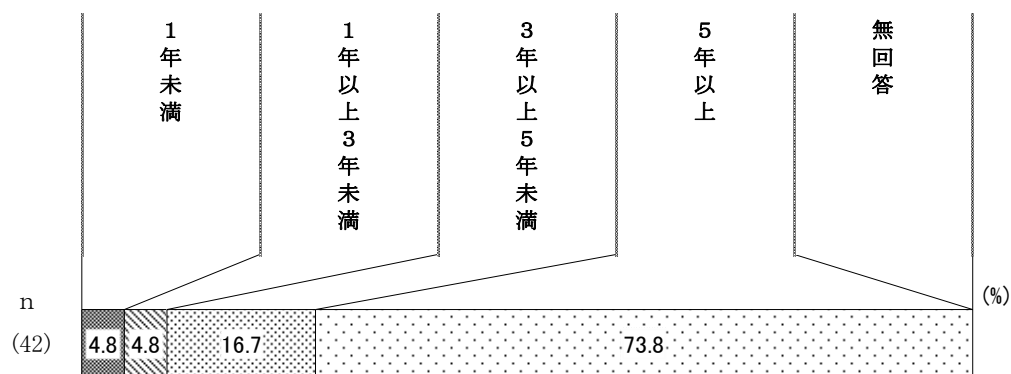
あなたは、福祉や保健サービスの仕事に関してどのくらいになりますか。
(1つに○)



福祉や保健サービスに関係した経験年数については、「15 年以上」が 47.6%で最も多く、次いで「10 年以上 15 年未満」(35.7%)、「5 年以上 10 年未満」(11.9%) となっています。

問2 ケアマネジャーの実務年数

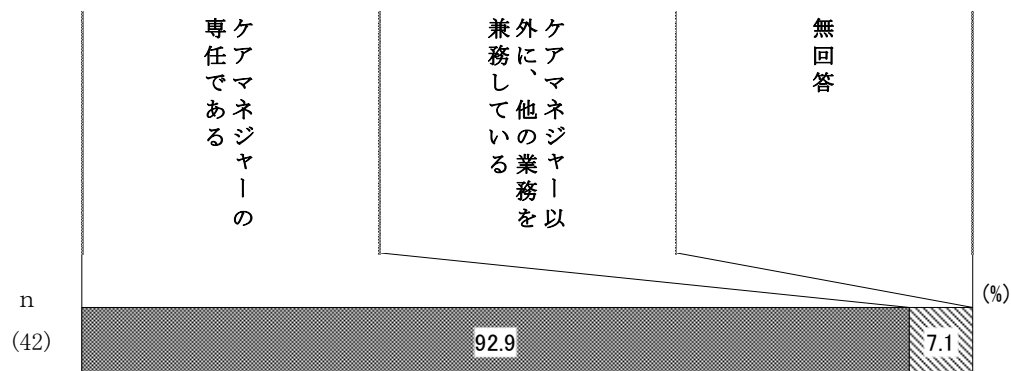
あなたは、ケアマネジャーの仕事をしてどのくらいになりますか。(1つに○)



ケアマネジャーの実務年数については、「5 年以上」が 73.8%で最も多く、次いで「3 年以上 5 年未満」(16.7%) となっています。

問3 専任か兼務か

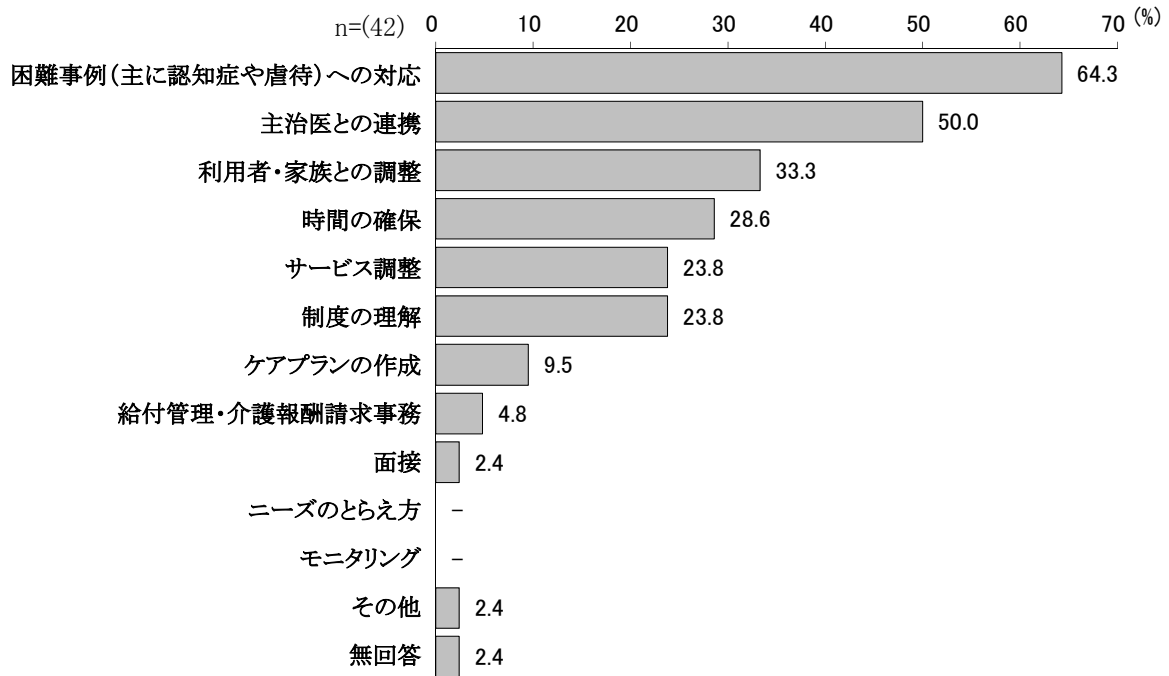
あなたは、ケアマネジャーの専任ですか。または他の業務を兼務していますか。
兼務の場合はその業務名も併せて記入してください。(1つに○)



専任か兼務かについては「ケアマネジャーの専任である」が92.9%、「ケアマネジャー以外に、他の業務を兼務している」が7.1%となっています。

問4 むずかしいと思う業務

介護支援専門員の業務としてむずかしいと思っていることは何ですか。
(主なものを3つまでに○)



介護支援専門員の業務としてむずかしいと思う業務については、「困難事例（主に認知症や虐待）への対応」が64.3%で最も多く、次いで「主治医との連携」（50.0%）、「利用者・家族との調整」（33.3%）となっています。

問5 ケアプラン作成人数

あなたがケアプランを作成している人について、要介護度別人数を記入してください。
そのうち幸手市民の人数を（ ）内に記入してください。（令和元年10月中の状況で記入してください）

ケアマネジャーがケアプラン作成を担当している人数は平均で33.6人、そのうち幸手市民は19.8人となっています。要介護度別では「要介護2」が最も多く、次いで「要介護1」となっています。

	ケアマネジャーの 担当人数平均	うち幸手市民の人数
合 計	33.6	19.8
要支援1	1.5	0.9
要支援2	2.9	1.7
要介護1	9.8	6.6
要介護2	10.0	6.6
要介護3	4.9	3.8
要介護4	3.1	2.4
要介護5	1.3	0.8

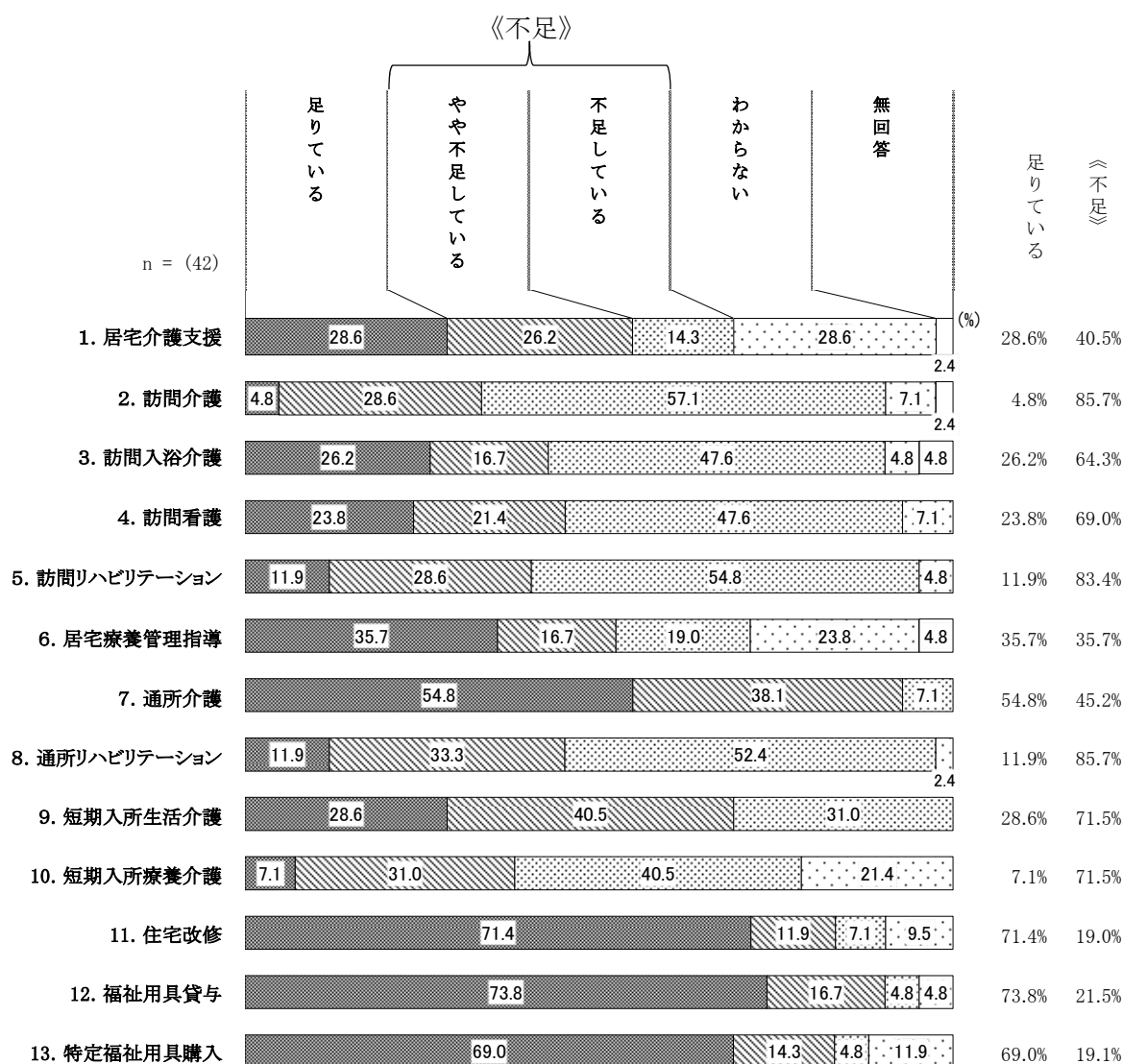
問6 介護サービスの種類や量の充足度

あなたは、この地域（幸手市内）での介護サービスの種類や量は、それぞれの利用者の需要（希望）に対して、充足していると思いますか。（それぞれ1つに○）

【居宅介護サービスの充足度】

居宅介護サービスの充足度は、「足りている」は「福祉用具貸与」が73.8%で最も多く、次いで「住宅改修」（71.4%）、「特定福祉用具購入」（69.0%）となっています。

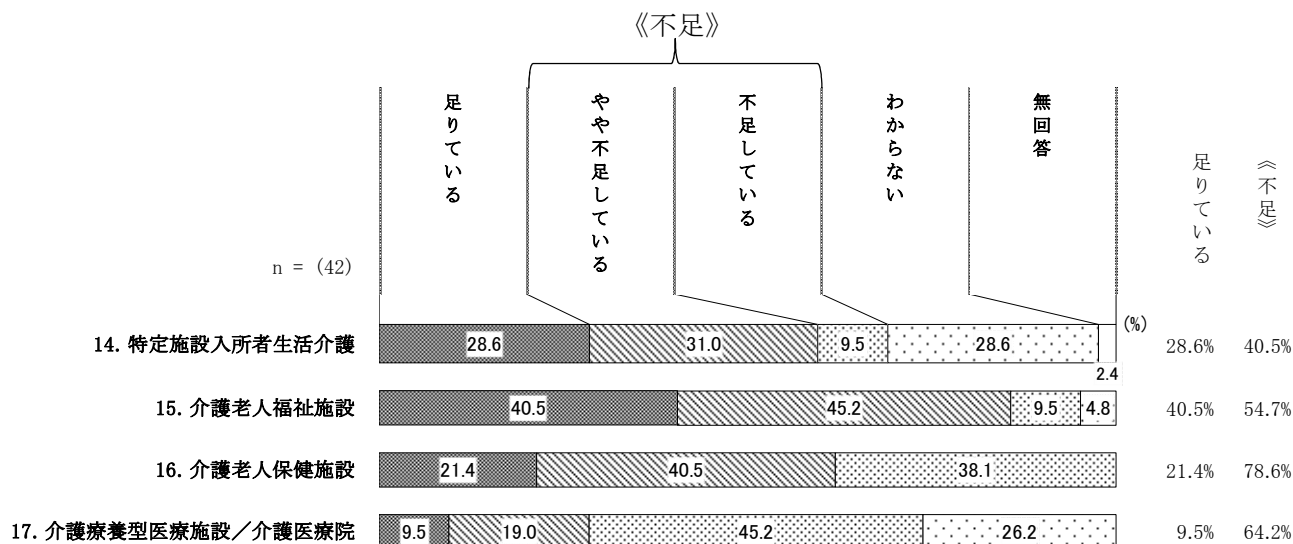
また、「やや不足している」と「不足している」を合計した《不足》は、「訪問介護」「通所リハビリテーション」がともに85.7%で最も多く、次いで「訪問リハビリテーション」（83.4%）、「短期入所生活介護」「短期入所療養介護」（ともに71.5%）となっています。



【施設サービスの充足度】

施設サービスの充足度は、「足りている」は「介護老人福祉施設」が40.5%で最も多く、次いで「特定施設入所者生活介護」(28.6%)となっています。

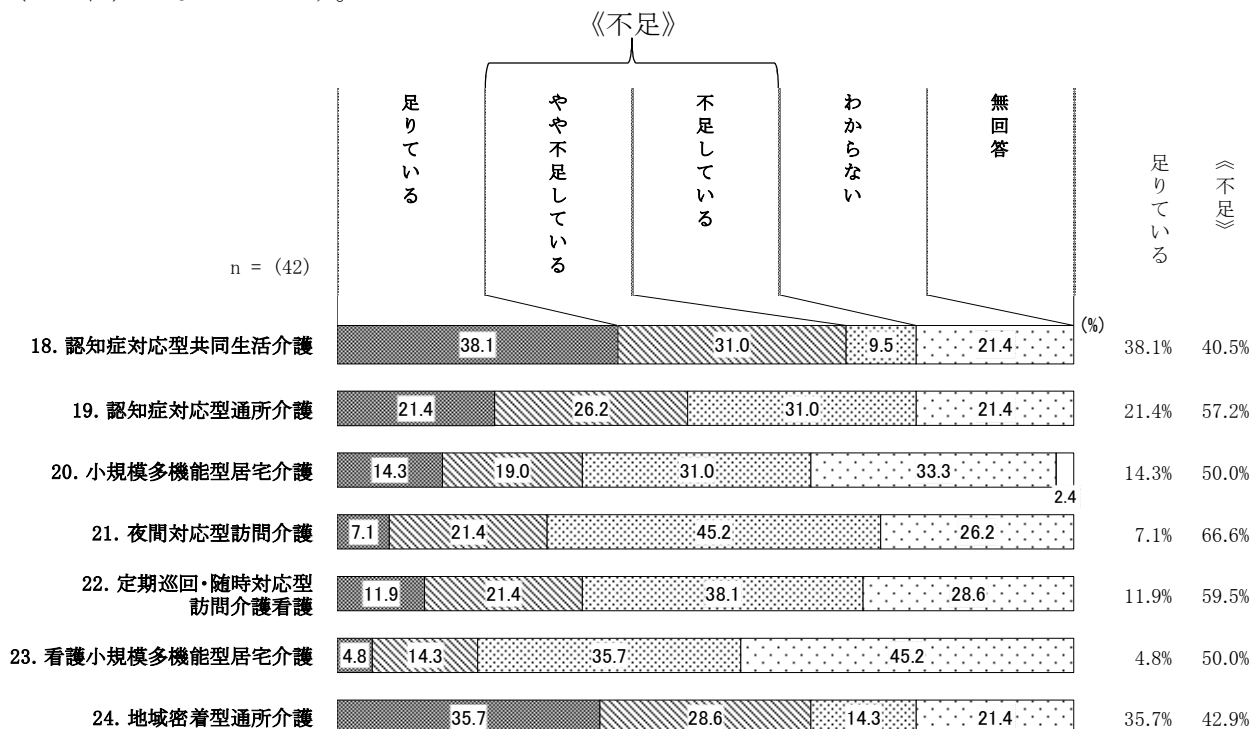
また、「やや不足している」と「不足している」を合計した《不足》は、「介護老人保健施設」が78.6%で最も多く、次いで「介護療養型医療施設／介護医療院」(64.2%)となっています。



【地域密着型サービスの充足度】

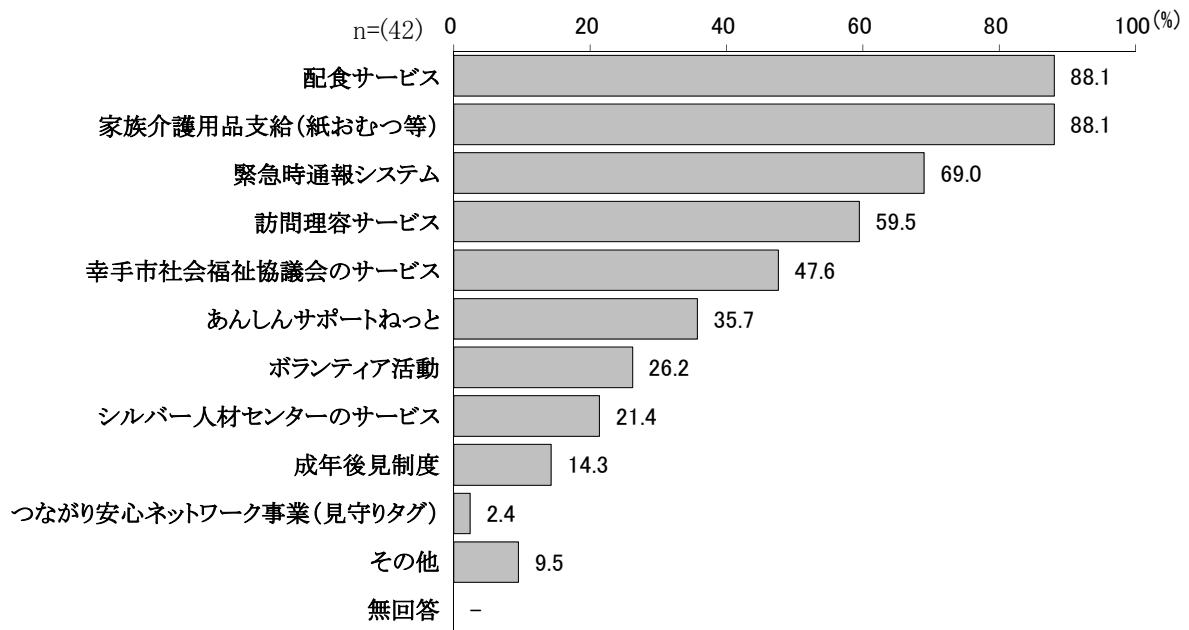
地域密着型サービスの充足度は、「足りている」は「認知症対応型共同生活介護」が38.1%で最も多く、次いで「地域密着型通所介護」(35.7%)、「認知症対応型通所介護」(21.4%)となっています。

また、「やや不足している」と「不足している」を合計した《不足》は、「夜間対応型訪問介護」が66.6%で最も多く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(59.5%)、「認知症対応型通所介護」(57.2%)となっています。



問7 ケアプラン作成時に組み合わせた介護保険以外のサービス

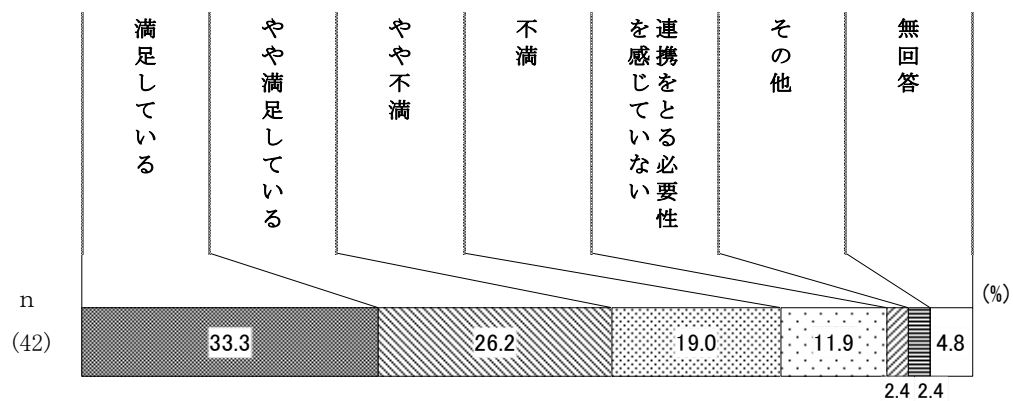
ケアプランを作成する際に、介護保険以外のサービスで組み合わせたことのあるサービスはどんなサービスですか。(〇はいくつでも)



ケアプラン作成時に組み合わせた介護保険以外のサービスについては、「配食サービス」、「家族介護用品支給(紙おむつ等)」がともに88.1%で最も多く、次いで「緊急時通報システム」(69.0%)、「訪問理容サービス」(59.5%)となっています。

問8 地域包括支援センターとの連携についての満足度

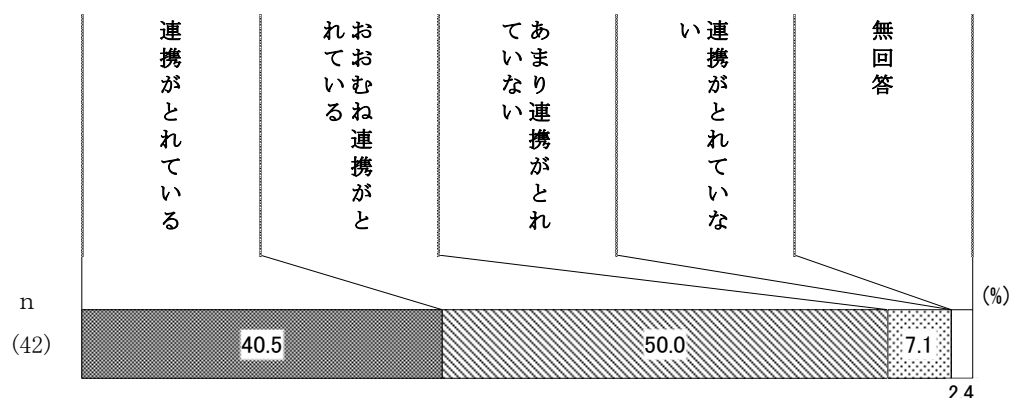
地域包括支援センターとの連携について満足できていますか。(1つに○)



地域包括支援センターとの連携についての満足度については「満足している」(33.3%)と「やや満足している」(26.2%)を合計した《満足》は59.5%となっています。

問9 介護保険サービス事業所との連携

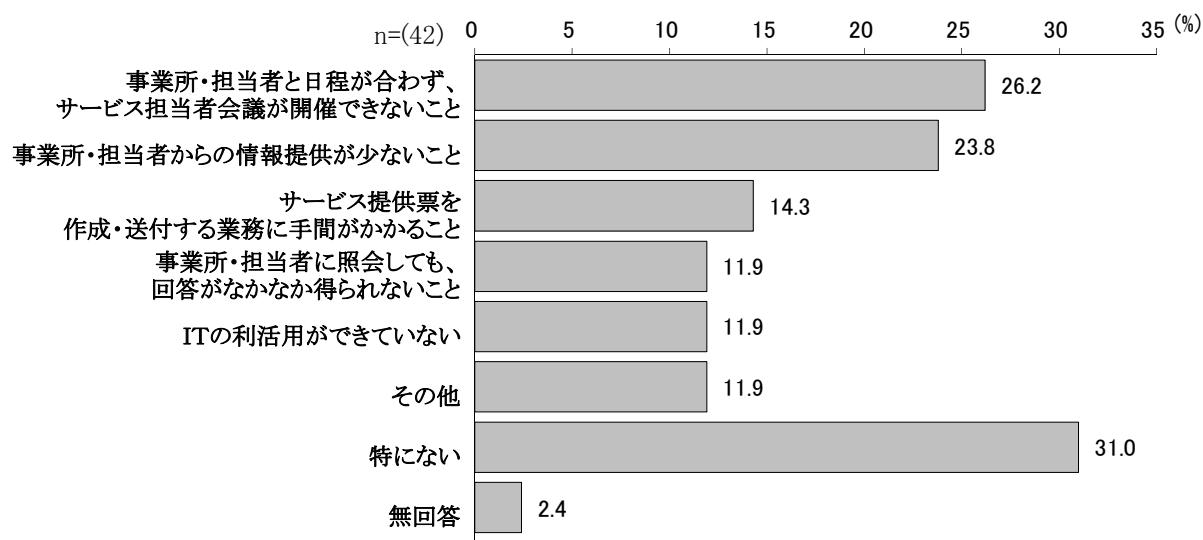
あなたは、介護保険サービス事業所との連携はとれていますか。(1つに○)



介護保険サービス事業所との連携については「連携がとれている」(40.5%)と「おおむね連携がとれている」(50.0%)を合計した《連携がとれている》は90.5%となっています。

問10 介護保険サービス事業所との連携における課題

あなたにとって、介護保険サービス事業所との連携における課題は何だと思いますか。(○はいくつでも)

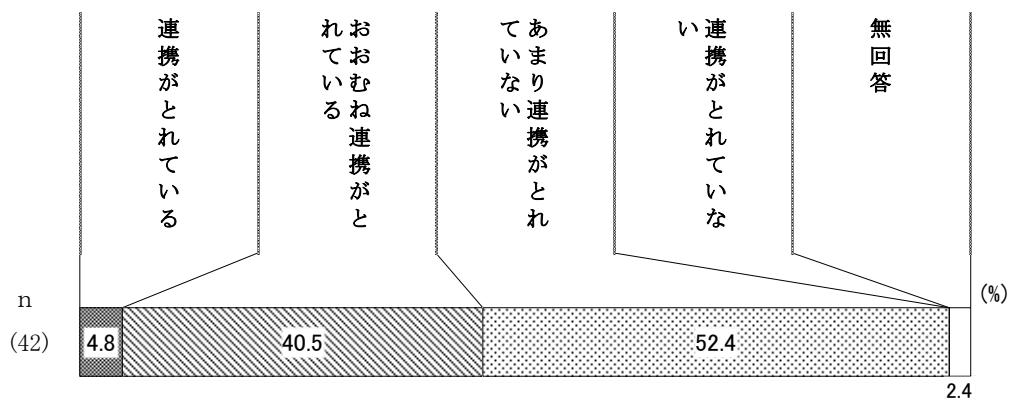


介護保険サービス事業所との連携における課題については、「事業所・担当者と日程が合わず、サービス担当者会議が開催できないこと」が26.2%で最も多く、次いで「事業所・担当者からの情報提供が少ないこと」(23.8%)、「サービス提供票を作成・送付する業務に手間がかかること」(14.3%)となっています。

一方、「特になし」は31.0%となっています。

問 11 医療機関との連携

あなたからみて、医療機関との連携はとれていますか。(1つに○)

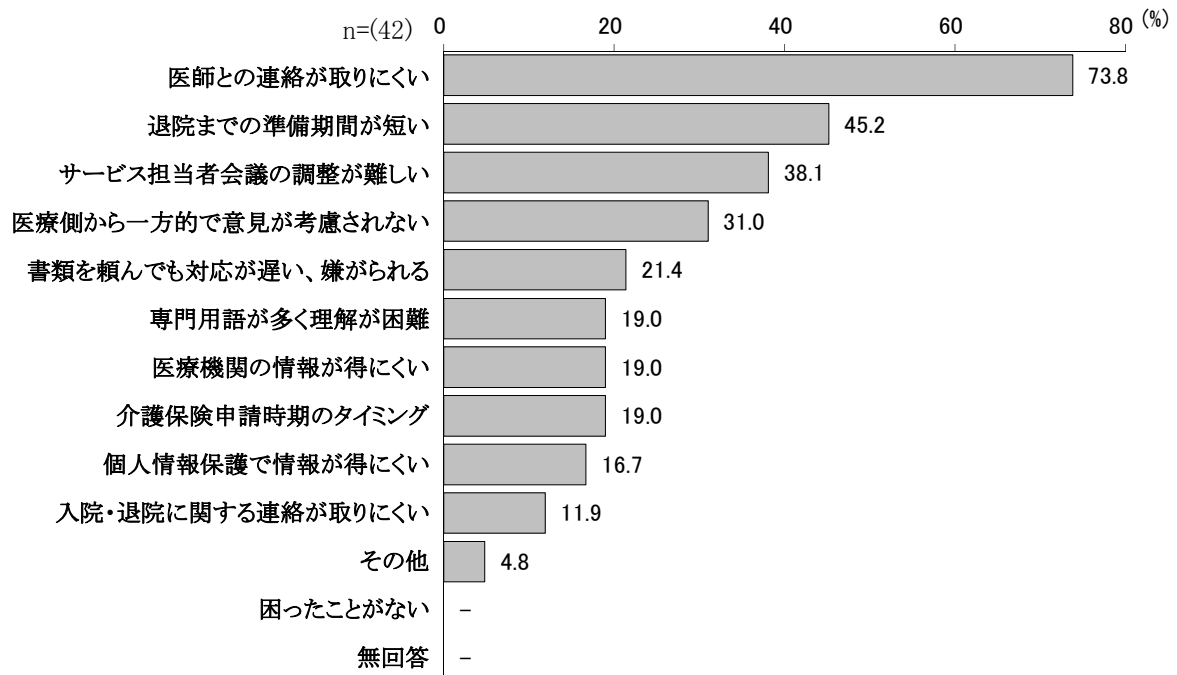


医療機関との連携については「連携がとれている」(4.8%)と「おおむね連携がとれている」(40.5%)を合計した《連携がとれている》は45.3%となっています。

一方、「あまり連携がとれていない」(52.4%)と「連携がとれていない」(0%)を合計した《連携がとれていない》は52.4%となっています。

問 12 医療機関との連携で困ること

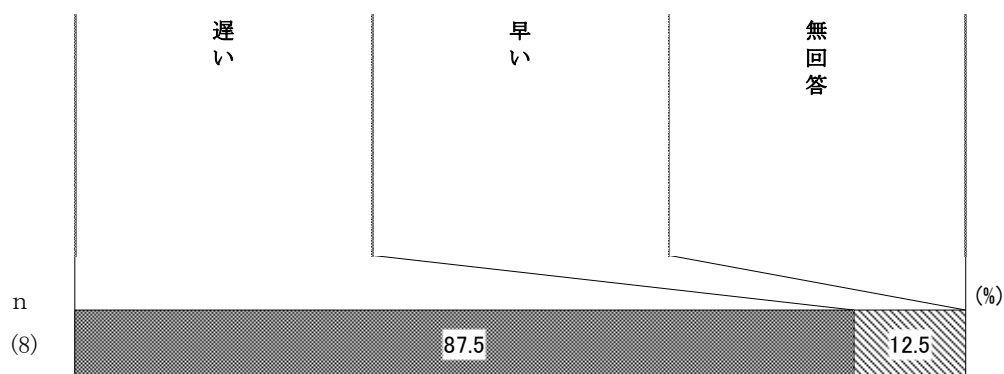
医療機関との連携で困ることがあれば教えてください。(〇はいくつでも)



医療機関との連携で困ることについては、「医師との連絡が取りにくい」が73.8%で最も多く、次いで「退院までの準備期間が短い」(45.2%)、「サービス担当者会議の調整が難しい」(38.1%)となっています。

【問 12 で「介護保険申請時期のタイミング」と答えた人へおたずねします。】

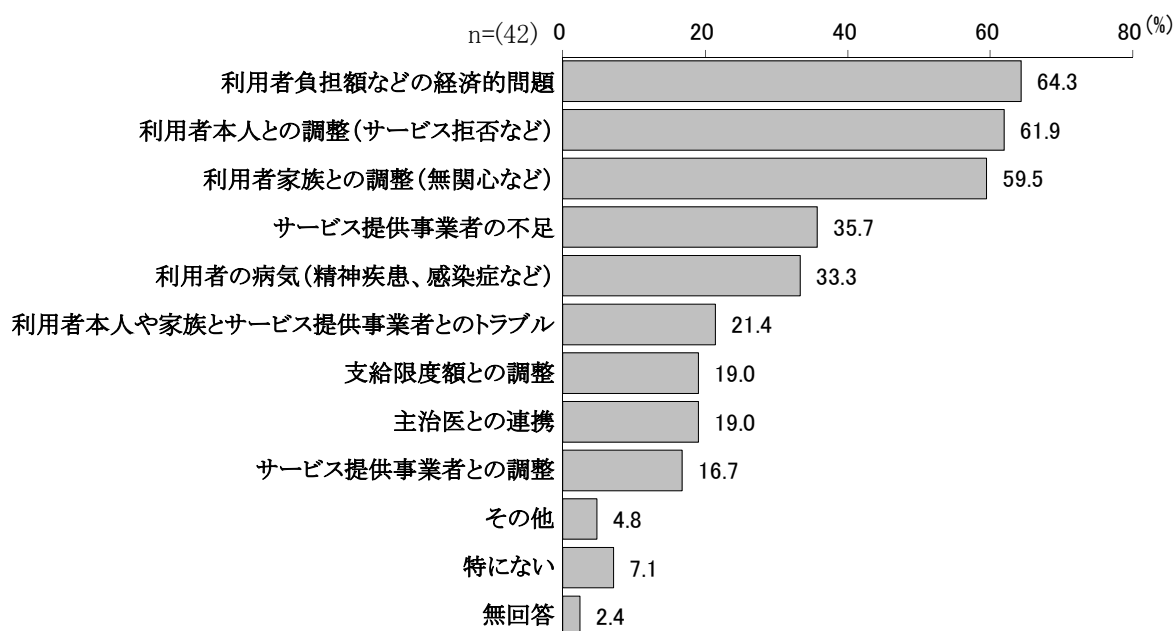
【介護保険申請時期のタイミングに対する評価】



「介護保険申請時期のタイミング」と回答した人の時期のタイミングに対する評価については、「遅い」が87.5%、「早い」が12.5%となっています。

問 13 ケアプラン作成などで生じた問題

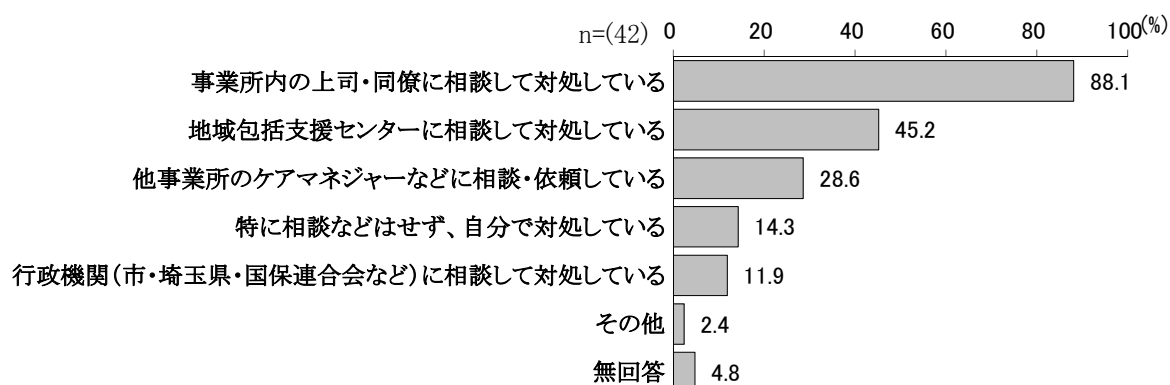
あなたが担当する利用者について、ケアプラン作成などで何か問題が生じたことはありますか。それはどんなことですか。(○はいくつでも)



ケアプラン作成などで生じた問題については、「利用者負担額などの経済的問題」が64.3%で最も多く、次いで「利用者本人との調整(サービス拒否など)」(61.9%)、「利用者家族との調整(無関心など)」(59.5%)となっています。

問 13-1 問題解決のための対処方法

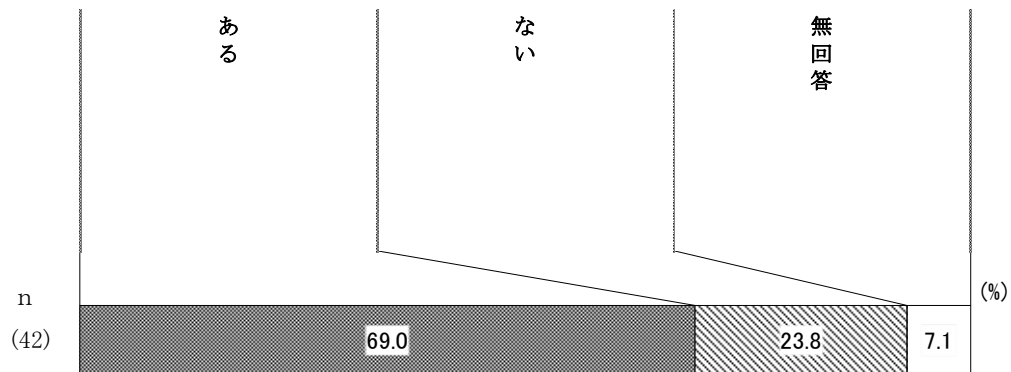
問題解決のために、どのように対処していますか。(○はいくつでも)



問題解決のための対処方法については、「事業所内の上司・同僚に相談して対処している」が88.1%で最も多く、次いで「地域包括支援センターに相談して対処している」(45.2%)、「他事業所のケアマネジャーなどに相談・依頼している」(28.6%)となっています。

問 14 在宅での生活が困難と思われる事例の有無

あなたが担当している利用者について、在宅での生活が困難と思われる事例はありますか。（どちらかに○）



在宅での生活が困難と思われる事例の有無については、「ある」が 69.0%、「ない」が 23.8%となっています。

【あるに○をつけた場合はその件数（平成30年4月から平成31年3月まで）も記入して下さい。】

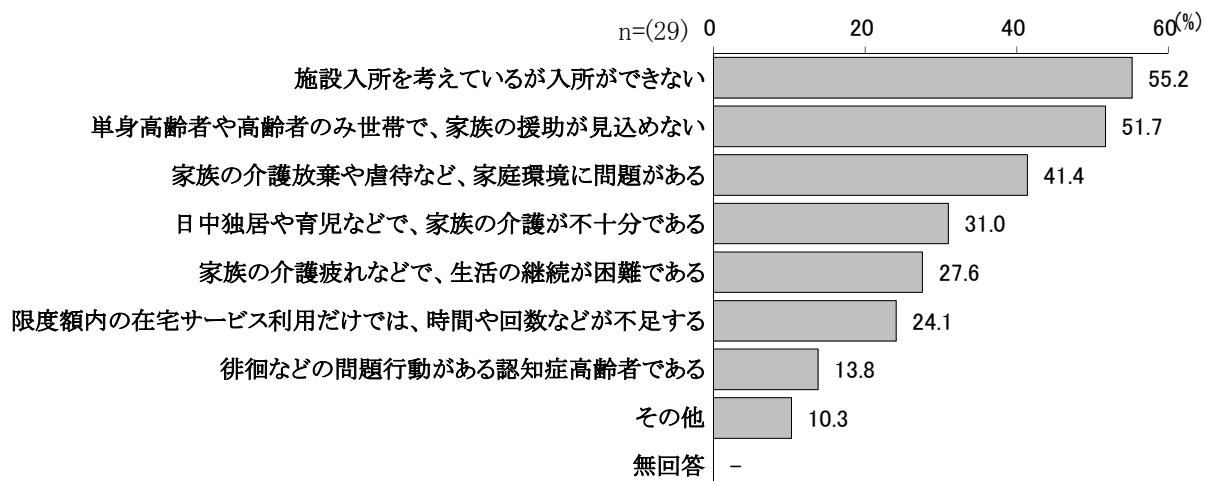
【事例の件数】

在宅での生活が困難と思われる事例の件数は平均で 2.12 件となっています。

問 14-1 在宅での生活が困難だと思われる理由

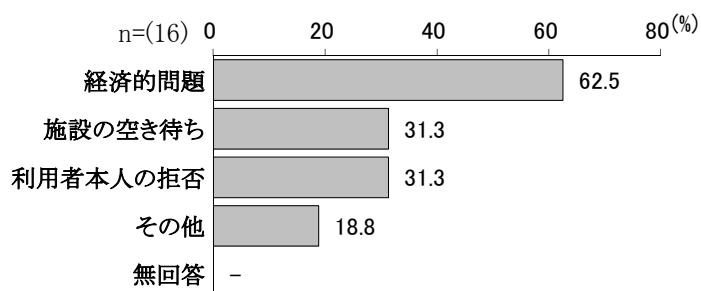
【問 14 で在宅での生活が困難と思われる事例が「ある」と答えた人へおたずねします。】

それは、具体的にどのような理由ですか。(〇はいくつでも)



在宅での生活が困難だと思われる理由については、「施設入所を考えているが入所ができない」が 55.2%で最も多く、次いで「単身高齢者や高齢者のみ世帯で、家族の援助が見込めない」(51.7%)、「家族の介護放棄や虐待など、家庭環境に問題がある」(41.4%)となっています。

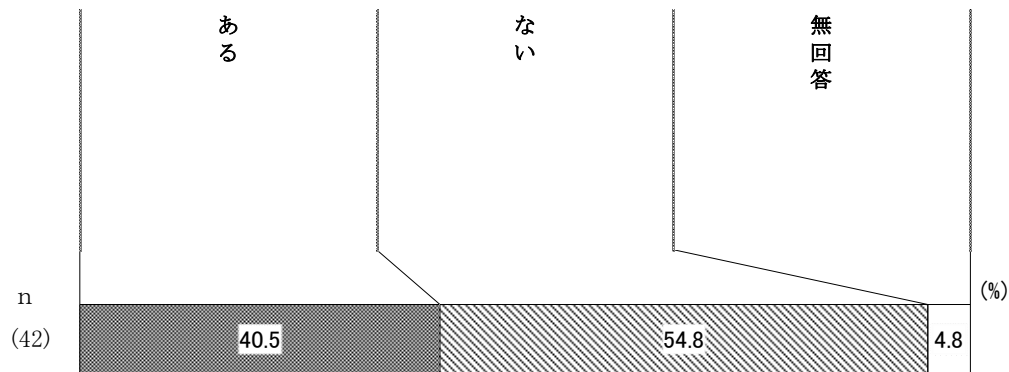
【問 14-1 で「施設入所を考えているが入所ができない」と答えた人へおたずねします。】
【入所できない理由】



入所できない理由については、「経済的問題」が 62.5%で最も多くなっています。

問 15 虐待が疑われるような事例の経験の有無

あなたが担当している（した）利用者の中で、虐待が疑われるような事例を経験したことはありますか。（どちらかに○）



虐待が疑われるような事例の経験の有無については、「ある」が40.5%、「ない」が54.8%となっています。

【あるに○をつけた場合はその件数（平成30年4月から平成31年3月まで）も記入して下さい。】

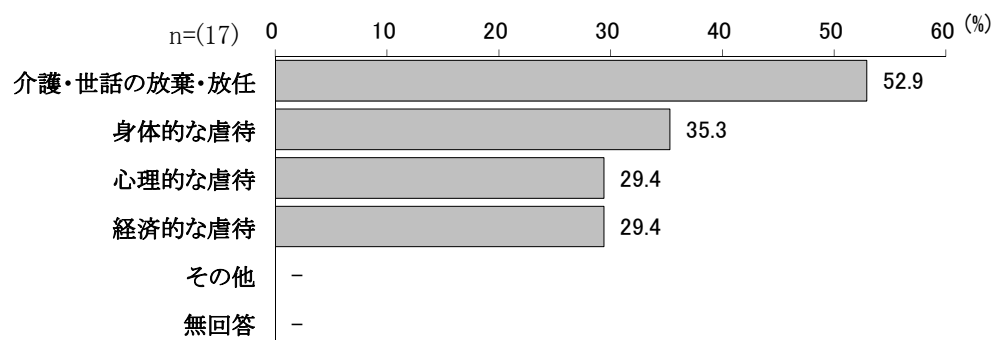
【事例の件数】

虐待が疑われるような事例の件数は、平均で1.25件となっています。

問 15-1 虐待の内容

【問15で虐待が疑われるような事例を経験したことが「ある」と答えた人へおたずねします。】

それはどのような内容ですか。（○はいくつでも）

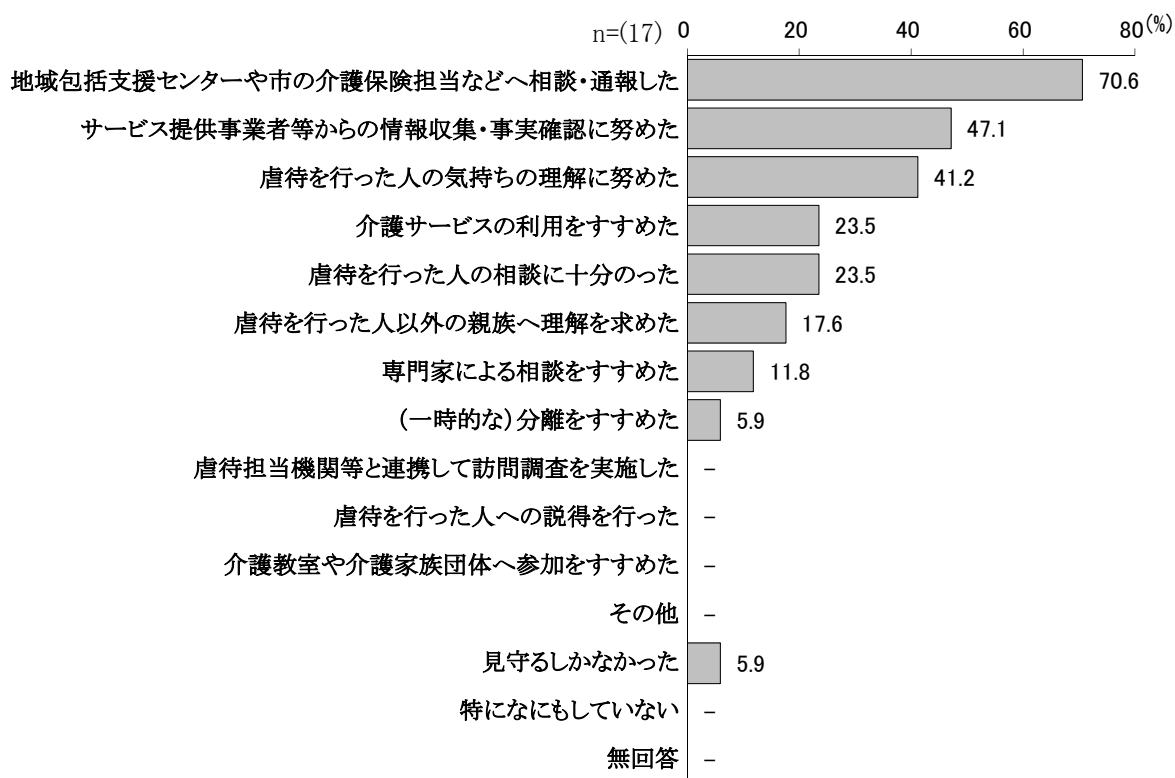


虐待の内容については、「介護・世話の放棄・放任」が52.9%で最も多く、次いで「身体的な虐待」(35.3%)となっています。

問 15-2 虐待への対応

【問 15 で虐待が疑われるような事例を経験したことが「ある」と答えた人へおたずねします。】

その際、どのような対応をしましたか。(〇はいくつでも)



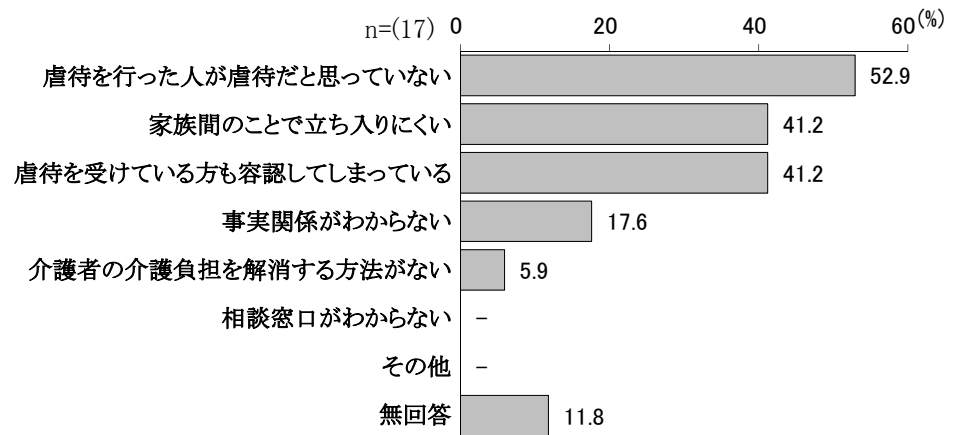
虐待への対応については、「地域包括支援センターや市の介護保険担当などへ相談・通報した」が70.6%で最も多く、次いで「サービス提供事業者等からの情報収集・事実確認に努めた」(47.1%)、「虐待を行った人の気持ちの理解に努めた」(41.2%)となっています。

問 15-3 対応時の問題

【問 15 で虐待が疑われるような事例を経験したことが「ある」と答えた人へおたずねします。】

高齢者への虐待の対応にあたり、どのような問題がありますか。

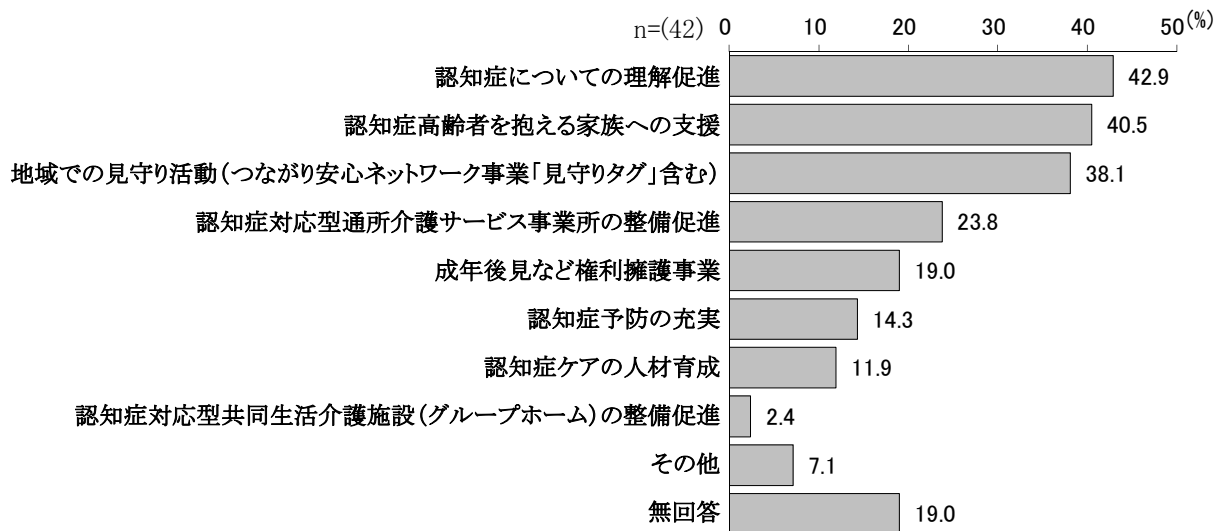
(主なものを2つまでに○)



高齢者への虐待の対応時の問題については、「虐待を行った人が虐待だと思っていない」が 52.9%で最も多く、次いで「家族間のことで立ち入りにくい」、「虐待を受けている方も容認してしまっている」(ともに 41.2%) となっています。

問 16 認知症高齢者の介護に関して今後必要と思うこと

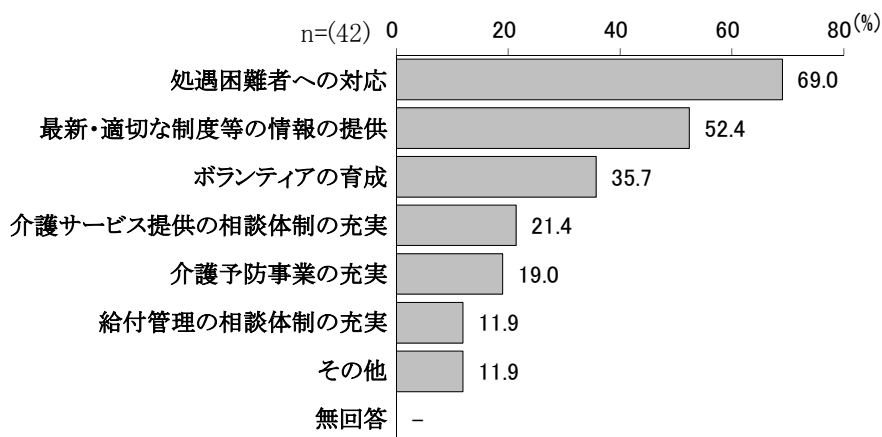
認知症高齢者の介護に関して、今後どのようなことを進める必要があると思いますか。
(主なもの3つまでに○)



認知症高齢者の介護に関して今後必要と思うことについては、「認知症についての理解促進」が42.9%で最も多く、次いで「認知症高齢者を抱える家族への支援」(40.5%)、「地域での見守り活動(つながり安心ネットワーク事業「見守りタグ」含む)」(38.1%)となっています。

問 17 ケアマネジャーとして市に望むこと

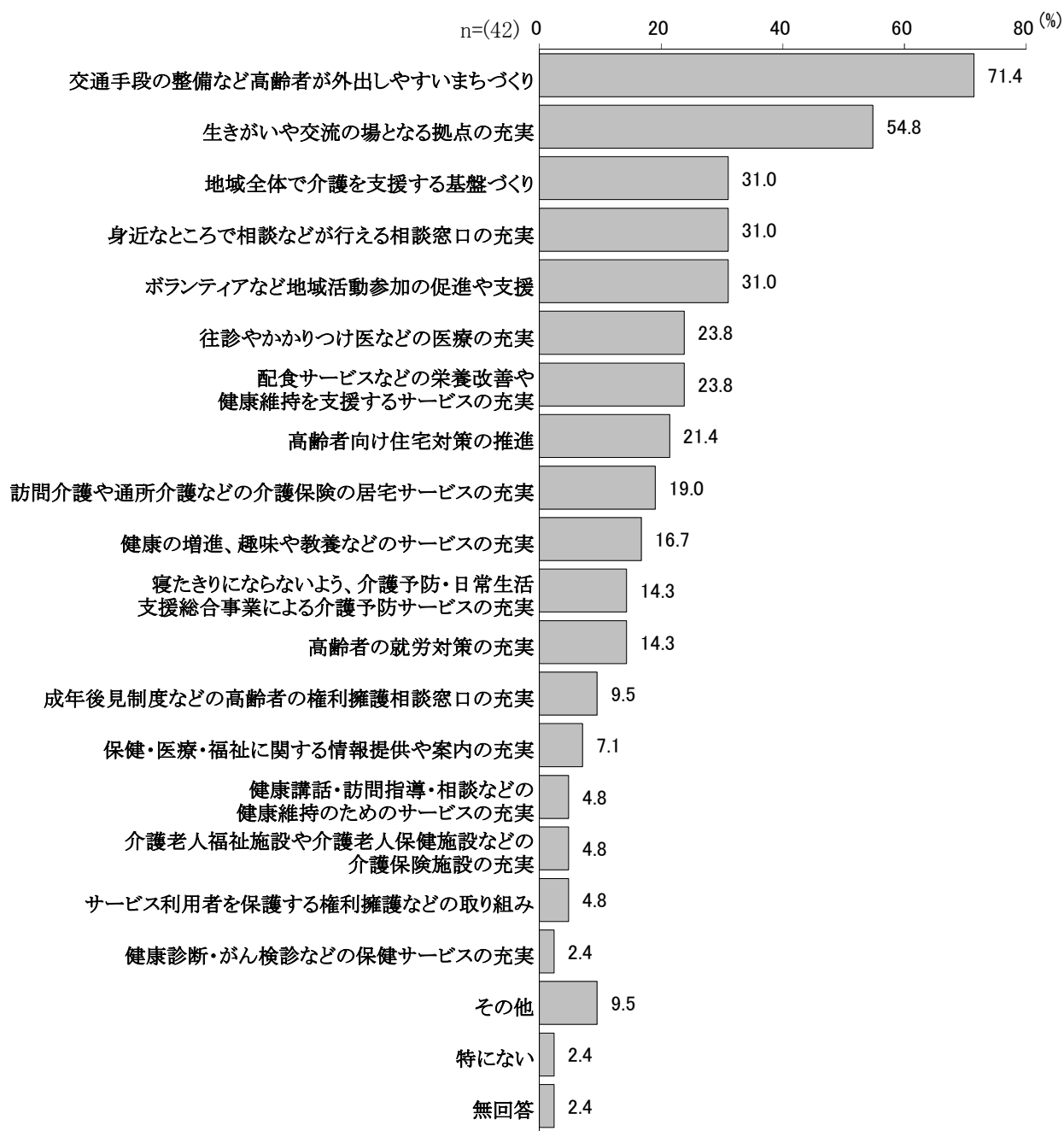
ケアマネジャーとして市に望むことはありますか。(○はいくつでも)



ケアマネジャーとして市に望むことについては、「処遇困難者への対応」が69.0%で最も多く、次いで「最新・適切な制度等の情報の提供」(52.4%)、「ボランティアの育成」(35.7%)となっています。

問 18 高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うもの

これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(5つまでに○)



高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うものについては、「交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり」が71.4%で最も多く、次いで「生きがいや交流の場となる拠点の充実」(54.8%)、「地域全体で介護を支援する基盤づくり」、「身近なところで相談などが行える相談窓口の充実」、「ボランティアなど地域活動参加の促進や支援」(ともに31.0%)となっています。

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどついてたずねたところ、11人からの回答があった。
各事項（その他除く）について、回答の中からいくつかの意見を示す。

サービス（の充実）について	医療・病院について	情報／案内／広報PRについて	介護予防について	住宅／住まいについて	その他
3	2	2	1	1	3

※1人で複数の記載内容があるため、合計の件数と回答者数は一致しない。

【サービス（の充実）について：3件】

- ・自宅での生活を継続するには、病院受診、買い物などの支援が重要視されると思う。一人でも住み慣れた家で生活できるよう生活の基盤を整えることが大事。

【医療・病院について：2件】

- ・かかりつけ医師のいない方への対応。まず医療につなげるのが大変であり、訪問相談などがあると良いです。どこに行こうからではなく、主治医がいない人はここ、などと決めてあると良いです。

【情報／案内／広報PRについて：2件】

- ・今まで受けてきた集団指導の実施を希望します。また重要書類保存期間が2年から5年に変わりましたが、その説明も欲しかった。

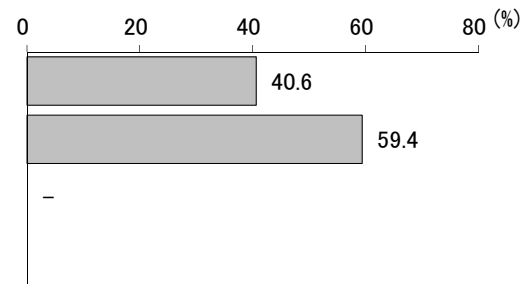
第7章. 40歳から64歳一般・要支援者調査の結果

あなた（あて名の方）や家族のことについて

問1 性別

あなたの性別をおたずねします。（1つに○）

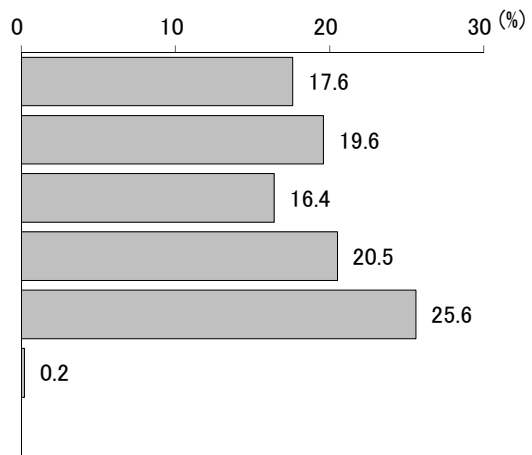
	基数	構成比
男性	178	40.6%
女性	260	59.4%
無回答	-	-
全 体	438	100.0%



問2 年齢

あなたの年齢はおいくつですか。（1つに○）

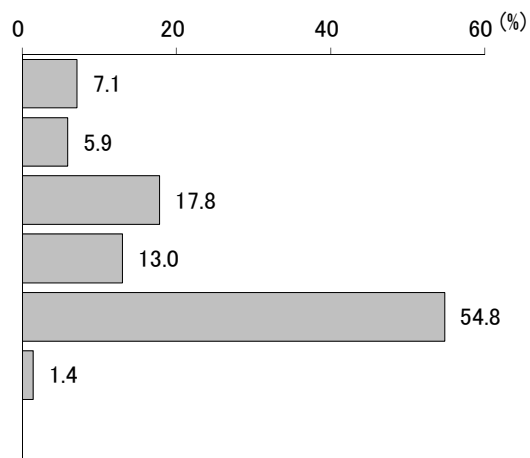
	基数	構成比
40歳～44歳	77	17.6%
45歳～49歳	86	19.6%
50歳～54歳	72	16.4%
55歳～59歳	90	20.5%
60歳～64歳	112	25.6%
無回答	1	0.2%
全 体	438	100.0%



問3 家族構成

家族構成をお教えてください。(1つに○)

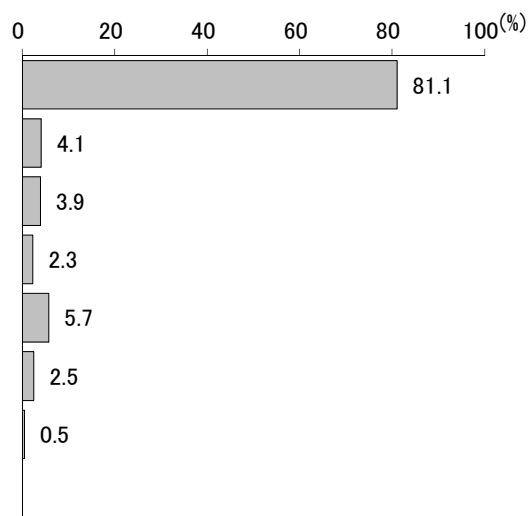
	基数	構成比
1人暮らし	31	7.1%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	26	5.9%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	78	17.8%
息子・娘との2世帯	57	13.0%
その他	240	54.8%
無回答	6	1.4%
全 体	438	100.0%



問4 住まいの形態

お住まいは、次のどれにあたりますか。(1つに○)

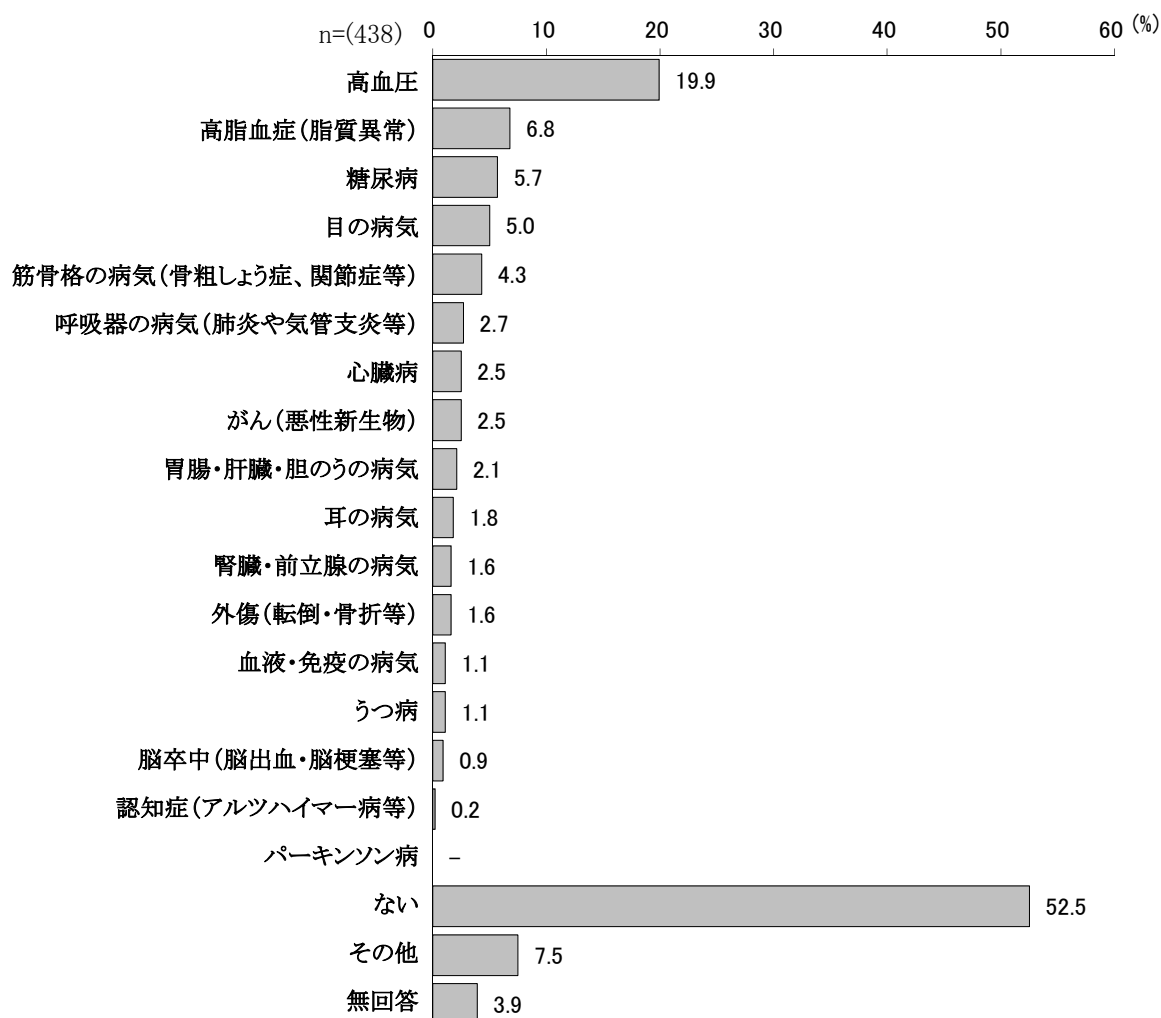
	基数	構成比
持家(一戸建て)	355	81.1%
持家(集合住宅)	18	4.1%
公営賃貸住宅	17	3.9%
民間賃貸住宅(一戸建て)	10	2.3%
民間賃貸住宅(集合住宅)	25	5.7%
その他	11	2.5%
無回答	2	0.5%
全 体	438	100.0%



健康や日常生活について

問5 治療中、または後遺症のある病気

現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

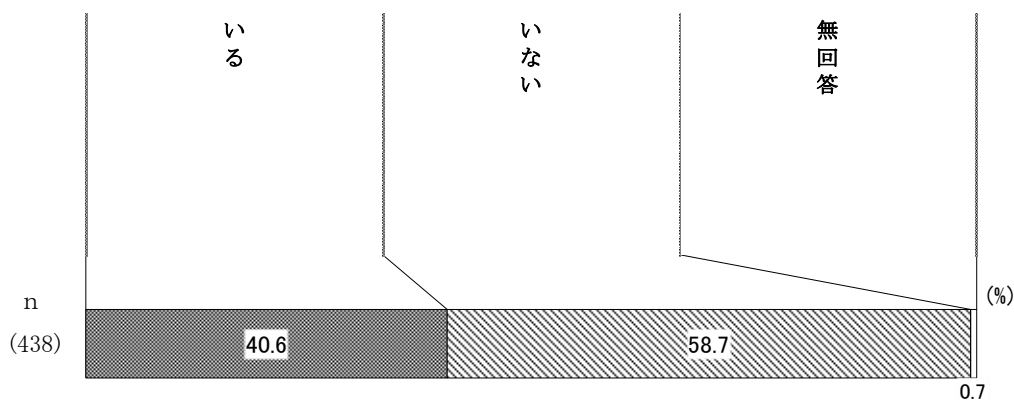


治療中、または後遺症のある病気については、「高血圧」が19.9%で最も多く、次いで「高脂血症(脂質異常)」(6.8%)、「糖尿病」(5.7%)となっています。

一方、「ない」は52.5%となっています。

問6 「かかりつけ医」について

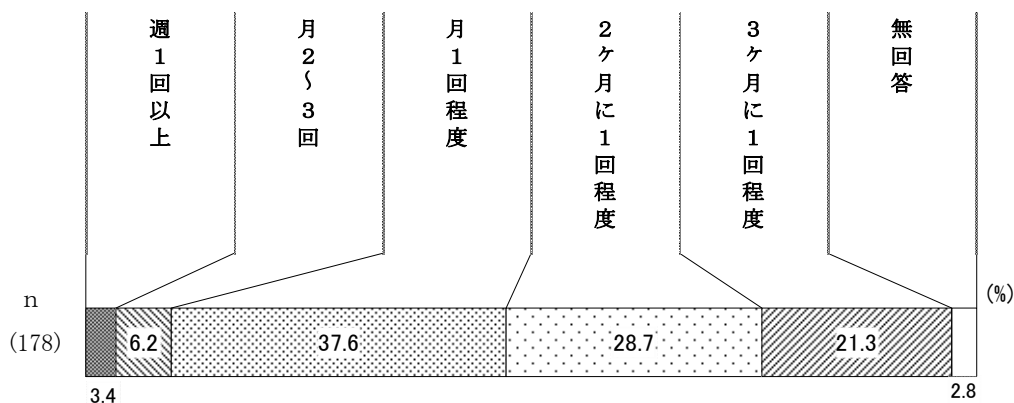
あなたは、ふだんから治療を受けたり、日常の健康について相談・指導を受けたりする「かかりつけ医」がいますか。(1つに○)



「かかりつけ医」については、「いる」が40.6%、「いない」が58.7%となっています。

問6-1 通院の状況

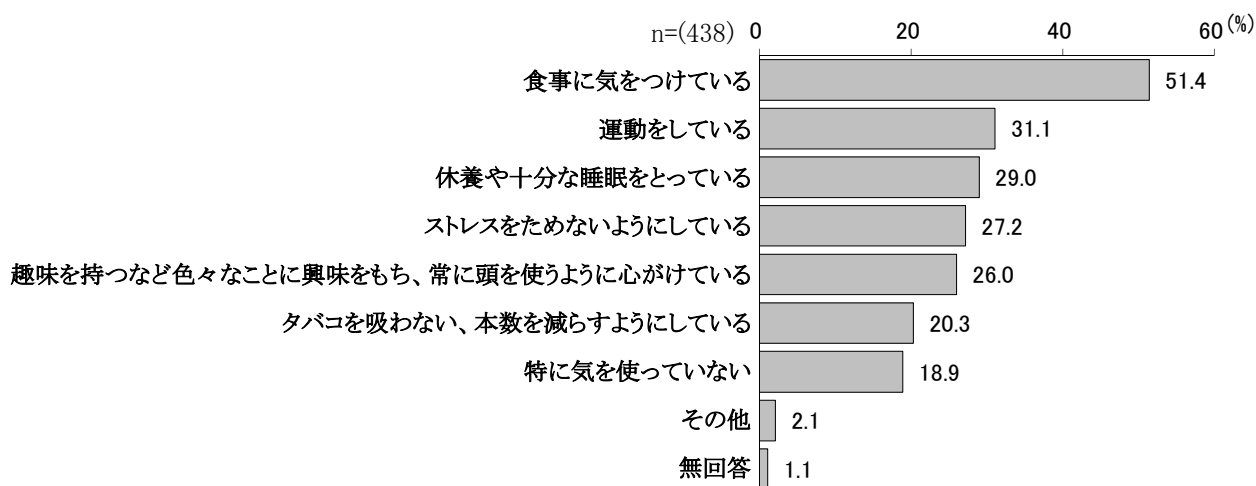
【問6で「1 いる」と答えた人へおたずねします。】
通院の状況はどのくらいですか。(1つに○)



通院の状況については、「月1回程度」が37.6%で最も多く、次いで「2ヶ月に1回程度」(28.7%)、「3ヶ月に1回程度」(21.3%)となっています。

問7 健康についてふだん気を使っていること

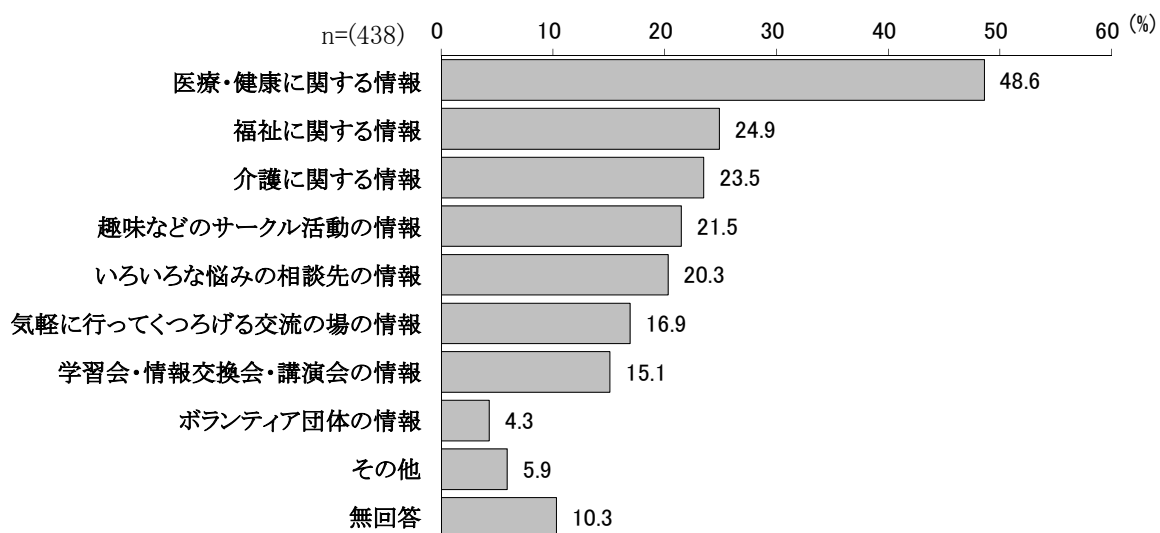
あなたは、健康についてふだんどのようなことに気を使っていますか。
(○はいくつでも)



健康についてふだん気を使っていることについては、「食事に気をつけている」が 51.4%で最も多く、次いで「運動をしている」(31.1%)、「休養や十分な睡眠をとっている」(29.0%)となっています。

問8 住まいの地域の知りたい「情報」

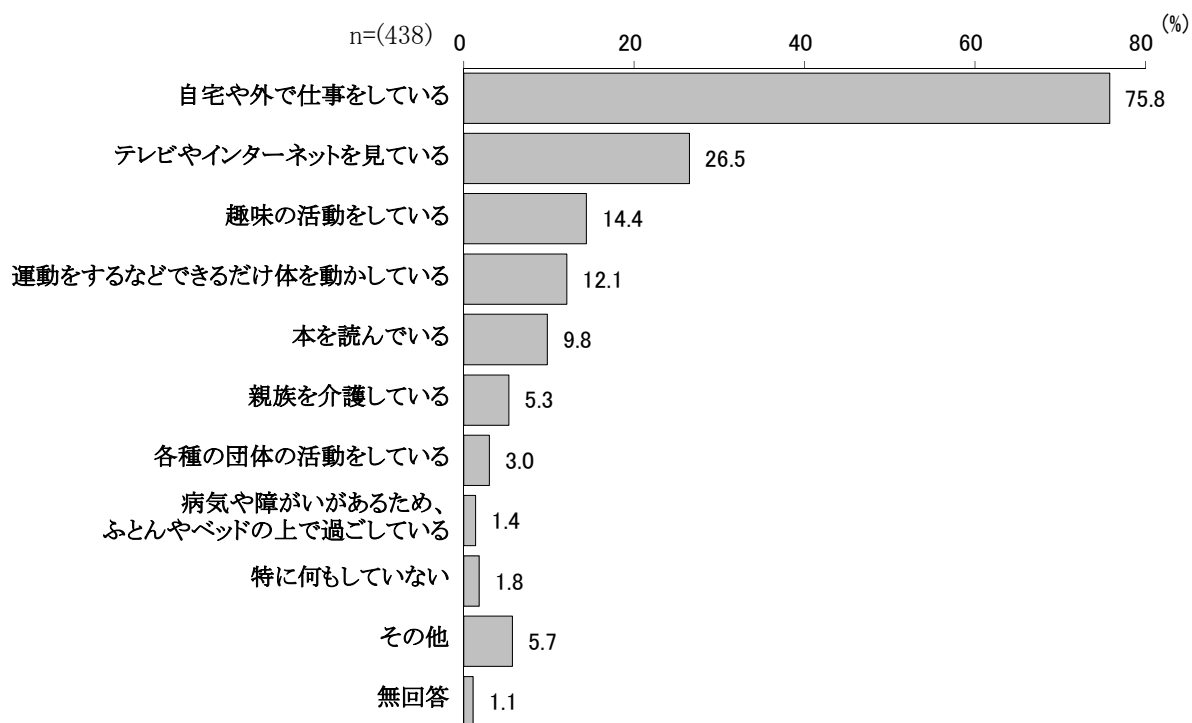
あなたは、お住まいの地域のどのような「情報」を知りたいですか。(3つまでに○)



住まいの地域の知りたい「情報」については、「医療・健康に関する情報」が 48.6%で最も多く、次いで「福祉に関する情報」(24.9%)、「介護に関する情報」(23.5%)となっています。

問9 平日の昼間の過ごし方

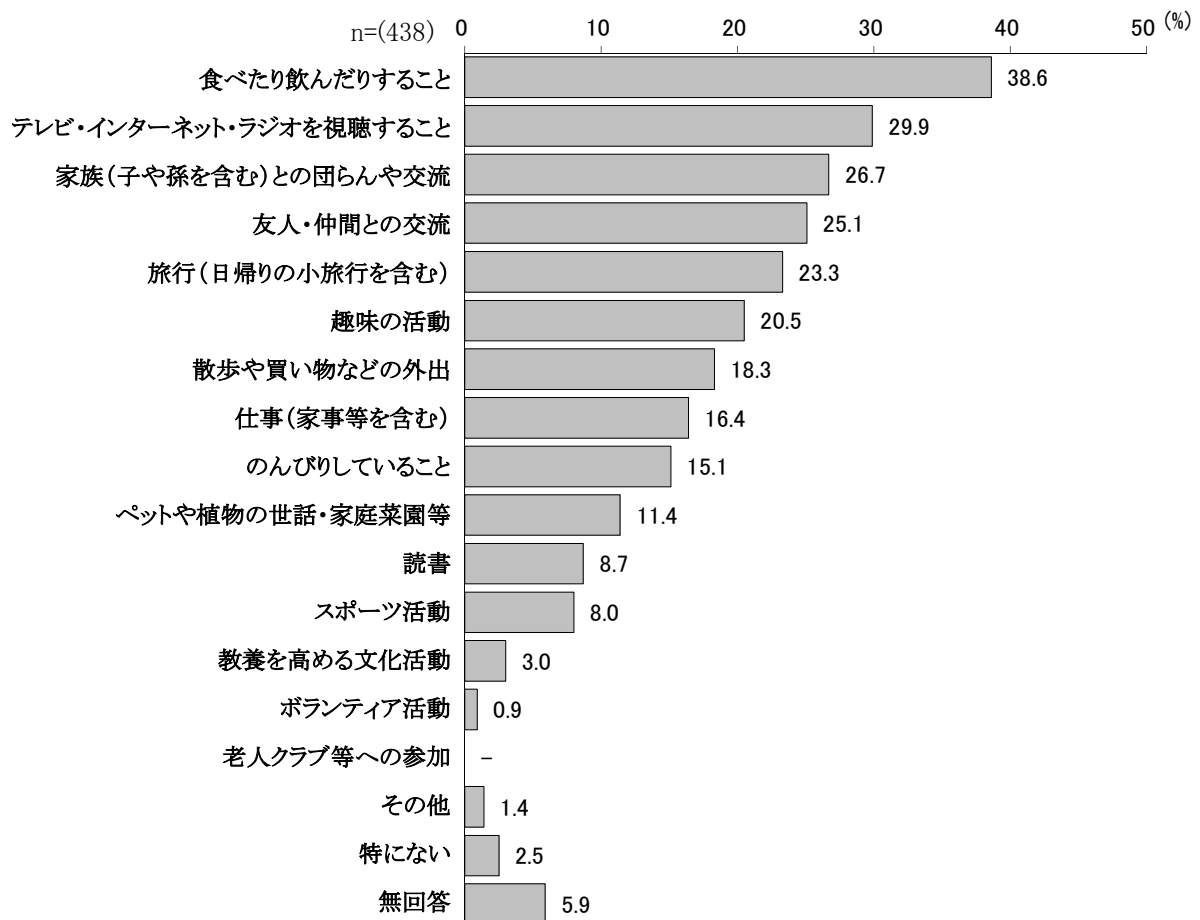
あなたは、平日の昼間どのようにお過ごしですか。（3つまでに○）



平日の昼間の過ごし方については、「自宅や外で仕事をしている」が75.8%で最も多く、次いで「テレビやインターネットを見ている」(26.5%)、「趣味の活動をしている」(14.4%)となっています。

問10 生きがいや楽しみ

あなたの生活の中で、生きがいや楽しみは何ですか。(3つまでに○)

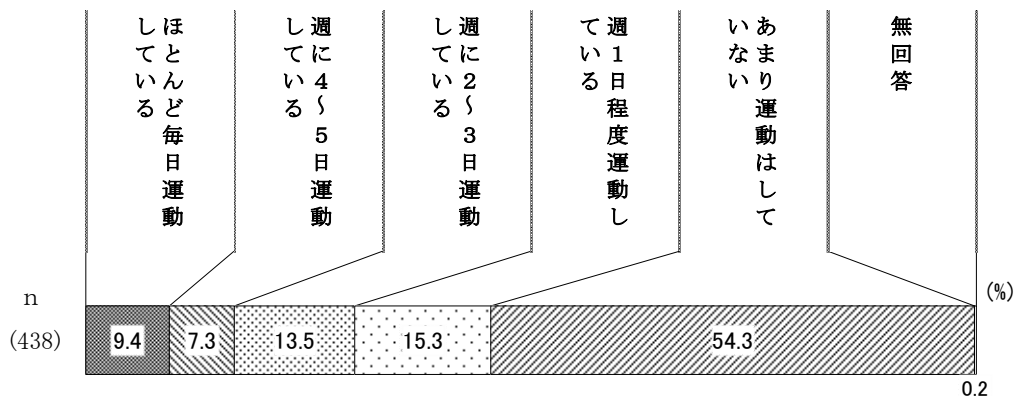


生きがいや楽しみについては、「食べたり飲んだりすること」が38.6%で最も多く、次いで「テレビ・インターネット・ラジオを視聴すること」(29.9%)、「家族(子や孫を含む)との団らんや交流」(26.7%)となっています。

介護予防と健康の増進について

問 11 健康の保持増進の運動

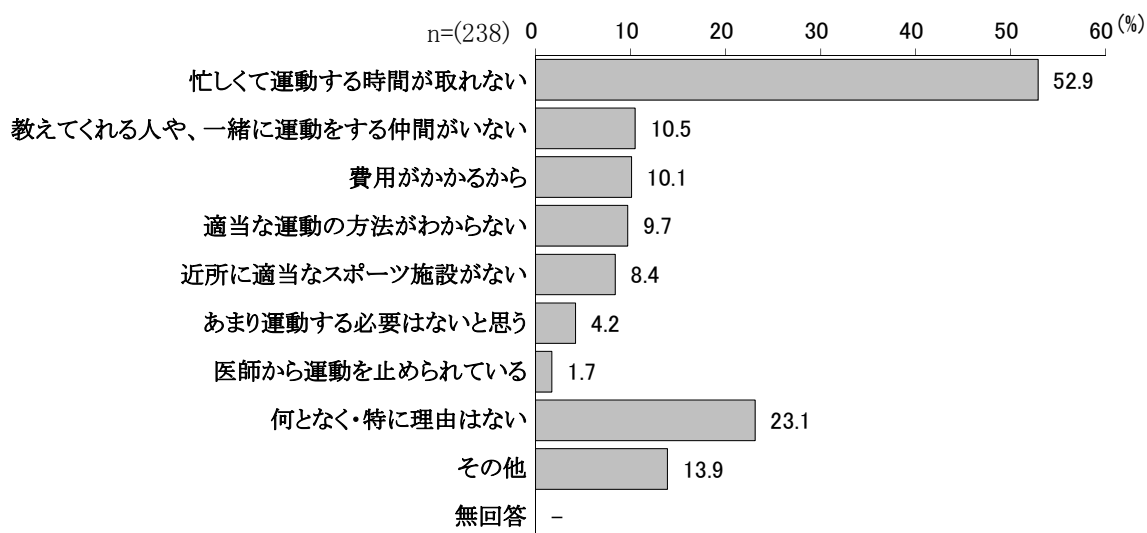
あなたは、日ごろから健康の保持増進のために意識的に運動していますか。
(1つに○)



健康の保持増進の運動については、「あまり運動はしていない」が54.3%で最も多く、次いで「週1日程度運動している」(15.3%)、「週に2〜3日運動している」(13.5%)となっています。

問 11-1 運動をしない理由

【問 11 で「5 あまり運動はしていない」と答えた人へおたずねします。】
運動をしない理由は何ですか。(○はいくつでも)

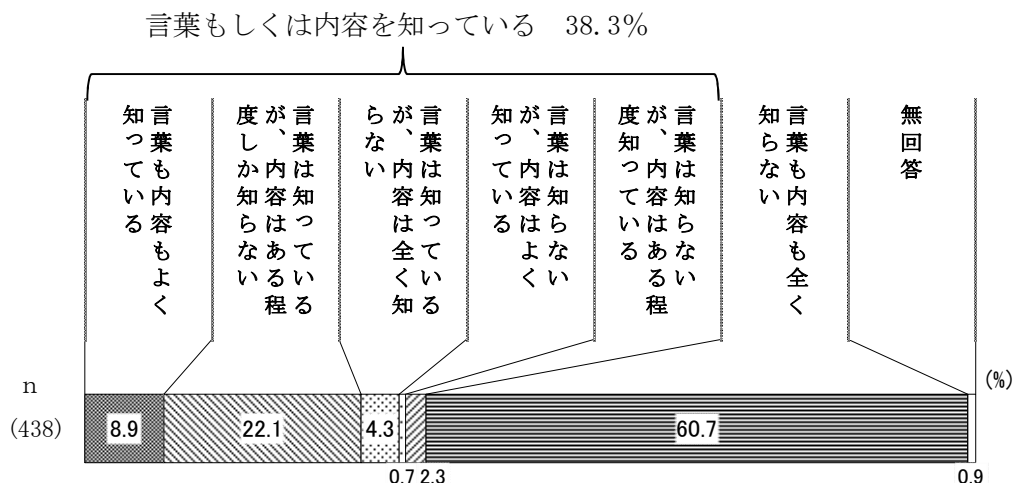


運動をしない理由については、「忙しくて運動する時間が取れない」が52.9%で最も多く、次いで「教えてくれる人や、一緒に運動をする仲間がいない」(10.5%)、「費用がかかるから」(10.1%)となっています。

一方、「何となく・特に理由はない」は23.1%となっています。

問 12 ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知状況

あなたはロコモティブシンドローム（運動器症候群）という言葉やその意味を知っていますか。（1つに○）

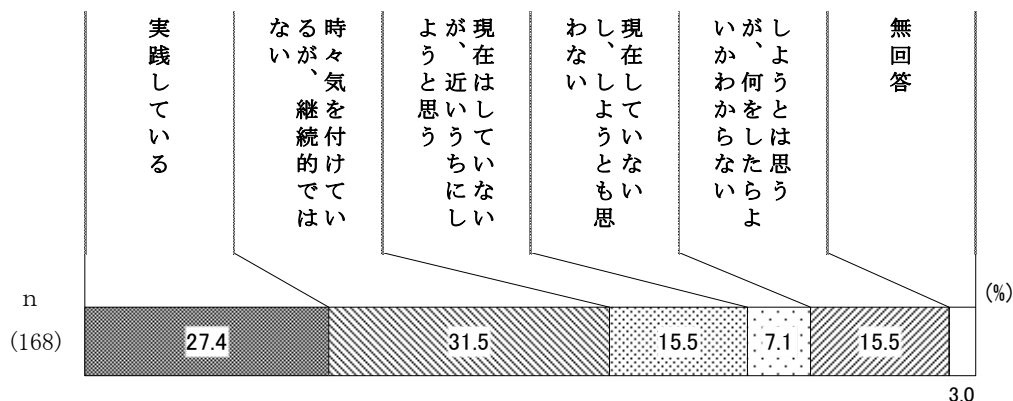


ロコモティブシンドローム（運動器症候群）については、「言葉も内容も全く知らない」は60.7%となっています。一方、言葉もしくは内容を知っている人は38.3%であり、その中では、「言葉は知っているが、内容は知らない程度」が22.1%で最も多く、次いで「言葉も内容もよく知っている」（8.9%）となっています。

問 12-1 ロコモティブシンドローム予防のための生活習慣の改善

【問 12 で「1 言葉も内容もよく知っている」から「5 言葉は知らないが、内容はある程度知っている」と答えた人へおたずねします。】

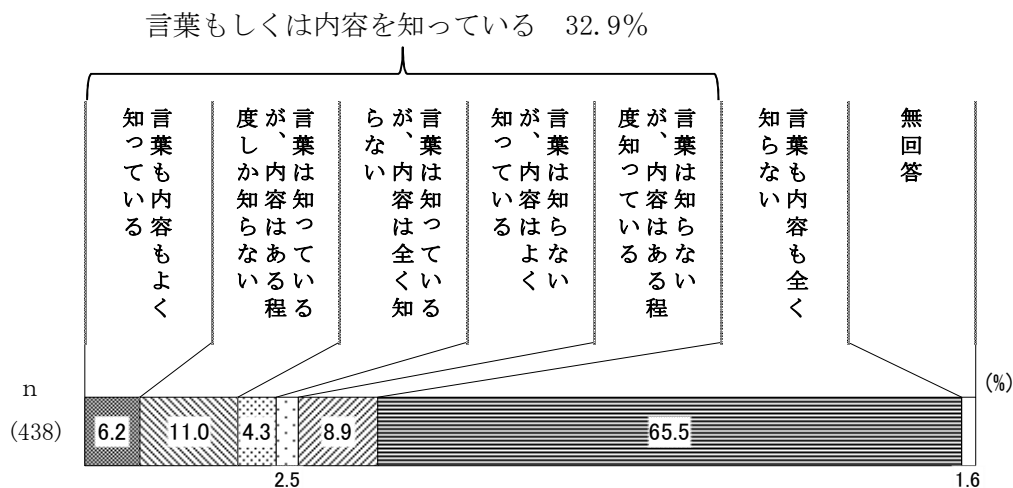
あなたはロコモティブシンドロームの予防や改善のために、適切な運動を行うなど生活習慣の改善を実践していますか。（1つに○）



ロコモティブシンドローム予防のための生活習慣の改善については、「時々気を付けているが、継続的ではない」が31.5%で最も多く、次いで「実践している」（27.4%）となっています。

問 13 フレイル（虚弱）の認知状況

あなたはフレイル（虚弱）という言葉やその意味を知っていますか。
（1つに○）

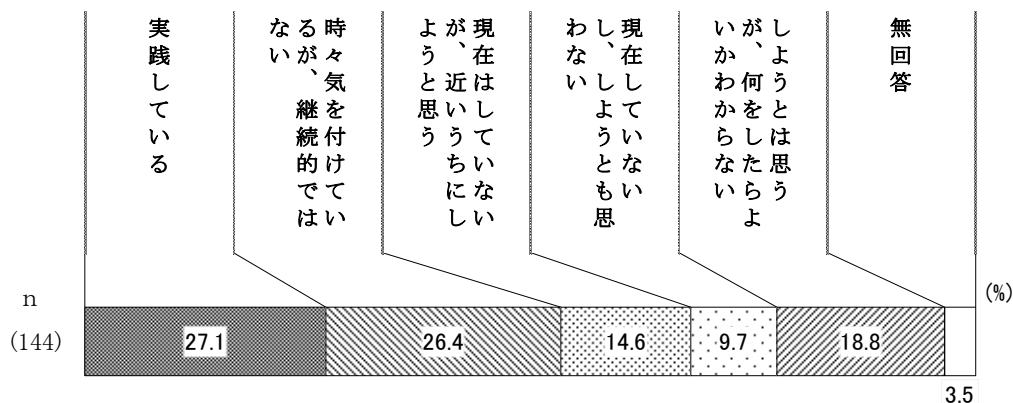


フレイル（虚弱）については、「言葉も内容も全く知らない」は65.5%となっています。一方、言葉もしくは内容を知っている人は32.9%であり、その中では、「言葉は知っているが、内容は知らない程度」が11.0%で最も多く、次いで「言葉は知らないが、内容は知っている」（8.9%）となっています。

問 13-1 フレイル予防のための生活習慣の改善

【問 13 で「1 言葉も内容もよく知っている」から「5 言葉は知らないが、内容は知っている」と答えた人へおたずねします。】

あなたはフレイルの予防や改善のために、適切な運動を行うなど生活習慣の改善を実践していますか。（1つに○）

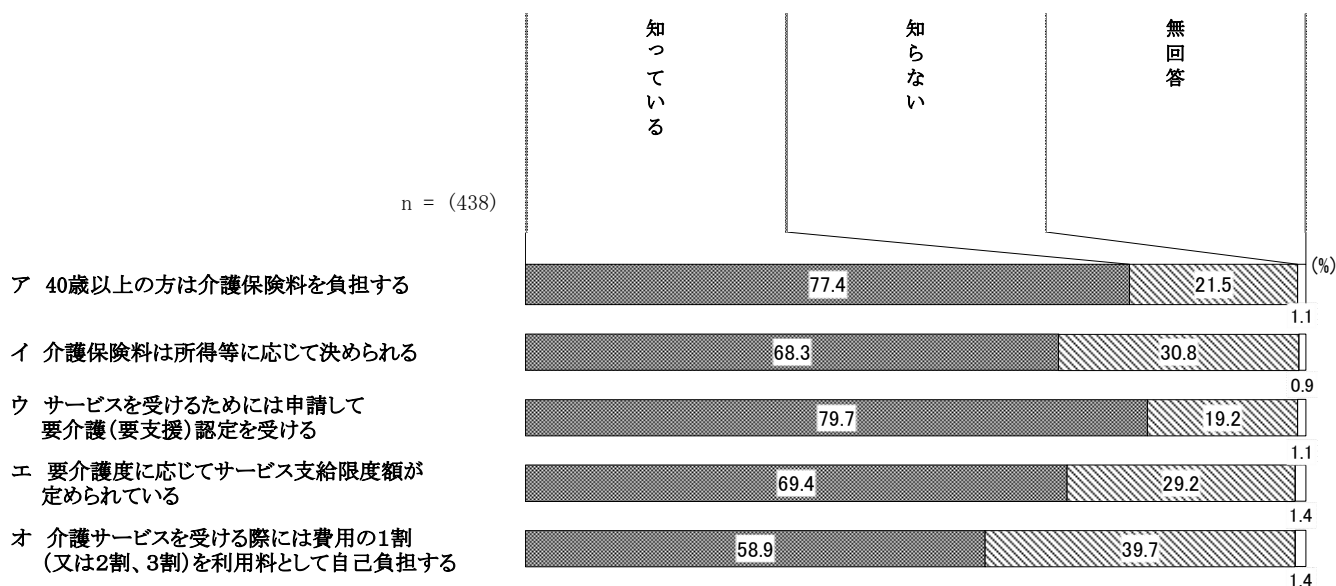


フレイル予防のための生活習慣の改善については、「実践している」が27.1%で最も多く、次いで「時々気を付けているが、継続的ではない」（26.4%）となっています。

介護保険制度について

問 14 介護保険制度について

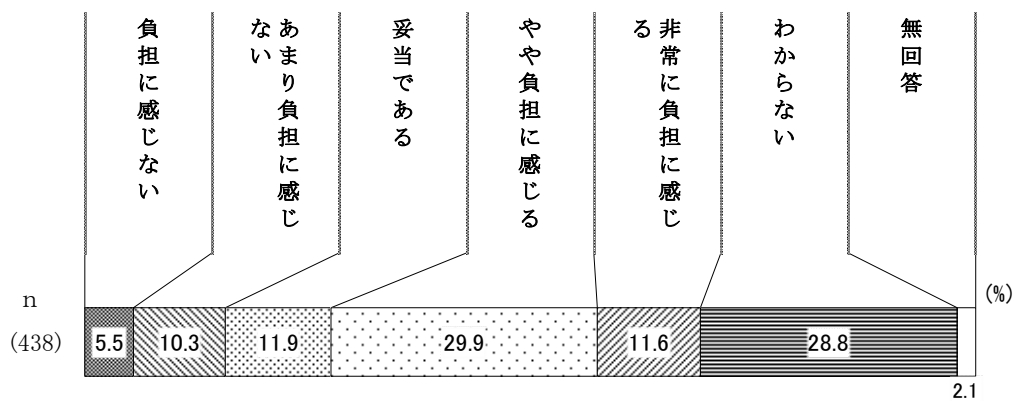
あなたは、介護保険制度について次のことをご存知ですか。(各1つずつ○)



介護保険制度について「知っている」の割合は、「40歳以上の方は介護保険料を負担する」は77.4%、「介護保険料は所得等に応じて決められる」は68.3%、「サービスを受けるためには申請して要介護(要支援)認定を受ける」は79.7%、「要介護度に応じてサービス支給限度額が定められている」は69.4%、「介護サービスを受ける際には費用の1割(又は2割、3割)を利用料として自己負担する」は58.9%となっている。

問 15 介護保険料の負担感

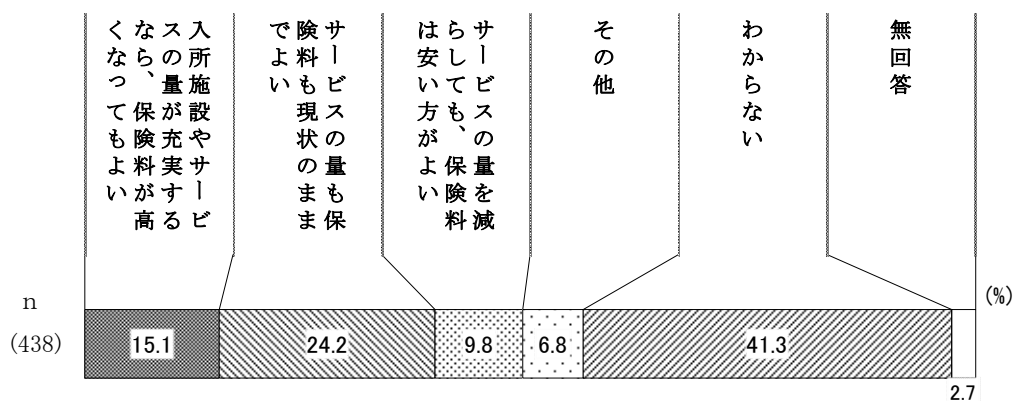
現在のあなたの介護保険料についてどのように感じていますか。(1つに○)



介護保険料の負担感については、「やや負担に感じる」が29.9%で最も多く、次いで「妥当である」(11.9%)、「非常に負担に感じる」(11.6%)となっています。一方、「わからない」は28.8%となっています。

問 16 介護保険料と介護サービスについての考え

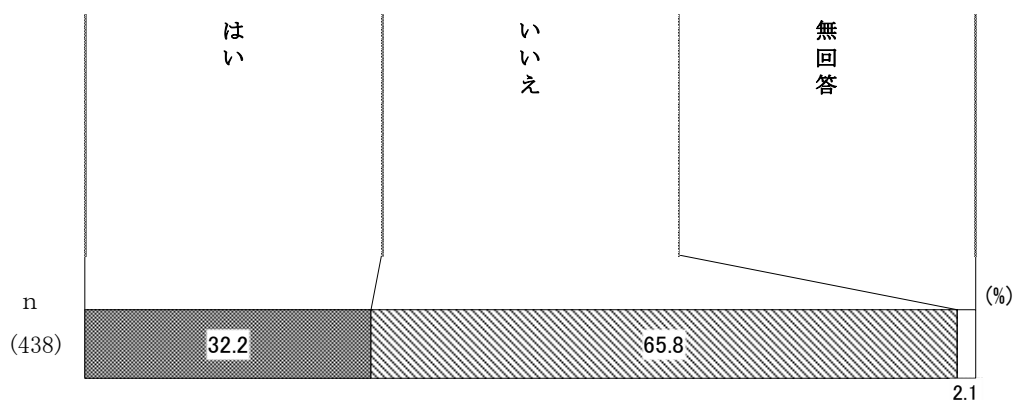
介護保険制度では、施設サービスの利用者が多いほど、また、利用者1人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。保険料と介護保険サービスについてあなたはどのようにお考えですか。(1つに○)



介護保険料と介護サービスについての考えについては、「サービスの量も保険料も現状のままでよい」が24.2%で最も多く、次いで「入所施設やサービスの量が充実するのなら、保険料が高くなっていてもよい」(15.1%)となっています。一方、「わからない」は41.3%となっています。

問 17 高齢者の介護の経験について

高齢者の介護をしているか、していたことがありますか。(1つに○)

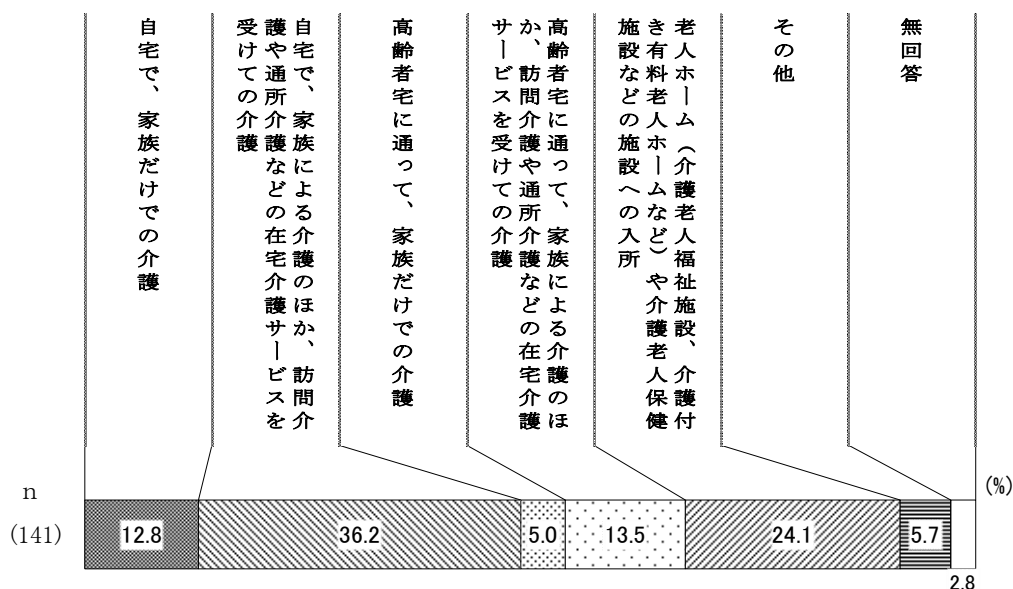


高齢者の介護の経験の有無については、「はい」が32.2%、「いいえ」が65.8%となっています。

問 17-1 介護の内容

【問17で「1 はい」と答えた人へおたずねします。】

どのような介護ですか。(1つに○)

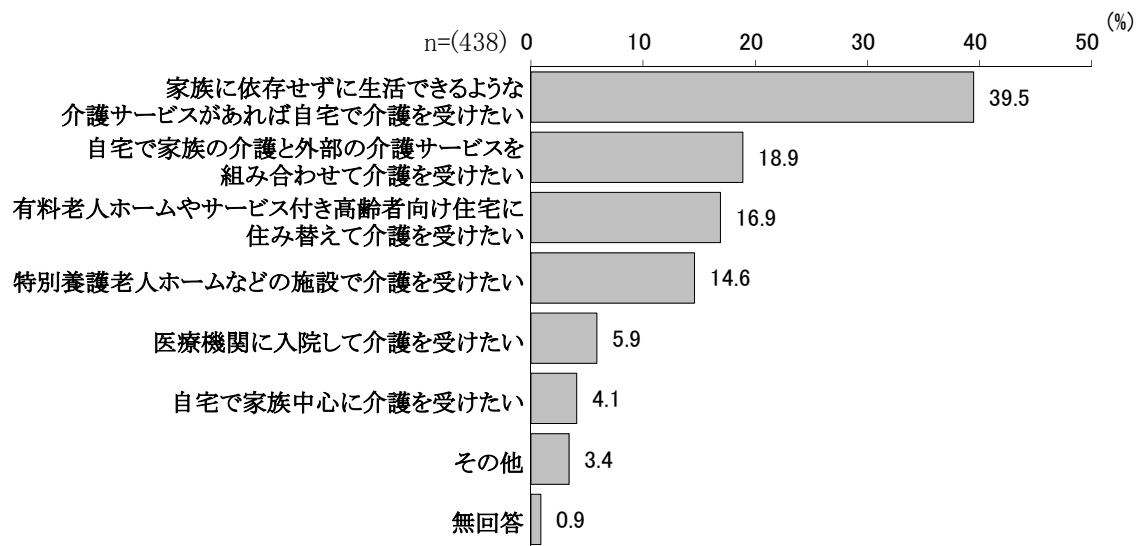


介護の内容については、「自宅で、家族による介護のほか、訪問介護や通所介護などの在宅介護サービスを受けての介護」が36.2%で最も多く、次いで「老人ホーム（介護老人福祉施設、介護付き有料老人ホームなど）や介護老人保健施設などの施設への入所」（24.1%）、「高齢者宅に通って、家族による介護のほか、訪問介護や通所介護などの在宅介護サービスを受けての介護」（13.5%）となっています。

介護希望について

問 18 本人の介護希望

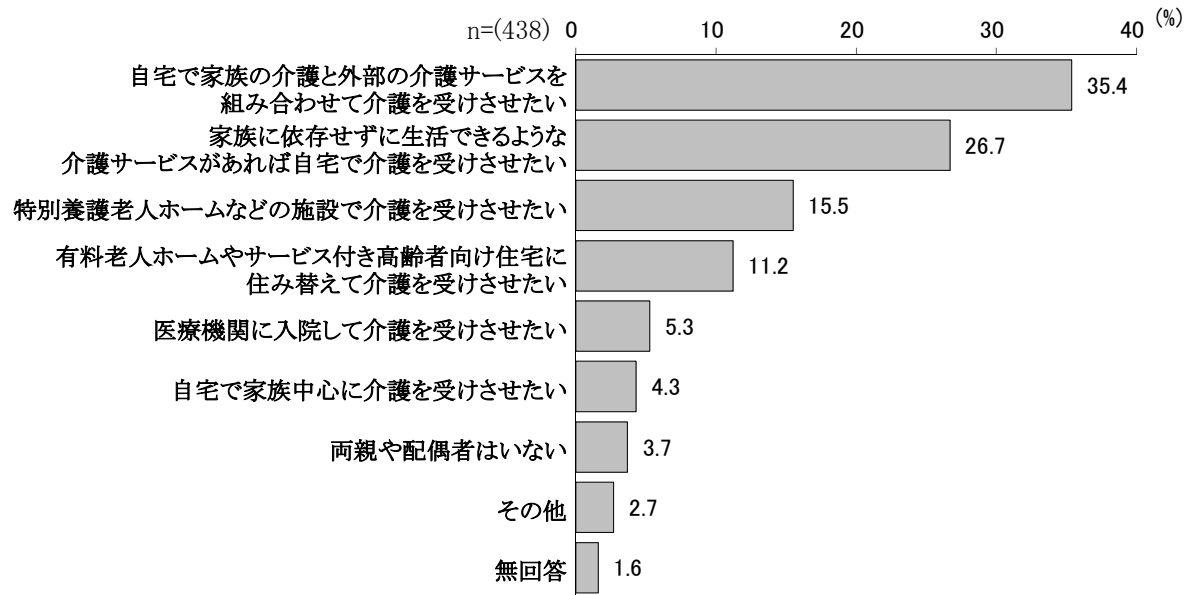
あなた自身に介護が必要になった場合の希望をおたずねします。



本人の介護希望については、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が39.5%で最も多く、次いで「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」(18.9%)、「有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けたい」(16.9%)となっています。

問 19 家族の介護希望

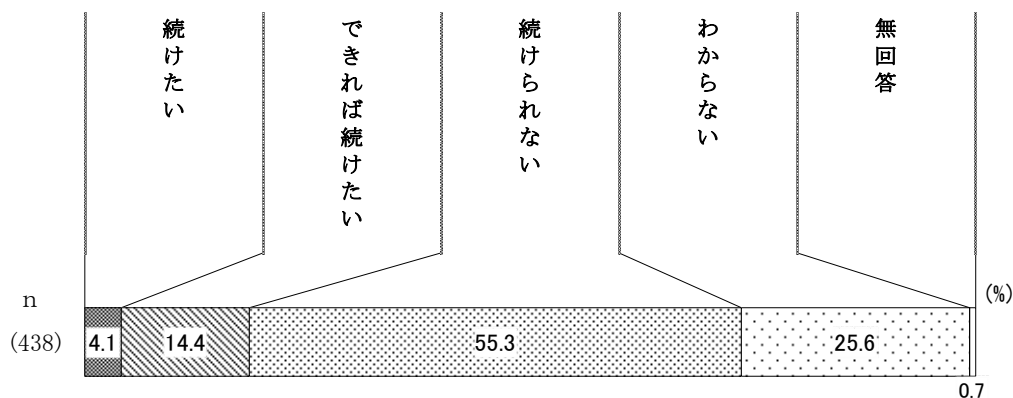
上記について、あなたの両親や配偶者など家族に介護が必要になった場合の希望をおたずねします。



家族の介護希望については、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい」が35.4%で最も多く、次いで「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい」(26.7%)、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けさせたい」(15.5%)となっています。

問 20 寝たきりの状態となった場合の自宅での生活について

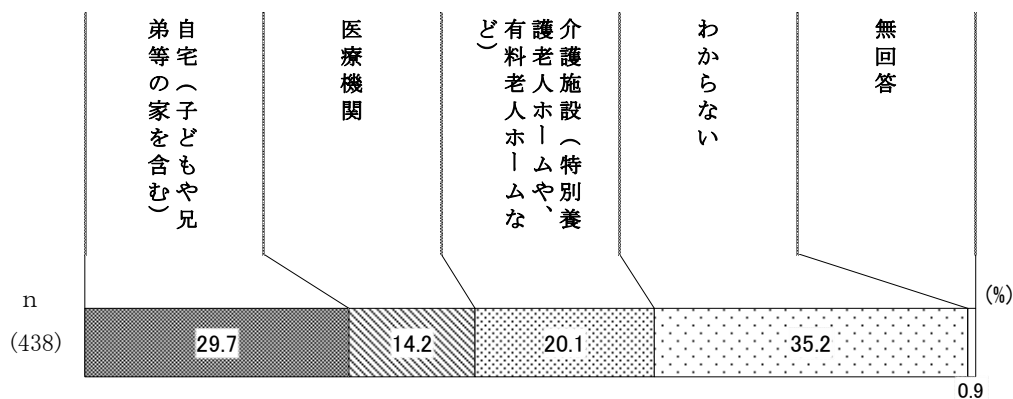
あなたは寝たきりの状態となった場合、自宅での生活を続けたいですか（1つに○）



寝たきりの状態となった場合の自宅での生活については、「続けられない」が55.3%で最も多く、次いで「できれば続けたい」（14.4%）となっています。一方、「わからない」は25.6%となっています。

問 21 終末期の生活の場について

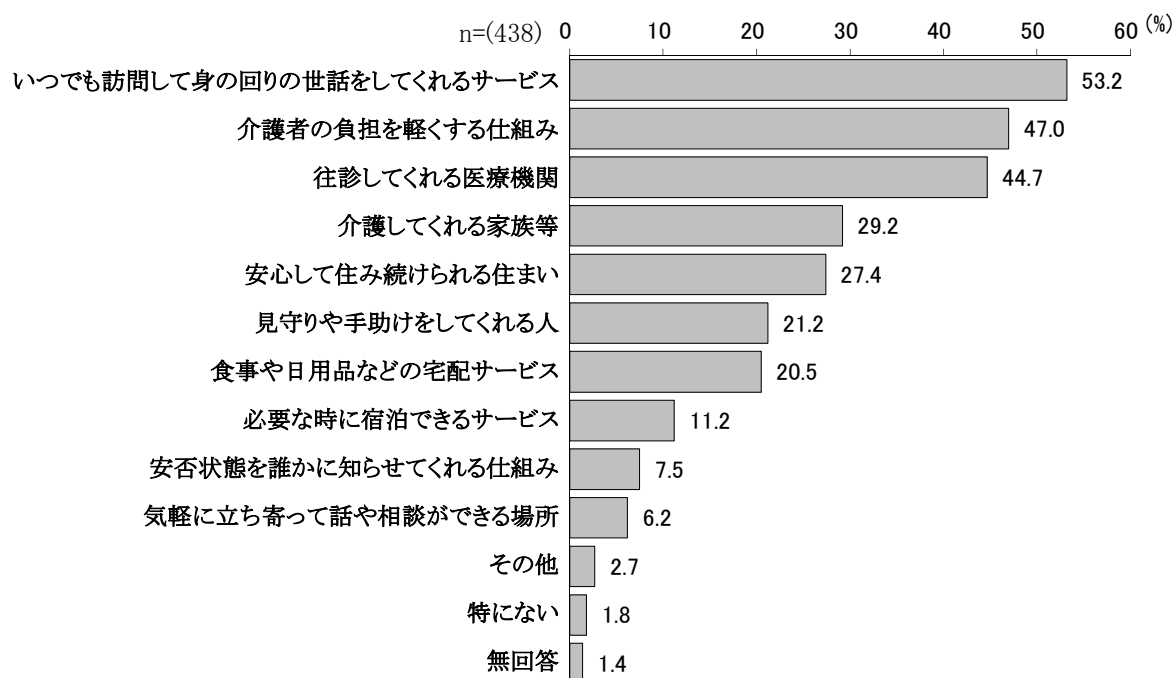
あなたは終末期の生活の場について、どこを希望しますか。（1つに○）



終末期の生活の場については、「自宅（子どもや兄弟等の家を含む）」が29.7%で最も多く、次いで「介護施設（特別養護老人ホームや、有料老人ホームなど）」（20.1%）となっています。一方、「わからない」は35.2%となっています。

問 22 在宅で暮らし続けるために重要と思うもの

介護や医療が必要になっても、在宅で暮らし続けるために、あなたが特に重要だと思うものは何ですか。(あてはまるもの3つに○)

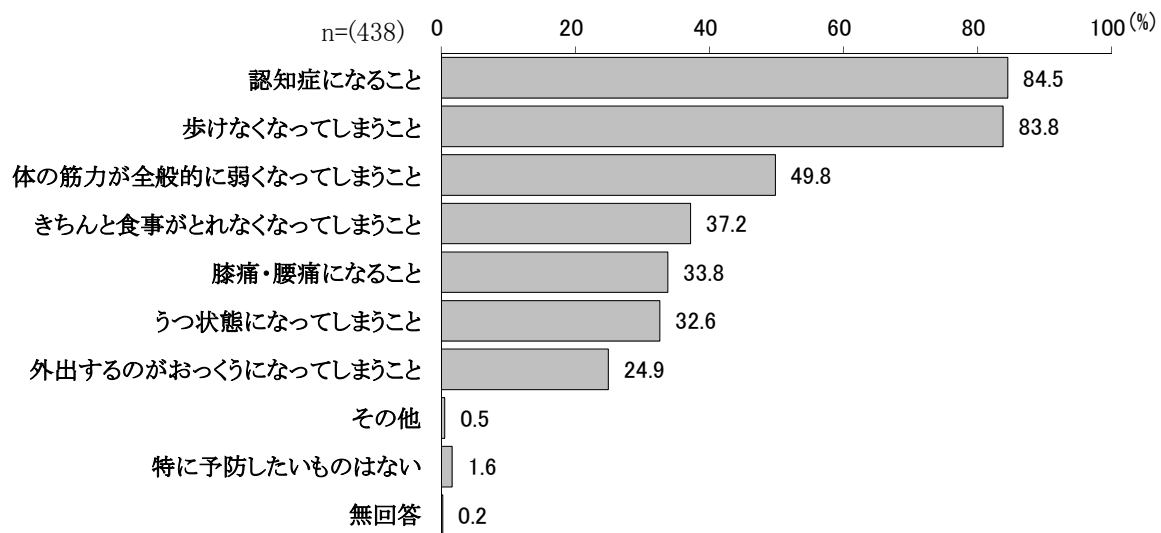


在宅で暮らし続けるために重要と思うものについては、「いつでも訪問して身の回りの世話をしてくれるサービス」が53.2%で最も多く、次いで「介護者の負担を軽くする仕組み」(47.0%)、「往診してくれる医療機関」(44.7%)となっています。

市の保健福祉サービスについて

問 23 予防したいと思うもの

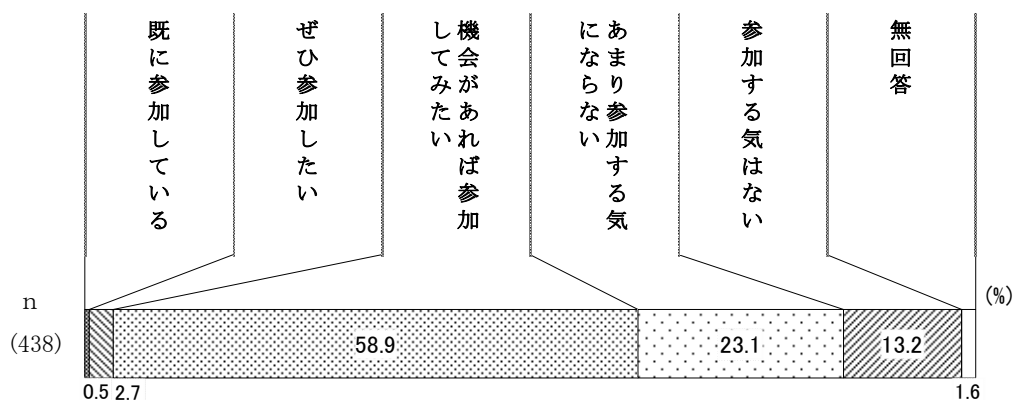
次のうち、あなたが予防したいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)



予防したいと思うものについては、「認知症になること」が84.5%で最も多く、次いで「歩けなくなってしまうこと」(83.8%)、「体の筋力が全般的に弱くなってしまうこと」(49.8%)となっています。

問 24 介護予防プログラムへの参加希望

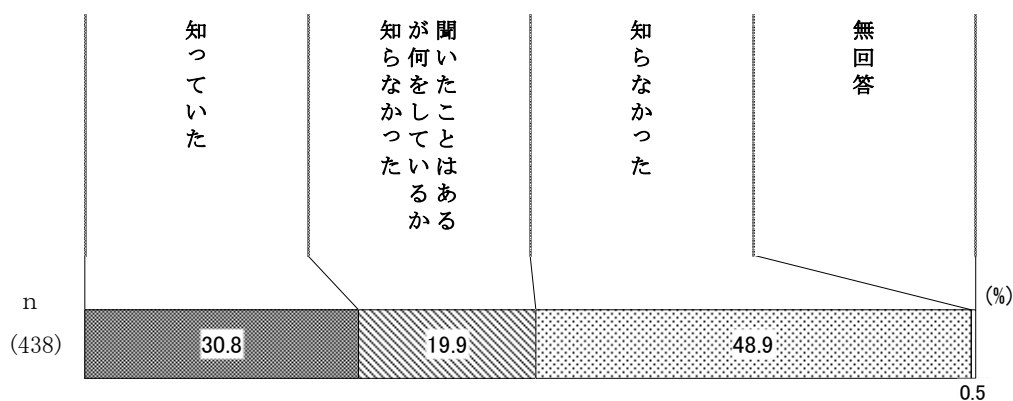
市では、おおむね上記の問23に対応した介護予防プログラムの提供やサポートを行っていますが、参加してみたいと思いますか。（1つに○）



介護予防プログラムへの参加希望については、「機会があれば参加してみたい」が 58.9%で最も多く、次いで「あまり参加する気にならない」（23.1%）、「参加する気はない」（13.2%）となっています。

問 25 地域包括支援センターの認知状況

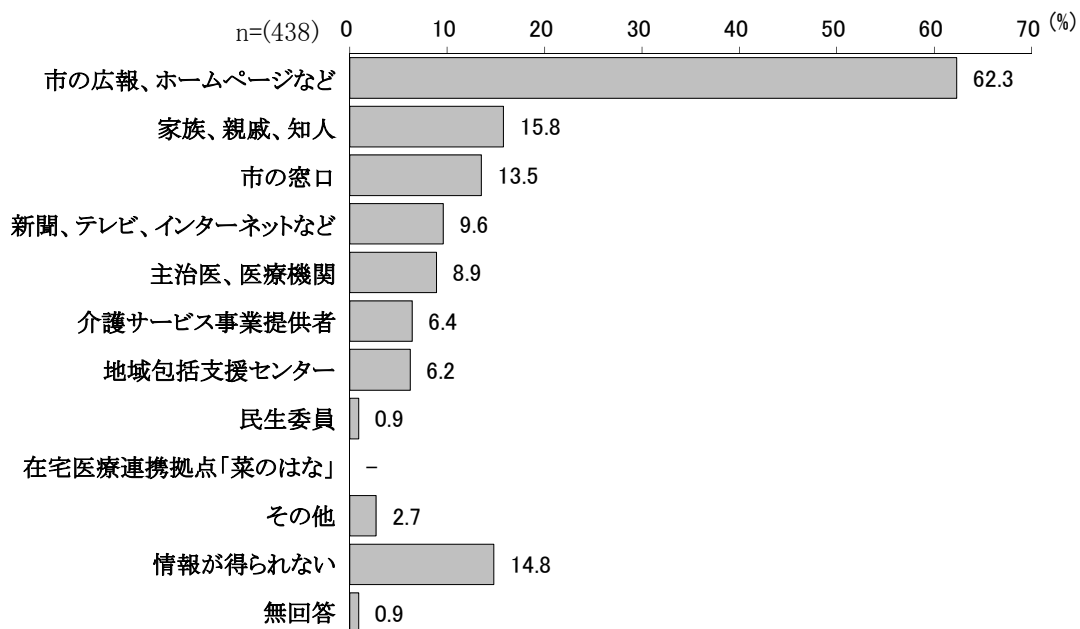
高齢者の総合的な相談窓口として地域包括支援センターが設置されていますが、ご存知ですか。（1つに○）



地域包括支援センターの認知状況については「知っていた」が 30.8%、「知らなかった」が 48.9%となっています。一方、「聞いたことはあるが何をしていたか知らなかった」は 19.9%となっています。

問 26 保健サービスや福祉サービスなどに関する情報入手先

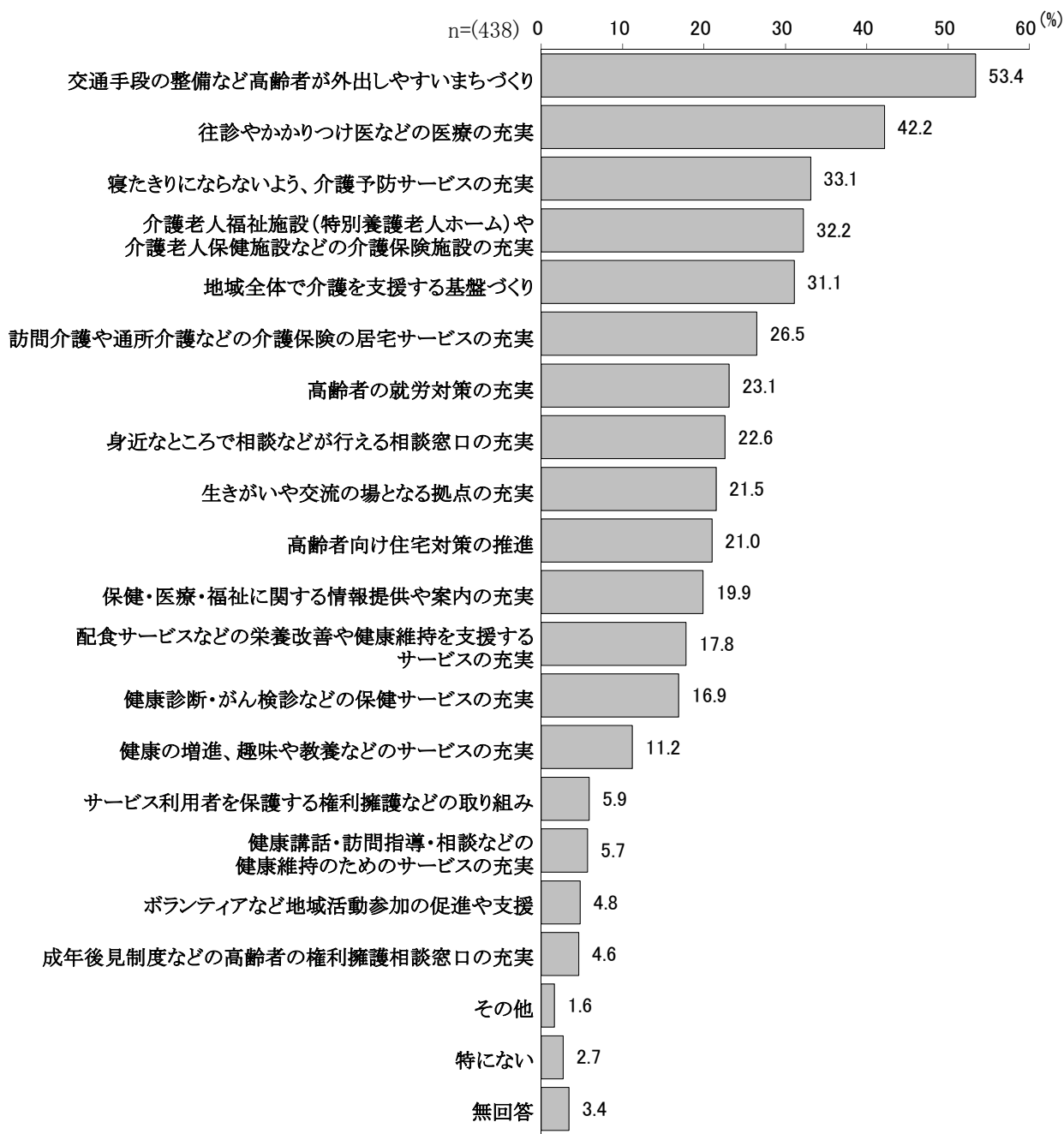
あなたは、市で実施している保健サービスや福祉サービスなどに関する情報をどこから得ていますか。（〇はいくつでも）



保健サービスや福祉サービスなどに関する情報入手先については、「市の広報、ホームページなど」が 62.3%で最も多く、次いで「家族、親戚、知人」（15.8%）、「市の窓口」（13.5%）となっています。一方、「情報が得られない」は 14.8%となっています。

問 27 高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うもの

これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(5つまでに○)



高齢者福祉施策で力を入れてほしいと思うものについては、「交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり」が53.4%で最も多く、次いで「往診やかかりつけ医などの医療の充実」(42.2%)、「寝たきりにならないよう、介護予防サービスの充実」(33.1%)となっています。

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについての意見・要望

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどついてたずねたところ、69人からの回答があった。回答の多かった内容は、「情報/案内/広報PRについて」「サービス（の充実）について」「まちづくりについて」の順であった。

各事項（その他除く）について、回答の中からいくつかの意見を示す。

情報／案内／広報PRについて	サービス（の充実）について	まちづくりについて	医療・病院について	介護施設（の充実）／空きについて	ボランティア／地域活動について	住宅／住まいについて	その他
20	20	8	6	5	3	3	10

※1人で複数の記載内容があるため、合計の件数と回答者数は一致しない。

【情報/案内/広報PRについて：20件】

- ・色々な制度やサービスがあっても、それを知らない方が多く、手続きまでたどりつくのに、苦勞することもある。家族が安心して安全な暮らしができるよう、いつでも相談できる窓口があるとありがたい。
- ・実際介護に掛かる費用は、それぞれの病状や生活環境にもよりますが、漠然と何割負担と言われても見当がつけにくく、直面する以前の段階で、将来的に最低でもこれだけの費用は掛かると言う目安など、具体的に数字にして、公にして欲しいと思っています。

【サービス（の充実）について：19件】

- ・介護保険制度や高齢者福祉サービスのしくみ、利用の仕方がわかりにくい。縦割りのサービスではなく、個人個人に見合った一貫したサービスが必要だと思う。手続きなどもなるべく簡便に、短期間になるよう希望する。
- ・介護を必要とする高齢者のかかえる家族には、サポートなどのサービスを充実してほしい。

【まちづくりについて：8件】

- ・外出しやすい環境（巡回バスなど）の整備、歩道なども。

【医療・病院について：6件】

- ・医者よりも、老人の話を聞き、理解し、必要なサービスなり医療を総合的に判断する人材が必要なのではないか、そうすれば老人の過度な治療薬等も防げるのではないだろうか。

【介護施設（の充実）/空きについて：5件】

- ・特別養護老人ホームの費用を安価にして低所得層でも入所できる様にしてほしい。

資料編

資料編

65 歳以上一般高齢者・要支援者調査票

【65 歳以上一般高齢者・要支援者】

幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 策定のためのアンケート調査

調査ご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

幸手市では、現在見直し作業を進めております「幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料として、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きするため、高齢者福祉及び介護保険全般の調査を実施いたします。

この調査は、皆さまの生活状況等を調査することにより課題・ニーズ等を的確に把握し、高齢者福祉施策の改善や充実を図るために実施するものです。この調査結果は、令和2年度に策定いたします「幸手市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」（計画期間：令和3年度～令和5年度）の基礎資料とさせていただきます。

なお、このアンケートは、基本的な属性（居住している日常生活圏域、性別、年齢等）の記入を省略するため、番号管理となっておりますことをご了承くださいますようお願いいたします。

お答えいただいた内容は、幸手市個人情報保護条例に基づいて適切に取扱います。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月

幸手市長 木村 純夫

調査票記入後は、切り離さずに3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、
令和2年1月6日(月)までに投函してください。（切手はいりません）

問合せ先 幸手市役所 介護福祉課
電話 0480 (42) 8444 (直通)

記入に際してのお願い

1. 調査の対象者

65歳以上の市民の中から無作為で抽出した2,000人（※要支援者の方を含みます）

2. 調査方法

(1)ご回答にあたっては、封筒のあて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。

(2)質問の内容に従い、あてはまる番号に○をつけてください。数字を記入する欄は右詰め（例、

0	6	2
---	---	---

 kg）でご記入ください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送を持ちまして、以下にご同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防対策の立案と効果評価のために行うものです。
本調査で得られた情報につきましては、幸手市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、幸手市で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する幸手市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。
- ご回答頂いた内容は、集計・分析を委託する株式会社サーベイリサーチセンターに預託しますが、情報は適切に管理いたします。

問合せ先 幸手市役所 介護福祉課
電話 0480（42）8444（直通）

①記入日	令和 年 月（ ）日
②調査票を記入されたのはどなたですか（1つ）	
1 あて名のご本人が記入	
2 ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄_____）	
3 その他	

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 1人暮らし | 4 息子・娘との2世帯 |
| 2 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) | 5 その他 |
| 3 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) | |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要です。(1つに○)

- | |
|--|
| 1 介護・介助は必要ない |
| 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |

【(2)において「1 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------------|------------------|------------|
| 1 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 6 認知症(アルツハイマー病等) | 11 骨折・転倒 |
| 2 心臓病 | | 12 脊椎損傷 |
| 3 がん(悪性新生物) | 7 パーキンソン病 | 13 高齢による衰弱 |
| 4 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) | 8 糖尿病 | 14 その他 |
| | 9 腎疾患(透析) | () |
| 5 関節の病気(リウマチ等) | 10 視覚・聴覚障害 | 15 不明 |

【(2)において「3 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|---------|---------------|
| 1 配偶者(夫・妻) | 4 子の配偶者 | 7 介護サービスのヘルパー |
| 2 息子 | 5 孫 | 8 その他() |
| 3 娘 | 6 兄弟・姉妹 | |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|------------|------------|
| 1 大変苦しい | 3 ふつう | 5 大変ゆとりがある |
| 2 やや苦しい | 4 ややゆとりがある | |

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つに○)

- | | | |
|------------|----------------|-------|
| 1 持家(一戸建て) | 4 民間賃貸住宅(一戸建て) | 7 その他 |
| 2 持家(集合住宅) | 5 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 3 公営賃貸住宅 | 6 借家 | |

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つに○)

1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つに○)

1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない

(3) 15分位続けて歩いていますか。(1つに○)

1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)

1 何度もある 2 1度ある 3 ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)

1 とても不安である 2 やや不安である 3 あまり不安でない 4 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか。(1つに○)

1 ほとんど外出しない 2 週1回 3 週2～4回 4 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)

1 とても減っている 2 減っている 3 あまり減っていない 4 減っていない

(8) 外出を控えていますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

▶【(8)で「1 はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいいくつでも)

- | | |
|---|-------------|
| 1 病気
<small>しょうがい のうそっちゅう こういしょう</small> | 6 目の障害 |
| 2 障害 (脳卒中の後遺症など) | 7 外での楽しみがない |
| 3 足腰などの痛み | 8 経済的に出られない |
| 4 トイレの心配 (失禁など) | 9 交通手段がない |
| 5 耳の障害 (聞こえの問題など) | 10 その他 () |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 1 徒歩 | 6 電車 | 11 歩行器・シルバーカー |
| 2 自転車 | 7 路線バス | 12 タクシー |
| 3 バイク | 8 病院や施設のバス | 13 その他 () |
| 4 自動車(自分で運転) | 9 車いす | |
| 5 自動車(人に乗せてもらう) | 10 電動車いす(カート) | |

問3 食べることについて

(1) 身長・体重

身長				cm	体重				kg
----	----------------------	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	----------------------	----------------------	----

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

(4) 口の渇きが気になりますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つに○)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 | 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 |
| 2 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし | 4 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用なし |

①噛み合わせは良いですか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

②【(6)で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

(7) かかりつけの歯科医がいますか。(1つに○)

1 いる

2 いない

(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つに○)

1 はい

2 いいえ

(9) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つに○)

1 毎日ある

3 月に何度かある

5 ほとんどない

2 週に何度かある

4 年に何度かある

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか。(1つに○)

1 はい

2 いいえ

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つに○)

1 はい

2 いいえ

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つに○)

1 はい

2 いいえ

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (1つに○)

1 できるし、している

2 できるだけしていない

3 できない

(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(1つに○)

1 できるし、している

2 できるけどしていない

3 できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか。(1つに○)

1 できるし、している

2 できるけどしていない

3 できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つに○)

1 できるし、している

2 できるだけしていない

3 できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つに○)

1 できるし、している

2 できるだけしていない

3 できない

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つに○）

1 はい

2 いいえ

(10) 新聞を読んでいますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心はありますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つに○)

1 はい 2 いいえ

(17) 趣味はありますか。(1つに○)

1 趣味あり▶ ()
2 思いつかない

(18) 生きがいがありますか。(1つに○)

1 生きがいあり▶ ()
2 思いつかない

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※① - ⑧それぞれに回答してください。

	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場 (脳トレ、体操グループなど)	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

1 是非参加したい 2 参加してもよい 3 参加したくない 4 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

1 是非参加したい 2 参加してもよい 3 参加したくない 4 既に参加している

問6 たすけあいについて

あなたと周りの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(○はいくつでも)

1 配偶者	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	7 その他()
2 同居の子ども	5 近隣	8 そのような人はいない
3 別居の子ども	6 友人	

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人。(○はいくつでも)

1 配偶者	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	7 その他()
2 同居の子ども	5 近隣	8 そのような人はいない
3 別居の子ども	6 友人	

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------|---------------|--------------|
| 1 配偶者 | 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 7 その他 () |
| 2 同居の子ども | 5 近隣 | 8 そのような人はいない |
| 3 別居の子ども | 6 友人 | |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------|---------------|--------------|
| 1 配偶者 | 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 7 その他 () |
| 2 同居の子ども | 5 近隣 | 8 そのような人はいない |
| 3 別居の子ども | 6 友人 | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 自治会・町内会・老人クラブ | 5 地域包括支援センター・役所 |
| 2 社会福祉協議会・民生委員 | 6 その他 |
| 3 ケアマネジャー | 7 そのような人はいない |
| 4 医師・歯科医師・看護師 | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つに〇)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1 毎日ある | 3 月に何度かある | 5 ほとんどない |
| 2 週に何度かある | 4 年に何度かある | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つに〇)

- | | | |
|------------|--------|---------|
| 1 0人 (いない) | 3 3～5人 | 5 10人以上 |
| 2 1～2人 | 4 6～9人 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------|------------------|-------|
| 1 近所・同じ地域の人 | 4 仕事での同僚・元同僚 | 7 その他 |
| 2 幼なじみ | 5 趣味や関心が同じ友人 | 8 いない |
| 3 学生時代の友人 | 6 ボランティア等の活動での友人 | |

問7 健康について**(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに〇)**

- | | | | |
|---------|--------|-----------|--------|
| 1 とてもよい | 2 まあよい | 3 あまりよくない | 4 よくない |
|---------|--------|-----------|--------|

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても 不幸											とても 幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

(5) 普段さびしく思うことがありますか。(1つに○)

1 ない	2 たまにある	3 頻繁にある
------	---------	---------

(6) お酒は飲みますか。(1つに○)

1 ほぼ毎日飲む	3 ほとんど飲まない
2 時々飲む	4 もともと飲まない

(7) タバコは吸っていますか。(1つに○)

1 ほぼ毎日吸っている	3 吸っていたがやめた
2 時々吸っている	4 もともと吸っていない

(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

1 ない	11 がいしょう てんとう こっせつ 外傷 (転倒・骨折等)
2 高血圧	12 がん (悪性新生物)
3 のうそっちゅう のうしゅけつ のうこうそく 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	13 めんえき 血液・免疫の病気
4 心臓病	14 うつ病
5 とうりょうびょう 糖尿病	15 にんちしょう 認知症 (アルツハイマー病等)
6 こうしけっしょう ししつじょう 高脂血症 (脂質異常)	16 パーキンソン病
7 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	17 目の病気
8 胃腸・肝臓・胆のうの病気	18 耳の病気
9 じんぞう ぜんりつせん 腎臓・前立腺の病気	19 その他 ()
10 きんこつかく こつそ しょう 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	

問 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 9 介護希望について

(1) あなたに介護が必要になった場合の希望をおたずねします。

- | |
|--|
| 1 自宅で家族による介護を受けたい |
| 2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい |
| 3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい |
| 4 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けたい |
| 5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい |
| 6 医療機関に入院して介護を受けたい |
| 7 その他 () |

(2) あなたの両親や配偶者など家族に介護が必要になった場合の希望をおたずねします。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 自宅で家族による介護をしたい |
| 2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護をしたい |
| 3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護をしたい |
| 4 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護をしたい |
| 5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けてほしい |
| 6 医療機関に入院して介護を受けてほしい |
| 7 両親や配偶者はいない |
| 8 その他 () |

(3) あなたは寝たきりの状態となった場合、自宅での生活を続けたいですか（1つに○）

- | | |
|------------|-------------|
| 1 続けたい | 3 施設などに入りたい |
| 2 できれば続けたい | 4 わからない |

(4) あなたは人生最期の生活の場について、どこを希望しますか。（1つに○）

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1 自宅（子どもや兄弟等の家を含む） | 3 介護施設（特別養護老人ホームや、有料老人ホームなど） |
| 2 医療機関 | 4 わからない |

(5) 介護や医療が必要になっても、自宅で暮らし続けるために、あなたが特に重要だと思うものは何ですか。（あてはまるもの3つに○）

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1 介護してくれる家族等 | 7 見守りや手助けをしてくれる人 |
| 2 安心して住み続けられる住まい | 8 食事や日用品などの宅配サービス |
| 3 往診してくれる医療機関 | 9 安否状態を誰かに知らせてくれる仕組み |
| 4 いつでも訪問して身の回りの世話をしてくれるサービス | 10 介護者の負担を軽くする仕組み |
| 5 必要な時に宿泊できるサービス | 11 その他（ ） |
| 6 気軽に立ち寄って話や相談ができる場所 | 12 特にない |

問10 高齢者施策全般について

(1) あなたは、介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 市の窓口 | 7 家族、親戚、知人 |
| 2 地域包括支援センター | 8 民生委員 |
| 3 ケアマネジャー | 9 市の広報、ホームページなど |
| 4 介護サービス事業提供者 | 10 新聞、テレビ、インターネットなど |
| 5 在宅医療連携拠点「菜のはな」 | 11 その他（ ） |
| 6 主治医、医療機関 | |

(2) 高齢者の総合的な相談窓口として地域包括支援センターが設置されていますが、ご存知ですか。(1つに○)

※地域包括支援センターは、市町村や地域の医療機関、サービス提供事業者などと協力しながら地域の高齢者のさまざまな相談に対応するところです。

- | |
|--------------------------|
| 1 知っていた |
| 2 聞いたことはあるが何をしているか知らなかった |
| 3 知らなかった |

(3) あなたは、日常生活の中で困っていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|------------|-------------|
| 1 買物 | 6 散歩、外出 | 11 簡単な家屋の修繕 |
| 2 掃除 | 7 通院 | 12 話し相手 |
| 3 食事の準備、調理、後片付け | 8 庭の手入れ | 13 その他 () |
| 4 洗濯 | 9 財産やお金の管理 | 14 特にない |
| 5 ゴミ出し | 10 行政の手続き | |

(4) 次のうち、あなたが予防したいと思うものは何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------|
| 1 歩けなくなってしまうこと |
| 2 体の筋力が全般的に弱くなってしまうこと |
| 3 膝痛・腰痛になること |
| 4 認知症になること |
| 5 きちんと食事がとれなくなってしまうこと |
| 6 外出するのがおっくうになってしまうこと |
| 7 うつ状態になってしまうこと |
| 8 その他 () |
| 9 特に予防したいものはない |

(5) 市では、おおむね上記の(4)に対応した介護予防プログラムの提供やサポートを行っていますが、参加してみたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 既に参加している | 4 あまり参加する気にならない |
| 2 是非参加したい | 5 参加する気はない |
| 3 機会があれば参加してみたい | |

(6) あなたは、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）という言葉やその意味を知っていますか。（下記説明）（1つに○）

※ロコモティブシンドローム

骨、関節、筋肉など体を支え動かす役割の器官（運動器）の障害のために移動能力の低下をきたして、要介護になっていたり、要介護になる危険の高い状態

- 1 言葉も内容もよく知っている
- 2 言葉は知っているが、内容はある程度しか知らない
- 3 言葉は知っているが、内容は全く知らない
- 4 言葉は知らないが、内容はよく知っている
- 5 言葉は知らないが、内容はある程度知っている
- 6 言葉も内容も全く知らない

→【(6) で「1」から「5」とお答えの方のみ】

①あなたはロコモティブシンドロームの予防や改善のために、適切な運動を行うなど生活習慣の改善を実践していますか。（1つに○）

- 1 実践している
- 2 時々気を付けているが、継続的ではない
- 3 現在はしていないが、近いうちにしようと思う
- 4 現在していないし、しようとも思わない
- 5 しようとは思うが、何をしたらよいかわからない

(7) あなたはフレイル（虚弱）という言葉やその意味を知っていますか。（下記説明）（1つに○）

※フレイル

加齢に伴い、筋力や心身の活力（食欲・認知機能・活動量など）が全体的に低下した状態

- 1 言葉も内容もよく知っている
- 2 言葉は知っているが、内容はある程度しか知らない
- 3 言葉は知っているが、内容は全く知らない
- 4 言葉は知らないが、内容はよく知っている
- 5 言葉は知らないが、内容はある程度知っている
- 6 言葉も内容も全く知らない

→【(7) で「1」から「5」とお答えの方のみ】

①あなたはフレイルの予防や改善のための取組みをしていますか。（1つに○）

- 1 実践している
- 2 時々気を付けているが、継続的ではない
- 3 現在はしていないが、近いうちにしようと思う
- 4 現在していないし、しようとも思わない
- 5 しようとは思うが、何をしたらよいかわからない

(8) あなたは認知症予防のために、具体的な取り組みを実践していますか。(1つに○)

- 1 実践している
- 2 時々気を付けているが、継続的ではない
- 3 現在はしていないが、近いうちにしようと思う
- 4 現在していないし、しようとも思わない
- 5 しようとは思いますが、何をしたらよいかわからない

→【(8)で「1」「2」の方のみ】

①どのようなことを実践していますか。(○はいくつでも)

- 1 ウォーキングや体操を定期的に行っている
- 2 特別な運動はしていないが、まめに体を動かすように心掛けている
- 3 バランスの良い食事を心がけ、緑黄色野菜や青背の魚を積極的にとるようにしている
- 4 趣味やレクリエーションなどの活動を積極的に実施している
- 5 人とのコミュニケーションの機会を多く持つようにしている
- 6 日記をつける、前日食べた献立を思い出して書いてみるなど、出来事を思い出す機会を多く持つようにしている
- 7 その他 ()

(9) 現在のあなたの介護保険料についてどのように感じていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 負担に感じない | 4 やや負担に感じる |
| 2 あまり負担に感じない | 5 非常に負担に感じる |
| 3 妥当である | 6 わからない |

(10) 介護保険制度では、施設サービスの利用者が多いほど、また、利用者一人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。保険料と介護保険サービスについてあなたはどのようにお考えですか。(1つに○)

- 1 入所施設やサービスの量が充実するなら、保険料が高くなってもよい
- 2 サービスの量も保険料も現状のままでよい
- 3 サービスの量を減らしても、保険料は安い方がよい
- 4 その他 ()
- 5 わからない

(11) これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(5つまでに○)

- 1 寝たきりにならないよう、介護予防サービスの充実
- 2 地域全体で介護を支援する基盤づくり
- 3 生きがいや交流の場となる拠点等の充実
- 4 身近なところで相談などが行える相談窓口の充実
- 5 往診やかかりつけ医などの医療の充実
- 6 健康の増進、趣味や教養などのサービスの充実
- 7 ボランティアなど地域活動参加の促進や支援
- 8 高齢者向け住宅対策の推進
- 9 高齢者の就労対策の充実
- 10 健康診断・がん検診などの保健サービスの充実
- 11 健康講話・訪問指導・相談などの健康維持のためのサービスの充実
- 12 訪問介護や通所介護などの介護保険の居宅サービスの充実
- 13 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）や介護老人保健施設などの介護保険施設の充実
- 14 保健・医療・福祉に関する情報提供や案内の充実
- 15 サービス利用者を保護する権利擁護などの取り組み
- 16 成年後見制度など高齢者の権利擁護相談窓口の充実
- 17 交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり
- 18 配食サービスなどの栄養改善や健康維持を支援するサービスの充実
- 19 その他（具体的に： _____）
- 20 特にない

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきありがとうございました。記入もれがないか、今一度お確かめください。
記入した調査票を切り離すことなく、送付されたもの全て（表紙も含みます）を3つ折りにして、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて **令和2年1月6日(月)** までにポストに投函してください。

要支援要介護認定者調査票

【要介護認定者調査】

幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 策定のためのアンケート調査

調査ご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

幸手市では、現在見直し作業を進めております「幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料として、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きするため、高齢者福祉及び介護保険全般の調査を実施いたします。

この調査は、皆さまの生活状況等を調査することにより課題・ニーズ等を的確に把握し、高齢者福祉施策の改善や充実を図るために実施するものです。この調査結果は、令和2年度に策定いたします「幸手市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」（計画期間：令和3年度～令和5年度）の基礎資料とさせていただきます。

なお、このアンケートは、基本的な属性（居住している日常生活圏域、性別、年齢等）の記入を省略するため、番号管理となっておりますことをご了承くださいますようお願いいたします。

お答えいただいた内容は、幸手市個人情報保護条例に基づいて適切に取扱います。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年12月

幸手市長 木村 純夫

調査票記入後は、切り離さずに3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、

令和2年1月6日(月)までに投函してください。（切手はいりません）

問合せ先 幸手市役所 介護福祉課
電話 0480(42)8444(直通)

記入に際してのお願い

1. 調査の対象者

40歳以上の市民で、令和元年11月1日現在、要介護に認定されており、かつ施設に入所されていない方

2. 調査方法

(1) ご回答にあたっては、封筒のあて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、と一緒に回答されてもかまいません。

(2) 質問の内容に従い、あてはまる番号に○をつけてください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報の取り扱いについては以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、以下にご同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

●この調査は、効果的な介護予防対策の立案と効果評価のために行うものです。

本調査で得られた情報につきましては、幸手市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、幸手市で適切に管理いたします。

●ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する幸手市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

【要介護認定データの活用について】

●認定調査に係る、要介護認定データ（認定調査、介護認定審査会のデータ）を、幸手市における高齢者等支援施策の検討の際の基礎資料とすることを目的に使用させていただきます。

なお、ご本人の許可なく、この目的以外の使用はいたしません。

【アンケート調査の回答内容の取扱いについて】

●アンケート調査でご回答頂いた内容は、集計・分析を委託する株式会社サーベイリサーチセンターに預託しますが、情報は適切に管理させていただきます。

問合せ先 幸手市役所 介護福祉課
電話 0480(42)8444(直通)

調査票の記入後に、調査票を3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、

令和2年1月6日（月）までに投函してください。

A 票 調査対象者様ご本人について、お伺いします

問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 調査対象者本人 | 4 調査対象者のケアマネジャー |
| 2 主な介護者となっている家族・親族 | 5 その他 |
| 3 主な介護者以外の家族・親族 | |

問2 世帯類型について、ご回答ください（1つに〇）

- | | | |
|--------|-----------|-------|
| 1 単身世帯 | 2 夫婦のみの世帯 | 3 その他 |
|--------|-----------|-------|

問3 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つに〇）

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 入所・入居は検討していない | 3 すでに入所・入居申し込みをしている |
| 2 入所・入居を検討している | |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問4 問3で「2」、「3」と回答した方にお伺いします。施設の申し込みのときに重視したことは何ですか（〇はいくつでも）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 自宅からの距離 | 5 ケアマネジャーの説明を重視して |
| 2 知人が利用していた | 6 施設の評判が良かった |
| 3 パンフレットや施設見学等を参考にして | 7 早く入所できた（待機期間が短い等） |
| 4 入所にかかる費用を参考にして | 8 その他（ ） |

問5 介護が必要になった原因は何ですか（〇はいくつでも）

- | | |
|--|---|
| 1 <small>のうそっちゅう</small> 脳卒中（ <small>のうしゅつけつ</small> 脳出血・ <small>のうこうそく</small> 脳梗塞等） | 9 <small>どうようびょう</small> 糖尿病 |
| 2 心臓病 | 10 腎疾患（透析） |
| 3 がん（悪性新生物） | 11 <small>し かく</small> 視覚・ <small>ちょうかくしょうがい</small> 聴覚障害 |
| 4 <small>はいきしゅ</small> 呼吸器の病気（ <small>はいきしゅ</small> 肺炎等） | 12 <small>こっせつ</small> 骨折・ <small>てんどう</small> 転倒 |
| 5 関節の病気（リウマチ等） | 13 <small>せきついそんしょう</small> 脊椎損傷 |
| 6 <small>じゃくねんせい</small> 若年性認知症・ <small>にんちしょう</small> 認知症（ <small>にんちしょう</small> アルツハイマー病等） | 14 <small>すいじゃく</small> 高齢による衰弱 |
| 7 パーキンソン病 | 15 その他（ ） |
| 8 難病（パーキンソン病以外） | 16 不明 |

問6 令和元年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用しましたか(1つに○)

1 利用した ⇒ 問7へ

2 利用していない ⇒ 問8へ

問7 問6で「1」と回答した方にお伺いします。現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 配食 | 7 移送サービス(介護・福祉タクシー等) |
| 2 調理 | 8 見守り、声かけ |
| 3 掃除・洗濯 | 9 サロンなどの定期的な通いの場 |
| 4 買い物(宅配は含まない) | 10 その他 |
| 5 ゴミ出し | 11 利用していない |
| 6 外出同行(通院、買い物など) | |

問8 問6で「2」と回答した方にお伺いします。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない | 6 利用したいサービスが利用できない、身近にない |
| 2 本人にサービス利用の希望がない | 7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため |
| 3 家族が介護するため必要ない | 8 サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない |
| 4 以前、利用していたサービスに不満があった | 9 その他 |
| 5 利用料を支払うのが難しい | |

※ここから再び、全員の方にお伺いします。

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 配食 | 7 移送サービス(介護・福祉タクシー等) |
| 2 調理 | 8 見守り、声かけ |
| 3 掃除・洗濯 | 9 サロンなどの定期的な通いの場 |
| 4 買い物(宅配は含まない) | 10 その他 |
| 5 ゴミ出し | 11 特になし |
| 6 外出同行(通院、買い物など) | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 ご本人(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つに○)

1 利用している

2 利用していない

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問10-1 利用していない理由は何ですか(1つに○)

1 訪問診療をやっているところがわからない

2 今は必要ではない

問11 あなたは、介護保険制度や高齢者福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 市の窓口 | 7 家族、親戚、知人 |
| 2 地域包括支援センター | 8 民生委員 |
| 3 ケアマネジャー | 9 市の広報、ホームページなど |
| 4 介護サービス事業提供者 | 10 新聞、テレビ、インターネットなど |
| 5 在宅医療連携拠点「菜のはな」 | 11 その他 () |
| 6 主治医、医療機関 | |

問12 現在のご本人(調査対象者)の介護保険料について、どのように感じていますか(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 負担に感じない | 4 やや負担に感じる |
| 2 あまり負担に感じない | 5 非常に負担に感じる |
| 3 妥当である | 6 わからない |

問13 介護保険制度では、施設サービスの利用者が多いほど、また、利用者一人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。保険料と介護保険サービスについてあなたはどのようにお考えですか(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1 保険料が高くて、入所施設やサービスの量を充実すべきである |
| 2 保険料もサービスの量も現状のままにすべきである |
| 3 サービスの量を減らしても、保険料を安くすべきである |
| 4 その他 () |
| 5 わからない |

問14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1 ない | } 調査は終了です |
| 2 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | |
| 3 週に1～2日ある | |
| 4 週に3～4日ある | |
| 5 ほぼ毎日ある | |
-
- | |
|--------------|
| 6 調査は終了です |
| 7 B票へ進んでください |

- A票の問14で「2」～「5」を選択された場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いします。
- 「主な介護者」のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様（調査対象者様）にご回答・ご記入をお願いします（ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です）。

B票 主な介護者の方について、お伺いします

問1 主な介護者の方は、どなたですか(1つに○)

- | | | |
|-------|---------|---------|
| 1 配偶者 | 3 子の配偶者 | 5 兄弟・姉妹 |
| 2 子 | 4 孫 | 6 その他 |

問2 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つに○)

- | | | |
|---------|-------|---------|
| 1 20歳未満 | 4 40代 | 7 70代 |
| 2 20代 | 5 50代 | 8 80歳以上 |
| 3 30代 | 6 60代 | 9 わからない |

問4 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く） | 4 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 2 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く） | 5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない |
| 3 主な介護者が転職した | 6 わからない |

※自営業や農林水産業の仕事を辞めた方を含みます。

問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(○はいくつでも)

〔身体介護〕

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 日中の排泄 | 7 屋内の移乗・移動 |
| 2 夜間の排泄 | 8 外出の付き添い、送迎等 |
| 3 食事の介助（食べる時） | 9 服薬 |
| 4 入浴・洗身 | 10 認知症状への対応 |
| 5 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 11 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） |
| 6 衣服の着脱 | |

〔生活援助〕

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 12 食事の準備（調理等） | 14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 13 その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等） | |

〔その他〕

- | | |
|--------|----------|
| 15 その他 | 16 わからない |
|--------|----------|

問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（○は3つまで）

〔身体介護〕

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 日中の排泄 | 7 屋内の移乗・移動 |
| 2 夜間の排泄 | 8 外出の付き添い、送迎等 |
| 3 食事の介助（食べる時） | 9 服薬 |
| 4 入浴・洗身 | 10 認知症状への対応 |
| 5 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 11 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） |
| 6 衣服の着脱 | |

〔生活援助〕

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 12 食事の準備（調理等） | 14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 13 その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等） | |

〔その他〕

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 15 その他 | 17 主な介護者に確認しないと、わからない |
| 16 不安に感じていることは、特になし | |

問7 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 フルタイムで働いている | } 8ページの間8～問10へ |
| 2 パートタイムで働いている | |

- | | |
|----------------------|-------------|
| 3 働いていない | } 8ページの間11へ |
| 4 主な介護者に確認しないと、わからない | |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問8 7ページの問7で「1」「2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（○はいくつでも）

- | |
|---|
| 1 特に行っていない |
| 2 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている |
| 3 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている |
| 4 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている |
| 5 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている |
| 6 主な介護者に確認しないと、わからない |

問9 7ページの問7で「1」「2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（○は3つまで）

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1 自営・フリーランスなどのため、勤め先はない | 6 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 2 介護休業・介護休暇等の制度の充実 | 7 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 |
| 3 制度を利用しやすい職場づくり | 8 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 4 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など） | 9 その他（ ） |
| 5 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど） | 10 特にない |
| | 11 主な介護者に確認しないと、わからない |

問10 7ページの問7で「1」「2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つに○）

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 問題なく、続けていける | 4 続けていくのは、かなり難しい |
| 2 問題はあるが、何とか続けていける | 5 主な介護者に確認しないと、わからない |
| 3 続けていくのは、やや難しい | |

問11 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上で終わりです。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

施設入所者調査票

【施設入所者】

幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 策定のためのアンケート調査

調査ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

幸手市では、現在見直し作業を進めております「幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料として、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きするため、高齢者福祉及び介護保険全般の調査を実施いたします。

この調査結果は、令和2年度に策定いたします「幸手市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」（計画期間：令和3年度～令和5年度）の基礎資料とさせていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月

幸手市長 木村 純夫

記入に際してのお願い

1. 調査の対象者

幸手市の介護保険被保険者で、令和元年11月現在、介護保険施設等に入所している方

2. 調査の方法

(1) 封筒のあて名のご本人によるご回答（ご記入）が困難な場合は、ご家族等が代わってご記入くださるようお願いいたします。ご本人・ご家族ともご記入が困難な場合は、ご本人の承諾を得たうえで、施設職員がご記入くださるようお願いいたします。

(2) 質問の内容に従い、あてはまる番号に○をつけてください。（または具体的に記入）

3. プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。

調査票記入後は、切り離さずに3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、

令和2年1月6日(月)までに 投函してください。（切手はいりません）

問合せ先 幸手市役所 介護福祉課

電話 0480(42)8444（直通）

○この調査の記入者はどなたですか。（１つに○）

- | | |
|------------|-----------|
| 1 本人 | 5 本人の兄弟姉妹 |
| 2 本人の配偶者 | 6 本人の孫 |
| 3 本人の子 | 7 施設職員 |
| 4 本人の子の配偶者 | 8 その他（ ） |

○現在の入所施設の種類のどれですか。（１つに○）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） | 6 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） |
| 2 介護老人保健施設 | 7 介護付きの有料老人ホーム |
| 3 介護療養型医療施設／介護医療院 | 8 軽費老人ホーム（ケアハウス） |
| 4 地域密着型介護老人福祉施設 | 9 サービス付き高齢者向け住宅 |
| 5 地域密着型軽費老人ホーム | 10 その他（ ） |

1 ご本人について

問１ ご本人の性別、年齢についてうかがいます。

（１）性別（１つに○）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

（２）年齢（令和元年11月１日現在）（１つに○）

- | | |
|----------|----------|
| 1 65歳未満 | 4 80～84歳 |
| 2 65～74歳 | 5 85～89歳 |
| 3 75～79歳 | 6 90歳以上 |

問２ 入所前のご家族の状況についてうかがいます。（１つに○）

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 1人暮らし | 4 息子・娘との２世帯 |
| 2 夫婦２人暮らし(配偶者65歳以上) | 5 その他 |
| 3 夫婦２人暮らし(配偶者64歳以下) | |

問３ 現在暮らしている施設に入所されて、どのくらいですか。（１つに○）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 1年未満 | 4 3年～4年未満 |
| 2 1年～2年未満 | 5 4年～5年未満 |
| 3 2年～3年未満 | 6 5年以上 |

問4 申込みから入所するまでの待機期間は、どのくらいありましたか。（1つに○）

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 3か月未満 | 4 1年～2年未満 |
| 2 3か月～6か月未満 | 5 2年以上 |
| 3 6か月～1年未満 | 6 わからない |

問5 主に、どのような理由で入所されましたか。（○は3つまで）

- | |
|---------------------------|
| 1 本人の希望 |
| 2 症状が進み家族では介護が困難 |
| 3 家族の体力・気力の限界 |
| 4 リハビリが必要 |
| 5 在宅サービスと施設の利用負担があまりかわらない |
| 6 家族による介護より、プロの介護がよい |
| 7 住宅事情から |
| 8 家族との関係から |
| 9 介護者がいない |
| 10 その他（ ） |

問6 希望している施設に入れましたか。（1つに○）

- | |
|-----------------------------|
| 1 希望している施設に入れた |
| 2 同じ種類の施設に入れたが、希望した施設ではなかった |
| 3 希望した種類と異なる種類の施設だった |
| 4 その他（ ） |

問7 現在、認定されている要介護度はどれですか。（要介護度は介護保険被保険者証に記載されています。）（1つに○）

- | | |
|--------|--------|
| 1 要支援1 | 5 要介護3 |
| 2 要支援2 | 6 要介護4 |
| 3 要介護1 | 7 要介護5 |
| 4 要介護2 | |

※要介護度の更新または変更申請中などで要介護度が確定していない場合は、申請前の要介護度でご回答ください。

問8 介護保険料について、どう思いますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 負担に感じない | 4 やや負担に感じる |
| 2 あまり負担に感じない | 5 非常に負担に感じる |
| 3 妥当である | 6 わからない |

2 介護保険のサービスについて

問9 施設に入所する以前、自宅などで介護保険による居宅介護サービスを利用していましたか。(1つに○)

1 利用していた

2 利用していなかった → (問10へ)

問9-1 居宅介護サービスを利用しながら、自宅での生活が続けられなかった主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- 1 要介護状態が進行して、自宅での生活が困難になった
- 2 家族の介護負担が軽減されなかった
- 3 家族などによる介護が限界だった
- 4 家族の介護より、プロによる介護のほうがよい
- 5 住まいが在宅生活に適していなかった
- 6 介護できる者がいなくなった
- 7 その他 ()

↓
(問11へ)

居宅介護サービスを利用していなかった方にうかがいます。

問10 居宅介護サービスを利用すれば、自宅でも生活できたと思いますか。(1つに○)

- 1 居宅介護サービスを十分利用すれば、自宅で生活できたと思う
- 2 どのようなサービスを利用しても、自宅での生活は困難だったと思う
- 3 わからない

問11からは、すべての方にうかがいます。

問11 入所している施設は、どのように選びましたか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 主に本人の希望で選んだ | 4 ケアマネジャーのすすめで選んだ |
| 2 主に家族の希望で選んだ | 5 その他 |
| 3 本人と家族が相談して選んだ | () |

問12 施設を選んだ時に重視したことは何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---|--------------------|
| 1 | 自宅からの距離 |
| 2 | 知人が利用していた |
| 3 | パンフレットや施設見学等を参考にして |
| 4 | 入所にかかる費用を参考にして |
| 5 | ケアマネジャーの説明を重視して |
| 6 | 施設の評判が良かった |
| 7 | 早く入所できた（待機期間が短い等） |
| 8 | その他（ ） |

問13 入所している施設のご本人の居室は、どのような部屋ですか。（1つに○）

- | | | | |
|---|----------|---|--------------|
| 1 | 個室（1人部屋） | 3 | 3人以上の居室（多床室） |
| 2 | 2人部屋 | 4 | わからない |

問14 個室での暮らしを希望していますか。（1つに○）

- | | | | |
|---|---------|---|-------|
| 1 | 希望している | 3 | わからない |
| 2 | 希望していない | | |

問15 入所している施設について、（ア）～（オ）それぞれのサービスの満足度はいか
がですか。（項目ごとに、1つずつに○）

	1 満足	2 ほぼ満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない
（ア）食事について（食事時間やメニューなど）	1	2	3	4	5
（イ）居室の空間について	1	2	3	4	5
（ウ）日ごろの介護、職員の接し方について	1	2	3	4	5
（エ）リハビリや生活訓練について	1	2	3	4	5
（オ）娯楽・レクリエーションについて	1	2	3	4	5

問16 入所している施設のサービスについて、全般的な満足度はいかがですか。
(1つに○)

- | | |
|--------|--------|
| 1 満足 | 4 やや不満 |
| 2 ほぼ満足 | 5 不満 |
| 3 ふつう | |

問17 入所にかかる1か月の費用(介護サービスの自己負担分及び食費等の自己負担分の総額)は、どのくらいになりますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 5万円未満 | 5 12万5千円～15万円未満 |
| 2 5万円～7万5千円未満 | 6 15万円以上～17万5千円未満 |
| 3 7万5千円～10万円未満 | 7 17万5千円～20万円未満 |
| 4 10万円～12万5千円未満 | 8 20万円以上 |

問18 入所にかかる1か月の費用(自己負担分)について、どのように感じますか。
(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 高い | 4 どちらかといえば安い |
| 2 どちらかといえば高い | 5 安い |
| 3 妥当(ふつう) | |

問19 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 ない | 11 外傷(転倒・骨折等)
<small>がいしやう でんとう こっせつ</small> |
| 2 高血圧
<small>のうそつちゆう のうしゆけつ のうこうそく</small> | 12 がん(悪性新生物) |
| 3 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 13 血液・免疫の病気
<small>めんえき</small> |
| 4 心臓病 | 14 うつ病 |
| 5 糖尿病
<small>とうにやうびやう</small> | 15 認知症(アルツハイマー病等)
<small>にんちしやう</small> |
| 6 高脂血症(脂質異常)
<small>こうしけつしやう ししついいじやう</small> | 16 パーキンソン病 |
| 7 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) | 17 目の病気 |
| 8 胃腸・肝臓・胆のうの病気
<small>じんぞう ぜんりつせん</small> | 18 耳の病気 |
| 9 腎臓・前立腺の病気
<small>じんこつかく こつそ</small> | 19 その他()
<small>しやう</small> |
| 10 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
<small>きんこつかく こつそ しやう</small> | |

問20 現在の施設を退所して、他の施設への入所や、ご自宅での生活を望んでいますか。
(○はいくつでも)

- 1 退所を希望していない
- 2 他の施設への入所を希望
- { ア 特別養護老人ホーム イ 介護老人保健施設
ウ 介護療養型医療施設／介護医療院 エ 軽費老人ホーム（ケアハウス）
オ 有料老人ホーム カ その他（ ）
- 3 自宅での生活を希望
- 4 その他（ ）

▶問20-1 現在の施設を退所し、自宅などの住み慣れた地域で生活するためには、どのような条件が整うことが必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 介護に適した住まい（玄関・居室・トイレ・風呂などの段差の解消）
- 2 家族がいない時も、付き添いの介護人が来てくれるサービス
- 3 家族以外で、24時間の見守りや介護が充実した体制
- 4 家族の意欲と、介護の技術・知識の向上
- 5 ひとり暮らしでも、安心できる介護サービス体制
- 6 介護専門スタッフが常駐している高齢者の共同住宅
- 7 本人の自立に向けた意欲の向上
- 8 その他（ ）
- 9 わからない
- 10 いずれにしても地域には戻れないと思う

問21 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

[illegible]

質問は以上で終わりです。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

事業者調査票

【サービス提供事業者】

幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画
策定のためのアンケート調査

調査ご協力をお願い

介護サービス提供事業者の皆さまには、日ごろから介護保険事業推進のため、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

幸手市では、現在見直し作業を進めております「幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料として、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きするため、高齢者福祉及び介護保険全般の調査を実施いたします。

この調査は、幸手市及び幸手市の近隣で事業を展開しておられる介護サービス提供事業者を選ばせていただき、ご意見やご要望をお伺いするものです。

この調査結果は、令和2年度に策定いたします「幸手市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」（計画期間：令和3年度～令和5年度）の基礎資料とさせていただきます。

なお、お答えいただいた内容は、統計的に処理するもので、この調査目的以外に使用することはありません。また、秘密の保持には万全を尽くしますので、貴事業所にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月

幸手市長 木村 純夫

記入に際してのお願い

- 1 質問は、貴法人等の管理者等、運営全般について精通されている方がお答えください。
- 2 回答は、あてはまる番号を○で囲むか、数値等をご記入ください。

調査票記入後は、切り離さずに3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、

令和2年1月6日(月)までに投函してください。(切手はいりません)

問合せ先 幸手市役所 介護福祉課
電話 0480(42)8444 (直通)

貴事業所の名称及び所在地、記入された方のお名前をご記入ください。

①事業所名		
②所在地		
③記入者	氏名	役職
④連絡先	電話	

各問は、令和元年１１月１日現在の状況でお答えください。

問１ 貴事業所の概要についてご記入ください。

項目	回 答 欄	
開設年	明治・大正・昭和・平成・令和 _____ 年	
組織形態 (１つに○)	1 社会福祉法人 2 社会福祉協議会 3 社団法人 4 財団法人 5 医療法人	6 J A・生協 7 株式会社 8 有限会社 9 N P O法人 10 その他 (具体的に：)
事業所の種類 (該当するもの すべてに○)	1 地域包括支援センター 2 訪問介護サービス事業者 3 通所介護サービス事業者 (地域密着型、認知症対応型含む) 4 通所リハビリテーションサ ービス事業者 5 訪問看護ステーション 6 福祉用具関連事業者 7 短期入所施設 8 介護老人福祉施設 (地域密着型含む)	9 介護老人保健施設 10 介護療養型医療施設／介護医療院 11 特定施設 (地域密着型含む) 12 小規模多機能型居宅介護 13 定期巡回随時対応型訪問介護看護 14 認知症対応型共同生活介護施設 15 有料老人ホーム 16 その他 (具体的に：)

問2 介護予防サービスについて、

(1) 現在提供しているサービス（該当するものすべてに○）

(2) 平成30年度のサービス利用者（当初、予定していた人数に対して）

1 多い（100%以上）

2 予定どおり（99～80%）

3 少ない（79～50%）

4 非常に少ない（50%未満）

(3) 現在、提供中のサービスも含め、今後の予定を選んでください。

（それぞれ1つに○）

種 類 (介護予防サービス)	(1)	(2)平成30年度の 利用者				(3)今後の予定						
	提供中のサービス	多い	予定どおり	少ない	非常に少ない	新規	拡大	現状維持	縮小	廃止	未定	予定なし
1 介護予防訪問介護 (第1号事業)		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
2 介護予防訪問入浴介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
3 介護予防訪問看護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
4 介護予防訪問 リハビリテーション		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
5 介護予防居宅療養管理 指導		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
6 介護予防通所介護 (第1号事業)		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
7 介護予防通所 リハビリテーション		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
8 介護予防短期入所生活 介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
9 介護予防短期入所療養 介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
10 介護予防特定施設入居 者生活介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
11 介護予防福祉用具貸与		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
12 介護予防特定福祉用具 販売		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
13 介護予防支援		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
14 介護予防認知症対応型通 所介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
15 介護予防小規模多機能型 居宅介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
16 介護予防認知症対応型共 同生活介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7

問3 地域密着型介護予防サービスについて、事業参入の状況をお答えください。
(それぞれ1つに○)

種 類 (地域密着型介護予防サービス)	今後の予定					
	現在提供している	令和5年度までに参入を計画している	検討中	あるが見送った 検討したことは	特にな いに検討して	わからない
1 介護予防認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5	6
2 介護予防小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	6
3 介護予防認知症対応型共同生活介護	1	2	3	4	5	6

【問3で「検討中」「検討したことはあるが見送った」と答えた法人へおたずねします。】

問3-1 サービスごとに、事業参入に際してどのような課題や問題点がありますか。

(○はいくつでも)

サービス	事業参入の課題や問題点
1 介護予防認知症対応型通所介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他 ()
2 介護予防小規模多機能型居宅介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他 ()
3 介護予防認知症対応型共同生活介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他 ()

問4 介護サービスについて、

(1) 現在提供しているサービス（該当するものすべてに○）

(2) 平成30年度のサービス利用者（当初、予定していた人数に対して）

1 多い（100%以上）

2 予定どおり（99～80%）

3 少ない（79～50%）

4 非常に少ない（50%未満）

(3) 現在、提供中のサービスを含め、今後の予定を選んでください。

（それぞれ1つに○）

種 類 (介護サービス)	(1)	(2)平成30年度の 利用者				(3)今後の予定						
	提供中のサービス	多い	予定どおり	少ない	非常に少ない	新規	拡大	現状維持	縮小	廃止	未定	予定なし
1 訪問介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
2 訪問入浴介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
3 訪問看護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
4 訪問リハビリテーション		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
5 居宅療養管理指導		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
6 通所介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
7 通所リハビリテーション		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
8 短期入所生活介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
9 短期入所療養介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
10 特定施設入居者生活介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
11 福祉用具貸与		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
12 特定福祉用具販売		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
13 居宅介護支援		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
14 介護老人福祉施設		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
15 介護老人保健施設		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
16 介護療養型医療施設 ／介護医療院		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
17 地域密着型通所介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
18 夜間対応型訪問介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
19 認知症対応型通所介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
20 小規模多機能型居宅介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
21 認知症対応型共同生活介護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
22 地域密着型特定施設		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
23 地域密着型介護老人福祉施設		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
24 定期巡回随時対応型 訪問介護看護		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7

問5 地域密着型サービスについて、事業参入の状況をお答えください。

(それぞれ1つに○)

種 類 (地域密着型サービス)	今後の予定					
	現在提供している	令和5年度までに参入を計画している	検討中	あるが見送った 検討したことは	特に見送って 検討して	わからない
1 地域密着型通所介護	1	2	3	4	5	6
2 夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5	6
3 認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5	6
4 小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	6
5 認知症対応型共同生活介護	1	2	3	4	5	6
6 地域密着型特定施設	1	2	3	4	5	6
7 地域密着型介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	6
8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4	5	6
9 看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	6

【問5で「検討中」「検討したことはあるが見送った」と答えた法人へおたずねします。】

問5-1 サービスごとに、事業参入に際してどのような課題や問題点がありますか。

(○はいくつでも)

サービス	事業参入の課題や問題点
1 地域密着型通所介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 利用者の確保が難しい 4 人員体制の確保が難しい 5 指定・運営基準が難しい 6 その他 ()
2 夜間対応型訪問介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他 ()
3 認知症対応型通所介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他 ()

サービス	事業参入の課題や問題点
4 小規模多機能型居宅介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他（ ）
5 認知症対応型共同生活介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他（ ）
6 地域密着型特定施設	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他（ ）
7 地域密着型介護老人福祉施設	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他（ ）
8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他（ ）
9 看護小規模多機能型居宅介護	1 介護報酬が低く採算が合わない 2 初期投資が大きい 3 土地や建物の確保が難しい 4 利用者の確保が難しい 5 人員体制の確保が難しい 6 指定・運営基準が難しい 7 その他（ ）

問6 幸手市内で、サービス提供量が不足していると思うサービスはありますか。

①介護予防サービス、②介護サービスのそれぞれについて、不足していると思うサービスに○をつけてください。(○はいくつでも)

サービス種類	①介護予防サービス	②介護サービス
1 訪問介護		
2 訪問入浴介護		
3 訪問看護		
4 訪問リハビリテーション		
5 居宅療養管理指導		
6 通所介護		
7 通所リハビリテーション		
8 短期入所生活介護		
9 短期入所療養介護		
10 特定施設入居者生活介護		
11 福祉用具貸与		
12 特定福祉用具販売		
13 居宅介護支援		
14 住宅改修		
15 介護老人福祉施設		
16 介護老人保健施設		
17 介護療養型医療施設／介護医療院		

問7 地域密着型サービスについて、サービス提供量が不足していると思うサービスはありますか。

①介護予防サービス、②介護サービスのそれぞれについて、不足していると思うサービスに○をつけてください。(○はいくつでも)

サービス種類	①介護予防サービス	②介護サービス
1 地域密着型通所介護		
2 夜間対応型訪問介護		
3 認知症対応型通所介護		
4 小規模多機能型居宅介護		
5 認知症対応型共同生活介護		
6 地域密着型特定施設		
7 地域密着型介護老人福祉施設		
8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		
9 看護小規模多機能型居宅介護		

問8 現在、経営において、問題になっていることはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1 運営コストが大きく利益が出にくい | 8 他のサービス事業者との競争が激しい |
| 2 初期投資が大きく利益が出にくい | 9 サービス内容の差別化が難しい |
| 3 介護報酬の計算、請求などの事務
作業の負担が大きい | 10 利用者の開拓・確保が難しい |
| 4 利用者が散在していて効率が悪い | 11 利用者への情報提供・PRが難しい |
| 5 介護保険の報酬単価が低い | 12 利用者のニーズが多く対処できない |
| 6 利用者とのトラブルが多い | 13 行政や他機関との連携・交流が薄い |
| 7 地域における知名度が低い | 14 介護の仕事に対する社会的評価が低い |
| | 15 その他 () |

問9 現在、人材の確保や雇用管理において、問題になっていることはありますか。
(〇はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1 仕事量に対し人の確保が追いつかない |
| 2 募集・採用がうまくいかない |
| 3 夜勤ができる従業員の確保が難しい |
| 4 従業員の定着率が悪い |
| 5 質の高い従業員の確保が困難 |
| 6 人材育成・教育をする余力がない |
| 7 多様な就業形態があり雇用管理の事務等が煩雑である |
| 8 異なる職種や就業形態の人たちの間のコミュニケーションがとりにくい |
| 9 勤務のローテーションの組み方が難しい |
| 10 職場のチームワークがうまくいかない |
| 11 事業所外の仕事が多く、上司の目が行き届かない |
| 12 能力や業績に応じた賃金体系になっていない |
| 13 休日・休暇が取りにくい |
| 14 従業員の士気の維持が大変である |
| 15 その他 () |

問10 職員の技術・知識向上のための外部研修を受講させていますか。(1つに〇)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 毎月1回以上受けさせている | 4 受けさせていない |
| 2 6か月に1回以上受けさせている | 5 受けさせていないが、検討している |
| 3 毎年1回以上受けさせている | 6 その他 () |

問11 貴事業所において、ケアマネジャーとの連携はとれていますか。(1つに〇)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 連携がとれている | 3 あまり連携がとれていない |
| 2 おおむね連携がとれている | 4 連携がとれていない |

問 12 貴事業所にとって、ケアマネジャーとの連携における課題は何だと思いますか。
(○はいくつでも)

- 1 日程が合わず、サービス担当者会議へ参加できないことが多いこと
- 2 必要な情報の共有が上手く図れないこと
- 3 連携のために必要となる時間や労力が大きいこと
- 4 お互いの都合で、対応が遅れる場合があること
- 5 ケアマネジャーと話し合う機会が少ないこと
- 6 その他 ()
- 7 特になし

問 13 利用者から過去 1 年間に苦情やトラブルはありましたか。(1 つに○)

- 1 ある (→ 問 13-1 へ)
- 2 ない (→ 問 14 へ)

【問 13 で「1」と答えた法人へおたずねします。】

問 13-1 苦情やトラブルの内容はどのようなものですか。また、その対応をどのようにしましたか。(○はそれぞれいくつでも)

【1】苦情やトラブルの内容	→ 【2】苦情やトラブルへの対応
1 契約書、重要事項説明書の説明	1 謝罪と再発防止策の徹底
2 サービス提供内容の説明	2 利用者や家族への十分な説明による納得
3 料金（保険内、保険外等）の説明	3 居宅サービス計画、介護サービス計画の見直し
4 サービス担当者の質がよいこと	4 サービス担当者の指導
5 サービス担当者との利用者との相性	5 サービス担当者の交代
6 利用者間のトラブル	6 事例検討等、事業所内の意思統一
7 サービス提供開始時刻の遅れ	7 サービス担当者の研修
8 食事、入浴、排せつ等のサービス提供内容	8 弁償や損害賠償
9 サービス提供内容の範囲を超えるサービス	9 その他
10 人身事故や物損事故	
11 利用者や家族の要望をサービスに反映していない	()
12 利用者のプライバシー（羞恥心）への配慮	
13 虐待や身体拘束に関すること	
14 利用者の個人情報の保護	
15 サービス担当者の言葉づかいや態度	
16 その他 ()	

問 14 介護保険制度を円滑に推進するために、どのようなことが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- 1 介護保険制度についての住民への周知
- 2 保健福祉サービス（市独自のサービス）の提供
(具体的に：)
- 3 介護予防事業の充実
- 4 利用者に対する事業者の情報提供
- 5 事業者と市との情報交換の機会の提供
- 6 事業者とケアマネジャーとの情報交換の機会の提供
- 7 事業者相互交流の機会の提供
- 8 事業者に対する研修会の開催
- 9 その他 ()
- 10 特にない

問 15 より質の高い介護サービスを提供するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- 1 一人ひとりの利用者を主体としたケアの充実
- 2 施設のハード面や環境づくり
- 3 職員の介護技術の向上
- 4 職員のマナーやコミュニケーション技術の向上
- 5 ケアの方針等に関する職員間の情報共有
- 6 ターミナルケアへの対応
- 7 身体拘束や虐待をなくすための取り組み
- 8 居宅介護支援事業者との連携強化
- 9 医療機関との連携強化
- 10 事業者間の連携の強化
- 11 家族との連携強化
- 12 市や地域包括支援センターとの連携強化
- 13 ボランティアの受け入れ
- 14 地域との関係づくり
- 15 その他 ()

問 16 地域の各種団体や組織（民生委員、自治会等）との関わりの状況はいかがですか。（1つに○）

- 1 事業所（施設も含む）の近隣の団体や組織との関わりがある （→ 問 17 へ）
- 2 利用者の居住地区の団体や組織との関わりがある （→ 問 17 へ）
- 3 特にない （→ 問 18 へ）

【問16で「1」「2」と答えた法人へおたずねします。】

問17 貴事業所が交流のある団体や組織についてお答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 民生委員 | 6 商店、商店街 |
| 2 自治会 | 7 ボランティア・NPO団体 |
| 3 小・中学校 | 8 マンション・団地の管理組合 |
| 4 老人クラブ | 9 その他 () |
| 5 社会福祉協議会 | |

問18 これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(〇は5つまで)

- | |
|---|
| 1 寝たきりにならないよう、介護予防・日常生活支援総合事業による介護予防サービスの充実 |
| 2 地域全体で介護を支援する基盤づくり |
| 3 生きがいや交流の場となる拠点の充実 |
| 4 身近なところで相談などが行える相談窓口の充実 |
| 5 往診やかかりつけ医などの医療の充実 |
| 6 健康の増進、趣味や教養などのサービスの充実 |
| 7 ボランティアなど地域活動参加の促進や支援 |
| 8 高齢者向け住宅対策の推進 |
| 9 高齢者の就労対策の充実 |
| 10 健康診断・がん検診などの保健サービスの充実 |
| 11 健康講話・訪問指導・相談などの健康維持のためのサービスの充実 |
| 12 訪問介護や通所介護などの介護保険の居宅サービスの充実 |
| 13 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）や介護老人保健施設などの介護保険施設の充実 |
| 14 保健・医療・福祉に関する情報提供や案内の充実 |
| 15 サービス利用者を保護する権利擁護などの取り組み |
| 16 成年後見制度など高齢者の権利擁護相談窓口の充実 |
| 17 交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり |
| 18 配食サービスなどの栄養改善や健康維持を支援するサービスの充実 |
| 19 その他（具体的に：) |
| 20 特になし |

問19 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上で終わりです。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

介護支援専門員調査票

【介護支援専門員】

幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 策定のためのアンケート調査

調査ご協力のお願い

介護支援専門員の皆さまには、日ごろから介護保険事業推進のため、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

幸手市では、現在見直し作業を進めております「幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料として、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きするため、高齢者福祉及び介護保険全般の調査を実施いたします。

なお、ご回答いただきました内容は、統計的に処理するもので、この調査目的以外に使用することはありません。また、秘密の保持には万全を尽くしますので、あなた様にご迷惑をおかけすることはありません。

この調査結果は、令和2年度に策定いたします「幸手市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」（計画期間：令和3年度～令和5年度）の基礎資料とさせていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月

幸手市長 木村 純夫

記入に際してのお願い

1. 調査の対象者

幸手市の介護保険事業に携わっている介護支援専門員（ケアマネジャー）

2. 調査の方法

- (1) 質問の内容に従い、あてはまる番号に○をつけてください。（または具体的に記入）
- (2) 調査票への記入は、原則として、令和元年11月1日時点での状況を基準にしてください。
- (3) この調査は、居宅介護支援事業所等を通じてお願いしておりますが、ケアマネジャーの方それぞれがご記入いただき、個別に返送して下さるようお願いいたします。
- (4) 回答にあたって、お答えになりたくない項目については、無理にお答えいただく必要はありません。

3. プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。

調査票記入後は、切り離さずに3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、

令和2年1月6日(月)までに 投函してください。（切手はいりません）

問合せ先	幸手市役所 介護福祉課
電話	0480(42)8444（直通）

この調査は、ケアマネジャーの方ご本人が直接お答えください。

問1 あなたは、福祉や保健サービスの仕事に関係してどのくらいになりますか。(1つに○)

- | | |
|------------|--------------|
| 1 1年未満 | 4 5年以上10年未満 |
| 2 1年以上3年未満 | 5 10年以上15年未満 |
| 3 3年以上5年未満 | 6 15年以上 |

問2 あなたは、ケアマネジャーの仕事をしてどのくらいになりますか。(1つに○)

- | | |
|------------|------------|
| 1 1年未満 | 3 3年以上5年未満 |
| 2 1年以上3年未満 | 4 5年以上 |

問3 あなたは、ケアマネジャーの専任ですか。または他の業務を兼務していますか。
兼務の場合はその業務名も併せて記入してください。(1つに○)

- | |
|---|
| 1 ケアマネジャーの専任である |
| 2 ケアマネジャー以外に、他の業務を兼務している
(兼務している業務) |

問4 介護支援専門員の業務としてむずかしいと思っていることは何ですか。(主なものの3つまでに○)

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1 サービス調整 | 7 給付管理・介護報酬請求事務 |
| 2 利用者・家族との調整 | 8 困難事例(主に認知症や虐待)への対応 |
| 3 時間の確保 | 9 主治医との連携 |
| 4 ケアプランの作成 | 10 モニタリング |
| 5 ニーズのとらえ方 | 11 制度の理解 |
| 6 面接 | 12 その他() |

問5 あなたがケアプランを作成している人について、要介護度別人数を記入してください。
そのうち幸手市民の人数を()内に記入してください。(令和元年10月中の状況で記入してください)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計人数
人	人	人	人	人	人	人	人
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)

問 6 あなたは、この地域（幸手市内）での介護サービスの種類や量は、それぞれの利用者の需要（希望）に対して、充足していると思いますか。（それぞれ1つに○）

サービス	足りている	やや不足している	不足している	わからない
① 居宅介護支援	1	2	3	4
② 訪問介護	1	2	3	4
③ 訪問入浴介護	1	2	3	4
④ 訪問看護	1	2	3	4
⑤ 訪問リハビリテーション	1	2	3	4
⑥ 居宅療養管理指導	1	2	3	4
⑦ 通所介護	1	2	3	4
⑧ 通所リハビリテーション	1	2	3	4
⑨ 短期入所生活介護	1	2	3	4
⑩ 短期入所療養介護	1	2	3	4
⑪ 住宅改修	1	2	3	4
⑫ 福祉用具貸与	1	2	3	4
⑬ 特定福祉用具購入	1	2	3	4
⑭ 特定施設入所者生活介護	1	2	3	4
⑮ 介護老人福祉施設	1	2	3	4
⑯ 介護老人保健施設	1	2	3	4
⑰ 介護療養型医療施設 ／介護医療院	1	2	3	4
⑱ 認知症対応型共同生活介護	1	2	3	4
⑲ 認知症対応型通所介護	1	2	3	4
⑳ 小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4
㉑ 夜間対応型訪問介護	1	2	3	4
㉒ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4
㉓ 看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4
㉔ 地域密着型通所介護	1	2	3	4

問7 ケアプランを作成する際に、介護保険以外のサービスで組み合わせたことのあるサービスはどんなサービスですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1 配食サービス | 8 幸手市社会福祉協議会のサービス |
| 2 家族介護用品支給（紙おむつ等） | （具体的に） |
| 3 緊急時通報システム | 9 シルバー人材センターのサービス |
| 4 訪問理容サービス | （具体的に） |
| 5 つながり安心ネットワーク事業（見守りタグ） | 10 ボランティア活動 |
| 6 あんしんサポートねっと | （具体的に） |
| 7 成年後見制度 | 11 その他 |

問7-1 上記の他に、介護保険及び介護予防・日常生活総合支援事業以外の高齢者向けサービスで、どのようなサービスがあればよいと思いますか。

問8 地域包括支援センターとの連携について満足できていますか。（1つに〇）

- | | |
|------------|-------------------|
| 1 満足している | 4 不満 |
| 2 やや満足している | 5 連携をとる必要性を感じていない |
| 3 やや不満 | 6 その他 |

問8-1 上記のその理由をご記入ください。

問9 あなたは、介護保険サービス事業所との連携はとれていますか。（1つに〇）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 連携がとれている | 3 あまり連携がとれていない |
| 2 おおむね連携がとれている | 4 連携がとれていない |

問10 あなたにとって、介護保険サービス事業所との連携における課題は何だと思われますか。（〇はいくつでも）

- | |
|-------------------------------------|
| 1 サービス提供票を作成・送付する業務に手間がかかること |
| 2 事業所・担当者からの情報提供が少ないこと |
| 3 事業所・担当者に照会しても、回答がなかなか得られないこと |
| 4 事業所・担当者と日程が合わず、サービス担当者会議が開催できないこと |
| 5 ITの利活用ができていない |
| 6 その他（ |
| 7 特になし |

問11 あなたからみて、医療機関との連携はとれていますか。（1つに○）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 連携がとれている | 3 あまり連携がとれていない |
| 2 おおむね連携がとれている | 4 連携がとれていない |

問12 医療機関との連携で困ることがあれば教えてください。（○はいくつでも）

- | | |
|--|----------------------|
| 1 医師との連絡が取りにくい | 6 医療側から一方的で意見が考慮されない |
| 2 専門用語が多く理解が困難 | 7 サービス担当者会議の調整が難しい |
| 3 退院までの準備期間が短い | 8 入院・退院に関する連絡が取りにくい |
| 4 医療機関の情報が得にくい | 9 書類を頼んでも対応が遅い、嫌がられる |
| 5 介護保険申請時期のタイミング | 10 個人情報保護で情報が得にくい |
| <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <div style="border-left: 1px solid black; height: 20px; width: 10px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-left: 1px solid black; height: 20px; width: 10px;"></div> </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div>1 遅い</div> <div>2 早い</div> </div> </div> | 11 その他（ ） |
| | 12 困ったことがない |

問13 あなたが担当する利用者について、ケアプラン作成などで何か問題が生じたことはありますか。それはどんなことですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1 利用者本人との調整（サービス拒否など） | 7 利用者本人や家族とサービス提供事業者とのトラブル |
| 2 利用者家族との調整（無関心など） | 8 利用者の病気（精神疾患、感染症など） |
| 3 サービス提供事業者との調整 | 9 主治医との連携 |
| 4 サービス提供事業者の不足 | 10 その他（ ） |
| 5 支給限度額との調整 | 11 特になし |
| 6 利用者負担額などの経済的問題 | |

問13-1 問題解決のために、どのように対処していますか。（○はいくつでも）

- | |
|----------------------------------|
| 1 事業所内の上司・同僚に相談して対処している |
| 2 他事業所のケアマネジャーなどに相談・依頼している |
| 3 地域包括支援センターに相談して対処している |
| 4 行政機関（市・埼玉県・国保連合会など）に相談して対処している |
| 5 特に相談などはせず、自分で対処している |
| 6 その他（ ） |

問14 あなたが担当している利用者について、在宅での生活が困難と思われる事例はありますか。（どちらかに○。なお、あるに○をつけた場合は（ ）にその件数（平成30年4月から平成31年3月まで）も記入して下さい。）

1 ある（ 件）	2 ない → （問15へ）
---	--

※1年より前の場合、件数は「0」としてください。

問14-1 それは、具体的にどのような理由ですか。（○はいくつでも）

- 1 限度額内の在宅サービス利用だけでは、時間や回数などが不足する
- 2 家族の介護放棄や虐待など、家庭環境に問題がある
- 3 徘徊などの問題行動がある認知症高齢者である
- 4 日中独居や育児などで、家族の介護が不十分である
- 5 単身高齢者や高齢者のみ世帯で、家族の援助が見込めない
- 6 家族の介護疲れなどで、生活の継続が困難である
- 7 施設入所を考えているが入所ができない

入所できない理由

1 施設の空き待ち	2 経済的問題
3 利用者本人の拒否	
4 その他（ ）	

8 その他（ ）

問15 あなたが担当している（した）利用者の中で、虐待が疑われるような事例を経験したことはありますか。（どちらかに○。なお、あるに○をつけた場合は（ ）にその件数（平成30年4月から平成31年3月まで）も記入して下さい。）

1 ある（ 件）	2 ない → （問16へ）
---	--

※1年より前の場合、件数は「0」としてください。

問15-1 それはどのような内容ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------|--------------------------|
| 1 身体的な虐待 | 4 介護・世話の放棄・放任 |
| 2 心理的な虐待 | 5 その他 |
| 3 経済的な虐待 | （ ） |

問 15-2 その際、どのような対応をしましたか。(○はいくつでも)

- 1 サービス提供事業者等からの情報収集・事実確認に努めた
- 2 地域包括支援センターや市の介護保険担当などへ相談・通報した
- 3 虐待担当機関等と連携して訪問調査を実施した
- 4 介護サービスの利用をすすめた
- 5 虐待を行った人の気持ちの理解に努めた
- 6 虐待を行った人の相談に十分のった
- 7 虐待を行った人以外の親族へ理解を求めた
- 8 (一時的な) 分離をすすめた
- 9 虐待を行った人への説得を行った
- 10 専門家による相談をすすめた
- 11 介護教室や介護家族団体へ参加をすすめた
- 12 その他 ()
- 13 見守るしかなかった
- 14 特になにもしていない

問 15-3 高齢者への虐待の対応にあたり、どのような問題がありますか。(主なもの2つまでに○)

- 1 相談窓口がわからない
- 2 事実関係がわからない
- 3 虐待を行った人が虐待だと思っていない
- 4 家族間のことで立ち入りにくい
- 5 介護者の介護負担を解消する方法がない
- 6 虐待を受けている方も容認してしまっている
- 7 その他 ()

問16 認知症高齢者の介護に関して、今後どのようなことを進める必要があると思いますか。
(主なもの3つまでに○)

- 1 認知症についての理解促進
- 2 認知症予防の充実
- 3 認知症高齢者を抱える家族への支援
(具体的に)
- 4 認知症ケアの人材育成
- 5 成年後見など権利擁護事業
- 6 地域での見守り活動 (つながり安心ネットワーク事業「見守りタグ」含む)
- 7 認知症対応型通所介護サービス事業所の整備促進
- 8 認知症対応型共同生活介護施設 (グループホーム) の整備促進
- 9 その他 ()

問17 ケアマネジャーとして市に望むことはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1 最新・適切な制度等の情報の提供 | 5 介護予防事業の充実 |
| 2 給付管理の相談体制の充実 | 6 ボランティアの育成 |
| 3 介護サービス提供の相談体制の充実 | 7 その他 () |
| 4 処遇困難者への対応 | |

問18 これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(5つまでに〇)

- | |
|---|
| 1 寝たきりにならないよう、介護予防・日常生活支援総合事業による介護予防サービスの充実 |
| 2 地域全体で介護を支援する基盤づくり |
| 3 生きがいや交流の場となる拠点の充実 |
| 4 身近なところで相談などが行える相談窓口の充実 |
| 5 往診やかかりつけ医などの医療の充実 |
| 6 健康の増進、趣味や教養などのサービスの充実 |
| 7 ボランティアなど地域活動参加の促進や支援 |
| 8 高齢者向け住宅対策の推進 |
| 9 高齢者の就労対策の充実 |
| 10 健康診断・がん検診などの保健サービスの充実 |
| 11 健康講話・訪問指導・相談などの健康維持のためのサービスの充実 |
| 12 訪問介護や通所介護などの介護保険の居宅サービスの充実 |
| 13 介護老人福祉施設や介護老人保健施設などの介護保険施設の充実 |
| 14 保健・医療・福祉に関する情報提供や案内の充実 |
| 15 サービス利用者を保護する権利擁護などの取り組み |
| 16 成年後見制度など高齢者の権利擁護相談窓口の充実 |
| 17 交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり |
| 18 配食サービスなどの栄養改善や健康維持を支援するサービスの充実 |
| 19 その他 () |
| 20 特になし |

問19 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上で終わります。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

40 歳から 64 歳一般・要支援者調査票

【40歳から64歳一般・要支援者】

幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画
策定のためのアンケート調査

調査ご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
幸手市では、現在見直し作業を進めております「幸手市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料として、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きするため、高齢者福祉及び介護保険全般の調査を実施いたします。

この調査は、幸手市にお住まいの40歳から64歳の方（平成元年11月1日現在）の中から、無作為に1,000人を選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

なお、ご回答いただきました内容は、統計的に処理するもので、この調査目的以外に使用することはありません。また、秘密の保持には万全を尽くしますので、あなた様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年12月

幸手市長 木村 純夫

記入に際してのお願い

1. 調査の対象者

40歳から64歳までの市民で、無作為に抽出された方（令和元年11月1日現在）

2. 調査の方法

(1) 回答にあたっては、あて名のご本人にお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。

(2) 質問の内容に従い、あてはまる番号に○をつけてください。（または具体的に記入）

3. プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。

調査票記入後は、切り離さずに3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、

令和2年1月6日(月)までに 投函してください。（切手はいりません）

問合せ先 幸手市役所 介護福祉課

電話 0480(42)8444 （直通）

最初に、あなた(あて名の方)やご家族のことについておたずねします

問1 あなたの性別をおたずねします。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 40歳～44歳 | 3 50歳～54歳 | 5 60歳～64歳 |
| 2 45歳～49歳 | 4 55歳～59歳 | |

問3 家族構成をお教えてください。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 1人暮らし | 4 息子・娘との2世帯 |
| 2 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) | 5 その他 |
| 3 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) | |

問4 お住まいは、次のどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------------|
| 1 持家(一戸建て) | 4 民間賃貸住宅(一戸建て) |
| 2 持家(集合住宅) | 5 民間賃貸住宅(集合住宅) |
| 3 公営賃貸住宅 | 6 その他 |

健康や日常生活についておたずねします

問5 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 ない | 11 外傷(転倒・骨折等) |
| 2 高血圧 | 12 がん(悪性新生物) |
| 3 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 13 血液・免疫の病気 |
| 4 心臓病 | 14 うつ病 |
| 5 糖尿病 | 15 認知症(アルツハイマー病等) |
| 6 高脂血症(脂質異常) | 16 パーキンソン病 |
| 7 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) | 17 目の病気 |
| 8 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 18 耳の病気 |
| 9 腎臓・前立腺の病気 | 19 その他() |
| 10 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) | |

問6 あなたは、ふだんから治療を受けたり、日常の健康について相談・指導を受けたりする「かかりつけ医」がいますか。(1つに○)

1 いる

2 いない

→(問6で「1 いる」とお答えの方のみ)

問6-1 通院の状況はどのくらいですか。(1つに○)

1 週1回以上

3 月1回程度

5 3ヶ月に1回程度

2 月2～3回

4 2ヶ月に1回程度

問7 あなたは、健康についてふだんどのようなことに気を使っていますか。(○はいくつでも)

1 食事に気をつけている

6 特に気を使っていない

2 運動をしている

7 タバコを吸わない、本数を減らすようにしている

3 休養や十分な睡眠をとっている

4 ストレスをためないようにしている

8 その他(具体的に:)

5 趣味を持つなど色々なことに興味をもち、常に頭を使うように心がけている

問8 あなたは、お住まいの地域のどのような「情報」を知りたいですか。(3つまでに○)

1 ボランティア団体の情報

5 医療・健康に関する情報

2 学習会・情報交換会・講演会の情報

6 いろいろな悩みの相談先の情報

3 趣味などのサークル活動の情報

7 介護に関する情報

4 気軽に行ってくつろげる交流の場の情報

8 福祉に関する情報

9 その他(具体的に:)

問9 あなたは、平日の昼間どのようにお過ごしですか。(3つまでに○)

1 自宅や外で仕事をしている

7 運動をするなどできるだけ体を動かしている

2 各種の団体の活動をしている

8 特に何もしていない

3 趣味の活動をしている

4 親族を介護している

9 病気や障がいがあるため、ふとんやベッドの上で過ごしている

5 テレビやインターネットを見ている

10 その他(具体的に:)

6 本を読んでいる

問 12 あなたはロコモティブシンドローム（運動器症候群）という言葉やその意味を知っていますか。（下記説明）（1つに○）

※ロコモティブシンドローム

骨、関節、筋肉など体を支え動かす役割の器官（運動器）の障害のために移動能力の低下をきたして、要介護になっていたり、要介護になる危険の高い状態

- 1 言葉も内容もよく知っている
- 2 言葉は知っているが、内容はある程度しか知らない
- 3 言葉は知っているが、内容は全く知らない
- 4 言葉は知らないが、内容はよく知っている
- 5 言葉は知らないが、内容はある程度知っている
- 6 言葉も内容も全く知らない

（問12で「1」から「5」とお答えの方のみ）

問12-1 あなたはロコモティブシンドロームの予防や改善のために、適切な運動を行うなど生活習慣の改善を実践していますか。（1つに○）

- 1 実践している
- 2 時々気を付けているが、継続的ではない
- 3 現在はしていないが、近いうちにしようと思う
- 4 現在していないし、しようとも思わない
- 5 しようとは思うが、何をしたらよいかわからない

問13 あなたはフレイル（虚弱）という言葉やその意味を知っていますか。（下記説明）
（1つに○）

※フレイル

加齢に伴い、筋力や心身の活力（食欲・認知機能・活動量など）が全体的に低下した状態

- 1 言葉も内容もよく知っている
- 2 言葉は知っているが、内容はある程度しか知らない
- 3 言葉は知っているが、内容は全く知らない
- 4 言葉は知らないが、内容はよく知っている
- 5 言葉は知らないが、内容はある程度知っている
- 6 言葉も内容も全く知らない

（問13で「1」から「5」とお答えの方のみ）

問13-1 あなたはフレイルの予防や改善のために、適切な運動を行うなど生活習慣の改善を実践していますか。（1つに○）

- 1 実践している
- 2 時々気を付けているが、継続的ではない
- 3 現在はしていないが、近いうちにしようと思う
- 4 現在していないし、しようとも思わない
- 5 しようとは思うが、何をしたらよいかわからない

介護保険制度についておたずねします

問14 あなたは、介護保険制度について次のことをご存知ですか。

（1か2に各1つずつ○）

	知っている	知らない
ア 40歳以上の方は介護保険料を負担する	1	2
イ 介護保険料は所得等に応じて決められる	1	2
ウ サービスを受けるためには申請して要介護（要支援）認定を受ける	1	2
エ 要介護度に応じてサービス支給限度額が定められている	1	2
オ 介護サービスを受ける際には費用の1割（又は2割、3割）を利用料として自己負担する	1	2

問15 現在のあなたの介護保険料についてどのように感じていますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 負担に感じない | 4 やや負担に感じる |
| 2 あまり負担に感じない | 5 非常に負担に感じる |
| 3 妥当である | 6 わからない |

問16 介護保険制度では、施設サービスの利用者が多いほど、また、利用者1人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。保険料と介護保険サービスについてあなたはどのようにお考えですか。(1つに○)

- 1 入所施設やサービスの量が充実するなら、保険料が高くなってもよい
- 2 サービスの量も保険料も現状のままでよい
- 3 サービスの量を減らしても、保険料は安い方がよい
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問17 高齢者の介護をしているか、していたことがありますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

→(問17で「1 はい」とお答えの方のみ)

問17-1 どのような介護ですか。(1つに○)

- 1 自宅で、家族だけの介護
- 2 自宅で、家族による介護のほか、訪問介護や通所介護などの在宅介護サービスを受けての介護
- 3 高齢者宅に通って、家族だけの介護
- 4 高齢者宅に通って、家族による介護のほか、訪問介護や通所介護などの在宅介護サービスを受けての介護
- 5 老人ホーム(介護老人福祉施設、介護付き有料老人ホームなど)や介護老人保健施設などの施設への入所
- 6 その他(具体的に)

介護希望についておたずねします

問18 あなた自身に介護が必要になった場合の希望をおたずねします。

- 1 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 4 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けたい
- 5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
- 6 医療機関に入院して介護を受けたい
- 7 その他 ()

問 19 上記について、あなたの両親や配偶者など家族に介護が必要になった場合の希望をおたずねします。

- | |
|--|
| 1 自宅で家族中心に介護を受けさせたい |
| 2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい |
| 3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい |
| 4 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けさせたい |
| 5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けさせたい |
| 6 医療機関に入院して介護を受けさせたい |
| 7 両親や配偶者はいない |
| 8 その他 () |

問 20 あなたは寝たきりの状態となった場合、自宅での生活を続けたいですか（1つに○）

- | | |
|------------|----------|
| 1 続けたい | 3 続けられない |
| 2 できれば続けたい | 4 わからない |

問 21 あなたは終末期の生活の場について、どこを希望しますか。（1つに○）

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1 自宅（子どもや兄弟等の家を含む） | 3 介護施設（特別養護老人ホームや、有料老人ホームなど） |
| 2 医療機関 | 4 わからない |

問 22 介護や医療が必要になっても、自宅で暮らし続けるために、あなたが特に重要だと思うものは何ですか。（あてはまるもの3つに○）

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1 介護してくれる家族等 | 7 見守りや手助けをしてくれる人 |
| 2 安心して住み続けられる住まい | 8 食事や日用品などの宅配サービス |
| 3 往診してくれる医療機関 | 9 安否状態を誰かに知らせてくれる仕組み |
| 4 いつでも訪問して身の回りの世話をしてくれるサービス | 10 介護者の負担を軽くする仕組み |
| 5 必要な時に宿泊できるサービス | 11 その他 () |
| 6 気軽に立ち寄って話や相談ができる場所 | 12 特にない |

市の保健福祉サービスについておたずねします

問 23 次のうち、あなたが予防したいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 歩けなくなってしまうこと | 6 外出するのがおっくうになってしまうこと |
| 2 体の筋力が全般的に弱くなってしまうこと | 7 うつ状態になってしまうこと |
| 3 膝痛・腰痛になること | 8 その他 () |
| 4 認知症になること | 9 特に予防したいものはない |
| 5 きちんと食事がとれなくなってしまうこと | |

問 24 市では、おおむね上記の問 24 に対応した介護予防プログラムの提供やサポートを行っていますが、参加してみたいと思いますか。(1つに〇)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 既に参加している | 4 あまり参加する気にならない |
| 2 ぜひ参加したい | 5 参加する気はない |
| 3 機会があれば参加してみたい | |

問 25 高齢者の総合的な相談窓口として地域包括支援センターが設置されていますが、ご存知ですか。(1つに〇)

※地域包括支援センターは、市町村や地域の医療機関、サービス提供事業者などと協力しながら地域の高齢者のさまざまな相談に対応するところです。

- | | |
|--------------------------|----------|
| 1 知っていた | 3 知らなかった |
| 2 聞いたことはあるが何をしているか知らなかった | |

問 26 あなたは、市で実施している保健サービスや福祉サービスなどに関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 市の窓口 | 7 民生委員 |
| 2 地域包括支援センター | 8 市の広報、ホームページなど |
| 3 介護サービス事業提供者 | 9 新聞、テレビ、インターネットなど |
| 4 主治医、医療機関 | 10 その他 () |
| 5 在宅医療連携拠点「菜のはな」 | 11 情報が得られない |
| 6 家族、親戚、知人 | |

問 27 これからの高齢者福祉施策で、主に力を入れてほしいと思うものはどれですか。
(5つまでに○)

- 1 寝たきりにならないよう、介護予防サービスの充実
- 2 地域全体で介護を支援する基盤づくり
- 3 生きがいや交流の場となる拠点の充実
- 4 身近なところで相談などが行える相談窓口の充実
- 5 往診やかかりつけ医などの医療の充実
- 6 健康の増進、趣味や教養などのサービスの充実
- 7 ボランティアなど地域活動参加の促進や支援
- 8 高齢者向け住宅対策の推進
- 9 高齢者の就労対策の充実
- 10 健康診断・がん検診などの保健サービスの充実
- 11 健康講話・訪問指導・相談などの健康維持のためのサービスの充実
- 12 訪問介護や通所介護などの介護保険の居宅サービスの充実
- 13 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）や介護老人保健施設などの介護保険施設の充実
- 14 保健・医療・福祉に関する情報提供や案内の充実
- 15 サービス利用者を保護する権利擁護などの取り組み
- 16 成年後見制度などの高齢者の権利擁護相談窓口の充実
- 17 交通手段の整備など高齢者が外出しやすいまちづくり
- 18 配食サービスなどの栄養改善や健康維持を支援するサービスの充実
- 19 その他（具体的に：)
- 20 特にない

問 28 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

[illegible]

質問は以上で終わりです。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

幸手市
高齢者福祉計画・介護保険事業計画
策定のためのアンケート調査
報告書

発 行／令和２年３月 幸手市
編 集／健康福祉部 介護福祉課
〒340-0152 埼玉県幸手市天神島 1030-1
電 話 0480-42-8444
F A X 0480-43-5600
